

# 第1章 プロジェクトの背景・経緯

## 1-1 当該セクターの現状と課題

### 1-1-1 現状と課題

#### (1) 教育制度

ネパールの学校教育は1993年以降、5年間の初等教育(Grade1-5)に合計7年間の中等教育が続き、高等教育に進む制度となっている。中等教育については、3年間の前期中等教育(Grade6-8)、2年間の中期中等教育(Grade9-10)、2年間の後期中等教育(Grade11-12)から成っている。また、高等教育機関としては、総合大学として国立のトリブバン大学、マヘンドラ・サンスクリット大学の他、私立のカトマンズ大学、プルバンチャル大学、ポカラ大学等が存在する。

初等教育の学校数は2000年現在、25,927校であり、在籍者数は3,623,150人(内女子1,597,570人)、総就学率は119.8%(内女子108.4%)、純就学率は80.4%(内女子74.6%)となっている。また、前期中等教育及び中期中等教育を行っている学校数はそれぞれ7,289校、4,350校であり、総就学率はそれぞれ58.3%、37.1%となっている。

ネパールでは、初等教育段階から学年末に進級のための修了時試験が実施されており、中期中等教育の10学年修了時には、初等教育教員になるための必要資格でもある中等教育修了資格(School Leaving Certificate: SLC)を得るための試験が行われることになっている。このように小学校入学時から自動進級システムが採られていないため、特に第1学年の留年率(43.0%)、及び中途退学率(14.5%)が非常に高いことが問題であると認識されている。

表 1 ネパールの教育制度

年齢	学年	教育制度	
25	20	高等教育 (大学・修士/博士課程)	
24	19		
23	18		
22	17		
21	16		
20	15	高等教育 (大学・学士課程)	
19	14		
18	13		
17	12	後期中等教育 (10+2)	職業技術訓練校
16	11		
15	10	中期中等教育 (高等学校)	全国 SLC 試験
14	9		
13	8	前期中等教育 (中学校)	郡統一試験
12	7		
11	6		
10	5	初等教育 (小学校)	郡統一試験
9	4		
8	3		
7	2		
6	1		
5	就学前	幼稚園・就学前教育	
4			
3		保育園・就学前教育	

## (2) 教育行政

ネパールの教育行政について、中央では教育スポーツ省(MOES)が、地方では郡教育事務所(DEO)が主管している。

MOES の実施機関としては、学校教育全般を担当する教育局(DOE)、カリキュラム・教科書開発を担当するカリキュラム開発センター(CDC)、初等教育教員の訓練などを担当する国立教育開発センター(NCED)、ラジオ等による遠隔教育を実施している遠隔地教育センター(DEC)、識字教育等を実施しているノンフォーマル教育センター(NFEC)、中等教育教員研修などを担当する中等教育開発センター(SEDEC)等が置かれている。

これらの実施機関の中で、本計画のカウンターパートである教育局内には、初中等教育に関する教育計画や学校施設の管理・運営などを担当する部局の他、初等教育部、中等教育部が置かれている。

現在実施中の第 2 次基礎初等教育プログラム(BPEP-II)に関しては、DOE が BPEP-II の計画策定、予算管理を担当しているため、BPEP-II の活動を分担している CDC、NCED、DEC などは計画策定の段階で DOE と協

議する必要があるが、報告は **MOES** に対してなされるという構造になっており、これら各機関間の調整が課題となっている。**DOE** 内部では、現在進められている地方分権化の動きに対応する等、教育セクター全体の動きの中でより効率的な教育行政を行うための組織改革が計画されており、例えば初等教育部と中等教育部の統合などが検討されている。

地方では、5つの開発区に地域教育局(**RED**)が置かれているが、その下にある75郡の郡教育事務所(**DEO**)が教員や校長の任命、郡教育計画の策定、予算配分の決定など地方の学校行政について最も重要な役割を担っている。

**DEO** には、郡教育事務所長以下、初等教育及び中等教育に関する学校事務を担当する事務官(**Section Officer**)や、授業内容の視察、短期研修の実施などを通して教育の質の向上を担当するリソースパーソン(**RP**)及び監督官(**Supervisor**)、学校施設の計画や維持管理を担当する技師(**Engineer**)及び監督員(**Overseers**)、財政管理を行う会計士などが置かれている。しかし **DEO** に権限が集中する従来のシステムでは学校教育の向上が進まないという認識から、教育行政の地方分権化、すなわち学校管理運営について最も直接的な利益代表者である保護者を中心とした学校管理委員会(**School Management Committee : SMC**)及び村落教育委員会(**Village Education Committee : VEC**)に対する権限の移譲が進められようとしている。

### (3) 就学状況

ネパールでは、ラナ時代が終わりを告げた1951年に教育省が設置され、近代教育が開始されることになった。1951年には初等教育の就学率は1%に満たなかったと考えられているが、その後教育法の制定、国家教育制度計画の制定などの改革が行われ、一般の人々の教育機会は急速に拡大した。1980年代以降は、セティ農村開発教育プロジェクトや初等教育プロジェクト等、ドナーの支援を受けた基礎教育拡充のための小規模な取り組みが行われるようになり、その後1990年代に入って、より総合的に基礎初等教育プロジェクト(**BPEP-I**)及び第2次基礎初等教育プログラム(**BPEP-II**)として実施されることになった。これらの取り組みを通じて、学校数、就学者数は大幅に増加し、2000年には純就学率が80.4%、教員あたり生徒数が37人と就学状況の改善が見られる。

表 2 ネパール基礎初等教育就学状況の推移

指標	1995年	2000年
学校数	21,473	25,927
就学者数	3,262,050	3,623,150
総就学率(全体)	114.1%	119.8%
総就学率(女子)	94.2%	108.4%
純就学率(全体)	67.5%	80.4%
純就学率(女子)	55.6%	74.6%
教員あたり生徒数	39	37

出典：(ネパール国プロジェクト形成調査報告書)

MOES、School level Educational Statistics of Nepal 2000(2057)より作成

しかしながら、男子児童の純就学率が86.0%に達しているにもかかわらず、女子児童の純就学率は74.6%に留まっている他、都市部に比して辺境地域の就学率が低く留まっている傾向が見られ、男女間格差及び地域間格差の是正が課題として残っている。ネパール全体及び調査対象19郡における初等教育就学状況に関連する教育指標は、以下の通りとなっている。

表 3 19郡における教育指標 (2000年)

	調査対象郡	総就学率		純就学率		第1学年 留年率	第1学年 中退率	初等教育 修了率
		(全体)	(女子)	(全体)	(女子)			
1	バラ	91.0	64.5	71.8	50.6	53.1	6.6	55.0
2	バルディヤ	118.1	103.8	86.4	77.6	42.5	10.3	59.0
3	ダデルドゥラ	135.1	125.1	93.3	92.4	40.2	12.2	70.1
4	ダディン	150.0	141.1	92.6	94.3	44.7	18.4	36.8
5	マクワンプール	118.7	105.3	88.1	81.1	53.3	4.1	57.9
6	シンドウリ	134.4	110.5	88.4	85.9	47.5	12.5	39.4
7	シンドウバルチョック	139.9	125.1	93.4	95.0	35.1	24.2	34.9
8	バクタプール	127.2	127.2	88.2	87.9	23.5	20.7	60.9
9	ドラカ	168.3	149.8	88.4	94.4	43.6	13.0	51.4
10	カトマンドゥ	115.0	118.2	85.9	87.6	17.7	11.1	87.9
11	カヴレパランチョーク	144.5	137.5	93.4	94.4	45.5	15.1	43.4
12	ラリトプール	122.6	120.7	92.8	91.2	21.6	21.1	57.0
13	シャンジャ	154.4	163.9	89.2	86.0	29.9	22.2	50.1
14	サプタリ	79.4	60.1	68.5	54.2	46.4	4.3	51.3
15	ダン	114.6	101.3	82.6	73.5	33.2	14.5	50.8
16	ゴルカ	174.8	176.0	84.6	83.5	45.4	13.4	62.7
17	カピルバストゥ	90.9	68.0	72.9	55.0	41.2	6.9	57.5
18	カイラリ	89.6	78.6	62.0	54.5	29.2	9.0	75.8
19	ヌワコット	145.3	135.2	92.8	95.2	41.3	19.7	50.7
	全国平均	119.8	108.4	80.4	74.6	43.0	14.5	54.6

出典：MOES、School Level Educational Statistics of Nepal 2000(2057)、

及び、MOES、EMIS Thematic Presentation より作成

調査対象 19 郡中、バラ、サブタリ、カピルバストゥ、カイラリの 4 郡は総就学率が 100%に達しておらず、純就学率についても全国平均に比してかなり低い水準にとどまっており、就学率の向上は差し迫った課題となっている。上記 4 郡とは反対に、総就学率が 150%以上を記録しているドラカ、シャンジャ、ゴルカ、ダディンはじめ、多くの郡の総就学率が 100%を上回っている状況、すなわち標準就学年齢以外の多くの生徒が小学校で学んでいる状況にあり、これらの郡についても教育内部効率を上げて総就学率を 100%に近づけるための対策が必要とされている。また、純就学率が全国平均より高いシンドウパルチョック、バクタプール、ラリトプール、ヌワコット等の郡についても、第 1 学年での中途退学率が 20%前後と、それ自体かなり高い 14.5%という全国平均よりさらに悪い数値を示しており、その改善をもたらさうような対策が早急に求められている状況である。

#### (4) 教員の状況

ネパールにおける初等教育教員としての必要条件は、SLC(中等教育終了資格 ; School Leaving Certificate)及び 10 ヶ月の研修終了である。このうち SLC 資格については、2000 年現在ほとんどの初等教育教員が取得しているものの、その後の研修に関しては、依然として約半数の教員が受講しておらず、教授法などを習得しないまま教壇に立っているなど、教員の質には問題が多い。

教員の質の改善については、ADB などの支援を受けて 1993 年に設立された国立教育開発センター(NCED)のもと、現職教員研修を実施するための初等教育教員訓練センター(PTTC)が全国に 9 箇所設立され、10 ヶ月間研修の第 1 及び第 4 サイクル(合計 5 ヶ月間)の実施を担当している。(なお、残りの第 2 及び第 3 サイクルについては遠隔地教育センター(DEC)が担当し、遠隔教育によって実施されている)。PTTC では、これら現職教員研修以外に、学校長に対する研修、Master Trainer 育成のための研修、私立の教員養成校の教育内容に対するモニタリング等も実施しており、初等教育教員の能力向上に関わる中核的な役割を果たしている。加えて、DEO 及び DEO 傘下のリソースセンター(RC)も、管轄下の学校の現職教員の能力向上を目的とした短期プログラム、例えば小学校における英語の必修科目化に伴う研修等を実施している。また RC に所属するリソースパーソン(RP)は、定期的に学校を巡回し授業内容を観察して、問題があれば教員を RC に招いて個人的な指導を行っている。

表 4 調査対象 19 郡における教員関連指標 (2000 年)

	調査対象郡	教員数	女性教員数	生徒数	生徒数/教員	学校数	女性教員数/学校
1	バラ	1,126	196	64,840	57.6	307	0.6
2	バルディヤ	1,083	244	65,166	60.2	243	1.0
3	ダデルドゥラ	711	105	23,512	33.1	219	0.5
4	ダディン	1,565	302	64,824	41.4	488	0.6
5	マクワンプル	1,485	309	63,211	42.6	396	0.8
6	シンドウリ	1,097	172	50,879	46.4	506	0.3
7	シンドウパルチョック	1,347	196	53,881	40.0	471	0.4
8	バクタプール	1,184	556	32,062	27.0	253	2.2
9	ドラカ	1,099	194	45,158	41.1	351	0.6
10	カトマンドゥ	4,205	2,677	117,197	27.9	1,014	2.6
11	カブレパランチョーク	1,872	413	71,646	38.8	580	0.7
12	ラリトプール	1,672	892	44,282	26.5	335	2.7
13	シャンジャ	2,371	702	70,599	29.8	568	1.2
14	サプタリ	1,234	193	62,489	50.6	284	0.7
15	ダン	1,716	409	72,603	42.3	379	1.1
16	ゴルカ	1,823	390	65,937	36.2	479	0.8
17	カピルバストゥ	1,379	333	58,705	42.6	336	1.0
18	カイラリ	1,680	415	75,675	45.0	385	1.1
19	ヌワコット	1,341	206	57,126	42.6	481	0.4
	全国	97,879	24,770	3,623,150	37.0	26,036	1.0

出典：MOES、School Level Educational Statistics of Nepal 2000(2057)より作成

教員の質以外の問題としては、地域による教員数の偏在と、女性教員の割合が少ないということが挙げられる。

現在の全国平均の教員対生徒比率は **1 : 37** であり、標準の教員対生徒比率(タライで **1 : 50**、ヒルで **1 : 45**、山岳で **1 : 40**)に近い数値となっていることから、問題がないようにも見える。しかし **BPEP-II** のプログラム実施計画(PIP)は、教員数については **1998** 年のレベル **83,000** 人で維持すると計画しており、退職その他による空席が生じない限り正規教員の補充はなされないことになっている。このことと、地域による人口・児童数の偏在が相俟って、**1** 教員が百数十人の生徒を抱えている学校もあれば、数名の生徒が学んでいるだけの学校もあり、正規教員が不足している学校では、コミュニティや保護者が資金を提供して臨時教員を雇用している状況となっている。この問題に対して、**MOES** では教員数の増加ではなく現職教員の再配置(**Redeployment**)によって対処しようと考えているものの、児童数の偏在等の現状を考慮したとき、実施には相当の困難が予想される。

また **BPEP-II** では、女子の就学促進のための施策の一環として女性教員の雇用の促進が挙げられ、各学校に最低 **1** 名の女性教員を配置し、教員全体に占める女性比率を **30%**にまで引き上げることが計画されている。**2000** 年現在、初等教育教員全体に占める女性の比率は **25.3%**であり、前期中等教育の **12.0%**、中期中等教育の **7.6%**に比べて高い。しかし以下の表に見られるように、地域間の格差が大きく、特に就学者に占める女子の割合が低い地域に女性教員が少ない状況であり、早急な対策が求められている状況である。

表 5 学校あたり女性教員数(2000年)

全国	東部	中央部	西部	中西部	極西部
1.0	0.9	1.1	1.2	0.6	0.6

出典：MOES、School Level Educational Statistics of Nepal 2000(2000)

(5) 教育内容

初等教育における現行のカリキュラムは以下のようになっている。

表 6 初等教育における週当たり教科別時間配分及び修了時試験配点

科目名	1 学年		2 学年		3 学年		4 学年		5 学年	
	時間数	配点	時間数	配点	時間数	配点	時間数	配点	時間数	配点
ネパール語	10	150	10	150	10	150	8	100	8	100
算数	8	150	8	150	8	150	6	100	6	100
英語	—	—	—	—	—	—	5	100	5	100
社会・環境・保健	6	100	6	100	6	100	—	—	—	—
体育	4	50	4	50	4	50	3	50	3	50
図工・美術	3	50	3	50	3	50	3	50	3	50
環境・理科・保健	—	—	—	—	—	—	6	100	6	100
社会	—	—	—	—	—	—	5	100	5	100
選択科目(語学他)	3	100	3	100	3	100	3	100	3	100
合計	34	600	34	600	34	600	39	700	39	700

出典：MOES、Curriculum of Primary Education 2049 Class 1 to 5

上記カリキュラムは、1992年改訂されたものであり、当該カリキュラムに従って教科書も改訂が行われ、各学校に配布され使用されている。カリキュラム(Curriculum of Primary Education 2049)には、初等教育の目的や各学年の各科目毎の学習内容とともに、教授法(Teaching Method)、評価法(Evaluation)などの項目も含まれており、各学校に配布され教員用のマニュアルとしても使用されることになっている。

しかしながら、BPEP-IIでは現行のカリキュラムには改善すべき点が多いと捉えており、カリキュラム及び生徒評価方法の刷新を進めている。新しいカリキュラムは、グループワークや問題解決学習を取り入れて、より児童の活動を中心としたものを目指しており、2006/07年度から実施される計画となっている。その際には教科書も同時に改定される。今後の予定としては、2003/04年度にカリキュラム試案を完成させ、翌年度に地方の学校などで試行することによりフィードバックを得て、2005/06年度には、カリキュラム、教科書ともに最終の仕上げを行うことになっている。なお、改訂カリキュラムの教員への周知徹底については、実施前に5日間の短期研修プログラムを実施することになっている。

カリキュラム改訂と並行して、生徒の成績評価に関する改革も進行中である。これは、従来の試験による評価から、自動進級制度(1年生から3年生まで)と継続的評価(Continuous Assessment : CAS)を導入しようとするものであり、現在カリキュラム開発センター(CDC)により5日間の短期教員研修がパイロット郡において実施され

ている。但し、CDC としては、教員研修は本来 NCED の所管事項であり、今後は NCED の実施する研修の中に組み込んで欲しいと考えているものの、CDC と NCED 間の調整がスムーズに行っていないこともあり、今後どのような形で行われていくか不透明な状況である。

初等教育用教科書については、男女を問わず無償で児童に配布されることになっている。反面、ノート等文具類については各自で調達しなければならず、家計に対して大きな負担となっていることから、今後の方向性として、特定の教科については教科書ではなくワークブック(教科書とノートブックを一体化したもの)を配布するようにしたほうが良いのではないかという検討がなされている。また、教室で使用する教材の不足に加えて教員が教科書を持っていない場合もあり、この問題を認識している UNICEF 等の援助機関は、小規模であるが教員に対して教科書などの教材を配布する支援を実施している。

#### (6) 中等教育サブセクターの動向

1993 年以降、3-2-2 制となった中等教育サブセクターの、2000 年現在における基礎的な教育指標は以下の通りとなっている。

表 7 中等教育における指標 (2000 年)

	前期中等教育 (6~8 学年)	中期中等教育 (9,10 学年)	(初等教育) (1~5 学年)
総就学率			
全体	58.3	37.1	119.8
女子	49.1	29.8	108.4
男子	67.4	44.4	130.6
純就学率			
全体	33.3	20.0	80.4
女子	27.9	16.0	74.6
男子	38.6	24.1	86.0
教員あたり生徒数	37.7	19.1	37.0
学校あたり女性教員数	0.4	0.3	1.0
私立学校の割合(%)	20.5	24.9	11.2

出典：MOES、School Level Educational Statistics of Nepal 2000(2000)

上記によると、前期中等教育の純就学率が 33.3%、中期中等教育のそれが 20.0%となっており、初等教育の純就学率が 80.4%となってきたにもかかわらず、依然として低いレベルにとどまっていることが分かる。なかでも、女子生徒の就学率は総就学率、純就学率とも男子学生に比してかなり低い水準にとどまっており、学校あたり女性教員数の低さとともに、中等教育における男女格差の問題を浮き彫りにしている。今後、初等教育への



アクセスの拡充とともに初等教育修了者が増加することが見込まれるが、それに伴って中等教育に対する需要も一段と拡大することが予想され、供給側は早急な対応策を講じる必要があるものと考えられる。また、全学校数に占める私立学校の割合に示されているように、現在中等教育のかなりの部分が私立学校によって賄われているが、教育の質の確保をどのように進めていくかについても今後の課題となっている。

中等教育に対するドナーの協力については、**ADB** 及び英国国際開発省(**DFID**)の支援によって実施された中等教育開発計画(**Secondary Education Development Project: SEDP**、~2001年)がある。**SEDP**の目的は、中等教育の質及び効率性を高めることによる、中堅レベルの人材育成と高等教育に向かう高度な人材の育成であり、カリキュラム・教科書開発、教員研修、評価・試験制度の改善、教育計画や教育管理機能の強化などをコンポーネントとしていた。中等教育教員の研修は、**1998**年に設立された中等教育開発センター(**Secondary Education Development Centre: SEDEC**)、及び全国に**25**存在する中等教育開発ユニット(**Secondary Education Development Unit: SEDU**)によって実施されており、**2000**年までに、約**15,000**人の中等教育教員、及び約**2,200**人の中等学校長が何らかの研修を受講している。

**SEDP**は**2001**年に終了したが、**SEDP**の後継プログラムとして、中等教育支援計画(**Secondary Education Support Program: SESP**~2007年)が用意されている。**SESP**は**ADB**とデンマークの支援により実施され、**2007**年までに前期中等教育の総就学率を**65%**に、また中期中等教育の総就学率を**55%**に引き上げることなどを目標としている。目標達成のための戦略としては、①公立学校の中等教育の質の改善、②女性や貧困層の生徒など社会的弱者に対する公立の中等教育への機会拡大、及び③学校改善プロセスをより推進するための、中央、地方政府、及びコミュニティの能力向上、を打ち出している。また、プログラムのコンポーネントとしては、①学校施設建設などによる教育環境の改善、②学校管理委員会(**SMC**)による学校改善計画(**SIP**)の策定・実施支援などを通じた組織管理能力の強化、③教員研修、④カリキュラム開発と評価制度の改善等がある。**SESP**では、**10**郡においてそれぞれ**15**校の学校建設(計**150**校)がなされることになっており、対象郡、及び対象校の選定は貧困削減という第**10**次**5**カ年計画の趣旨に沿った形で行われるが、山岳**4**郡、ヒル**4**郡、タライ**2**郡という内訳になる予定である。学校の建設や運営管理能力の都合上、毎年**2**郡程度を選定して学校建設を実施する予定であるが、現地調査時点では、既に西部のドティ郡とフムラ郡が選定されていた。また建設される学校は、中等教育に限定せず、第**1**学年から第**10**学年まで含んでおり、教室に加えて、図書室、理科実験室なども建設されることになっている。

## 1-1-2 開発計画

### (1) 上位計画：第10次5ヵ年計画／貧困削減戦略書(PRSP) (2002年~2007年)

第10次5ヵ年計画の目標は、貧困地域ないし社会的弱者層を開発プログラムの中心に据え、既存の不正を減少させることによりネパールにおける貧困レベルを可能な限り削減することである。これは、第9次5ヵ年計画期間中に実施された開発の努力にもかかわらず、貧困は依然として地方、特に中西部、極西部、及び山間部、また女性や被差別カースト等の社会的弱者層に根強くかつ広範囲に残っているという評価等を踏まえたものである。貧困削減の為の基本戦略としては、「裾野の広い経済成長」、「社会開発」、「最貧層、社会的弱者層に対する特別プログラム」、「グッド ガバナンス」の4つを挙げ、これらの戦略を実施するに際してのアプローチとして、①「中央政府の果たすべき役割の見直し」、②「NGO や CBO を含めた民間部門の活用」、③「地域住民による様々な活動への参加、管理運営の促進」、④「分権化プロセスの促進」の4項目を掲げている。具体的な数値目標としては、実質GDP成長率6.2%の達成や、人間開発指標(HDI)が第9次5ヵ年計画終了時の0.466から0.517に改善されること等が記されており、目標達成のための様々な分野でのプログラムが計画されているが、特に高い優先度が与えられたプログラムについては中期支出計画(Medium Term Expenditure Framework; MTEF)によって予算措置の確保がなされていることになっている (NPC/The Tenth Plan 2003、P.64~65)。

第10次5ヵ年計画の中で、教育セクターは貧困削減という目標達成にとって重要な分野であると捉えられている。他方、政府支出の多くの割合を占めているにもかかわらず、特に公立学校では中途退学率が高く、質が低い等、教育の内部効率性が低いことから、プログラムに優先度を付与し、コミュニティ等へ学校管理運営の権限委譲を推進する等、効率性を改善するための教育改革を求めている。このような背景の下、教育セクターの戦略目標として以下の6項目が挙げられている。

- ① 例外なく、全ての子どもたちに初等教育の機会を提供すること
- ② 女性や社会的弱者層支援を目的とした識字教育や職業訓練等の実施
- ③ 教員研修の義務化やカリキュラム改訂等による教育の質の向上
- ④ 人材育成の為にフォーマル、及びノンフォーマル技術職業教育の実施
- ⑤ 学校管理運営実施に向けたコミュニティの能力向上
- ⑥ 就学促進のための社会的弱者層児童に対する奨学金の給付

上記目標を受けた、第10次5カ年計画の教育セクターにおける具体的な達成目標は以下のようになっている。

- ・ 純就学率が **82%** から **90%** に改善される。
- ・ 就学前教育就学率が **21%** から **40%** に改善される。
- ・ 女子生徒の比率が、初等教育では **45%** が **47%** に、中等教育では **41%** が **45%** にそれぞれ改善される。
- ・ 女子生徒や被差別カースト生徒に対する奨学金の支給が大幅に増加する。
- ・ 研修受講済初等教育教員の比率が **52%** から **100%** に改善される。
- ・ 初等教育における女性教員の比率が **26%** から **30%** に改善される。
- ・ 成人識字率が **48%** から **70%** に改善される。
- ・ 女性の成人識字率が **34%** から **60%** に改善される。

教育セクターでは、これら上位計画の目標達成に向けて様々なプログラムが用意されているが、中でも初等教育機会の拡大、初等教育の質の改善に向けて重要なプログラムである **BPEP-II** には最も高い優先度が与えられている。

## (2) 教育開発計画：第2次基礎初等教育プログラム(BPEP-II) (1999~2004年)

### 1) BPEP-II の概要

**BPEP-II** は、カリキュラム・教科書開発、教員訓練、施設改善などにより基礎初等教育の量的、質的向上を図ろうと意図して行われた **BPEP-I** の後継プログラムとして、**1998** 年に開始されたものである。但し **BPEP-I** と異なり、**BPEP-II** には基礎初等教育における政策や制度改善などあらゆる取り組みが含まれており、プロジェクト実施のための別組織(**Project Implementation Unit; PIU**)が設けられず、常設の政府組織の枠内で、全国 **75** 郡を対象として計画・実施されている。

**BPEP-II** の予算総額は **42,695** 万 **US\$** であり、うち約 **25%** の **11,166** 万 **US\$** はコモンバスケット方式による **BPEP-II** 中核投資計画(**CIP**)により拠出されることになっている。**BPEP-II** の予算総額の内、**14,745** 万 **US\$** が開発予算として計上され、**BPEP-II** のプログラム実施に用いられることになっている。中でも学校施設整備には最も多額の **3,164** 万 **US\$** が支出されることになっている。(MOES/PIP 1999 P.51) なお、**2004** 年までの **BPEP-II** 期間中に達成すべき具体的な数値目標としては以下のように設定されている。

表 8 BPEP-II における数値目標

	1996 年		2004 年	
総就学率	合計	116%	合計	107%
	男子	135%	男子	114%
	女子	99%	女子	99%
純就学率	合計	69%	合計	90%
	男子	79%	男子	95%
	女子	58%	女子	84%
第 1 学年留年率		40%		15%
第 1 学年中退率		23%		6%
第 1 学年進級率		37%		79%

出典：MOES、PIP(1999 年)

BPEP-II のプログラムは、基礎初等教育全般に関わるコンポーネントから成っており、それらは大きく「初等教育へのアクセス拡大」、「初等教育の質的向上」、「教育行政運営実施能力改善」の 3 分野に分類することができる。1999 年に作成されたプログラム実施計画(PIP; Programme Implementation Plan)によると、各分野の具体的なコンポーネントは以下のようになっている。

表 9 PIP に示された BPEP-II のコンポーネント

分野	コンポーネント/サブコンポーネント
初等教育へのアクセス拡大	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学校施設整備</li> <li>2. 特別な配慮が必要な社会層に対する教育               <ol style="list-style-type: none"> <li>2.1 代替教育</li> <li>2.2 女子教育</li> <li>2.3 社会的弱者層に対する教育</li> <li>2.4 障害児教育</li> </ol> </li> <li>3. 就学前児童教育</li> <li>4. 地域社会の参加促進と識字教育</li> </ol>
初等教育の質的向上	<ol style="list-style-type: none"> <li>5. カリキュラム・学習評価改革               <ol style="list-style-type: none"> <li>5.1 カリキュラム・教科書改訂</li> <li>5.2 継続評価の導入</li> </ol> </li> <li>6. 教員研修及び必要な専門サポートの提供               <ol style="list-style-type: none"> <li>6.1 現職教員研修及び専門サポートの提供</li> <li>6.2 教員資格付与研修</li> </ol> </li> </ol>
教育行政運営実施能力改善	<ol style="list-style-type: none"> <li>7. 中央/地方行政組織能力強化</li> <li>8. 中核投資計画(CIP)運営実施能力向上</li> </ol>

## 2) BPEP-II の実績

上記各コンポーネントに関するこれまでの実績は、2002 年 12 月の **Status Report of Basic and Primary Education Program II** によると以下のようになっている。

### a) 初等教育へのアクセス拡大に関するコンポーネント

当該コンポーネント中、学校施設、設備の整備に関して CIP により達成された主要な成果は以下の通りである。

表 10 BPEP-II 中核投資計画(CIP)による成果

活動内容	1999/00	2000/01	2001/02	合計	計画値	達成度 (%)
新規建設教室数	—	—	500	500	5,400	9.3
修復教室数	1,283	1,406	2,962	5,651	10,800	52.3
施設調査学校数	3,000	2,490	14,510	20,000	20,000	100
トイレ建設数	679	566	1,089	2,334	5,400	43.2
水供給設備整備数	692	545	999	2,236	5,400	41.4
学校フェンス等設置数	699	581	1,076	2,356	5,400	43.6
訓練を受けた監督者・エンジニア数	—	200	220	420	820	51.2

出典：MOES、Status Report, 2002、(以下、実績に関する指標の出典はすべてこれによる)

その他、このコンポーネントに関わる主要な実績は以下の通りである。

- ① 23,000 人の未就学児童に対するオルタナティブ教育の実施
- ② 298,121 人の女子児童に対する奨学金の給付
- ③ 466,282 人の社会的弱者層出身児童に対する奨学金の給付
- ④ 1,742 人の障害を持つ児童に対する奨学金の給付
- ⑤ 2,915 箇所の就学前児童教育(ECD)センターの設立

### b) 初等教育の質的向上に関するコンポーネント

当該コンポーネントにおける主要な成果は以下の通りである。

- ① 少数民族言語を用いた教科書の開発
- ② 初等教育カリキュラムの見直し
- ③ 継続評価法導入のための短期教員研修の実施

- ④ 教科書に代わるワークブックの配布
- ⑤ 短期現職教員研修の実施
- ⑥ 初等教育教員及びリソースパーソンに対する研修の実施
- ⑦ 教員養成教育用カリキュラムの開発、普及

この内、国立教育開発センター(NCED)によって実施された、初等教育教員など教育関係者に対する研修に関する成果は以下の通りである。

表 11 NCED による研修実績

活動内容	1999/00	2000/01	2001/02
初等教育教員研修(人)	2,923	4,342	3,926
初等教育教員指導員研修(人)	100	100	96
研修用教材印刷部数	5,000	5,000	4,000
小学校 校長研修(人)	524	947	—
校長指導員研修(人)	36	24	—
職員マネジメント研修(人)	80	96	55
スタッフ研修(人)	12	25	—

c) 教育行政運営実施能力改善に関するコンポーネント

当該コンポーネントにおける主要な成果は以下の通りである。

- ① DEO、RED、MOES 職員に対するコンピュータ教育の実施
- ② 新しい教育管理情報システム(EMIS)フォーマットの開発、試行、実施
- ③ 年度毎の学校レベル教育統計の発行
- ④ データ収集、照査システムの導入
- ⑤ EMIS を基にしたテーマ別分析報告書の発行

また、教育管理を効率的に実施するために以下の機材・車両が導入されている。

表 12 教育管理用機材・車両

機関名	機材			車両	
	コンピュータ	コピー機	FAX	ジープ	バイク
DOE	2				
CDC	1			1	
REDS	3			1	
DEO	25	47	57	18	37

BPEP-II ではコモンバスケット方式による協力が中心であるが、BPEP-II 実施を支援する以下のような様々な技術協力(TA)も各ドナーによって実施されている。

表 13 BPEP-II における技術協力の概要

活動内容	ドナー					
	デンマーク	欧州	フィンランド	世銀	ノールウェー	UNICEF
1. 広報	○					
2. EMIS	○					○
3. 形成調査					○	
4. コミュニティ資金供与		○				
5. 無償教科書供与	○					
6. 女性教育監査	○	○				○
7. HIV/AIDS 教育	○	○				○
8. 人的資源開発(HRD)	○					
9. 組織連携	○					
10. 教材等供与	○					
11. マオイスト問題		○				○
12. パートナーシップ		○				
13. 年間実施計画(ASIP)評価		○				
14. 学校改善計画(SIP)研究		○				
15. 技術評価	○	○	○	○	○	○
16. 第三者評価		○				○
17. 教育指標更新		○				

### 3) BPEP-II コンポーネントの見直し等

BPEP-II の実績に関して、2002 年に実施された BPEP-II 中間評価は、就学率の向上等教育機会の拡大については改善が見られるものの、男女間や社会階層間に見られる教育格差は改善されておらず、また教育の質の向上も期待された程度に進んでいないと判断している。そして、その要因の一つとして、BPEP-II のサブコンポーネント数が多く、また各サブコンポーネント間の調整・共働が十分でなかったことから、コンポーネントを①「学

校施設/設備の整備)、②「アクセス及び定着率の向上」、③「学習環境及び達成度評価の改善」、④「マネジメント及び行政能力の向上」、⑤「学校改善計画(SIP)を基にした開発計画策定/実施」、という5つにまとめるプログラムの再構築、簡素化を行った。加えて、中間評価はBPEP-IIの今後の方向性として①「第10次5カ年計画及び万人のための教育(EFA)の目標との整合性の調整」、②「教育セクターを全体的に捉える視点の導入」、③「子ども及びコミュニティに対する焦点」、④「中央及び地方行政組織の役割の見直し」、⑤「量的指標偏重から質的指標及び成果を含めたモニタリングの実施」、⑥「初等教育第1学年の重要性の認識」、等の点を打ち出している。

#### 4) 地方分権化の促進

BPEP-IIでは、BPEP-Iで実施された個別の活動が必ずしも期待された成果を達成できていないという反省から、郡や学校のレベルで質の高い教育を管理運営できる能力を獲得することの重要性が強調され、そのためのプログラムが実施されている。

これは、「Bottom-up Planning」というコンセプトのもと、各学校レベルで設立された学校管理委員会(SMC)が中心になって学校改善計画(School Improvement Plan : SIP)及び学校施設改善計画(School Physical Improvement Plan : SPIP)が作成され、このSIP、SPIPをもとにして、コミュニティレベルの教育計画(Village Education Plan : VEP)、及び郡レベルの教育計画(District Education Plan : DEP、添付資料8-5のシンドパルチョック郡教育開発計画の例参照)を策定しようとするものであり、2002/2003年度現在5郡で試行されており、2003/2004年度には12郡にまで拡大される予定である。「Bottom-up Planning」は、学校教育の直接の利益代表者であるコミュニティ住民、保護者を学校運営に関わらせようとするものであり、SIP導入直後はSIP作成のための手引きが作成されSMCに配布されていたが、現在は自らの創意で計画案を考え出すように指導がなされている。しかし、各学校の作成するSIPの質にはばらつきが見られ、SMCの能力向上が今後の課題である。また、中等教育施設を併設している小学校も少なくないため、SMC、SIPなどを今後どのように中等教育を含めた形で拡大していくかという点も課題として残っている。

#### (3) 教育開発計画：「万人のための教育」 2004~2009 (EFA 2004~2009)

現在進行中のBPEP-IIは2004年7月をもって終了することから、その後継プログラム「万人のための教育」2004~2009 (EFA 2004~2009)については、現在MOESを中心として準備が進められている。



**BPEP-II**における反省点として、中央で策定された計画が実施に移される際、**SMC**メンバーや**DEO**スタッフなど地方教育関係者がその内容を十分に理解しないまま進められたことから、**BPEP-II**の目標等が**SIP**、**DEP**等に十分反映されないという問題が発生した。この反省を受けて、次期プログラムの策定に当たっては、ドラフトの準備段階において各地方でワークショップを開催するなどにより、地方教育関係者に対して内容の周知徹底が図られるとともに、地方からのフィードバックも取り入れる工夫がなされている。次期プログラムの具体的な内容については、**2003**年**3**月のネパール政府・ドナー合同評価の際にコアドキュメントとして提示され、**2003**年**9**~**11**月に予定されている最終合同評価を経て、**2004**年**2**月には最終合意に至る予定となっている。

**EFA2004~2009**は、**BPEP-II**の後継プログラムであると同時に、**2000**年の世界教育フォーラムにおいて採択された「ダカール行動枠組み」の目的に沿ったものとなっている。すなわち、主要目標として**BPEP-II**同様、①初等教育へのアクセス及び公正性の保障、②初等教育の質及び関連性の向上、③能力向上及び効率性の改善、の**3**点が掲げられており、これら目標を達成するためのプログラムの具体的なコンポーネントとして、「ダカール行動枠組み」に示された、①就学前教育(**ECD**)の拡大と改善、②すべての子どもに対する教育機会の保障、③マイノリティを含めたすべての子どもの学習需要の保障、④成人非識字率の減少、⑤男女格差及び社会的格差の除去、⑥教育の質の向上、の**6**点が挙げられている。

また、**EFA 2004~2009**は第**10**次**5**ヵ年計画に述べられた「貧困削減」という目的に沿ったものでもあり、貧困地域における教育ニーズに対処するための様々な対策、具体的には、貧困児童や障害を有する児童に対する奨学金や制服、文具類等の支給、識字教室の実施、その他ノンフォーマル教育の実施等を、主要な戦略として位置づけている。その他、次期プログラム実施に際しての具体的な戦略としては、①コミュニティ、学校レベルへの権限委譲、②グッド ガバナンスの達成、③男女格差の是正、④教育の関連性の向上、が挙げられている。

**EFA 2004~2009**のプログラム実施機関については、**BPEP-II**と同様、**DOE**とされているが、分権化という戦略目標を受けて、具体的な計画の策定及びプログラムの実施は、教育ニーズに最も近い郡、コミュニティ、ないし学校レベルで行われることになっているため、教育局はこれら各機関の活動に対する調整や支援が主要な機能となる予定である。加えて**EFA 2004~2009**では、プログラム実施に関しての長期戦略や政策目標を策定するための組織(**Programme Executive Board**)や、プログラムのモニタリングや各省庁の調整を行うための組織(**Programme Management Committee**)が設立される予定である。次期プログラム実施に関する経常予算及び開発予算としては、**5**年間でそれぞれ**4**億**6410**万米ドル、**3**億**5,410**万米ドルが見積もられており、総予算として

は 8 億 1,820 万米ドルとなっている。3 億 5410 万米ドルに達する開発予算中、各ドナーからの支援必要額の合計は 2 億 6320 万米ドルと見込まれているが、現在確定済みないし要請中の支援額は、本計画によるものを含めて 8,800 万米ドルであり、今後 1 億 7,520 万米ドルの追加支援要請が必要とされている。

なお、EFA2004-2009 によって達成が期待される主要な教育指標は以下の通りとなっている。

表 14 EFA 2004-2009 によって達成が期待される主要な教育指標

主要指標	2001 年	2008/09 年
就学前教育総就学率	13	51
初等教育総就学率	123	104
初等教育純就学率	81	96
生徒/教員比率	39	37
研修受講済教員比率	15	99
留年率(第 1 学年)	39	10
留年率(第 5 学年)	9	3
成人識字率	48	76
初等教育支出/GNP	1.7	2.3
初等教育支出/総教育支出	55.6	60

出典：MOES, Education for All 2004-2009 Core Document, 2003

#### (4) 教育開発計画：EFA のアクションプラン(Education for All: National Plan of Action)

BPEP-II、EFA 2004~2009 以外の特記すべき教育開発計画として、EFA のアクションプラン「Education for All: National Plan of Action」がある。これは第 10 次 5 ヶ年計画、及び 2000 年の世界教育フォーラムで採択された「ダカール行動枠組み」を受けて、MOES によって立案されたものであり、「万人のための教育」を達成するための短期、中期、長期の計画から成っている。アクションプランによれば、主要な EFA 指標に対する目標は以下のように設定されている。

表 15 EFA アクションプランに示された目標値

主要指標	2000 年	2005 年	2007 年 (10 次開発 計画最終年)	2012 年 (11 次開発 計画最終年)	2015 年
初等教育総就学率	119.8	110	110	110	105
初等教育純就学率	80.4	88	90	95	100
初等教育支出/GNP	1.8	1.9	2.0	2.3	2.5
初等教育支出/総教育支出	56.7	60	62	65	65
研修を受けた教員の割合	15.4	50	100	100	100
生徒/教員比率	37	34	34	31	30
留年率 第 1 学年	42	30	24	14	10
留年率 第 5 学年	11	9	8	8	8

出典：MOES、EFA: National Plan of Action (2002)

上記のような EFA 指標に関する目標を達成するための戦略として、短期的(2001-2005)には、より効率的にまた広範囲にその効果が及ぶように、基礎初等教育サブセクターの活動を統合することにより、また中期的(2005-2012)には、教育の質向上に焦点を当てた戦略を導入することにより、対応することが計画されている。また、EFA の最終年である 2015 年までには、基礎初等教育を 8 学年まで延長することが予定されており、そのための戦略として 2012 年末までに第 8 学年まで延長するための教育インフラを整備し、その後の 2 年間を実施のための準備に当てることが計画されている。

### 1-1-3 社会経済状況

2001 年現在の人口は 2,315 万人であり、1981 年の 1,500 万人と比較すると、短い期間に急増していることがわかる。特に、1991 年から 1998 年にかけての年平均人口増加率は 2.8%を記録し、近隣諸国のインド(2.0%)、バングラデシュ(1.9%)、スリランカ(1.4%)と比較しても極めて高い数値となっている。高い人口増加率とともに人口の地域的偏在も特徴的であり、多くの人口がヒル(全人口の 44.3%)とタライ(全人口の 48.4%)に集中している。加えて、1991 年には人口の 9.2%を占めるに過ぎなかった都市部人口が 2001 年には 14.2%に上昇しており、仕事を求めて貧しい地域から比較豊かな地域へ移動する傾向が続いている。

ネパールは、南のインド系と北のチベット系の人々との接合地点にあたるため、文化的・宗教的・民族的に多種多様な様相を有している。ネパール北部に位置し、中国のチベット自治区と国境を接する山岳部には、主にチベット・ビルマ語系の諸民族が住み、比較的仏教徒が多く、民俗信仰も色濃く残っている。ネパール中部を占め首都のあるカトマンズ盆地を含む丘陵部と、インドに隣接するネパール南部にはインド・アーリア語系の諸民族が住んでおり、ヒンズー教徒が多くを占めている。公用語はネパール語であるが、ネパール語を母語とする人々は全人口の 48.61%(2001 年)に過ぎず、その他マイティリー語、グルン語、タマン語、ネワール語、タルー語等多数の言語が存在する多言語社会となっており、識字率の改善などに関する障害となっている

経済的にはアジアでも最も貧しい国の一つであり、2000 年の 1 人あたり GDP は 244 米ドルにとどまっている。また富裕層と貧困層の所得格差が大きく、国民の半数近くが貧困ライン以下の生活を営んでいるといわれている。主要な産業は、米、小麦、とうもろこしの栽培などを中心とした農業である。しかし、総労働人口に占める第一次産業従事者の割合に比して第 1 次産業の GDP に占める割合が低く、農業の低い生産性が経済停滞の主要な要因の一つと考えられている。他方、首都カトマンズなどの都市部では、商業や小規模な製造業などが行わ

れているものの、工業製品の多くはインドからの輸入に頼っており、中国から輸入された日用品も広く出回っている現状である。その結果、貿易赤字の状況が続いており、対外債務残高は**24億1300万米ドル(1996年)**に達している。経済の伸び悩みを打開するために、政府は外国投資の積極的な誘致などを含めた経済の自由化を進め、インフレの低下、国際産業の振興を図ろうとしているが、マオイスト問題などもあり期待された効果を達成することが困難な状況となっている。

下表に**GDP** 成長率、ネパールの地域別及び周辺諸国の人間開発指標を示す。

**表 16 ネパール GDP 成長率(1997/98-2001/02)**

	1997/98	1998/99	1999/00	2000/01	2001/02
<b>GDP</b> 年平均成長率(%)	<b>2.9</b>	<b>4.5</b>	<b>6.2</b>	<b>4.8</b>	<b>-0.6</b>
一人当たり <b>GDP</b> 年平均成長率(%)	<b>0.6</b>	<b>2.2</b>	<b>3.9</b>	<b>2.5</b>	<b>-2.9</b>

出典：NPC、The Tenth Plan(2003)

**表 17 南アジア諸国の HDI 1994 年(但しネパールのみ 1996 年)**

	世界	途上国	スリランカ	インド	パキスタン	ネパール	バングラデシュ	ブータン
<b>HDI</b>	<b>0.764</b>	<b>0.576</b>	<b>0.711</b>	<b>0.446</b>	<b>0.445</b>	<b>0.378</b>	<b>0.368</b>	<b>0.336</b>

**表 18 ネパール内地域別 HDI 1996 年**

	山岳	ヒル	タライ	東部	中央部	西部	中西部	極西部
<b>HDI</b>	<b>0.271</b>	<b>0.357</b>	<b>0.344</b>	<b>0.339</b>	<b>0.339</b>	<b>0.350</b>	<b>0.276</b>	<b>0.286</b>

出典：Nepal South Asia Centre, Nepal Human Development Report 1998 (1998)

## 1-2 無償資金協力要請の背景・経緯及び概要

### (1) 要請の背景

ネパールでは、第10次5ヵ年計画/ 貧困削減戦略書(2002～2007年)において、「裾野の広い経済成長」、「社会開発」、「最貧層、社会的弱者層に対する特別プログラム」、「グッドガバナンス」を4大戦略として、人的資源開発を貧困削減のための重要な手段として位置づけている。特に基礎初等教育分野は最重点課題であり、全国で第2次基礎初等教育プログラム(BPEP-II・1999～2004年)を実施中である。BPEP-IIは、40郡を対象に1992～1998年に実施されたBPEP-Iの後継プログラムとして全国75郡で実施中であり、「初等教育へのアクセス拡大」、「初等教育の質的向上」、「教育行政運営実施能力改善」を目的とした包括的なサブセクタープログラムである。BPEP-IIにおいて世銀、デンマーク、フィンランド、ノルウェー、EUらはコモンバスケット方式による協力等により包括的な協力を行い、日本、ADB、UNICEFはこの方式によらずBPEP-IIの枠組みの中で個別の協力を行っている。我が国は、中でも深刻な状況にある教育施設環境の改善のため、BPEP-Iにおける4期にわたる教室建設への無償資金協力(合計2,958教室分の資材調達)に引き続き、BPEP-IIにおいても3期にわたる無償資金協力(合計2,540教室分の資材調達)を行ってきた。しかしながら、2001年時点の試算では依然として17,700教室の建設需要があることになっており、その後の児童数の増加や既存教室の劣化に伴う新規需要を考慮すると未だ教室不足は深刻な状況にある。

かかる状況の下、2001年4月にネパール政府は日本国政府に対し、20郡における小学校4,000教室等の住民参加による建設のための資材、教室家具及び資材運搬・建設計画管理支援機材の調達を目的とする無償資金協力を要請した。

### (2) 要請の概要

ネパール国第2次基礎初等教育プログラム(BPEP-II)の一環として、20郡における小学校約4,000教室、便所、給水施設、リソースセンター20ヶ所等の住民参加による建設のための資材、既存リソースセンターの改修のための資材、教室及びリソースセンター用家具、資材運搬用車両・建設計画管理支援機材(ファックス機、コンピュータ)の調達。

### 1-3 わが国の援助動向

我が国のネパールの教育セクターにおける無償資金協力の実績は、下表に示すとおりである。基礎初等教育サブセクターについては、BPEP-I及びBPEP-IIにおいて3次、7期にわたり無償資金協力を実施し、計5,488教室等の建設のための資機材の調達を行った。また、BPEP 関連年表を次頁に示す。

表 19 過去の関連案件

実施年度	案件名	金額(億円)	案件概要
1987～1992	学校施設改善計画	10.99	学校屋根用亜鉛鉄板の調達
1992	教科書印刷機材整備計画	5.98	印刷及び製本機材の調達
1994～1995	小学校建設計画	5.87	基礎初等教育計画フェーズ1の一環として5郡に於ける小学校948教室、便所100棟、リソースセンター27棟等建設のための資機材調達
1996～1997	第2次小学校建設計画	11.58	基礎初等教育計画フェーズ1の一環として10郡に於ける小学校2000教室、便所100棟、リソースセンター14棟等建設のための資機材調達
1999	第2次基礎初等教育プログラムにおける小学校建設計画(1/3期)	8.27	第2次基礎初等教育プログラムの一環として7郡に於ける小学校846教室、便所269棟、リソースセンター14棟等建設のための資機材調達
2000	第2次基礎初等教育プログラムにおける小学校建設計画(2/3期)	8.10	第2次基礎初等教育プログラムの一環として12郡に於ける小学校900教室、便所310棟、リソースセンター18棟等建設のための資機材調達
2001	第2次基礎初等教育プログラムにおける小学校建設計画(3/3期)	7.94	第2次基礎初等教育プログラムの一環として6郡に於ける小学校794教室、便所248棟、リソースセンター12棟等建設のための資機材調達

この他、草の根無償資金協力として1996年度に小学校教室備品整備1件、小学校教室増築1件、1997年度に小中学校の増築1件及び学校寄宿舎改築・ヘルスポストの併設1件、1998年度にダヌーサ郡における小学校整備1件、1999年度に山間カブレパランチョーク郡の5箇所の学校における自立運営公立図書室の整備への支援などが実施されている。その他、日本はネパール政府の経済構造改革努力への支援を目的として、ネパールに対して初のセクタープログラム無償(13億円)を実施している。また現在、教育分野では以下の技術協力を実施中である。

表 20 教育セクターにおける我が国の技術協力

案件名	スキーム	派遣期間	配属先	協力内容
理数科教育	長期専門家	1993.1～1997.1	カリキュラム開発センター	中等学校用カリキュラム及び教科書の改善支援
教員再研修カリキュラム改善	長期専門家	1999.6～2002.6	国立教育開発センター	現職小学校教員訓練システム改善支援
学校行政アドバイザー	長期専門家	2003.3～2005.3	教育局	教育セクターにおける政策助言
理数科教師、体育、美術等	青年海外協力隊	—	中等学校、郡教育事務所等	中等学校等における教科書の指導

表 21 基礎初等サブセクターにおける建設計画と我が国の無償資金協力

西暦	92	93	94	95	96	97	98	99	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09			
基礎初等教育 サブセクター の動向	BPEP-I (40 郡対象)						準備期間	BPEP-II (75 郡対象)					EFA 2004~2009 (75 郡対象)								
	(実績) 教室建設:14,207 教室 RC 建設 406 棟 便所建設 330 棟 教室改修: 7,537 教室						CIP(計画) 99 00 01 02 03 計 教室建設 500 3060 1840 5400 教室改修 1283 1406 2962 2900 2249 10800 RC 建設 121 79 200 便所建設 679 566 1089 1550 1516 5400					('03 計画) 教室建設:10,000 教室 RC 建設: 300 棟 教室改修:20,000 教室 外構整備:7,500 校									
我が国の 過去の 無償資金協力	第2次基礎初等教育プログラムにおける小学校建設計画 「万人のための教育」支援のための小学校建設計画																				
	第1次計画(5 郡)					第2次計画(10 郡)			第3次計画(13 郡)				本計画 (15 郡)								
BPEP 以前の無償資金協力		第1次 第1期 440 教室 11 RC 40 便所 400 教室改修 (3.12 億)		第1次 第2期 508 教室 16 RC 60 便所 (2.75 億)		第2次 第1期 1,110 教室 0 RC 50 便所 (5.87 億)		第2次 第2期 900 教室 14 RC 50 便所 (5.71 億)		第3次 第1期 846 教室 14 RC 269 便所 (8.27 億)		第3次 第2期 900 教室 17 RC 300 便所 (8.10 億)		第3次 第3期 794 教室 12 RC 248 便所 (7.94 億)		第1期 732 教室 8 RC 232 便所		第2期 1,048 教室 23 RC 321 便所		第3期 750 教室 21 RC 180 便所	
学校施設改善計画('84~'92) (13.99 億) 屋根用鉄板調達		教科書印刷機材整備計画('92) (5.98 億) 教材印刷用機材調達																			

\*第1次計画：小学校建設計画、第2次計画：第2次小学校建設計画、第3次計画：第2次基礎初等教育プログラムにおける小学校建設計画。本計画の計画規模については後述。

## 1-4 他ドナーの援助動向

BPEP-II に対して支援を実施している主要ドナーは、世銀、ADB、UNICEF、デンマーク、EU、ノールウェー、フィンランド、及び日本である。この内コモンバスケット方式による中核投資計画(Core Investment Programme; CIP)に参加しているのは世銀、デンマーク、EU、ノールウェー、フィンランドであり、ネパール政府を含めて5年間で総額11,166万US\$を支出することになっている。これらのドナーは、CIPによる支援に加えてDirect Fundingによる技術協力も実施している。ADB、UNICEF、日本はコモンバスケット方式には参加していないものの、独自のスキームを活用することによりBPEP-IIに対する支援を実施している。また、UNDPはBPEP-IIには参加せず、基礎初等教育分野での支援を行っている。

### (1) CIPによるBPEP-II支援

CIPは、その約95%を占めるドナーからの支出及びネパール政府による支出から成っており、コモンバスケット資金に対する各ドナー及びネパール政府による拠出額は以下のとおりである。

表 22 コモンバスケット資金に対する各ドナー及びネパール政府による拠出額(単位：万US\$)

	デンマーク	EU	世銀	ノールウェー	フィンランド	ネパール政府	合計
拠出額	2,540	2,000	2,760	2,350	500	500	*10,650

註:下表総予算との差は、PIPの2.8.1章、Table 2.8.1、Table 2.8.2によれば、政府がコモンバスケットに500万US\$を入れている以外にカウンターパートファンドとして約500万US\$を入れることによって生じたものであると考えられる。

表 23 BPEP-II 予算(単位：万US\$)

コンポーネント	合計	(内 CIP)
総予算	42,695	*11,166
1. 開発予算	14,745	11,166
1.1 初等教育へのアクセスの拡大	5,659	4,227
1.2 初等教育の質的向上	5,351	3,205
1.3 教育行政運営実施能力改善	3,735	3,734
2. 経常予算	27,950	—

出典：MOES、PIP(1999)

CIPはBPEP-II開発予算の4分の3を占め、特に「教育行政運営実施能力改善」分野に係るプログラムについ



では、CIP がその予算のほぼ 100%を占めている。

BPEP-II 開始後、CIP 参加ドナーは年 2 回春と秋に合同の評価ミッションを派遣し、当年度の実績評価・モニタリングを実施する他、次年度の活動計画案・予算案の照査・承認を行っている。その際、年度毎に持ち回りとなっている幹事ドナーが TOR を作成、DOE が年間活動計画案、予算案等を作成することになっており、2002/2003 年度はフィンランド、2003/2004 年度は EU が幹事ドナーとなっている。

BPEP-II の CIP の建設コンポーネントについては、学校の施設全体を同時にバランスよく整備する方針(Whole School Approach)により実施されており、まず学校敷地の外構や給水・衛生施設の整備、次に既存校舎の修復工事が完了した後、教室の新設を計画することができる。この方針で実施するためには、各学校の施設の詳細な現状調査から一步一步進める必要があり、2002 年 12 月に行われた調査によれば、必ずしも理想的に実施されていない現状が伺える。

また、BPEP-II においては、教室の耐震性を向上させるため鉄骨フレーム構造を導入したことから、BPEP-I における教室建設方式(住民への資金援助のみで、資材調達や建設工事を全て住民に任せ)を変更し、住民では調達の困難な構造用鋼材や屋根用亜鉛、鉄板鋼製建具枠等を中央調達方式により住民に現物支給し、その他については資金援助をして建設工事を住民に任せる方式を導入して実施している。これらの新方式への移行手続きや資材調達など、学校教室建設に至るまでの準備に長期を要し、BPEP-II の最初の 2 年間は教室の建設はほとんど実施されず 2002/2003 年度からタライ地域でようやく新方式での建設が開始された。

新方式での鋼材の調達については、国際競争入札により行っている。亜鉛鉄板と鉄骨を分割して入札を行い、鉄骨については受注業者による建て方のトレーニングもセットとして入札条件に組み込まれている。トレーニングは DEO 技師の監修により開催され、各郡 1 箇所の中核となる学校において鉄骨業者が建て方を実演するもので、2 日間、現地の職人・技師・監督員、計 30 人を対象に行われた。

CIP の施設建設の補助金は、便所建設 Rs.16,000、給水 Rs.6,000、外柵 Rs.10,000、教室家具 Rs.10,000、教室棟建設 Rs.160,000(現物支給の資材費用を除く)の定額となっており、タライ、ヒル等の地形区分によらず一律である。教室建設における中央調達分の鉄骨・屋根用亜鉛鉄板の積算額(予算)は 1 棟当たり Rs.275,000 である(輸送費別)。

表 24 各建設コンポーネント別 費用単価一覧 (単位:Rs、VAT・税含まず)

	DOE での聴取内容	財務省予算書計上額
教室棟建設(1 棟 2 教室) (タライ 90.72 m <sup>2</sup> ・ヒル 80.42 m <sup>2</sup> ・山岳 72.36 m <sup>2</sup> )	補助金 160,000 中央調達分 275,000	400,000 (1 教室 200,000)
リソースセンター建設(1 棟)		900,000
便所棟建設(1 棟)	補助金 16,000	便所・給水・柵の合計
給水施設建設(1 箇所)	補助金 6,000	
柵の整備(1 校)	補助金 10,000	
教室家具整備(1 教室)	補助金 10,000	
リソースセンター家具(1 棟)		35,000
教室改修(1 教室)		25,000
維持管理訓練(クラスター毎)		30,000

註) 財務省 2002/2003 年度予算書(Red Book)に計上されている数字は、1 棟当たり Rs.400,000 であり、中央調達分と補助金を合わせた必要予算 Rs.435,000 と合致していない。また地形による差も考慮されていない。

また CIP ではリソースセンターの建設も行っているが、こちらは住民参加による建設ではなく各地方の建設業者に対する国内一般競争入札により請負工事として発注している。また屋根構造については教室棟とは異なり地方の施工業者が調達可能な鋼管トラスを採用している。施設の設計は過去、日本の無償で採用したものと同様、耐力壁式構造と鉄骨トラスを組み合わせたものである。

表 25 CIP による年度別リソースセンター建設計画

年度	2001/2002	2002/2003	2003/2004	合計
RC 棟数	46	75	79	200
対象郡数	8	14	19	—

尚、ネパールにおける過去、及び現在の主な学校建設プロジェクトの実施・計画状況をまとめると、次表のとおりである。

表 26 CIP による年度・郡別教室建設数、及び過去の教室建設プロジェクトの概要 (単位：教室数)

郡名	地形	EAARRP	PEDP (93~98)	SERD (~90)	PEP (~91)	BPEP-I (94,95,96)	BPEP-II/JICA (00,01,02)	CIP'01/02 Construction	CIP'02/03 Construction	CIP'03/04 Construction	CIP'99/00 Rehabilitation	CIP'00/01 Rehabilitation	CIP'01/02 Rehabilitation	CIP'02/03 Rehabilitation	CIP'03/04 Rehabilitation
全国		10,240	2,392	1,060	2,652	14,156	2,540	500	3,060	1,840	1,317	2,308	2,684	2,900	2,690
調査対象 19 郡		3,304	520			2,795	0	350	1,700	1,040	871	1,108	775	1,075	1,350
Bara	Terai	178							250	50	190	106	109	85	60
Bardiya	Terai		128					200	50	50	204	116	40	40	40
Dadeldhura	Hill					414				150		116	30	80	50
Dhading	Hill									250					150
Makwanpur	Hill	116								140					150
Sindhuli	Hill	400							150			89	100	125	80
Sindhupalchok	Mountain	448							250			77	100	130	130
Bhaktapur	valley	82								50					100
Dolakha	Mountain	450								100					130
Kathmandu	Valley	156								100					120
Kavrepalanchowk	Hill	422							250		129	100	60	130	80
Lalitpur	valley	162								100					120
Saptari	Terai	662				0		150	100	50	190	116	30	60	60
Syangja	Hill					516	0		100		158	160	30	130	80
Dang	Terai				348	130									
Gorkha	Hill		392						100			76	80	90	
Kailali	Terai			212		475		0	250			76	96	120	
Kapilvastu	Terai					608		0	200			76	100	85	
Nuwakot	Hill	228				652	0								
Chitwan	Terai	58				606	162			50					90
Jhapa	Terai	552			528	51	210		100					60	80
Banke	Terai					416	210						100		
Mahottari	Terai	206				400	146		50				100	60	
Nawalparasi	Terai					510	210								
Rautahat	Terai	40				348	210						100		
Accham	Hill			212		120			100			76	80	80	
Arghakhachi	Hill		118												
Baglung	Hill		392									76			
Baitadi	Hill					290			50				80	80	
Bajhang	Mountain			212		120			100				100	80	
Bajura	Mountain			212		120									
Bhojpur	Hill	442								80					115
Dailekh	Hill					380							80	75	
Darchula	Mountain					440							100	80	
Dhankuta	Hill	502			386	108									
Dhanusha	Terai	214				450	186						100		
Dolpa	Mountain									40			80	70	50
Doti	Hill			212		114			100				80	80	
Gulmi	Hill					398									
Humla	Mountain									40		76	50	80	50
Ilam	Hill	44				250					160	151	30	80	
Jajarkot	Hill		112						50			76	77	75	
Jumla	Mountain		60							50		120	60	60	75
Kalikot	Mountain					235						76	60	60	
Kanchanpur	Terai					304	178		50					60	
Kaski	Hill				520	149									
Khotang	Hill	346							100	50		89	100	110	100
Lamjung	Hill					390	0								
Manang	Mountain		40												
Morang	Terai	392				714	210		50					60	
Mugu	Mountain					186						76	80	70	
Mustang	Mountain					141									
Myagdi	Hill		80												

郡名	地形	EAARRP	PEDP (93~98)	SERD (~90)	PEP (~91)	BPEP-I (94,95,96)	BPEP-II JICA (00, 01, 02)	CIP '01/02 Construction	CIP '02/03 Construction	CIP '03/04 Construction	CIP '99/00 Rehabilitation	CIP '00/01 Rehabilitation	CIP '01/02 Rehabilitation	CIP '02/03 Rehabilitation	CIP '03/04 Rehabilitation
Okhaldhunga	Hill	398							150		80	92	48	40	75
Palpa	Hill		388												
Panchthar	Hill	418								80					115
Parbat	Hill		340												
Parsa	Terai					448	210		60					60	
Pyuthan	Hill					296									
Ramachap	Hill	410								80					100
Rassuwa	Mountain								50				80	90	50
Rolpa	Hill								100	100		45	60	90	80
Rukum	Hill					250									
Rupandehi	Terai		342					150	150		206	116	34	85	
Salyan	Hill					314									
Sankhuwashaba	Mountain	436								50					95
Sarlahi	Terai	196				712	192						100		
Siraha	Terai	492				494	206						100		
Solukhumbu	Mountain	246								50					55
Sunsari	Terai	516				470	210		50					60	
Surkhet	Hill				360	287			50			131	30	80	
Tanahu	Hill				510	226	0								
Taplejung	Mountain	174								50					95
Terathum	Hill	492								80					115
Udayapur	Hill	362				624									

註) EAARRP(Earthquake Affected Areas Reconstruction and Rehabilitation Project)、 PEDP(Primary Education Development Project)、 SERD(Seti Education Rural Development)、 PEP(Primary Education Project)

## (2) 世界銀行

世界銀行は、CIP に対する協力の他、地方教育行政の転換(先述した学校管理委員会(SMC)の権限強化を中核とするもの)を推進するプロジェクト(Community Managed School; CMS)を実施している。CMS の目的は、地域の教育環境を改善するため、学校内部の出来事に関心の薄い DEO や VDC(Village Development Committee)ではなく、SMC に具体的な教育計画策定の権限を委譲し、計画に盛り込まれた様々な教育活動を実施するための資金についても学校に対して直接流すようにすることである。2002 年には DOE と共同で CMS になるための指標を盛り込んだマニュアルを作成(Directives regarding management of school by the Community 2002)、CMS となるための申請を DOE に提出するよう SMC に求めている。CMS に対しては初年度 10,000NRs.、翌年度 5,000NRs. の資金支援が実施され、CMS の SMC が学校長及び教員の任命・モニタリング・評価を実施するなど、学校管理運営の実質的な権限を有するようになる。2002/2003 年度は 100 校が CMS と認定され支援を受けたが、今後第 10 次 5 カ年計画の中で 8,000 校が CMS に転換することが目標値として掲げられている。

### (3) デンマーク

教育セクターにおけるデンマークの予算は**30,000 万 DKK**であり、このうち約**70%**が**BPEP-II**の**CIP**に、他の**30%**程度が**Direct Funding**に用いられている。**Direct Funding**によってデンマークが実施している技術協力としては、**MOES**の職員の能力向上を目的とした人的資源開発計画(**Human Resource Development Plan**)の策定、**EMIS**のモニタリング、**EMIS**データを用いた全国スクールマッピングの作成、学校施設メンテナンス用手引きの作成、地域の技術職員に対する訓練の実施などがある。特に、スクールマッピングは、**EMIS**データをもとにして、地図上に学校位置をプロットし、各学校の生徒数、教員数、中退率などを視覚的に認識することが出来るようになるものであり、教育セクターにおける様々なプログラムの基礎データとなることが期待される。またこれら以外に、ノンフォーマル教育に関わる教職員に対する訓練の実施、**RC**の強化、教科書の作成・配布、学校の修復(**287校**)など、**BPEP-II**の実施を側面的に支援するための様々な技術協力が計画されている。

デンマークは、基礎初等教育に対する支援に加えて、中等教育に関しても今後**ADB**と共同して中等教育支援計画(**SESP**)の実施に対する支援(**3,000 万 US\$**)を計画している。(1-1-1(6)参照)

### (4) フィンランド

フィンランドによる協力は、**CIP**に対する**500 万 US\$**の資金拠出、及び**100 万 US\$**の**Direct Funding**による技術協力である。

フィンランドは、**2002/2003**年度の**CIP**ドナー幹事国としてドナー合同評価団と**MOES**との協議の準備や合同会議の開催、及びドナーとの調整作業に関わる**MOES**スタッフの能力向上セミナー等を実施してきた。また、技術協力の一環として教育専門家を派遣、**BPEP-II**のコンポーネントである①カリキュラム及び教科書開発、②継続的評価の実施、を担当している**CDC**の活動を支援している。この技術協力は**2003**年**12**月終了予定であるが、**BPEP-II**の期間に合わせて**2004**年**7**月まで延長される予定である。

**EFA 2004-2009**への参加については未だ態度を表明していないものの、現地調査時点では積極的に捉えているとの回答であった。その他、ヘルシンキ大学の調査団が**2003**年**2**月に派遣され、トリブバン大学やカトマンドゥ大学と**IT**分野での協力の可能性についての協議を実施している。

## (5) UNICEF

UNICEF の教育分野におけるプログラム(**Education and Child Protection Programme**)の目的は以下の通りである。

- ・女子及び社会的弱者層出身児童に対する質の高い基礎フォーマル教育機会の拡充
- ・暴力、搾取、虐待等から女性、子どもを保護する為の適切な施策の開発、実施
- ・困窮児童や青少年に対する、ライフスキルを含めた適切な学習機会の提供

UNICEF では、これらの目的に沿って①フォーマル教育、②子どもの保護、③オルタナティブ学習、の3つのプロジェクトが2002年から2006年にかけて実施されることになっており、各プロジェクト及びその実施支援に対する予算は以下のように計上されている。

① フォーマル教育	1,853,000 US\$
② 子どもの保護	1,479,000 US\$
③ オルタナティブ学習	1,908,000 US\$
④ <u>実施支援</u>	<u>2,010,000 US\$</u>
合計	7,250,000 US\$

このうち、「フォーマル教育」プロジェクトでは、学校の教育環境や教員の教授方法などが女子児童や社会的弱者層出身児童の教育参加を阻害する要因となっているという認識に基づいて、UNICEF が人間開発指標(HDI)や地域性を基に選定した15のDACA(W)(Decentralized Action for Children and Women)郡を中心にトイレの整備や衛生教育、HIV/AIDS 教育の実施、児童中心型の教授方法の導入などを行っている。「子どもの保護」プロジェクトでは、ILO 等と共同して児童売買、児童労働を取り締まる行政組織の能力向上や、アドボカシー活動を行っている。また「オルタナティブ学習」プロジェクトでは、未就学児童に対するノンフォーマル教育(**Out-of-School Program: OSP**)の実施に関わる支援を内容とするものであり、OSP 用教科書の供与の他、遠隔教育用のレッスンプランの作成、**Quality Education Kit**(カードやブロック、定規など学習用教材をセットにしたもの)を作成、配布するなどの活動を実施している。

## (6) アジア開発銀行(ADB)

ADB の教育分野における協力は、国立教育開発センター(NCED)及びその傘下の 9 箇所の初等教育教員訓練センター(PTTC)による初等教育教員の能力向上を目的とした教員訓練プロジェクト(Teacher Education Project : TEP)、及び中等教育全般に対する支援である中等教育支援計画(Secondary Education Support Program/ SESP)である。

TEP は、NECD や PTTC の設立を中核とした ADB による初等教育開発計画(PEDP)を拡大したものであり、①既存施設・設備の改善やスタッフ研修の実施などによる NCED 及び PTTC の組織強化、②教員研修のためのカリキュラム・教材の開発、③教職員研修の実施、及び学校現場等で研修実施を担当するマスタートレーナーの育成、④女性や社会的弱者のグループからの教員採用の促進等をコンポーネントとして含んでいる。TEP は、総額 2590 万 US\$の予算で、このうち約 75%の 1,960 万 US\$を ADB が分担し、2008 年 6 月まで実施される計画である。また、TEP に関連した技術協力として、①総合的な教員養成/研修政策の策定、②NCED 及び PTTC スタッフの計画立案、及びマネジメント能力の向上、等を目的とした専門家の派遣が ADB の日本特別基金を用いて実施されている。

SESP は、中等教育に対する総合的な支援を目的とした中等教育開発計画(Secondary Education Development Project/SEDP)を引き継ぐものであり、セクターアプローチを主張する英国国際開発省(DFID)に代わり新たにデンマークをパートナーとして実施される計画である。SESP は総額 7,483 万 US\$の予算を計上しており、このうち ADB とデンマークがそれぞれ 3,000 万 US\$を分担する計画であり、これにネパール政府による分担を加えて、BPEP-II と同様、コモンバスケット方式により実施される計画である。

また ADB は職業技術教育についても関心を有しており、今後案件形成の為の調査団が派遣される予定である。

ADB は、BPEP-II が開始された際、既に PEDP 及び SEDP を実施していたことや、世銀など他のドナーと内容について合意できなかった経緯もあり BPEP-II の CIP には参加しなかった。しかし最近のドナー協調の潮流を受けて、EFA 2004~2009 への参加の可能性について検討中である。

## (7) UNDP

UNDP は、BPEP-II には参加していないものの、地方開発省(Ministry of Local Development)のもとで、初等教育の改善を目的とした COPE(Community Owned Primary Education Programme)を実施している。

COPE は、コミュニティが学校を建設・所有し、学校の管理運営を行っていかうとする考え方に基づいて実施されているプログラムであり、現在全国 6 郡で 120 校に対する支援が実施されている。COPE 学校にはシードマネーが与えられ、各 COPE 学校に設立された学校管理機構(School Management Board)がこの資金を基金(Endowment)として投資し、学校経営を行っている。COPE 学校では、正規のカリキュラムに沿って教育がなされているが、教員は全員地元出身の女性教員であり、また世界食糧計画(WFP)と契約して学校給食が供与されている。

COPE は、1990 年代に UNDP が推進していた地方分権化の一環として捉えられていた経緯から地方開発省(MOLD)のもとで実施されたが、もともと教育分野のプロジェクトであり、現在 地方開発省も地方分権化に積極的であることから、UNDP も EFA 2004~2009 に参加することを検討している。



## 第2章 プロジェクトを取り巻く状況

## 第2章 プロジェクトを取り巻く状況

### 2-1 プロジェクトの実施体制

#### 2-1-1 組織・人員

##### 1) 主管庁

ネパール国側担当省は教育スポーツ省(MOES)である。(組織図参照)

##### 2) 運営機関

本計画の実施機関は教育局(DOE)であり、施設課(PSS)および各郡の教育事務所(DEO)が直接の担当部局である。(組織図参照) 郡レベルでは郡教育事務所長(DEO)が資機材引渡証明その他の書類発行の責任を負う。

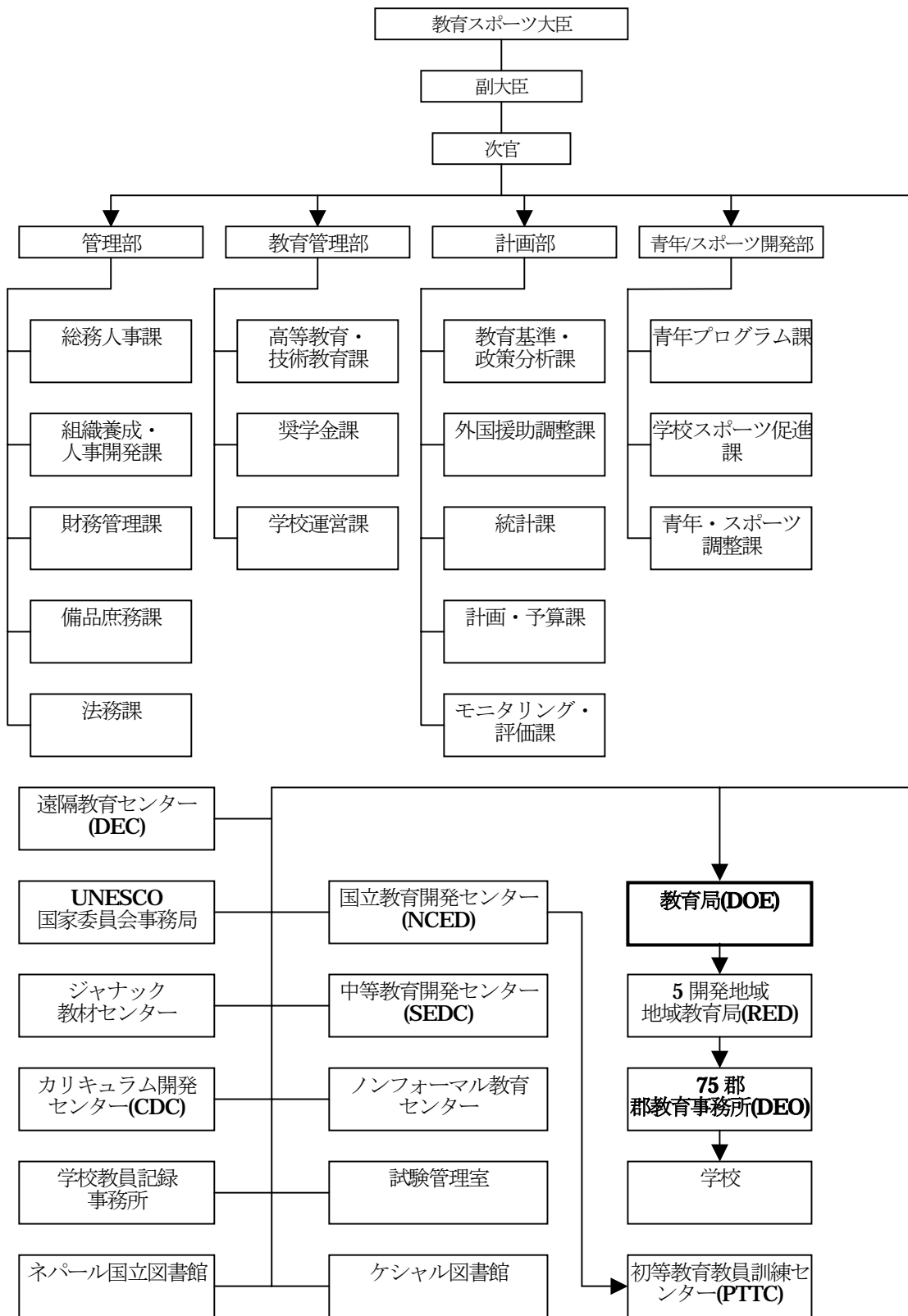


図 1 教育スポーツ省(MOES)組織図

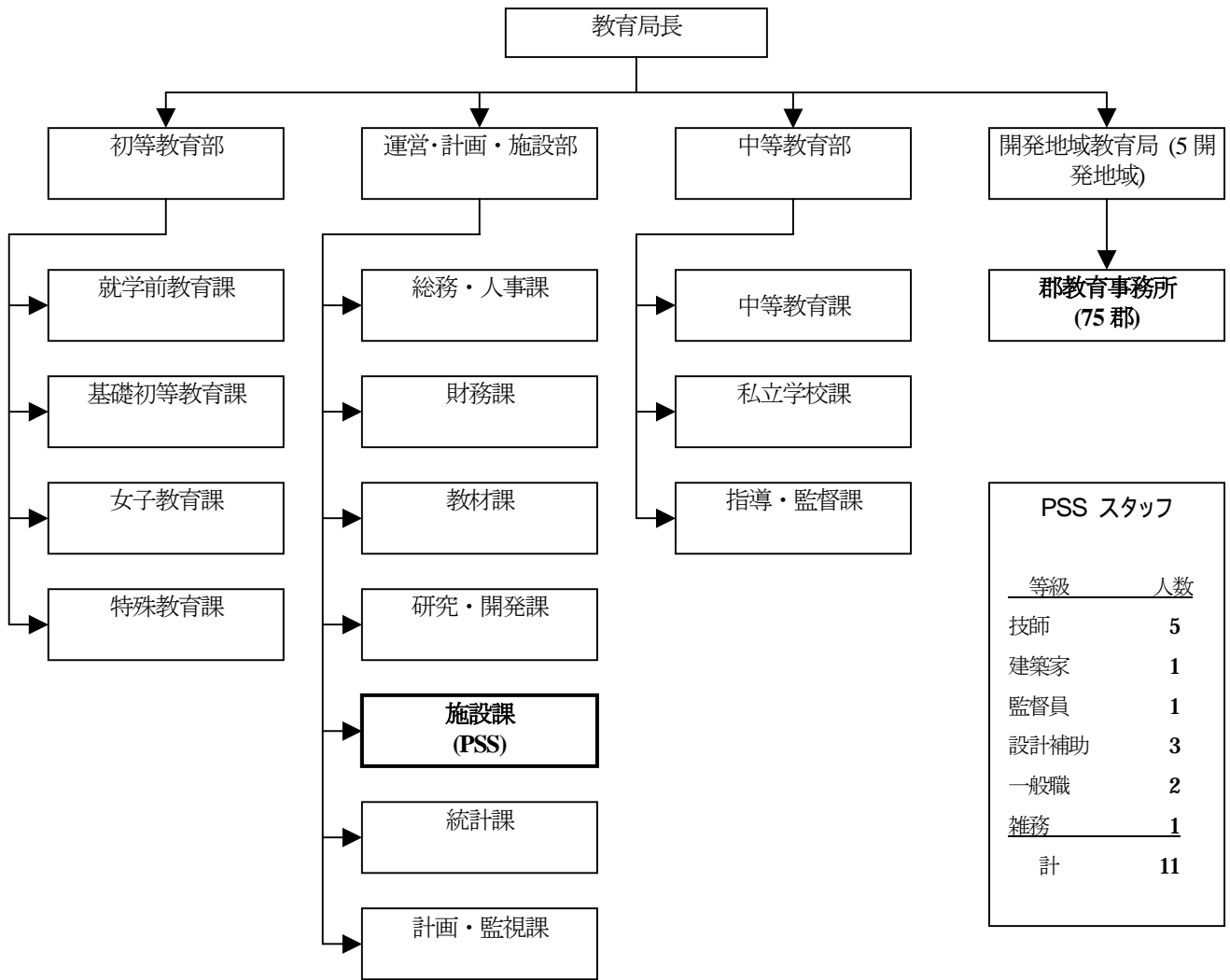


図 2 教育局(DOE) 組織図

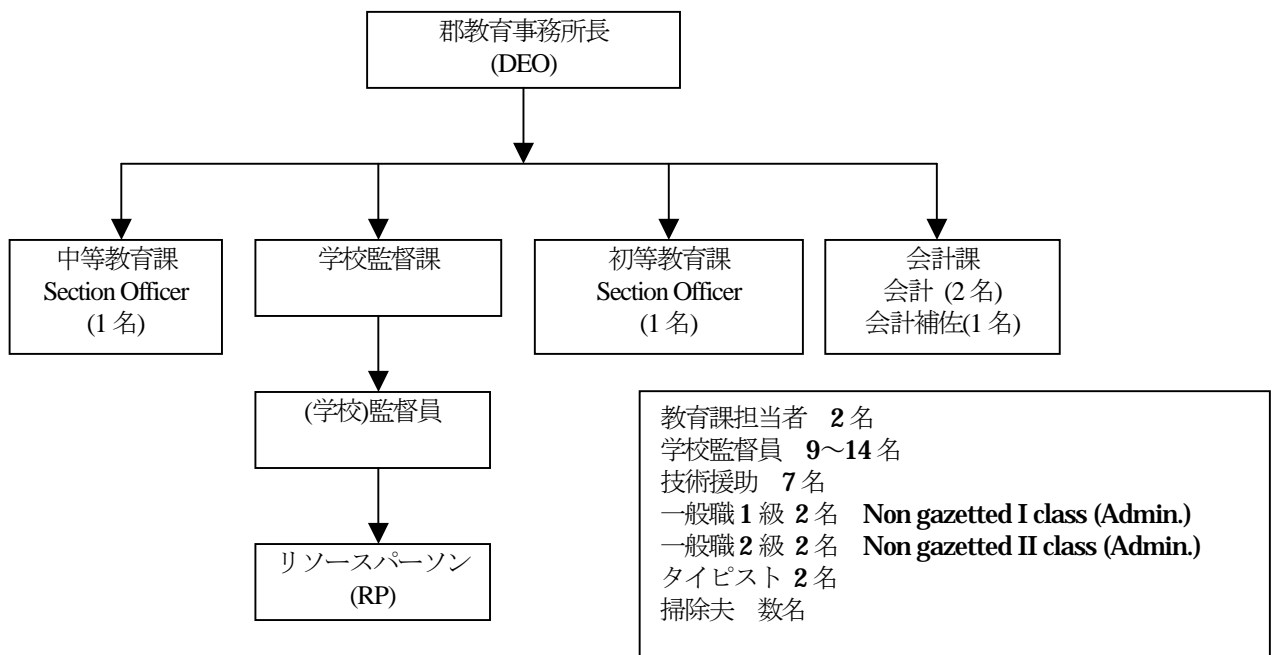


図 3 郡教育事務所(DEO)組織図

## 2-1-2 財政・予算

国家予算における教育スポーツ省(MOES)の初等教育に関する予算、BPEP-II の予算は次表のようになっている。

表 27 教育スポーツ省(MOES) 基礎初等教育予算の推移(百万 NRs.)

	2000/2001 年度	2001/2002 年度	2002/2003 年度
国家予算	79,835	82,401	96,124
教育スポーツ省予算	11,134	12,879	14,402
初等教育予算	6,104	6,707	8,525
中央レベル	890	807	949
(内 BPEP-II)	220	156	251
地方レベル	5,214	5,900	7,576
(内 BPEP-II)	701	271	1,745

出典：MOF、Red Book(2002-03)

表 28 2002/03 年度 教育スポーツ省(MOES)予算内訳(千 NRs.)

初等教育	8,524,844
中央レベル	948,751
地方レベル	7,576,093
女性教育	180,506
奨学金、児童福祉	103,103
中等教育	3,017,096
中央レベル	77,096
地方レベル	2,940,000
後期中等教育(Higher Secondary)	47,083
ノンフォーマル教育	70,395
カリキュラム、教科書、教育機器	89,507
教育行政	684,534
中央レベル	516,383
地方レベル	168,151
高等教育(Higher Education)	1,471,090
職業訓練	93,296
スポーツ	93,000
青少年活動プログラム	750
その他	27,217
MOES 予算合計	14,402,421

出典：MOF、Red Book(2002-03)

中央レベルの予算は MOES 及び中央の実施機関で用いられるもの、地方レベルの予算は DEO 以下学校等で用いられるものを示しており、教育の地方分権化の流れに沿って、初等教育予算の 8 割以上が地方予算として計上されている。地方教育予算については、郡教育事務所が管轄内の各学校等に対する配分を決める仕組みとなっている。しかしこのような方法では学校現場の資金面での必要性を反映できないと考えられており、

より効率的な地方財政支出についての議論が行われているところである。

ネパールの会計年度は7月中旬から開始する。本計画が実施される場合のネパール側負担事項の予算措置は、前会計年度の6月初旬までに講じられる。

### 2-1-3 技術水準

**BPEP-II** においては施設の建設においても、地方分権により郡レベル以下の主導による計画遂行が目論まれているが、これには地方、中央双方における組織の変革と強化が必要で、達成には相当の時間を必要とする。地方分権による計画遂行が定着するまで、当面は、従来に準じて中央主導で建設計画が推進されることになるが、先方実施機関である **DOE** の施設計画担当部門である施設課(**PSS**)は過去の施設建設の実績から見て十分信頼できる能力を保持していると判断される。

本計画の実施に関する先方の要員は以下の通りである。

#### 1) 教育局施設課 (**PSS**)

上級技師 1 名、技師 4 名、その他 6 名で過去の無償資金協力による学校建設計画においても既に 3 期にわたって実施担当の経験をもち、十分信頼できる能力を保持している。

#### 2) 郡教育事務所 (**DEO**)

上級教育管理職である郡教育事務所長(**DEO**)が各郡に 1 名ずつ駐在し、中央と地方の連絡、計画の調整・管理を行っている。技術面での管理には各郡 1 名の技師(**Engineer**)と数名の監督員(**Overseer**)が各学校群(クラスター)、サイトを巡回しその任に当たる。また、各学校クラスター(各郡に 10~30 程度)に 1 人リソースパーソン(**RP**)が配置されており、施設調査や建設に当たり、各校と **DEO** との連絡を担っている。

#### 3) 各サイトの建設監理

建設監理については、**DOE** の施設課(**PSS**)の総括のもと、各郡 **DEO** の技師及び監督員により住民の建設を監理する。**PSS** 及び郡 **DEO** の技術者の配置の現状は以下のとおりである。

表 29 DOE 施設課(PSS)人員配置状況(2003年3月)

技師	5名
建築士	1名
監督員	1名
設計補助	3名
掃除夫	1名

(出典:PSS)

表 30 各郡 DEO 技師・監督員 人員配置状況(2003年3月)

	郡名	地形	技師		監督員	
			現状	予定	現状	予定
1	バラ	タライ	0	1	8	8
2	バルディヤ	タライ	1	1	4	7
3	ダデルドゥラ	ヒル	0	1	4	5
4	ダディン	ヒル				
5	マクワンプール	ヒル				
6	シンドゥリ	ヒル	1	1	7	8
7	シンドゥバルチョック	山岳	1	1	10	10
8	バクタプール	盆地				
9	ドラカ	山岳				
10	カトマンドゥ	盆地				
11	カヴレパランチョーク	ヒル	1	1	9	10
12	ラリトプール	盆地				
13	サブタリ	ヒル	1	1	6	7
14	シャンジャ	タライ	1	1	7	7
15	ダン	タライ				
16	ゴルカ	ヒル	1	1	7	7
17	カイラリ	タライ	1	1	7	8
18	カピルバストゥ	タライ	1	1	7	8
19	ヌワコット	ヒル				
	調査対象 19 郡合計		9	11	76	85
	全国合計	(36 郡)	25	36	206	232

(出典:PSS)

施設建設計画が実施中でない 8 郡では現在のところ郡レベルの技術者は配置されていない。

本計画が実施される場合、建設に当たって上記の中央・郡駐在技師(Engineer)の指導のもと、監督員(Overseer)が約 6~7 人、各人 4~15 サイトを監理することとなるが、技師の指導のもとでの管理能力は満たしている。

## 2-1-4 既存の施設・機材

### (1) 対象郡における既存教室

調査対象郡における小学校施設は、2001年のEMISデータ(資料8-1参照)によれば、学校数、教室数ともに全国の約3割を占める。19郡における公立校の約45,000教室のうち約3割程度は政府の建設プロジェクトにより建設されたが、その他多くの教室は住民が自前で、または一部はNGO、地方政府資金等により建設されており、住民が自前で建てたものは品質には大きなばらつきがある。建設当初から品質が低いもの他、現在の政府基準を満たさなくなったものや老朽化したものなどを含め、3割以上が継続使用に耐えないと診断されている。各郡における政府による過去の建設プロジェクトの概要は、前出1-4(1)表26のとおりである。

表 31 既存教室の概要

郡名	総学校数 (中学校を含む)	公立学校における 総教室数 (中学校を含む)	公立学校における 使用不可能な 教室数 (中学校を含む)	過去の政府プロジ ェクト以外で建設 された既存教室数 (初等教育)	過去の政府プロジ ェクトにより建設 された教室数 (初等教育)
全国 75 郡	25,194	158,465	53,724	47,176	30,140
調査対象 19 郡	7,823	45,354	15,081	14,872	7,187
計画対象 15 郡	5,959	36,290	13,589	10,663	6,337

政府の支援を受けずに住民が自前で建てた教室は、地域によりまた各住民の財力等により平断面寸法、構造方式、仕上げ等、非常に多様である。タイでは比較的高級なものはレンガの耐力壁の上に木造トラスの屋根を架けたものや、鉄筋コンクリートの陸屋根スラブを設けたものが見られるが、竹や丸太の掘っ立て柱に草ぶきの粗末な小屋で壁のない粗末なものも多くみられる。ヒルや山岳では自然石積みの耐力壁に木造トラスを架けたものが一般的である。屋根材は草ぶき、瓦、天然スレート、亜鉛鉄板など様々である。教室の寸法は現在の標準設計に比べて小さいものが多いように見受けられる。窓は一般的には木製で比較的小さいものが多くガラスのあるものはきわめて少ないため、教室の多くは授業に十分な明るさが得られていない。床仕上げはレンガ敷きの上に薄いコンクリートやセメントモルタルを敷いたものもあるが、土間を固めただけの粗末なものも多い。天井は小屋裏を露出したものも多く、2重天井を持つものは例外的である。

政府プロジェクトによる小学校教室は、初期のものではレンガや自然石の耐力壁に木造屋根トラスに亜鉛鉄板葺きのものが多く、住民が自前で建てた比較的良好なものとは構造方式や仕上げは特に変わらず、平面形の標準



化が主な特徴である。しかし、比較的新しいものでは、鉄骨フレームによる耐震設計を取り入れたものがある。

その発展の経緯については第3章で述べる。

## (2) 便所

便所については、全く無い学校から整備・利用が進んでいる学校まで現状は様々である。2000-03年無償対象校のうち、約7割は便所が未整備であった。CIPによる便所棟は資金提供による建設であるため、各学校の状況に応じることを可能としており、特に標準設計を定めていないため、各校により異なった種類の便所棟が見られる。過去の日本の無償で採用された便槽付男女用2ブースのものが多く見られるが、3ブース以上、また利用回数の多い男児用小便のための小便スペースを付設するものなども散見される。各校の便所の数については児童全員の需要には満たないものの、概ね有効に利用されていると見られる。日常の清掃・維持管理も行われており、2001年度無償対象校における調査によると、便所のある学校の6割で毎日清掃を行っている。

## (3) 給水設備

### (給水設備の活用状況)

給水施設はタライ及び一部のヒルではポンプ式浅井戸、ヒル、山岳では表流水、湧き水等の水源から給水管を引き、重力で給水するものが一般的である。2000-03年無償対象校のうち給水施設が未整備であるものは約3割で、状態のよくないものを含めると約半数であった。既存の給水施設については砒素汚染の問題が深刻化しており、以下のような状況にある。

### (砒素対策)

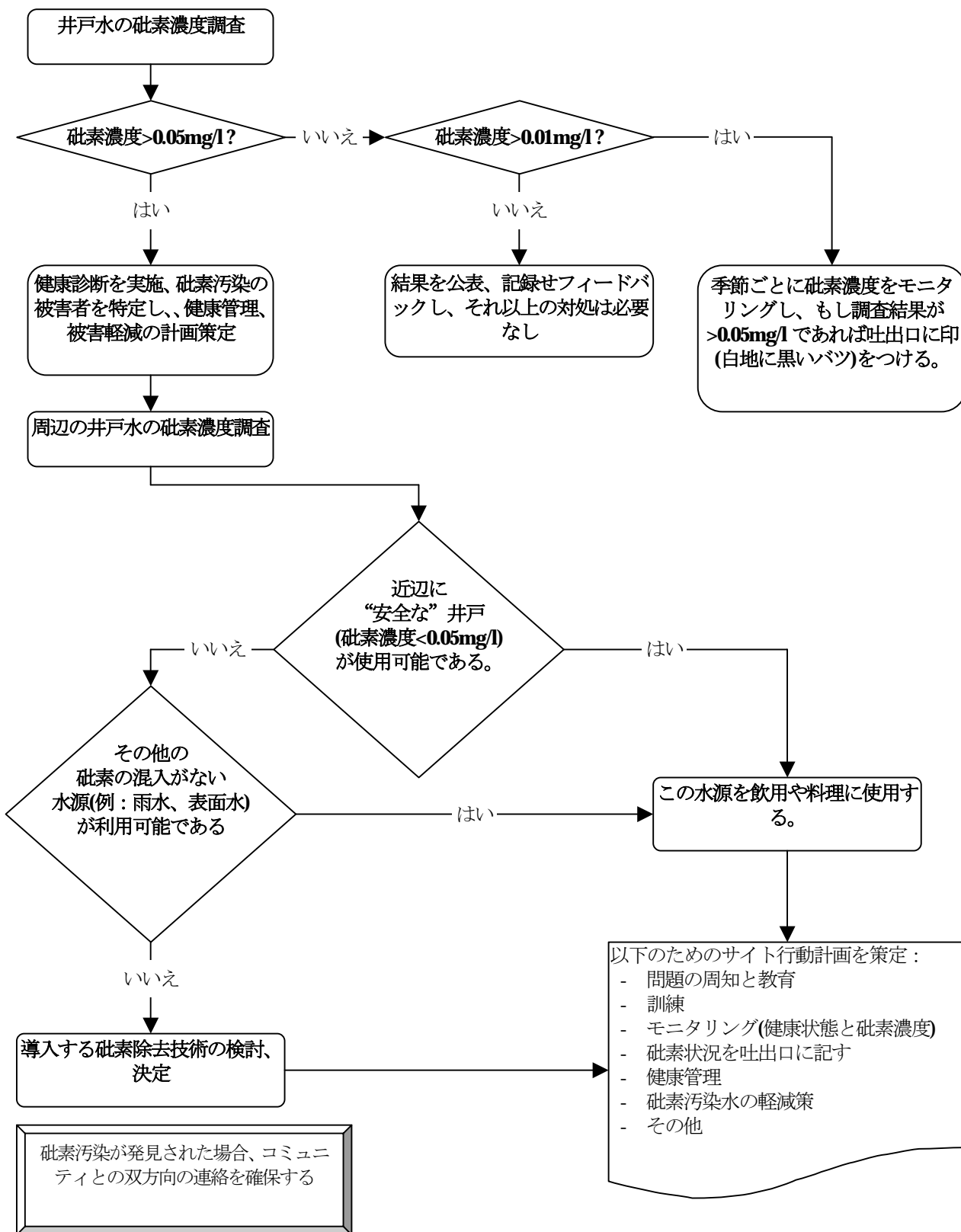
ネパール政府が飲料水の砒素対策に取り組んだのは公共事業施設計画省給排水局がWHOの支援により東部3郡(スンサリ、モラン、ジャバ)で実施した砒素問題調査に端を発し、ユニセフの支援により2001年にインド国境沿いのタライ地域の20郡、全4000箇所での水質検査を実施した「Terai Tube well Arsenic Testing Programme」においてであるが、ほぼ期を一にして給水衛生分野で活動中の数団体(ネパール赤十字、地方給水衛生計画、他)も砒素問題に取り組んできており、2002年1月までに総数13,450箇所の水質試験が実施された。これらの活動を効果的に調整すべく19のメンバーで構成する国家砒素対策運営委員会(National Arsenic Steering Committee /NASC)が設立され、同委員会が作成した「砒素対策中間指針」は2001年8月22日付けでネパール政府の承認するところとなり、現在、公共、民間を含む全ての給水施設計画の砒素対策指針として機能しつつある。

さらにこれにとどまらず、米国 **US Geological Service** が王立科学技術学会(**RONAST**)と共同で、砒素の発生メカニズムや季節変動、濃度の3次元解析等の学術的調査に乗り出し、現在も進行中である。

上記中間指針によれば、短期目標として、関係各機関は、**1)**重度の地下水の砒素汚染地域を特定すること、及び **2)**同地域内においてはより詳細な水質検査、健康調査、住民に対し同問題と対策に係わる教化等の対策を実施すべきこととしているが、その際、飲料水の砒素許容含有量の暫定基準としては、インドやバングラデシュ等近隣国と同じ **0.05mg/l (50 μg/l)**を採用している。**UNICEF**によれば、現在までに重度の砒素汚染地域としては全国でパルサ、ナワルパラシ、カピルバストウ、マホッタリ、ロータハットの **5** 郡が挙げられている。

砒素汚染対策の実施フローは次の図のとおりである。

**砒素汚染対策フローチャート**  
(関係機関による砒素汚染調査と被害軽減対策)



水質検査の結果、基準の  $0.05\text{mg}/\ell$  ( $50\mu\text{g}/\ell$ ) を超える砒素が検出されたものについてはその対策として、(1)深井戸(deep tube well)、(2)改良型掘抜き井戸(improved dug well)、(3)汚染していない井戸の借用、(4)雨水・表流水による代替水源の確保を行うか、または(5)家庭用フィルター、(6)砒素除去プラント(Arsenic removal plant:資料 8-4 参照)の設置による水質改善を行う等の方法がある。過去の検査結果によると、基準値を下回る水源についても季節変動等により基準を上回る場合が懸念され、特に  $30\sim 50\text{ppb}$  の汚染度で変動が大きく、季節では乾期の終わりに汚染が最大となる傾向がある。水質改善について、家庭用フィルターはほぼ  $100\%$  の除去率であるが、ろ過率  $2\ell$  /時間以上の速さでないと実際の使用率が低下する点、プラント(ARP)については除去率が  $75\%$  程度であるため高濃度の水源には適さない点に注意が必要とのことである。

このような状況のもと、DOE は過去 BPEP-II により建設された全ての浅井戸給水施設(CIP のみならず日本の無償資金協力によるものも含む)について 2002/2003 年度中(7 月中旬)に「砒素対策中間指針」に準拠して水質テストを実施することとし、近々そのコンサルタント契約を締結する運びである。またその結果、約  $3\%$  程度の井戸が基準に抵触するものと見込み、その全てにろ過装置を設けるための予算として年間 **Rs.600,000** の予算を計上することとしている。(4-10 砒素浄化処理装置仕様参照)

また、他ドナーの砒素汚染対策に係わる今後の活動については以下の通りである。

#### ・日本赤十字社の取り組み

赤十字による「飲料水供給・衛生改善事業」は、1983 年から 5 カ年計画を 4 次にわたり実施されており、計 18 郡\*1,387,526 人の受益者に対し、タライの井戸掘り 11,000 本、ヒルの簡易水道 219 基を整備してきた。同計画は今年度にて一旦終了し、今後の同様の計画が継続されるかは未定である。1999 年に WHO とネパール政府が共同で 3 郡での砒素汚染についての調査を始めたことに触発され、赤十字でも NGO「ENPHO」への委託により、2000 年 11 月からパイロット調査を実施し、現在までに「飲料水水質改善 3 カ年事業(2001~2003)」として、上記計画で整備した 11,000 本全ての井戸について調査を行った。基準値を超えるものについては 2003 年 7 月の計画完了予定期限までにナワルパラシ郡の約 60 本を除く全てで対策が完了予定である。

(\*対象郡: スルケット、カスキ、タナフン、シャンジャ、パーツタル、イラム、チトワン、バルディア、バンケ、カビルバ

ストゥ、ルパンデヒ、ナワルパラシ、パルサ、バラ、ラウタハット、サルラヒ、サプタリ、ジャハ)

#### ・UNICEFの取り組み

DACAW 対象 15 郡\*において、2002 年から 2006 年の期間、給水に対する政策・指針作りに係る支援と人材の育成、国の水質基準制定と対象郡における対策実施、地下水の砒素汚染状況調査を目的とする上水事業を展開しており、UNICEF の予算として\$1,936,000 が計上されている。

表 32 UNICEF 上水道事業年度別予算

年度	2002	2003	2004	2005	2006	計
予算額 (千ドル)	381	369	392	387	407	1,936

(DACAW 対象郡：パーツタル、ウダヤプール、サプタリ、スンサリ、パルサ、チトワン、カブレパランチョーク、カスキ、タナフ、ナワルパラシ、カピルバストゥ、ダン、アッチャム、フムラ、ダデルドゥラ)

UNICEF では現在、重度汚染地域であるナワルパラシにおいて他の関係機関とも連携しつつ、全ての公共井戸(学校を含む)を対象として水質検査と対策実施の支援を行っており、DACAW 郡内の他の重度砒素汚染地域についても順次同様の取り組みをしていく方針である。

#### (4) リソースセンター(RC)

##### (RC の役割)

各郡では、地理的・人口的まとまり毎に学校群(クラスター)を設定して、その中の規模の大きな学校の一部にリソースセンター(RC)を設けてその拠点としている。RC は各クラスターに 1 箇所設けられ、リソースパーソン(RP)1 名が管轄する。各郡の RC の設立、建設、及び RP の選定は DEO の管轄である。RC は BPEP-I により導入されたので、多くは政府やドナーの資金により標準設計に則って専門の施工業者に発注して建てられているが、過去の無償資金協力の対象となった RC は住民参加方式で建設された。

RC の役割は、①教育情報の受発信、②教員・校長に対する訓練・集会・セミナー・ワークショップの開催、③教員のための教育上の問題解決の支援、④住民の支援、⑤教育への住民参加の動員、⑥教員・児童の競争を高める行事等の開催、⑦教育運営管理支援等である。

##### (リソースパーソン(RP)の役割)

RP の役割は、①上記 RC 業務の計画と実行、②集会の開催(金曜集会、校長集会、教科教員集会、RC 運営

委員会、CBO、NGO、SMC 等との集会)、③学校監督(通常監督業務、教室視察及び視察後の議論、モデル授業実演)、④RC 管理・計画策定(活動内容の明示・発表・報告、新たな業務の提案)、⑤モデル学校のランク付け評価・表彰等である。

RP は中等教員資格を持つ人員が受け持ち、①就任前 1 ヶ月間研修、②DOE による 6 日間周期再研修(計画能力、集会指揮能力、監督能力、RC 管理計画、RC・学校ランク付け評価等について)等の研修プログラムによる能力開発が行われている。また本計画を含む SMC による施設建設計画にも、SMC への助言、技師・DEO への報告、検査立会い等の重要な役割を担っている。RP はまた、DOE 女子教育課、特殊教育課、指導・監督課の各業務の実施におけるクラスターレベルでの調整・支援も担っている。

### (RC 施設)

RC の施設については、CIP でも 200 箇所が建設されている。全国 75 郡で 1,331 のクラスターがあるため、同数の RC 施設が必要であるが、現在までに 681 棟のみ建設済みまたは計画中、650 棟が未建設である。対象 19 郡についての RC 数、RP 活動状況及び施設の状況は下表のとおりである。

表 33 調査対象 19 郡における RC の現状

	調査対象郡	RC(箇所)	RP(人)	既存/建設中施設	必要施設数
1	バラ	16	9	14	4
2	バルディヤ	11	11	8	3
3	ダデルドゥラ	10	7	10	0
4	ダディン	25	15	4	21
5	マクワンプル	24	15	4	20
6	シンドゥリ	20	20	10	16
7	シンドゥパルチョック	24	23	14	10
8	バクタプール	10	6	3	7
9	ドラカ	20	13	6	19
10	カトマンドゥ	29	15	4	24
11	カヴレパランチョーク	33	24	22	11
12	ラリトプール	18	11	4	12
13	サプタリ	33	26	25	8
14	シャンジャ	13	13	13	0
15	ダン	19	13	19	0
16	ゴルカ	24	21	5	18
17	カイラリ	10	10	10	0
18	カピルバストゥ	18	18	18	0
19	ヌワコット	17	7	14	3
	合計	374	277	207	176

出典:PSS Status Report 既存施設と必要施設数が現状 RC 箇所数を上回るのは、計画中の RC を含むと見られる。

**(6) 建設計画管理支援機材及び資材運搬支援機材**

FAX 機は計画の管理、報告業務のため、各郡教育事務所に必要であるが、CIP による手当てが見込まれるため、調査対象郡では全て整備済みとなる予定である。

また過去の無償資金協力により調達された FAX 機・車両はほとんどが稼働中である。調査対象郡における CIP による機材の配備状況は下記のとおりである。

**表 34 2001/2002 年度 CIP により整備された機材の状況**

No.	調査対象郡	建設計画管理支援機材			資材運搬支援用機材		
		コピー機	FAX 機	パソコン	馬	4WD	バイク
1	バラ	1	1				1
2	バルディヤ	1					
3	ダデルドゥラ	1	1			1	1
4	ダディン	1	1	1		1	1
5	マクワンプル		1	1			1
6	シンドゥリ	1	1			1	
7	シンドゥパルチョック	1	1			1	
8	バクタプール		1	1		1	
9	ドラカ		1	1		1	
10	カトマンドゥ		1	1			1
11	カヴェパランチョーク		1				1
12	ラリトプール		1	1			1
13	サブタリ	1	1				1
14	シャンジャ			1		1	1
15	ダン						
16	ゴルカ	1	1			1	
17	カイラリ						1
18	カピルバストゥ		1				1
19	ヌワコット	1	1				1
	合計	9	15	7	0	8	12

**(7) 教室家具・RC 家具**

2000 年教育統計では小学校の家具の充足率は明確ではないが、学校当たりの家具数量の分布が示されており、全国では約 60%の公立学校で 40 脚以下しか整備されておらず、その範囲では 1 学校あたりの家具は 47 人分だけ既存する計算になり、明らかに不足していることが分かる。また、サイト調査及び 2001 年度無償資金協力の建設後の施設調査によると、多くの学校でベンチ・長机等の教室家具の整備は、数量・品質ともに不十分である。同施設調査によると、家具の整備が完全な学校は 1/8 程度であった。(下表)

表 35 2001 年度の無償資金協力対象校における建設後の施設調査概要

家具整備の状況		学校数
全ての教室に家具が整備されている学校		32
既存家具 の状況	優	5
	良	76
	可	116
	不足・劣悪	43
調査対象校合計		240

註調査対象郡はシラハ、ダヌーサ、マホッタリ、サルラヒ、ラウタハット、パンケの 6 郡。調査時期は建設完了直後である 2002 年の 9～11 月。既存家具は協力事業の対象外であり、住民により整備されたものである。視認及び関係者への聴取による概要調査のみ実施したため、教室ごとの整備状況、数量等の詳細は不明である。396 校の調査対象校のうち 240 校のみ調査結果が得られた。(学校閉鎖中、関係者不在等の理由による)

DOE では学校施設全体整備の一環として、教室建設と同時に教室家具整備を進める方針を採っており、優先度の高いコンポーネントとなっている。CIP による家具整備については、標準設計の指定はなく資金補助を受けた学校側が適宜整備するが、学校維持管理マニュアルには BPEP-I でデンマークの技術協力により提案された鉄筋の骨組みと木製天板を組み合わせた 3 人掛けのベンチ・長机が紹介されている。2002/2003 年度は CIP により教室建設計画のある 27 郡につき 3,560 教室分(教室建設は同 27 郡 3,060 教室)が整備される予定である。過去の日本無償資金協力事業については、1997 年度にモラン、スンサリ、ダヌーサ、ナワルパラシ郡に 540 教室分の家具が整備されているが、それ以外は全てネパール側負担事項となっている。

RC 家具については、既存 RC 施設には木製家具が整備されている。RC1 棟につき必要な家具は、RP 用机・椅子、書庫、棚、会議用机・椅子、白板等である。2002/2003 年度には CIP により RC 建設計画のある 15 郡において 121 棟分が整備される予定であり、建物施設を持つ RC については、ほぼ家具の整備は満足していると見られる。



## 2-2 プロジェクト・サイト及び周辺の情報

### 2-2-1 関連インフラの整備状況

#### (1) 交通・アクセス

道路の整備状況は各郡で大きくばらつきがあり、また特にヒル、山岳においては当該地域内の車両による通行の困難な地域が多く含まれている。2002/2003年度のCIPによる建設対象校でも片道徒歩2、3日が必要なサイトもいくつか含まれている(カヴレパランチョーク駐在監督員談)。本調査対象郡の中にも特にシンドゥパルチョック、ドラカ郡(山岳)、ゴルカ、シンドゥリ郡(ヒル)は広大な面積に対し道路が未整備で地形も急峻であるため、実施計画策定に当たり注意が必要である。

表 36 調査対象郡の地形・地域・道路状況

	郡名	開発地域	地形区分	舗装道路 距離 km	郡内の 道路距離 合計	首都から 郡庁まで の距離	郡域面積 km <sup>2</sup>	面積 当たり 道路距離
1	バラ	極西部	タライ	83	335	290	1,190	0.28
2	バルディヤ	中西部	タライ	117	305	531	2,025	0.15
3	ダデルドゥラ	中央部	ヒル	72	168	752	1,538	0.11
4	ダディン	中央部	ヒル	103	252	89	1,926	0.13
5	マクワンプル	中央部	ヒル	161	326	223	2,426	0.13
6	シンドゥリ	中央部	ヒル	0	94	389	2,491	0.04
7	シンドゥパルチョック	中央部	山岳	67	207	82	2,542	0.08
8	バクタプール	中央部	盆地	73	177	14	119	1.49
9	ドラカ	中央部	山岳	87	178	111	2,191	0.08
10	カトマンドゥ	西部	盆地	493	804	0	395	2.04
11	カヴレパランチョーク	中央部	ヒル	85	385	26	1,396	0.28
12	ラリトプール	中央部	盆地	136	338	1	385	0.88
13	サブタリ	西部	ヒル	84	185	230	1,164	0.16
14	シャンジャ	東部	タライ	145	295	459	1,363	0.22
15	ダン	中西部	タライ	140	530	396	2,955	0.18
16	ゴルカ	西部	ヒル	25	133	141	3,610	0.04
17	カイラリ	中央部	タライ	142	335	310	1,738	0.19
18	カビルバストゥ	極西部	タライ	158	385	647	3,235	0.12
19	ヌワコット	中央部	ヒル	64	237	70	1,121	0.21

(単位 km/ km<sup>2</sup>) 出典 : DOR Road Information 2000

過去の無償資金協力においては、対象学校の分布状況と建設の規模を勘案して既存施設の借り上げや大規模な学校の空室と校庭を利用したデポが、幹線道路からのアクセスのよい位置に設けられている。本計画の実施にあたり必要となるデポの立地は未定であるが、計画対象郡においてはある程度の車輛によるアクセスがあり、

当該地域に散在する中小規模の地方都市の周辺に必要な施設を確保することは困難ではないと見られる。

## (2) 給水

計画対象地域の水源としては、タライにおいては井戸や河川、池等の表流水、ヒル、山岳においては湧水や沢などからの引き込みが一般的である。本計画の実施にかかわる工事施工にはセメントモルタル、コンクリートの混練、レンガの養生等に若干の水が必要であるが、給水施設の既存しない学校には給水施設の整備が計画に含まれていることから、その工事を先行することにより十分賄うことができると思われる。

## (3) 電力

ネパールはヒマラヤ山脈の南に位置していることから、水資源に恵まれており、総発電量のうち約 **90%**は水力発電で、残り **10%**はディーゼル発電によって賄われている。包蔵水力規模は **83,000MW** と推定されているにも拘わらず、そのほとんどが未開発で、エネルギー需要の大半を薪に頼っていることから森林の枯渇、土壌流出を招く原因にもなっている。また、財政難によって地方における電化は遅れており、慢性的な電力不足が続いていることから、毎日 **4～10** 時間の負荷制限がされている。加えて、今後の需要は年率 **10%**で伸びると予想されており、電力不足は益々深刻な問題となっている。(出典：JICA 開発調査案件概要表／ネパール国ベリ・バハイ水力発電計画調査フェーズ 2) 一部の都市域周辺を除いて計画対象サイトのほとんどにおいて電力の供給はないと思われるが、本計画の実施については工事中及び完成後においても電力の供給は不可欠の前提としていない。

## 2-2-2 自然条件

### (1) 国土・自然

人口約 **2,315** 万人(2001 年)を有するネパール王国は、面積 **147,188km<sup>2</sup>**、南北 **145～241km**、東西 **885km** の細長い形状で中国とインドに国境を接する内陸国である。国土は地形、気候により **3** つの東西に走る帯状の地域、すなわち、亜熱帯モンスーン気候でタライと呼ばれる南部のインド国境沿いの平原、温暖なヒルと呼ばれる中部の丘陵、及び、亜寒帯気候でマウンテン／山岳とよばれる北部のヒマラヤ沿いの山岳地帯に大別される。国土の約 **80%**が急峻な山地で覆われているが、長い年月をかけてインド大陸がアジア大陸の下側に沈み込む形でできたものであり、ヒマラヤ山脈の発達とともに、断層が山脈に沿って形成されており、ネパール全土に脆弱な地質条件を作り出している。一方、気候的には、一年は雨期と乾期に分かれ、降雨は **5** 月下旬

旬から 9 月末までの雨期に集中し、また、雨は一日中降るのではなく短時間で集中的に降る特徴がある。首都カトマンドゥにおける年間の気温及び降水量の推移は下表のようになっている。

表 37 年間気温・降水量

気象(1951～1990年平均)		場所:首都カトマンドゥ											(標高 1,338m)
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均計
最高気温	15.6	17.2	21.1	25.0	26.1	26.7	26.1	26.1	25.6	23.3	20.0	16.1	22.2
最低気温	4.4	6.7	10.0	13.9	17.2	20.6	21.1	21.1	19.4	15.0	9.4	5.6	13.9
平均気温	10.0	12.2	15.6	19.4	21.7	23.9	23.9	23.9	22.2	19.4	15.0	11.1	18.3
降水量	18	15	30	38	102	201	376	325	188	56	3	10	1,361mm
雨期・乾期					雨	雨	雨	雨	雨				

(NOAA, US.Department of Commerce)

毎年、雨期にはタライ地域における河川の氾濫や、ヒル、山岳地域における地すべり、土砂崩れによる災害が頻発しており、主要な道路が遮断されることもまれではない。1993年7月の大災害では、死者1800人(出典:平成12年防災白書)を数え、道路、灌漑、発電施設も流失させる被害を与え、社会経済に及ぼす影響は非常に大きいものがあつた。本計画の対象サイトは全て既存の学校であるため、ある程度過去の経験の蓄積にもとづいてこれらの災害を避けるよう立地していると考えられるが、工事用の資材の運搬や、工事監理のためのアクセスは雨期においては非常に効率が悪くなることを念頭において実施計画を策定する必要がある。

またネパールは、プレートテクトニクス運動でインドプレートとユーラシアプレートが押し合い隆起してできた地球のシワの上であり、現在も地盤が隆起し続けている国で、1989年の東部の大地震など、地震の発生回数も多く、毎年中規模の地震が発生している。ネパール国建築基準(NNBC)では、予想される地震の大きさや頻度に応じて耐震設計に用いる地域係数(Z:大きいほど耐震性が必要)を下図のように設定しているが、対象郡は0.8~1.0の地域に当てはまる。

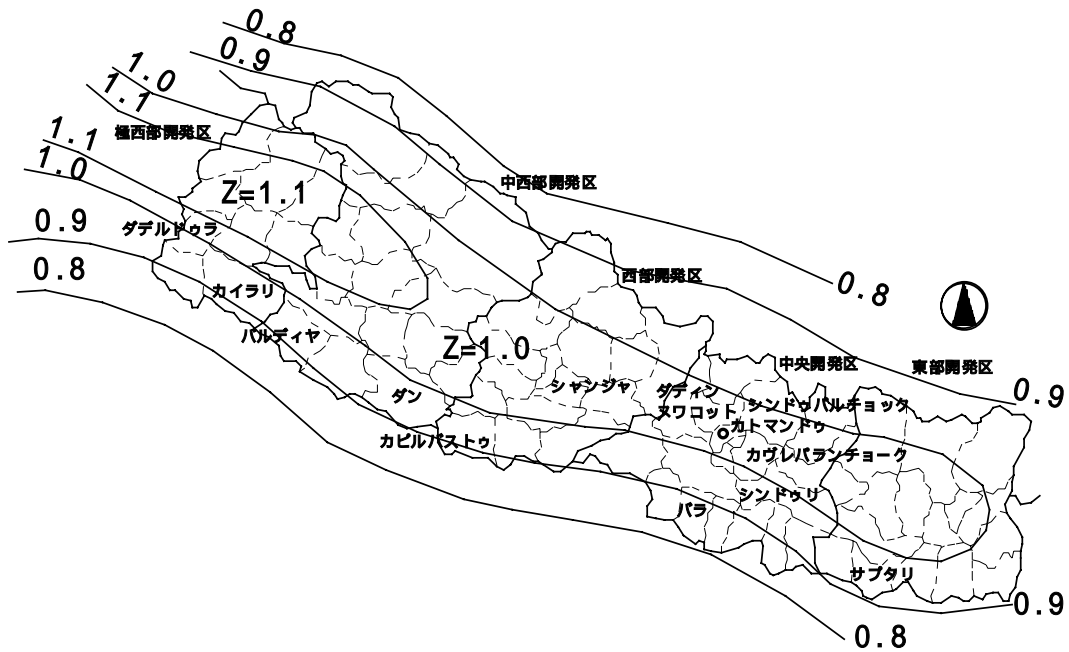


図 4 耐震設計における地域係数

## (2) サイトの現状

ネパールにおいて、建設に影響を与える自然状況としては、上記の如く急峻な地勢による資材運搬のアクセスが困難である地域があること、また平地においても雨期にはアクセスが困難となるサイトが多いことが挙げられ、運搬時の資材の梱包、部品構成や、建設の工程計画策定に影響を与える。また特にアクセスが困難な地域では、住民による資材の運搬や実質的な建設監理も難しいと考えられるが、DOE では特に困難な地域は除外して計画実施が可能な郡を要請対象郡としている(3-2 章参照)。

調査対象地域 19 郡は、タライ、ヒル及び山岳全ての地勢に点在しており、地形別にみると、タライ 6 郡、ヒル 8 郡、山岳 3 郡、カトマンドゥ盆地 3 郡、また地域別には、中央開発地域 11 郡、東部開発地域 1 郡、西部開発地域 3 郡、中西部開発地域 2 郡、極西部開発地域 2 郡と、全ての地形、地域に分布し、首都から郡庁までの平均距離は 250km、最大でダデルドゥラ郡の 750km と広域に亘っている。

またカイラリ郡はタライに属するが、郡域の半分がヒル地形に属するなど、各郡内の地形は一様ではない。

### 2-2-3 その他

1996 年 2 月以来、マオイストと呼ばれる反政府組織が全国各地で破壊活動を展開していたが、2003 年 1 月に政府との停戦に合意し、その後治安は回復基調にある。しかしながら 2002 年 10 月以来、国王任命政府体制が継続しており、総選挙日程の目処が立たない等、政治的に不安定な状況にある。

### 第3章 プロジェクトの内容

## 第3章. プロジェクトの内容

### 3-1 プロジェクトの概要

本計画の直接の上位計画は、第2次基礎初等教育プログラム(BPEP-II)及びその後継プログラムである「万人のための教育」2004-2009(EFA 2004-2009)であり、本計画はこれらプログラムの目標のうち、「初等教育へのアクセス拡大」及び「初等教育の質的向上」を上位目標とし、下記の対象15郡において教育環境の改善を行うことをプロジェクト目標とする。

- |               |             |
|---------------|-------------|
| 1. バラ         | 9. サプタリ     |
| 2. バルディヤ      | 10. シャンジャ、  |
| 3. ダデルドゥラ     | 11. ダン      |
| 4. ダディン       | 12. ゴルカ     |
| 5. マクワンプール    | 13. カイラリ    |
| 6. シンドゥリ      | 14. カピルバストゥ |
| 7. シンドゥパルチョック | 15. スワコット   |
| 8. カヴレパランチョーク |             |

本計画は上記目標を達成するために、上記15郡において学校施設改善計画(SPIP)に基づく小学校施設の整備を住民参加方式で実施することであり、その中において協力対象事業は2,530教室・リソースセンター52棟・便所733箇所・給水施設312箇所の建設のための建設資材、教室家具、及び建設計画管理支援機材を調達するものである。

## 3-2. 協力対象事業の基本設計

### 3-2-1 設計方針

#### (1) 基本方針

##### 1) 要請内容の検討

##### a) 計画対象郡・対象校の選定

##### (1) 要請内容の確認と要請根拠の検証

2001年4月、ネパール政府により提出された当初の要請書では要請対象は20郡とされていたがその具体名は挙げられていなかったため、2003年1月に教育スポーツ省教育局(DOE)よりJICAネパール事務所に提出された要請対象郡候補リスト及び2003年2月に追加提出された補足資料をもとに先方の意向を確認した。その結果、2003年3月6日付基本設計調査協議議事録において、下記の①及び②もしくは①及び③の基準を満たす郡の中で、④及び⑤の基準を満たす19郡が要請対象郡として確認された。(表38参照)

- ① 2000年時点の各郡毎の生徒数を1教室あたりの定員(山岳部=35人、ヒル(丘陵)部=45人、タライ(平野)部及びカトマンドゥ盆地内=55人)で割った必要教室数から、過去の政府プロジェクトで建設された教室及びBPEP-IIで建設される予定の教室数を減じて、なおも不足教室数がある郡
- ② 基礎初等教育プロジェクト(BPEP-I)及び初等教育開発計画(PEDP)で対象となっていない郡、もしくはBPEP-IIにおける「Bottom-up Planning」の対象郡(2002年3月のBPEP-II中間評価で合意された「コモンバスケット資金によるBPEP-II中核投資計画(CIP)の施設建設対象郡選定基準」に同じ)
- ③ 1996年時点での人間開発指標がネパール全国平均(0.325)以下の郡
- ④ 郡庁所在地まで車輛のアクセスが可能であり、かつ郡庁所在地から郡内に多少の車輛で通行可能な道路網がある郡
- ⑤ 前回の無償資金協力「第2次基礎初等教育プログラムにおける小学校建設計画」の対象郡は除く

対象郡選定のそれぞれの基準が採用された理由は以下のとおりであるが、BPEP-II中間評価指針及び地域的な公平性を重視している。

- ① 教室建設の需要がない郡は対象としない。
- ② 公平性の観点から過去のプロジェクトとの重複を避け、これまで対象とされなかった郡を優先する。

- ③ 貧困地域を優先する。
- ④ ある程度のアクセスを確保できない場合、計画実施が技術的に困難である。
- ⑤ 公平性の観点から直近の日本の無償資金協力との重複を避け、これまで対象とされなかった郡を優先する。

CIPによる建設プロジェクトでも②の基準により既に2003/2004年度までの対象郡及び教室数が決定しているが、過去に施設建設プロジェクトが行われてこなかった②の郡では、CIPによる教室建設後もさらに多くの需要が見込まれるため、本計画との郡レベルでの重複は妥当であると考えられる。ただし実施手法の異なる2つのプログラムが同一郡で同一年度に実施される場合、住民や郡の実施関係者間に混乱が生じると考えられることから、CIPで2003/2004年度に教室及びリソースセンターの建設を予定している郡では、本計画は2004/2005年度以降に対象とする。また2004/2005年度以降(BPEP-II終了以降)の他ドナーの施設建設計画においては、DOEは本計画の対象郡で同一年度に実施されないよう調整・計画するものとする。

なお、先方政府が提示した①の施設需要算定の根拠資料には以下のような問題点が見られた。

- ① 地勢の間違い(ダンクタ郡、シャンクワサバ郡、タプレジュン郡)
- ② 学校数、生徒数について、教育統計資料の数値と一部異なる
- ③ カトマンドゥ郡の教室あたり定員数をMOES基準の55人でなく50人に設定している
- ④ 各郡の教室数に、中央政府のプロジェクト以外の住民・地方自治体等により建設された教室が含まれておらず、施設需要が過大に算定されている
- ⑤ BPEP-IIにおいて建設された教室数について、DOE公表資料(Status Report on Component 1)に示された教室数と一部異なる
- ⑥ 既存教室の施設状況について、使用可能であるのか、或いは増築、建て替え、改修等の必要性があるのか区分されておらず、建設需要の内訳が不明である。



表 38 要請 19 郡についての全国 75 郡における位置づけと要請根拠・先方優先度の概要

郡名	地勢	1 公立小学校数	2 公立初等教育レベル生徒数	3 必要教室総数	4 既存教室数	5 BPEPI 以前のプロジェクト において建設された教室数	6 BPEPI において建設された 教室数	7 建設需要教室数	8 アクセシビリティ	9 需要の有無	10 BPEP-II 中間評価優先郡	11 人間開発指標(HDI)	12 BPEPI における過去日本無 償資金協力対象郡 調査対象郡	13 (優先度グループ)
Bara	Terai	264	*36,765 (63,765)	*668 (1,159)		270	370	*127 (618)	○	○	○	0.309		1
Bardiya	Terai	203	62,365	1,134		128	250	802	○	○	◎	0.304		1
Dadeldhura	Hill	196	22,397	498		414	50	126	○	○	◎	0.265		1
Dhading	Hill	473	61,614	1,369		0	230	1,139	○	○	○	0.258		1
Makawanpur	Hill	344	62,146	1,381		176	180	1,064	○	○	○	0.309		1
Sindhuli	Hill	363	46,010	1,022		606	150	401	○	○	○	0.295		1
Sindhupalchok	Mountain	414	51,505	1,472		678	250	544	○	○	○	0.277		1
Bhaktapur	Valley	155	20,908	380		124	100	201	○	○	○	0.393		2
Dolakha	Mountain	309	43,947	1,256		682	120	454	○	○	○	0.340		2
Kathmandu	Valley	236	63,356	*1,267 (1,152)		236	150	*967 (852)	○	○	○	0.603		2
Kavrepalanchok	Hill	424	64,940	1,443		638	250	697	○	○	○	0.380		2
Lalitpur	Valley	188	28,847	524		244	150	219	○	○	○	0.523		2
Saptari	Terai	260	60,433	1,099		1,002	330	131	○	○	○	0.374		2
Syanja	Hill	489	64,612	1,436		516	180	854	○	○	◎	0.378		2
Dang	Terai	293	65,796	1,196		478	0	892	○	○		0.299		3
Gorakha	Hill	434	64,203	1,427		392	100	1,022	○	○	○	0.308		3
Kailali	Terai	261	65,161	1,185		687	250	498	○	○	○	0.299		3
Kapilbastu	Terai	252	52,563	956		608	200	369	○	○	○	0.286		3
Nuwakot	Hill	409	55,253	1,228		996	0	453	○	○	○	0.312		3
Achham	Hill	272	36,540	812		332	100	454		○		0.235		
Arghakhanchi	Hill	330	47,587	1,057		118	0	966	○	○		0.331		
Baglung	Hill	419	57,495	1,278		392	0	973	○	○		0.337		
Baitadi	Hill	293	36,695	815		290	50	540		○		0.256		
Bajhang	Mountain	242	25,739	735		332	100	303		○		0.201		
Bajura	Mountain	181	17,902	511		332	0	179		○		0.173		
Banke	Terai	160	*40,944 (40,954)	*744 (745)		416	210	270	○	○		0.309	○	
Bhojpur	Hill	323	45,643	1,014		668	20	475		○	○	0.351		
Chitawan	Terai	314	74,438	1,353		694	262	650	○	○	◎	0.370	○	
Dailekh	Hill	287	38,414	854		380	0	558		○		0.246		
Darchula	Mountain	257	22,948	656		440	0	216		○		0.286		
Dhankuta	*Terai (Hill)	280	30,304	*551 (673)		1,254	0	*247 (-302)	○			0.401		
Dhanusha	Terai	298	37,587	683		772	186	6	○	○		0.329	○	
Dolpa	Mountain	105	6,215	178		0	20	158		○	○	0.218		
Doti	Hill	265	31,130	692		326	100	338		○		0.249		
Gulmi	Hill	440	60,518	1,345		398	0	1,035	○	○		0.326		
Humla	Mountain	103	5,309	152		0	20	132		○	○	0.244		
Ilam	Hill	300	43,748	972		316	0	726	○	○		0.380		
Jajarkot	Hill	227	23,994	533		112	50	396		○		0.210		
Jhapa	Terai	321	92,664	1,685		1,415	410	374	○	○	◎	0.421	○	
Jumla	Mountain	116	12,214	349		60	20	269		○		0.218		
Kalikot	Mountain	149	15,524	444		235	0	209		○		0.177		
Kanchanpur	Terai	190	54,690	994		304	228	573	○	○		0.332	○	
Kaski	Hill	406	56,297	1,251		669	0	731	○	○		0.450		
Khotang	Hill	392	50,292	1,118		524	130	580		○	○	0.318		
Lamjung	Hill	*345 (354)	39,531	878		390	0	575	○	○		0.375		

郡名	地勢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
Mahottari	Terai	229	*46,936 (56,936)	*853 (1,035)		712	196	*204 (386)	○	○		0.322	○	
Manang	Mountain	26	883	25		40	0	-15				0.306		
Morang	Terai	443	103,585	1,883		1,306	260	792	○	○		0.421	○	
Mugu	Mountain	120	5,759	165		186	0	-21				0.147		
Mustang	Mountain	62	1,886	54		141	0	-87				0.316		
Myagdi	Hill	176	21,018	467		80	0	405		○		0.309		
Nawalparasi	Terai	374	86,654	1,576		510	210	1,041	○	○		0.300	○	
Okhaldhunga	Hill	254	30,291	673		602	150	55		○	○	0.340		
Palpa	Hill	402	63,010	1,400		388	0	1,098	○	○		0.337		
Panchthar	Hill	282	47,182	1,048		634	50	505		○	○	0.328		
Parbat	Hill	296	36,217	805		340	0	540		○		0.357		
Parsa	Terai	240	48,675	885		448	270	330	○	○		0.355	○	
Pyuthan	Hill	251	36,962	821		296	0	591		○		0.323		
Ramechhap	Hill	331	40,282	895		620	50	363		○	○	0.315		
Rasuwa	Mountain	89	8,886	254		0	50	204		○	○	0.246		
Rautahat	Terai	212	51,618	939		408	210	469	○	○		0.308	○	
Rolpa	Hill	282	36,447	810		0	150	660		○	○	0.264		
Rukum	Hill	194	29,797	662		250	0	468		○		0.270		
Rupandehi	Terai	305	73,062	1,328		342	300	811	○	○		0.361		
Sallyan	Hill	289	45,185	1,004		314	0	760		○		0.250		
Sarlahi	Terai	347	55,718	1,013		1,008	192	180	○	○		0.327	○	
Shankhuwasabha	*Hill (Mountain)	283	32,002	*711 (914)		660	20	*178 (234)		○	○	0.365		
Siraha	Terai	312	65,645	1,194		1,240	206	198	○	○		0.350	○	
Solukhumbu	Mountain	197	21,055	602		372	20	210		○	○	0.354		
Sunsari	Terai	273	71,408	1,298		1,250	260	243	○	○		0.382	○	
Surkhet	Hill	369	56,310	1,251		647	50	698	○	○		0.357		
Tanahun	Hill	485	60,838	1,352		736	0	780	○	○		0.384		
Taplejung	*Hill (Mountain)	242	32,693	*727 (934)		264	30	*491 (640)		○	○	0.363		
Terathum	Hill	212	26,313	585		746	50	-45			○	0.393		
Udayapur	Hill	276	39,830	885		1,172	0	-26	○			0.355		
ネパール全土		20,835	3,273,330	68,646		35,756	7,940	24,950				0.325		

列 1: EMIS2000 (School Level Educational Statistics 2000, Table12)

列 2: EMIS2000 (School Level Educational Statistics 2000, Table18)

列 3: (列 2) ÷ (Terai, Valley=55, Hill=45, Mountain=35)

列 6: 過去日本無償資金協力 2000、01、02、CIP2001/02

列 7: BPEP-II 以前に建設された教室(列 5)の教室あたり定員数を 35 人とし、以下の計算で算出される建設需要:

(列 3) - (列 5) × 35 ÷ (Terai, Valley=55, Hill=45, Mountain=35) - (列 6)

列 8: HQ まで車輜で通行可能であり、かつ郡内に車輜で通行可能な道路網が多少ある郡

列 9: 建設需要教室数>0

列 10: PEDP、BPEPI で対象外の郡(○印)及び Bottom-Up Planning 対象(◎印)

列 11: 1996 年度人間開発指標

\*印・・・DOE より提出された数値、()内は資料による検証によって調査団が修正した数値

## (2) 計画対象郡の選定

2003 年 2 月に示された要請対象 19 郡の選定理由を妥当と認め、本計画の対象郡はそれらの中から選定する。

DOE の施設調査にもとづく対象候補校リスト(集計: 表 39、学校リスト: 資料 8-8 参照)は、2003 年 5 月 5

日に提出されたが、DOEによれば、その作成に当たっては下記の条件を考慮したものである。

- ① **BPEP-II** 中間評価の学校選定基準(4)対象候補学校選定の項参照)にもとづく、施設計画の優先度の高いものを選定し、優先度の高い順に示した。
- ② 当初要請書の通り 3 期実施を想定し各期ごとに教室数を割り当て、第 1 期(2003/2004 年度)には CIP による建設プロジェクトの行われない郡を選定した。
- ③ 各郡の施設需要の他、ネパール側の実施・管理能力を勘案し、各郡の規模を決定した。
- ④ ただし、郡レベルの調査要員技術者が配置されていない 8 郡(表 43 参照)については施設状況は未調査であるため、これらの 8 郡については EMIS データにより、教育指標に見る施設建設の優先度の高い対象候補校の抽出を行ったのみで、施設需要については確認していない。これらの郡は各期の実施設計までに調査完了予定である。

表 39 DOEによる対象郡リスト及び各郡の対象教室数等

	郡	地勢	第1期 2003-04				第2期 2004-05				第3期 2005-06				合計			
			教室	RC	便所	給水	教室	RC	便所	給水	教室	RC	便所	給水	教室	RC	便所	給水
1	バラ	タライ					150	2	33	20	152		20	18	302	2	53	38
2	バルディヤ	タライ	168	3	42	41									168	3	42	41
3	ダデルドゥラ	ヒル					90		3		90		25		180		28	
4	ダディン	ヒル					80	5	30		80	5	25		160	10	55	
5	マクワンプール	ヒル					100	5	30		100	5	25		200	10	55	
6	シンドゥリ	ヒル					84	7	42		84	7	45		168	14	87	
7	シンドゥパルチョック	山岳	80	5	24		106	5	45					186	10	69		
8	バクタプール	盆地					130	5	50		120	5			250	10	50	
9	ドラカ	山岳					80	5	30		80	5	25		160	10	55	
10	カトマンドゥ	盆地					140	5	40		140	5	25		280	10	65	
11	カヴレパランチョーク	ヒル					94	7	17		90	6	20		184	13	37	
12	ラリトプール	盆地					140	5	50		138	5	25		278	10	75	
13	サブタリ	タライ					152		11	7	130		17	12	282		28	19
14	シャンジャ	ヒル					84	4	21		82	4	17		166	8	38	
15	ダン	タライ	140		50	50	140		50	50					280		100	100
16	ゴルカ	ヒル					80	10	46		80	9	41		160	19	87	
17	カイラリ	タライ	140		48	43	140		69	69					280		117	112
18	カピルバストゥ	タライ	156		51										156		51	
19	ヌワコット	ヒル	80		25		80		25						160		50	
教室数等			764	8	240	134	1870	65	592	146	1366	56	310	30	4000	129	1142	310
郡の数			6				17				13				19			

表 40 調査対象19郡における2003/2004年度CIP建設対象郡、施設調査実施状況

	郡名	2003/2004 CIP 建設対象郡	施設調査済み	施設調査 未了郡
1	バラ	あり	○	
2	バルディヤ		○	
3	ダデルドゥラ	あり	○	
4	ダディン	あり		○
5	マクワンプール	あり		○
6	シンドゥリ	あり	○	
7	シンドゥパルチョック		○	
8	バクタプール	あり		○
9	ドラカ	あり		○
10	カトマンドゥ	あり		○
11	カヴレパランチョーク	あり	○	
12	ラリトプール	あり		○
13	サブタリ	あり	○	
14	シャンジャ	あり	○	
15	ダン			○
16	ゴルカ	あり	○	
17	カイラリ		○	
18	カピルバストゥ		○	
19	ヌワコット			○
19		13	11	8

本調査では、各郡及び全国の教室建設需要の検証のため、2001/2002 年度調査の EMIS データ(2003 年 3 月編纂)に基づき、次のチャートに示す手順で各郡の教室建設需要を概算した。

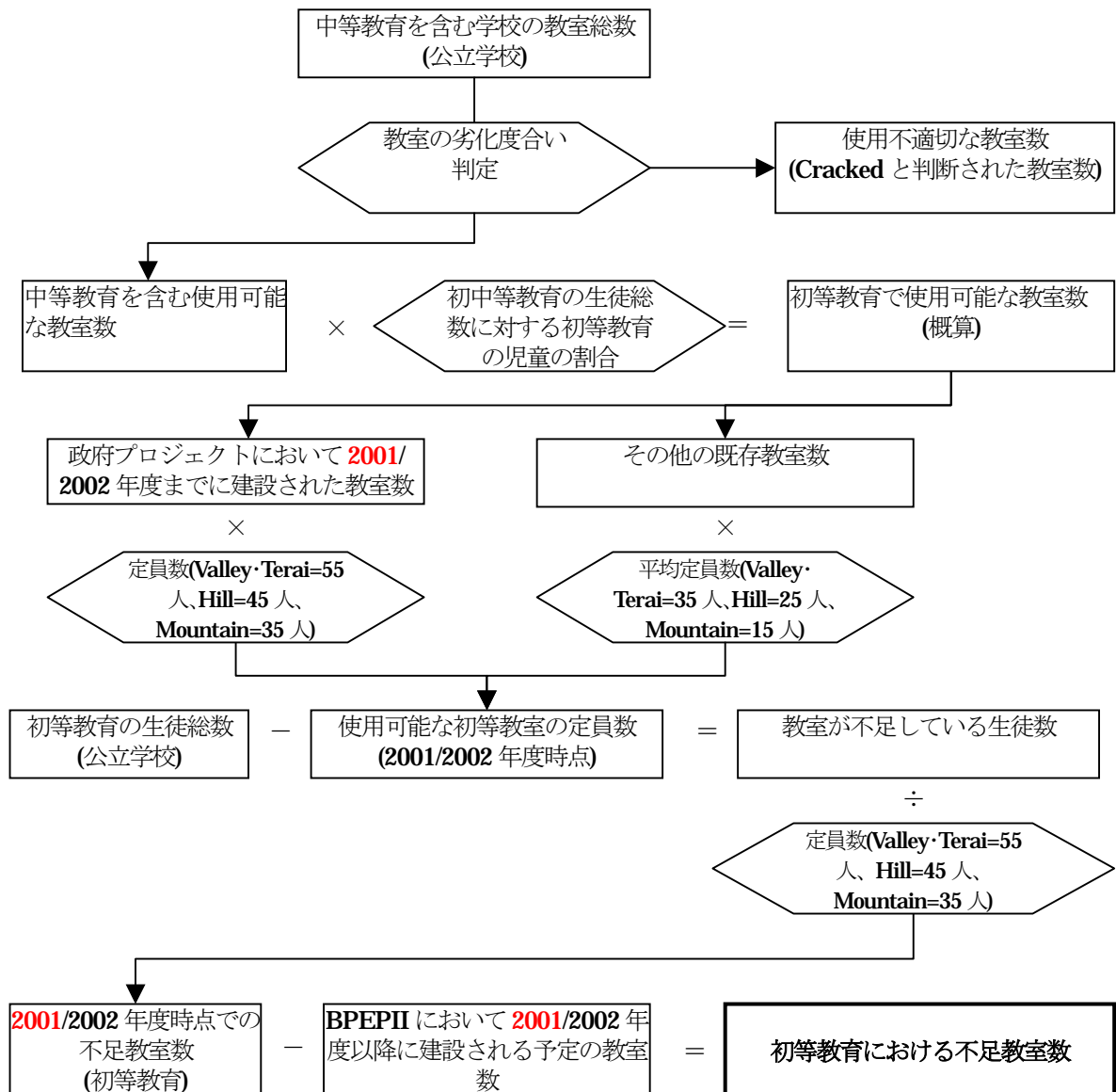


図 5 各郡の建設需要算定フロー

その結果、上記の施設調査未了である 8 郡のうち、ドラカ、カトマンドゥ、バクタプール、ラリトプールの 4 郡では郡全体での教室新設の需要は低く、これらの郡では各校レベルでの施設需要がある可能性はあるものの、現時点では需要を確認し適切な施設規模を策定することが困難であるため、本計画の対象からは除外する。ただし、施設調査結果をもとに学校リストが提出された 11 郡は、各校レベルでの最新の施設状況及び

建設需要がより具体的に確認されたので、本需要概算結果にかかわらず対象とする。11 郡中、需要概算結果がマイナスであるが、施設調査の結果により需要が確認された郡はダゲルドゥラ郡 1 郡で、他の 10 郡ではいずれの方法にても需要が確認された。以上の検討の結果、下表の 15 郡を本計画の対象郡とする。

表 41 各郡の建設需要概算結果

	郡名	地勢	DOE 施設調査	EMIS より概算した 各郡の施設需要 (教室数)	本計画 対象郡	備考
1	バラ	タライ		548		
2	バルディヤ	タライ		556		
3	ダゲルドゥラ	ヒル		充足		施設調査による
4	ダディン	ヒル		407		
5	マクワンプル	ヒル		521		
6	シンドゥリ	ヒル		183		
7	シンドゥパルチョック	山岳		666		
8	バクタプール	盆地		充足		
9	ドラカ	山岳		7		ほぼ充足
10	カトマンドゥ	盆地		11		ほぼ充足
11	カヴレバランチョーク	ヒル		351		
12	ラリトプール	盆地		充足		
13	サブタリ	タライ		296		
14	シャンジャ	ヒル		309		
15	ダン	タライ		626		
16	ゴルカ	ヒル		405		
17	カイラリ	タライ		503		
18	カピルバストゥ	タライ		138		
19	ヌワコット	ヒル		53		
	合計教室数			5,580		負の数を除く
	対象郡の数		11	14	15	

尚、全国 75 郡の建設需要概算結果は添付資料 8-1 のとおりである。

### (3) 教室需要概算に当たっての留意点及び課題

ただし、上記の算定手順には以下のような注意が必要である。

- ① 2001/2002 年度 EMIS データには中等教育を含む学校について、初等教育(1~5 年生)が使用する教室数と中等教育(6~12 年生)が使用する教室数を区別していない。ここでは初等教育の教室需要を抽出するために初等教育と中等教育の生徒数の割合から概算している。なお、ネパールでは中等教育は一般的に初等教育を行う学校の中等部として存在し施設を相互に融通しており、EMIS データでも学校全体の施設状況

が記載されているのみであるため、学校施設を初中等別に分類することは現実的でない。また一方では、今後、教育行政においては郡・中央レベルともに初等部門と中等部門を統合する動きもあり、施設整備については初中等全体を包含した形で学校全体を対象としていく方向性も打ち出されている。また EFA アクションプランでは、2015 年に基礎初等教育を第 8 学年まで延長するため、2012 年までに教育インフラを整備することが計画されているなど、セクター全体での取り組みが行われつつあり、初等と中等の教育施設の分類そのものの意義が薄れていく可能性もある。

- ② 2001/2002 年度 EMIS データには教室棟の劣化度合いの情報があるが、その判断は技術的背景のない回答者(校長、学校管理委員会(SMC)等)に委ねられている。その信頼性を検証するため、シンドゥパルチョック郡及びカヴレパランチョーク郡で行ったサイト調査 5 校について調査団が判定した劣化度合いと EMIS データとを比較した場合、調査団により建て替えが必要と判断されたほとんどの建物が EMIS では補修により継続使用が可能と判断されていた。結論にはより多くのサンプルでの比較が必要ではあるが、EMIS データにおける使用可能教室数には技術者の専門的調査によれば建替えが必要となる教室が多数含まれている可能性もあると考えられる。今回の建設需要検証では EMIS データそのままの使用可能教室数に基づき算定しているが、実際の建設需要は計算結果よりも多い可能性が高いことに留意が必要である。
- ③ 郡全体における生徒数と使用可能教室数の比率から全体需要を推測しているが、教室に余剰のある学校によって需要が相殺されるので、実際の全体需要に比べて過少に評価される。
- ④ ドラカ郡については治安状況等により 2001/2002 年度のデータが整備されなかったため、2000/2001 年度データにて代用しているが、施設状況についての情報を含んでいないため、既存教室数を全て使用可能と見なしている。

#### (4) 各郡における対象候補学校の選定

BPEP-II の CIP の建設コンポーネントにおいて採用されている施設建設対象学校選定基準は 2002 年 BPEP-II 中間評価より主要ドナーの承認のもと改定され、本計画においてもこれを採用する。選定手順としては、DOE は下記①のように教育指標に基づく優先順位等により各郡毎に一律に対象候補リストを作成し、②の 1)に該当するものを対象候補リストの上位より選び、次に②の 2)、さらに 3)に該当するものを順に加え

ることにより、施設需要に基づいた対象校のロングリストを決定する。最終的な対象校(ショートリスト)は、このロングリストの上位より年度毎の建設教室数に基づき選定する。

①クラスター／学校は以下の基準で算定される指標に基づいて優先順位付けされる：

<p>1) 被差別カースト(Dalit) に属する生徒就学状況(x) =</p> <p style="padding-left: 20px;">X の重み付け x=40%</p>	$\frac{\text{Dalit に属する生徒数}}{\text{総生徒数}}$
<p>2) 女子の就学状況(y) =</p> <p style="padding-left: 20px;">Y の重み付け y=30%</p>	$\frac{\text{女子生徒数}}{\text{総生徒数}}$
<p>3) 1年生に対する5年生の生徒数割合(z) =</p> <p style="padding-left: 20px;">Z の重み付け z=30%</p>	$\frac{\text{5年生の生徒数}}{\text{1年生の生徒数}}$

[指標] =0.4x+0.3y+0.3z

指標の値が大きいかほど計画実施の優先度が高い。

②施設需要は施設調査において調査される以下の基準に基づいて決定される：

<p>1) 適正教室数(Adequacy of Classroom, ACR) =</p> <p style="padding-left: 20px;">ACR&lt;1 であれば教室の新設が必要</p>	$\frac{\text{初等教育部で使用可能な教室総数}}{\text{初等教育部のクラス数}}$
<p>2) 生徒1人当たり教室面積(Space Requirement, SR) =</p> <p style="padding-left: 20px;">SR&lt;0.75 であれば教室の新設が必要</p>	$\frac{\text{初等教育部の教室総面積}}{\text{初等教育部の総生徒数}}$
<p>3) 生徒密度(Student Density, SD) =</p> <p style="padding-left: 20px;">タライ部でSD&gt;55、ヒル部でSD&gt;45、山岳部でSD&gt;35 であれば教室の新設が必要</p>	$\frac{\text{初等教育部の総生徒数}}{\text{初等教育部で使用可能な教室総数}}$

なおDOEより2003年5月5日に受領した調査対象19郡についての上記BPEP-II中間評価基準に基づく対象候補校リスト(資料8-8)は、今後ネパール側がひきつづき実施する施設調査の結果により見直す必要がある他、住民との契約段階において、若干の対象校及び対象施設の変更が必要である。

## b) 各サイトで整備する施設数

BPEP-IIにおいては学校施設を構成する基本的な要素と考えられる教室、便所、給水施設、フェンス、家具等を同時に整備する学校全体整備計画(Whole School Approach; WSA)が提唱されていることから、本計画においてもこれに従い、以下の施設・設備を同時に整備することとする。



## (1) 教室棟

上記 a)-(4)の手続きによって選定された学校の初等教育用教室棟を本計画の対象施設とする。1 サイトでの計画施設数は、DOE の実施する施設調査に基づく必要教室数によるが、学校側の負担が可能な建設可能教室数の範囲内で計画を行う。(必ずしも 1 年間で全需要の建設を完了し得ない。)

## (2) 便所

学校における児童のための衛生環境を整備し、適切な衛生教育を実施する必要から、教室及び RC の計画対象校のうち、便所の無い学校に男子用・女子用各 1 ブースずつを 1 セットとして整備する。

## (3) 給水施設

教室及び RC の計画対象校のうち、タライの給水施設の無い学校には同時に給水施設を 1 セット整備する。ヒル及び山岳地域の給水は水源より給水パイプによって重力で導く形式であるが、パイプの必要数量の算定や敷設後のモニタリングが困難なため、これをネパール側の負担とする。ネパール国内で地下水の砒素汚染が問題となっていることを鑑みて、本計画にて整備された給水施設について、DOE は国家砒素対策運営委員会の「砒素対策中間指針」に準拠して水質テストを実施することとし、同指針の基準の  $0.05\text{mg/l}$  ( $50\mu\text{g/l}$ ) を超える砒素が検出されたものについては、ネパール側負担によりその全てにろ過装置を設けるものとする。

## (4) 教室家具

家具については、前回の無償資金協力では対象外であり、先方負担事項の一部とされていたが、建設後の施設状況調査の結果、8 割以上の学校で家具が不十分である状況が確認されている。前回の家具整備が不十分に終わった理由については、当該計画の基本設計調査時点 (BPEP-I から II への移行期) ではネパール側は BPEP-II においても BPEP-I 同様 政府独自の判断で世銀資金等の活用により容易に家具の整備が行えるものと見込んでいたが、BPEP-II での予算執行がコモンバスケット方式に転換されたことに伴い、各ドナーとの調整によって支出目的に制限が強いられるようになったため、目論みどおりの家具整備を行うことが困難になったものと考えられる。

このようなネパール側の現状のもと教室家具を住民負担とした場合、前回同様、家具整備が不十分に終わり、事業の効果が発現することを妨げる要因となる懸念がある。また仮に住民負担を教室建設の前提条件として付した場合、これを賄える経済的に豊かなコミュニティのみを結果的に対象とすることとなりかねず、望ましくないと考えられる。

教室家具を本計画の協力対象事業として整備する場合、中央調達による運搬費用や経費の増額分といったデメリットがあるものの、地域的・社会的な不均衡の無いかたちでタイムリーに均質な製品を整備できるため、本計画の対象として妥当である。

以上より、各教室の定員に対し、ネパール国の標準である3人掛け児童用ベンチ及び長机を対象とする。

#### (5) リソースセンター(RC)

RCはBPEP-IIの実施上、重要な機能を担っており、リソースパーソン(RP)の適切な配置と、環境条件に応じた施設計画がなされれば、優先度の高い施設である。RCの活動を行うための空間はその管轄する各地域の中心的な学校の敷地内に設けられるが、活動に十分なスペースが確保できない場合、教室や教員室の一部を間借りして学校そのものの活動を圧迫しかねないため、RC活動のため教材や資料を管理する資料室・集会のためのホール、RPの執務室等を含む専用の建物の建設が必要である。よって、学校教室の建設が行われるクラスターで、専用の施設を持たずに活動を行っているリソースセンターを計画対象とし、リソースセンター棟1棟を計画する。

#### (6) リソースセンター家具

既存のRC施設には木製家具が整備されており、十分活用されていることが確認されたため、本計画により建設されるRC建物について、DOEの標準数量・仕様の家具(リソースパーソン(RP)用机、椅子、会議用机、椅子、開放書棚、扉付収納棚、白板、掲示板)を計画する。

#### (7) WSAにおける本計画対象外の施設整備

BPEP-IIにおけるWSAの方針に基づき実施される、下記を含む本計画対象外の施設の整備については、ネパール側が政府資金またはコモンバスケット資金により行うものとする。

- 教室の建設に先立つ老朽化した既存施設の補修
- 外塀・ネットフェンスなどの外構整備
- ヒル、山岳地域における給水施設整備
- タライ地域での給水施設の砒素調査及び検出された場合の砒素除去装置設置

## 2) 各郡の計画教室数

上記を踏まえ、さらに各郡の計画対象教室数等について検討を加える。

## a) 郡毎の必要教室数と建設可能教室数

施設調査の行なわれた 11 郡については 5 月 5 日付対象候補校リスト(資料 8-8)での各郡の要請教室数を必要教室数とする。施設調査が行われていない 4 郡については確実に需要が確認できたもののみを対象とするため、EMIS データによる概算需要とリストに記載された要請教室数のうち少ない方を必要教室数とする。その結果、必要教室数は、表 44 に示すように 15 郡で 2,926 教室となる。

一方、本計画は住民参加方式によりネパール側の計画管理及び施工監理により実施されるため、各郡の年間計画教室数はネパール側の計画管理、施工の能力を上限として決定する。現状予算の範囲においては、DOE は建設計画のある各郡に技師 1 名、監督員 4~10 名(平均 5.8 名)を駐在させている。また多くの学校で年間の建設可能教室数は 1 棟 2 教室程度である。BPEP-II において過去の無償資金協力で実施した郡はタライのみであるが、3 年間で 2,540 教室、郡当たり平均年間約 130 教室の建設を行ってきた。対象郡の中には一部ヒルの地形も含まれており、山あいによりアクセスが困難であった村落(VDC)については他より往来に時間を要したが、逆にアクセスの良い地形では監督員一人当たりより多くのサイトを担当できた。本計画では 1 期 1 郡あたり 160 教室程度を計画の最大規模として、各郡の VDC 毎の地形やアクセスの容易性によってより詳細な重み付けを行い、郡毎の年間建設可能教室数を設定することとする。

### ① 各郡の VDC 毎の地形

過去の無償資金協力での実績及び DOE の技師、DEO 監督員等からの聞き取りによれば、各郡における最大建設規模は、監督員を郡当たり 5~6 人配した場合、1 人当たりタライ 13~15 校、ヒル 6~7 校、山岳 3~5 校程度の担当が可能であり、ネパール側の調査・計画・実施能力から 1 期当たりそれぞれタライ 160 教室、ヒル 70 教室、山岳 40 教室程度を各郡の建設能力とする。さらに郡内の VDC 毎の地形を下記の数式により加味し、各郡の建設能力を補正する。

$$\text{地形による郡の建設可能教室数} = \frac{\text{タライの VDC 数} \times 160 + \text{ヒルの VDC 数} \times 70 + \text{山岳の VDC 数} \times 40}{\text{全 VDC 数}}$$

表 42 各郡における地形による VDC 数の分布(調査団による計画対象郡状況調査による)

	郡名	郡内の村落(VDC)数						①年間建設可能教室数	
		タライ		ヒル		山岳			合計
1	バラ	99	100%					99	160 教室
2	バルディヤ	31	100%					31	160 教室
3	ダデルドゥラ			21	100%			21	70 教室
4	ダディン			50	100%			50	70 教室
5	マクワンプル			44	100%			44	70 教室
6	シンドゥリ	1	2%	53	98%			54	72 教室
7	シンドゥパルチョック	6	8%	70	91%	1	1%	77	77 教室
8	カヴレパランチョーク	3	3%	88	97%			91	73 教室
9	サブタリ	115	100%					115	160 教室
10	シャンジャ			62	100%			62	70 教室
11	ダン	35	85%	6	15%			41	147 教室
12	ゴルカ			58	87%	9	13%	67	66 教室
13	カイラリ	38	86%	6	14%			44	148 教室
14	カピルバストゥ	78	100%					78	160 教室
15	ヌワコット	4	6%	58	94%			62	76 教室
	合計	410		516		10		936	

② 各郡の VDC 毎のアクセスの容易性

さらにアクセスの困難な VDC についてはその中のサイトの建設管理能力はアクセスの良い VDC に比して半減すると考え、各郡における建設可能教室数を、以下の式を適用して減数する。

$$\text{郡の建設可能教室数} = \text{①の建設能力} \times (1 - \text{アクセス困難な VDC 数} / \text{全 VDC 数} \times 1/2)$$

表 43 各郡のアクセスの容易性による VDC 数の分布(調査団による計画対象郡状況調査による)

	郡名	郡内の VDC(村落)数						②年間教室建設能力*	
		良		可		困難			合計
1	バラ	99	100%					99	160 教室
2	バルディヤ	27	87%	4	13%			31	160 教室
3	ダデルドゥラ	12	57%	9	43%			21	70 教室
4	ダディン	20	40%	24	48%	6	12%	50	66 教室
5	マクワンプル	24	55%	1	2%	19	43%	44	56 教室
6	シンドゥリ	14	26%	7	13%	33	61%	54	50 教室
7	シンドゥパルチョック	1	1%	75	97%	1	1%	77	78 教室
8	カヴレパランチョーク	12	13%	79	87%			91	74 教室
9	サブタリ	115	100%					115	160 教室
10	シャンジャ	36	58%	26	42%			62	70 教室
11	ダン	29	71%	10	24%	2	5%	41	144 教室
12	ゴルカ	5	7%	15	22%	47	70%	67	44 教室
13	カイラリ	38	86%	1	2%	5	11%	44	140 教室
14	カピルバストゥ	75	96%	3	4%			78	160 教室
15	ヌワコット	9	15%	53	85%			62	76 教室
	合計	516		307		113		936	

\*教室棟標準設計は 1 棟 2 教室型であるため、教室数は偶数に切り上げて算出している。

上記で算出された需要を各郡の建設能力の範囲内で順次実施すれば、需要と能力の関係において 1~4 年の

期間が必要となるが、過去の無償資金協力の実績では各郡の建設実施期間は連続する2期が最大であるため、本計画においてもそれぞれの郡における実施期間は連続する2期を最大とする。

**表 44 対象郡の選定各郡の最大建設可能規模、全需要充足のための必要年数**

	本計画対象郡	地勢	DOEによる 要請教室数	施設調査に よる需要の 確認	EMISに よる需要 の確認	各郡の必 要教室数	CIPとの重 複により初 年度に実施 困難な郡	年間建設 可能教室 数	建設能力 より必要 となる年 数
1	バラ	タライ	302	○	548	302	○	160	2
2	バルディヤ	タライ	168	○	556	168		160	1
3	ダデルドゥラ	ヒル	180	○		180	○	70	3
4	ダディン	ヒル	160		407	160	○	66	2
5	マクワンプール	ヒル	200		521	200	○	56	4
6	シンドゥリ	ヒル	168	○	183	168	○	50	3
7	シンドゥバルチョック	山岳	186	○	666	186		78	2
8	カヴェレパランチョーク	ヒル	184	○	351	184	○	74	2
9	サブタリ	タライ	282	○	296	282	○	160	2
10	シャンジャ	ヒル	166	○	309	166	○	70	2
11	ダン	タライ	280		626	280		144	2
12	ゴルカ	ヒル	160	○	405	160	○	44	4
13	カイラリ	タライ	280	○	503	280		140	2
14	カビルバストゥ	タライ	156	○	138	156		160	1
15	スワコット	ヒル	160		54	54		76	1
	合計教室数		3,032		5,563	2,926		1,508	
	該当郡の数		15	11	14	15	9		

#### b) 計画教室数

上記より各郡の建設実施期間を2期とした場合、初年度にCIPの建設計画のある9郡は重複をさけるため他の6郡より1年遅れて実施を開始するため、完了までに計3期が必要となる。

よって、過去の無償資金協力による学校建設の実績から判断しても効率よく計画の実施が可能な3年間の期分けとし、計画対象教室数は、毎年の各郡の建設可能教室数を上限とし、各郡の必要教室数に応じて、CIPによる建設計画の実施時期との調整も勘案して算定するのが妥当である。尚、その際、3期の計画規模の差を出来るだけ小さくするため、第1期、及び第3期に各郡の建設可能数の範囲内で優先して建設規模を計画する。これらの方針のもと、次のとおり各期の規模計画を策定する。

表 45 各郡の計画対象教室数

	郡名	2003年5/5付学校リストに基づく 要請教室数				各郡の必要教 室数 合計	各郡の年間建 設可能教室数 (表43)	年間建設可能教室数を上限とした 計画教室数			
		第1期	第2期	第3期	合計			第1期	第2期	第3期	合計
1	バラ		150	152	302	302	160		142	160	302
2	バルディヤ	168			168	168	160	160			160
3	ダデルドゥラ		90	90	180	180	70		70	70	140
4	ダディン		80	80	160	160	66		66	66	132
5	マクワンプール		100	100	200	200	56		56	56	112
6	シンドゥリ		84	84	168	168	50		50	50	100
7	シンドゥパルチョック	80	106		186	186	78	78	78		156
8	カヴレバランチョーク		94	90	184	184	74		74	74	148
9	サブタリ		152	130	282	282	160		122	160	282
10	シャンジャ		84	82	166	166	70		70	70	140
11	ダン	140	140		280	280	144	144	136		280
12	ゴルカ		80	80	160	160	44		44	44	88
13	カイラリ	140	140		280	280	140	140	140		280
14	カビルバストゥ	156			156	156	160	156			156
15	ヌワコット	80	80		160	54	76	54			54
	教室数合計	764	1,380	888	3,032	2,926		732	1,048	750	2,530
	対象郡数	6	13	9	15	15		6	12	9	15

c) その他の施設の計画数

教室以外の施設の必要数は対象校の状況によって異なるが、前述のとおり計画対象校リストは実施段階でのネパール側による詳細な調査に基づき見直される予定であることから、教室以外の施設数も実施段階で見直しを行う必要がある。よって、教室以外の施設の必要数の算定は以下により行い計画施設数とするが、実施段階でネパール側は各期ごとの計画施設数の合計の範囲内で本報告書に記載された選定条件に従い教室数以外の施設の数量の見直しを行うものとする。なお、各期の計画施設数の合計に対して数量に余剰が生じた場合はその分数量を縮小するが、不足した場合はネパール側の負担により当該施設の不足分の整備を行うこととする。

RCの計画数は、施設調査結果に基づき学校リストが提出された11郡については、対象候補校が属するクラスターで専用の施設を持たずに活動を行っているRC数とする。施設調査が未了の4郡については、要請RC数に、計画教室数と要請教室数の比率を乗じた数とする。

便所、給水施設の計画数は、各郡の要請便所数、要請給水施設数に各郡の計画教室数と要請教室数の比率を乗じた数とする。

上記により算出した教室を含む施設の計画数を表46に示す。なお、同表中、教室数についてはDOEによ

る標準設計の教室棟に習い2教室で1棟とし、棟数で表現している。またタライ、ヒル、山岳型の別は各郡の地勢により選定される。ただしヒルの地形を含むタライについては、タライ型及びヒル型が混在するが、本計画対象郡でこれに該当するものはカイラリ郡のみである。

表 46 各郡・各期の計画対象施設

全期合計

郡	タライ 教室棟	ヒル 教室棟	山岳 教室棟	タライ RC	ヒル RC	タライ 便所棟 (箇所)	ヒル 便所棟 (箇所)	給水施設 (箇所)	教室家具 (セット)	RC 家具 (棟分)
バラ	151			2		54		38	5,738	2
バルディヤ	80			3		40		40	3,040	3
ダデルドゥラ		70					23		2,100	
ダディン		66			10		46		1,980	10
マクワンプール		56			6		31		1,680	6
シンドゥリ		50			4		52		1,500	4
シンドゥパルチョック			78		10		58		1,872	10
カヴレパランチョーク		74			9		31		2,220	9
サブタリ	141					30		21	5,358	
シャンジャ		70			5		33		2,100	5
ダン	140					101		101	5,320	
ゴルカ		44			3		49		1,320	3
カイラリ	116	24				112	5	112	5,128	
カピルバストゥ	78					51			2,964	
ヌワコット		27					17		810	
合計	706	481	78	5	47	388	345	312	43,130	52

便所棟は上記のうち、各郡で1箇所を車椅子対応型とする。

### 第1期

郡	タライ 教室棟	ヒル 教室棟	山岳 教室棟	タライ RC	ヒル RC	タライ 便所棟 (箇所)	ヒル 便所棟 (箇所)	給水施設 (箇所)	教室家具 (セット)	RC 家具 (棟分)
バルディヤ	80			3		40		40	3,040	3
シンドゥパルチョック			39		5		24		936	5
ダン	72					52		52	2,736	
カイラリ	46	24				43	5	43	2,468	
カピルバストゥ	78					51			2,964	
ヌワコット		27					17		810	
合計	276	51	39	3	5	186	46	135	12,954	8

### 第2期

郡	タライ 教室棟	ヒル 教室棟	山岳 教室棟	タライ RC	ヒル RC	タライ 便所棟 (箇所)	ヒル 便所棟 (箇所)	給水施設 (箇所)	教室家具 (セット)	RC 家具 (棟分)
バラ	71			2		32		19	2,698	2
ダデルドゥラ		35					3		1,050	
ダディン		33			5		25		990	5
マクワンプール		28			3		17		840	3
シンドゥリ		25			2		25		750	2
シンドゥパルチョック			39		5		34		936	5
カヴレパランチョーク		37			4		14		1,110	4
サブタリ	61					9		6	2,318	
シャンジャ		35			1		18		1,050	1
ダン	68					49		49	2,584	
ゴルカ		22			1		26		660	1
カイラリ	70					69		69	2,660	
合計	270	215	39	2	21	159	162	143	17,646	23

### 第3期

郡	タライ 教室棟	ヒル 教室棟	山岳 教室棟	タライ RC	ヒル RC	タライ 便所棟 (箇所)	ヒル 便所棟 (箇所)	給水施設 (箇所)	教室家具 (セット)	RC 家具 (棟分)
バラ	80					22		19	3,040	
ダデルドゥラ		35					20		1,050	
ダディン		33			5		21		990	5
マクワンプール		28			3		14		840	3
シンドゥリ		25			2		27		750	2
カヴレパランチョーク		37			5		17		1,110	5
サブタリ	80					21		15	3,040	
シャンジャ		35			4		15		1,050	4
ゴルカ		22			2		23		660	2
合計	160	215			21	43	137	34	12,530	21



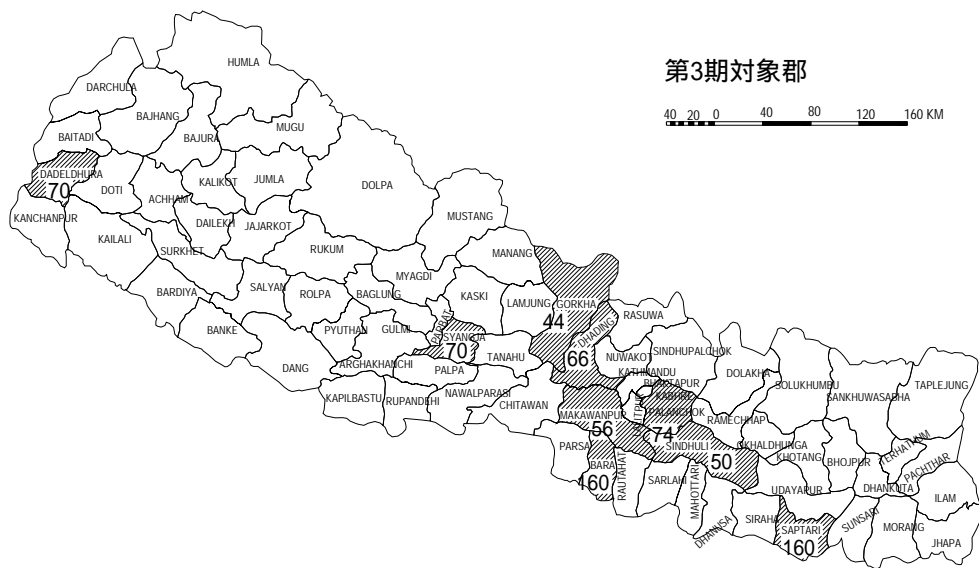
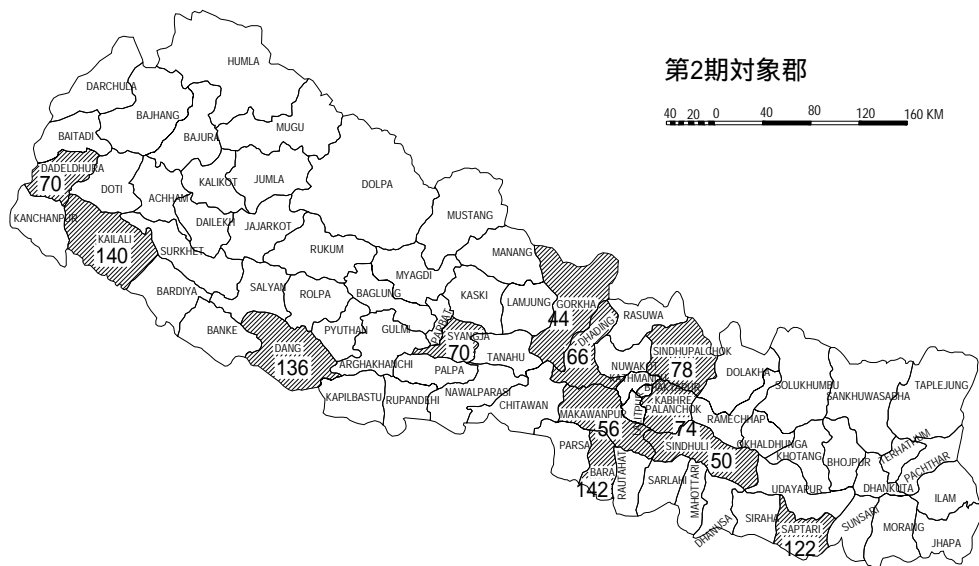
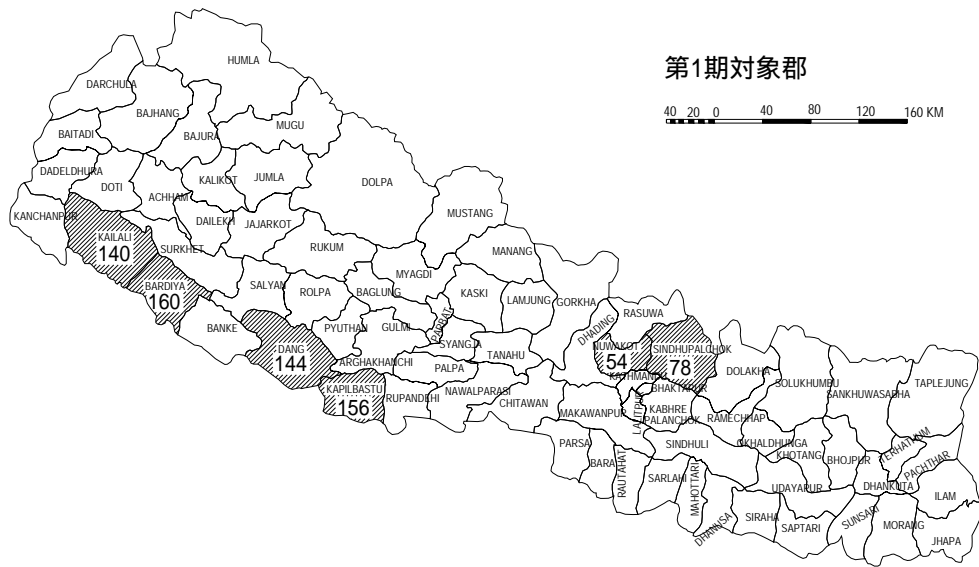


図 6 各期の対象郡及び対象教室数

### 3) 計画対象資機材の選定

#### a) 建設用資材

教室、便所、リソースセンター建設用主要資材として、以下を調達する。

- ① 屋根葺材(波型亜鉛鉄板、取り付け金物を含む、業者による据付指導・訓練を含む)
- ② 屋根トラス(鉄骨、取り付け金物を含む、業者による据付指導・訓練を含む)
- ③ 鉄骨柱(金物を含む、業者による据付指導・訓練を含む)
- ④ セメント
- ⑤ 鉄筋
- ⑥ レンガ
- ⑦ 鋼製建具枠
- ⑧ 木製建具
- ⑨ 建具金物
- ⑩ 塗料
- ⑪ 透光プラスチック板

#### b) 給水施設

タライ地域用のハンドポンプ及び亜鉛メッキ鋼管を調達する。ヒル及び山岳地域はネパール側負担のため該当なし。

#### c) 教室用家具及びRC用家具

教室用家具は各教室棟プランタイプについてネパール国の標準である下記の 3 人掛長机・ベンチを調達する。

表 47 教室家具のセット数

プランタイプ	教室定員	ベンチ・長机の数量
タライ型	55	19
ヒル型	45	15
山岳型	35	12

RC 用家具については下記の標準仕様の家具を調達する。

表 48 RC の家具の仕様・数量

	品目	数量	長さ(cm)	奥行き(cm)	高さ(cm)	仕様
1	会議用机	12	122	76	74	木製・収納無し
2	会議用椅子	24	56	58	81	木製・肘掛無し
3	RP 用机	1	122	76	74	木製・収納あり
4	RP 用椅子	1	56	58	81	木製・肘掛あり
5	白板	1	122	-	76	木製・枠付
6	掲示板	1	122	-	76	木製・枠付
7	本棚	1	122	46	91	木製・扉無し・3段
8	収納棚	1	91	51	152	木製・扉・錠あり

\*RP: リソースパーソン

#### d) 建設計画管理支援機材

建設計画管理支援機材のうち、車輛等については、既に過去の無償資金協力計画で相当数が調達されており、これらを活用することにより新規に追加調達する必要性はない。

##### (1) パーソナルコンピュータ・スキャナ・プリンタ

パーソナルコンピュータは過去の無償資金協力で調達されたものが現在も稼働しているが、今後 CAD、EMIS 等の導入等に伴い十分な仕様のもと置き換える必要があるため新たに2台を DOE 施設課へ調達する。先方の有する既存機種との互換性を有し、ワープロ、表計算、EMIS(教育管理情報システムデータベース)、CAD のソフトウェアが稼働するものとする。またスキャナ及びプリンタについては、プリンタのみ現在旧型が1台整備されているが、各種報告書等の作成に必要であるため、スキャナ、プリンタ各1台を DOE・施設課へ調達し、これらをネットワークにより共有する。

##### (2) ファックス機

ファックス機については、過去の無償資金協力において整備されたものの他、CIP により対象郡全てで整備される予定であるため、対象外とする。

## (2) 自然条件に対する方針

### 1) 地形

ネパールの地形は北部から南部へ、概ね山岳(マウンテン)・丘陵(ヒル)・平野(タライ)に分かれており、75の郡は、それぞれの地勢区分が政府により決められており、本計画の実施郡はこれら全ての地勢区分に散在している。**BPEP-II** では、教室の定員や施設の壁材料の選択をこの地勢区分により決定しており、本計画においても、これに準じる。

タライでは建設には伝統的にレンガが用いられてきており、またレンガ工場が各地に分布し原料の土もタライ全土で手に入る。従って壁はレンガ造が多い。ヒルではレンガの生産がごく限られており、一方建設に適する自然石が豊富であるため自然石造が多い。従って **BPEP-II** では建物の壁は一般に山岳・ヒルにおいては自然石造、タライにおいてはレンガ造を採用している。ただし、山岳・ヒルとされる地域においても一部例外的にレンガやコンクリートブロックが石よりも入手しやすい場所があり、**CIP** の建設プロジェクトでは、住民側の希望があればそれらの代用を認めることとしている。

給水施設については、各郡の平均地下水位に基づき、給水パイプの長さを決定する。給水施設整備の対象各郡における給水パイプ長さは、以下の通りとする。

1. サプタリ、ダン、バルディヤ、カイラリ：30 m
2. バラ：42 m
3. カピルバストゥ：60 m

### 2) 雨量・降雨パターン

ネパールでは6～9月は雨期となりしばしば強風を伴う大雨が降る。各サイトで大雨による災害を受けやすい立地を避ける他、標準設計では四周に屋根の庇を出して壁にかかる雨水を少なくし、出入口のある側には開放廊下を設けて児童が滞留できるようにするなどの対応をしており、本計画でもそれに準じる。さらに本計画では風雨の吹き込みを緩和するため、現行標準設計における外壁上部の開放部分にも半透明パネルを設ける等の改良を行う。タライでは雨期に非常に暑くなるため、天井を高く取って輻射熱を緩和する。

### 3) 風向・風力

本計画施設の標準設計の構造計算に当たっては、現地で一般に用いられているインドの規準 **IS-875 Part3** に基づき、以下のとおりの風荷重を採用する。

風速 55 m/sec に対し 2kN/sqm

#### 4) 地震

現地従来工法による耐力壁による組積造では、許容応力による厳密な耐震設計計算が困難であるため、屋根を軽量の亜鉛鉄板で葺く、バットレスを設けるなどの対策をとってきたが、2002年度以降のCIP資金による建設では屋根を鉄骨柱で支え、万一の壁の崩壊に際しても屋根の倒壊を防ぐ構造としており、本計画でもそれに準じる。

#### 5) 自然採光/換気

鉄骨フレーム構造による現行標準設計に準じ、窓上部に明かり取りの開口を設けるとともに、授業中は窓を開放して採光、換気することを前提とし、床面積の20%以上とする。

### (3) 社会経済条件に対する方針

本計画の対象地域は遠隔地の貧しい地域を多く含むので、住民の負担を極力低減するため、現地工法・現地材料を活用し住民自らが容易に建設・維持できるような計画とする。

また、当初BPEP-IIでは障害児童への教育は特別教室により一般児童とは分離して行うよう計画されていたが、BPEP-II中間評価以降、後継プログラムの目標でもある、全ての児童のニーズへの対応と社会的不平等の解消との観点から、全ての子供が一般教室で教育を受けられるよう施設の改善を進めていく方針を採用している。現行標準設計では障害を持った児童のために車椅子用のスロープを配した特別教室1教室型プランも用意されているが、現行標準設計のタライ、ヒル、山岳型の3タイプの一般教室については障害児童への配慮は、2003年現在、標準設計図への反映はなされておらず、住民負担によるスロープの設置のみ各郡への通達という形で指導されている。本計画では、教室棟及びRC棟について車椅子利用者等のためにスロープを設けるとともに、入り口の幅を拡大することとする。

便所については、従来の1棟に男女用ブースを配置した形式については女子の利用を妨げているとの指摘があり、現在DOEでは男女用便所を分離配置する方針をとっている。また教室棟同様、障害児童の車椅子による利用を考慮したブース、扉幅の拡大とスロープの設置を行う方針もとっている。2003/2004年度CIP計画では、これらの方針に対し住民との契約書への記述や郡への指導で対応しているが、補助金の増額や標準設計の整備は行っておらず、実質的には学校側の負担に頼っている。また建設用地が狭小な場合にはスロープの設置は推奨値の傾斜1:12を実現できない状況も考えられる。従って便所棟の標準設計は、先方の最新の基準

のうち、男女別棟とすることは取り入れるが、身障者対応の便所については、各郡 1 校、合計 15 校分を上限として、身障者の在籍、かつ車椅子またはフィーダーホステルの整備が確認された学校で試行する。その他は前述のとおり教室の計画対象校のうち、便所の無い学校に男子用、女子用各 1 棟(1 ブース)ずつを 1 セットとして整備する。

#### (4) 建設事情／調達事情に対する方針

ネパールでは 1997 年にネパール国建築基準(NNBC)が制定されており、BPEP-II の学校施設については構造設計等、原則としてこの基準に準拠するとの方針が打ち出されている。従って DOE が開発した施設の標準設計をこの点からもレビューして適宜改善する。

教室棟の構造設計については、下記の基準及びソフトウェアにより行うものとする。

- IS code No. 875 for all types of Loading

- IS code 800 for Steel structure

- 構造解析ソフトウェア: STAAD Pro 2001 Indian version, Reserch Engineers Pvt. Ltd.

#### (5) 現地業者(建設会社、コンサルタント)の活用に係る方針

本計画の教室建設は、住民参加方式により行なわれるため、特殊な材料・工法の使用を避け、現地で一般的に使われている材料・技術を適用する。BPEP-II の標準設計もこれらに基づいて作成されているが、リップ溝型鋼による鉄骨構造についてはネパールにおいては比較的新しく導入された資材であり、現地で製作、加工できる工場が限られていることから現地で一般的な資材を採用する。また、CIP の建設コンポーネントでは鉄骨は受注業者による建て方の訓練、指導が入札条件に組み入れられていることに留意する必要がある。

#### (6) 実施機関の運営・維持管理能力に対する対応方針(予算、人員、技術レベル等)

施設の維持・管理も建設同様、住民により行われるため、現地で調達できる資材・工法を最大限活用することにより維持・管理を容易にする。また、維持管理コストのかかる設備等は設けない。

#### (7) 施設、機材等のグレードの設定に係る方針

住民参加による建設で可能な範囲の施設のグレードで、小学校として十分使用に耐えうる品質が確保できるよう設定する。

#### (8) 工法／調達方法、工期に係る方針

工法については、住民参加による建設が容易に行えるよう、現地の一般的、基礎的な工法を採用する。調達

方法については、納期、品質管理を確保できるよう原則として中央一括方式を採用する。

工期の検討に当たっては次の条件を考慮して、最適案を作成する。

- 1) ネパールにおいては6月から9月の4ヶ月の間雨期となり、農繁期とも重なって建設工事、資材運搬が非常に困難となる。
- 2) 地方におけるレンガの製造は通常、秋の農産物の収穫を終えて行なわれるため、資機材の集積地搬入は12月から6ヶ月間とし、当該乾期中に資材の引渡しと大半の建設工事が完成できるように計画する。
- 3) 無償資金協力の実施に係わる手続き、詳細設計、入札、資材調達等の期間とDOEが各学校とともに施設改善計画を策定、実施準備していく期間を、ネパールの会計年度(7月中旬に開始)と調整し、計画全体が効率的に進捗するよう工期を設定する。

### 3-2-2 基本計画(機材計画)

#### (1) 全体計画

##### 1) DOEによる施設の標準設計の開発

DOEでは教室棟の標準設計について、BPEP-II開始にあたり耐震設計を導入し、鉄骨フレーム構造を採用するなど大きな変更を行い、現在の施設整備はこの標準設計に基づき行っている。最新の標準設計では、資材の調達方式について従来の住民に資金を提供する方式を一部変更して、構造材等の特に重要な資材の確実な調達と品質管理を実現するため、屋根材と鉄骨構造材および鋼製建具の調達に関しては日本の無償資金協力で採用されてきた中央調達方式を取り入れている。

本計画に先立つ無償資金協力(1999~2001年度)で採用された設計から、現行の標準設計は以下のような変更を取り入れた。

1. レンガまたは石の組積造による耐力壁構造に対し、鉄骨の柱とトラスにより屋根を支える耐震構造とした。
2. 構造部材の軽量化により運搬を容易にするため、鉄骨部材を鋼管から軽量リップ溝型鋼へ変更し、軽量化による肉厚の減少をカバーして耐久性を確保するため溶融亜鉛メッキを施した。
3. 柱脚部分の基礎の安定性や強度確保のため、底板深度は深く、基礎断面を大きくした。
4. 使い勝手の向上と緊急時の2方向避難確保のため、各教室の出入り口を1箇所増やし2箇所とした。
5. 構造の変更に伴い、妻側壁上部をレンガ(自然石)から波型亜鉛鉄板張り仕上げとした。

6. 構造及び雨仕舞に必要最小限な勾配まで、屋根勾配を緩和した。
7. 採光、通風のため、開口面積を拡大した。(鋼構造の採用により可能となった。)
8. 住民による森林乱伐をさけるため、窓、扉の木製框・合板鏡板の建具を鋼製框・波型亜鉛鉄板の建具に変更して木材使用量を減らした。
9. 障害児童用の特別教室として、スロープを配した**1**教室プランタイプを追加した
10. 軒下部分に犬走りを設け、建物腰壁への泥はねや土砂の流出を抑える。
11. 新たな鉄骨による耐震構造方式の導入に伴って、郡の技師、技能工等に対して各郡において調達業者による鉄骨建て方訓練を行う。

上記に加え **BPEP-II** 中間評価以降、**DOE** は下記のような変更を決定したが、設計図、補助金額等の変更は行っておらず、対応は住民への指導のみにとどまっている。

1. 教室棟、リソースセンター、便所の各施設について、障害児童用の車椅子利用を考慮した扉幅の拡大とスロープの設置を行う。
2. 便所は、女子の利用を促進するため、男子用、女子用を別棟として建設する。
3. 便所にはそれぞれ手洗い用水槽を近傍に設ける。

現行の最新標準設計で採用されている鉄骨フレームによる耐震工法の構造概念の導入は、約**14**年前にネパール東部を襲った地震により多数の学校施設が被害を被った直後、世銀の支援により地方開発省と公共事業施設計画省が連携して実施した耐震学校整備計画にさかのぼる。

レンガ(または石)の組積造の耐力壁にて屋根を支える **BPEP-I** の標準設計に比較して、鉄骨支柱により屋根の鉛直荷重を支えているため、地震により壁が崩壊することがあっても建物全体の崩壊は避けられることが特徴であるが、同時に開口部を比較的自由に設けられるメリットもある。

耐震学校整備計画の設計では、平面形、天井高共に現在の教室より小さく、したがって鉄骨構造材も小さな断面のものを使用していた。鉄骨材の断面形の種類は、丸パイプ鋼、軽量溝形鋼、リップ溝形鋼の三種類に時を追って変化したものと思われ、前**2**者がさび止め塗装、最後のものは亜鉛メッキ仕上げである。**CIP** の現



行最新標準設計はリップ溝形鋼亜鉛メッキ仕上げを採用しているが、現在これを加工できる工場はネパール国内では大手の3社に限られている。

DOE では2 教室棟の他、特殊教育用としてスロープを設けた1 教室タイプも用意されている。

表 49 DOE による BPEP-II 標準設計の施設別タイプ

地域対応	2 教室棟	特殊教育用 1 教室棟	RC 棟
タライ型	○定員 55 人	○	○
ヒル型	○定員 45 人	○	○
山岳型	○定員 35 人	(ヒルに同じ)	(ヒルに同じ)

施工品質については、この CIP に限ったことでは無いが、全く同じ設計にもかかわらず、施工者の力量等により出来栄に相当の差があつて、施工指導・監理の重要性が認められる。またレンガ(または石)の組積造の耐力壁にて屋根を支える従来の標準設計に比較して、鉄骨支柱により屋根の鉛直荷重を支えているため、開口部を自由に設けうるメリットを生かし、暑さの厳しい平野部では十分な風通しを、丘陵部においても自然採光に有利である半面、風雨の強い時には弱点となり建具の設置や庇の出を増やす等の対策が望ましい。また、鉄骨フレームとレンガの非耐力壁との取り合い部分の収まりは若干の変更でコストへの影響なく美観を改善できる余地があると考えられる。

## 2) 設計変更点の検討

DOE の標準設計に対し以下のような改良を加え、本計画の設計とする。

1. 基本的には BPEP-II の標準設計を採用し、教室棟は2 教室タイプ(タライ・ヒル・山岳各1 タイプ)を採用する。  
また RC 及び便所棟のタライ・ヒル各1 タイプを採用する。RC、便所棟の山岳タイプは CIP の建設計画と同様にヒルと同型とする。(設計図参照)
2. 鋼製トラス及び柱は、標準設計ではリップ溝型鋼を採用しているが、現地調達容易性、競争性、及び施工性の点から、ネパール国内で広く製造され従来から広く一般建築に適用されている丸鋼管製とする。
3. ヒル・山岳タイプの施設については、一般的に使用されている石材に代えてコンクリート製インターロッキングブロックを中央調達してサイトで住民に引き渡す案についても得失を検討したが、工期、競争性、コスト、住民参加方式における施工性等のいずれについても、本計画において採用する妥当性は見出せなかつたため、本

計画では採用しない。(資料 8-2 参照)。

4. 全ての小学校において身障者も利用しやすい施設を整備することを打ち出したネパール政府の新指針に従って以下のように設計変更する。
  - 現行の CIP 建設プロジェクトにおける教室棟、RC 棟標準設計では部屋とベランダの床高に 15cm の段差があるが、車椅子での移動を容易にするため床高の段差をなくして地盤面より 60cm に揃える。
  - 教室棟、RC 棟にベランダから地面に通じるスロープを設置する。スロープの勾配は DOE の新指針に則り 1/12 とする。
  - 教室及び RC の諸室の入り口の一つを車椅子での出入りが可能となるよう扉幅を 90cm から 110cm に拡大する。
  - 身障者対応便所については、車椅子での出入りが可能となるようブース内寸と扉幅を拡大し、スロープ及びブース内部の手すりを設置する。
5. 本計画においては DOE 標準設計の鋼製框・波型亜鉛鉄板の建具と比較して①衝突強度が高い、②補修・塗装が容易である、③外観が美しい、という理由から木製框・合板製鏡板の建具を使用する。CIP 建設プロジェクトにおいては鉄製資材のみを中央調達方式にて供給しているので建具を木製とした場合、住民は合板を調達することが困難であるので鏡板も木製にしなくてはならず品質管理が難しい上、森林の乱伐に繋がる恐れがあるが、本計画の場合、木製建具をも中央調達とするのでこれらの問題は生じない。
6. 暴風時における雨の吹き込みを防ぎ、かつ十分な採光および換気を確保するため、DOE 標準設計では鉄骨グリルのみであった桁方向壁面上部の開口に透明プラスチック波板を設ける。
7. レンガ壁の外部仕上は従来の目地モルタル詰めと比較して①住民による施工実態に則している②コストが安い③外観が美しい、という理由から耐水ペイント塗りとする。
8. その他、資材の数量を可能な限り縮減するため、基礎部分、屋根勾配などの寸法を必要最小限に変更する。

表 50 計画対象施設の標準設計比較表

施設タイプ	B. 現行のBPEP-II 標準設計	C. 本計画に提案する標準設計
タライ 2教室棟		
ヒル 2教室棟		
山岳 2教室棟		
タライ RC		
ヒル・山岳 RC		
タライ 便所		
ヒル・山岳 便所		

表 51 標準設計(案)の工法概要比較表 (タライ型教室棟)

No.	項目	A.前回の日本の無償資金協力を適用された標準設計	B.現行のBPEP-II標準設計	C.本計画に提案する標準設計	Bに対するCの設計変更提案の主旨
1	1 教室の内法寸法	6.95m x 6.0m	6.95m x 6.05m	6.95m x 6.05m	
2	開放廊下芯寸法	1.575m x 14.4m	1.50m x 14.4m	1.50m x 14.4m	
3	階段寸法	幅 14.4m 踏み面 30cm けあげ 15cm 3 段 面積 14.4x0.3x2=8.64 m <sup>2</sup>	幅 3.0m x 2 踏み面 30cm けあげ 15cm 3 段 面積 3.0x2x0.3x2=3.6 m <sup>2</sup>	幅 5.7m 踏み面 30cm けあげ 15cm 4 段 面積 5.7x0.3x3=5.13 m <sup>2</sup>	廊下の床高を教室と同じ高さにし、車椅子での移動を容易化
4	スロープ寸法	スロープなし	幅 1.2m 長さ 0.6m 面積 1.2x0.6=0.72 m <sup>2</sup> 高低差 0.45m 勾配 3/4 (37°)	幅 1.1m 長さ 7.2m 面積 1.1x7.2=7.92 m <sup>2</sup> 高低差 0.6m 勾配 1/12 (4.8°)	勾配は DOE 新指針に基づく
5	教室当たり開口面積	窓 1.35m x 0.9m x 7 扉 2.1m x 0.9m x 1 上部開口 なし 計 10.40 m <sup>2</sup>	窓 1.35m x 0.9m x 6 扉 2.25m x 0.9m x 2 上部開口 14.4x0.36x2 計 21.71 m <sup>2</sup>	窓 1.35m x 0.9m x 6 扉 2.1m x 0.9m x 1 2.1m x 1.1m x 1 上部開口 14.4x0.84x2 計 37.12 m <sup>2</sup>	入り口の一つを車椅子用に拡大、上部開口を確保
6	教室当たり入口数	1	2	2	
7	構造				
a)	主構造(荷重支持方式)	レンガ壁構造控壁付き補強鉄筋併用	鉄骨フレーム+レンガ壁構造控え壁付き	鉄骨フレーム+レンガ壁構造控壁付き	
b)	屋根構造	軟鋼パイプトラス	亜鉛メッキ軟鋼C-形トラス	軟鋼パイプトラス	汎用性、調達競争性、現地調達の容易性
8	建具	合板製	亜鉛鉄板製	合板製	衝突強度・補修塗装の容易性・美観
9	床高	地上 0.6m	地上 0.6m	地上 0.6m	
10	基礎深さ				
a)	布基礎	0.80m	0.30m	0.515m	
b)	支柱下部	-	1.0m	1.0m	
c)	ベースプレート位置	-	0.775m	0.535m	構造上の必要最小寸法
11	基礎幅				
a)	布基礎	0.75m(レンガ 3 枚)	0.375m(レンガ 1.5 枚)	レンガ 2 枚(約 0.5m)	
b)	支柱下部	-	1.10m.	1.0m.	構造上の必要最小寸法
12	屋根勾配	25°	18°	22°	屋根材 15cm 重ねでの勾配最小値(建設技術手引より)
13	ベランダ部支柱	5 本	なし	なし	
14	控え壁幅	レンガ 1.5 枚	1 枚	1.5 枚	納まりの検討
15	床レベル壁補強	75mm 厚 10mm 鉄筋入り	75mm 厚無筋コンクリート	75mm 厚無筋コンクリート	
16	軒レベルの水平補強帯	150 厚鉄筋コンクリート	なし	なし	
17	窓上部の開口	レンガ開口	鉄骨グリルのみ	上部 23cm を開放し下部は透明プラスチック波板にて覆う	吹込み防止 採光・通風面積は確保
18	障害児童への対応			スロープの設置 1 箇所の扉幅を拡大	DOE 新指針に基づく
19	外部仕上	目地モルタル	目地モルタル	耐水ペイント塗り	施工性・美観の向上

表 52 標準設計(案)の工法概要比較表 (ヒル型教室棟)

No.	項目	A.前回の日本の無償資金協力を適用された標準設計	B.現行のBPEP-II標準設計	C.本計画に提案する標準設計	Bに対するCの設計変更提案の主旨
1	1 教室の内法寸法	7.50m x 4.575m	7.60m x 4.626m	7.60m x 4.626m	
2	開放廊下芯心寸法	1.575m x 15.9m	1.50m x 16.0m	1.50m x 16.0m	
3	階段寸法	幅 15.9m 踏み面 30cm けあげ 15cm 2 段 面積 15.9x0.3=4.77 m <sup>2</sup>	幅 7.6m 踏み面 30cm けあげ 15cm 3 段 面積 7.6x0.3x2=4.56 m <sup>2</sup>	幅 6.3m 踏み面 30cm けあげ 15cm 4 段 面積 6.3x0.3x3=5.67 m <sup>2</sup>	廊下の床高を教室と同じ高さにし、車椅子での移動を容易化
4	スロープ寸法	スロープなし	スロープなし	幅 1.1m 長さ 7.2m 面積 1.1x7.2=7.92 m <sup>2</sup> 高低差 0.6m 勾配 1/12 (4.8°)	勾配は DOE 新指針に基づく
5	教室当たり開口面積	窓 1.35m x 1.2m x 5 扉 2.1m x 0.9m x 1 上部開口 なし 計 9.99 m <sup>2</sup>	窓 1.35m x 0.9m x 6 扉 2.18m x 0.9m x 2 上部開口 16.0x0.36x2 計 22.74 m <sup>2</sup>	窓 1.35m x 0.9m x 6 扉 2.1m x 0.9m x 1 2.1m x 1.1m x 1 上部開口 16.0x0.762x2 計 35.87 m <sup>2</sup>	入り口の一つを車椅子用に拡大、上部開口を確保
6	教室当たり入口数	1	2	2	
7	構造				
a)	主構造(荷重支持方式)	石壁構造控壁付き補強鉄筋併用	鉄骨フレーム+石壁構造控え壁付き	鉄骨フレーム+石壁構造控壁付き	
b)	屋根構造	軟鋼パイプトラス	亜鉛メッキ軟鋼 C-形トラス	軟鋼パイプトラス	汎用性、調達競争性、現地調達の容易性
8	建具	合板製	亜鉛鉄板製	合板製	衝突強度・補修塗装の容易性・美観
9	床高	地上 0.45m	地上 0.6m	地上 0.6m	
10	基礎深さ				
a)	布基礎	0.80m	0.60m	0.60m	
b)	支柱下部	-	0.9m	1.0m	
c)	ベースプレート位置	-	0.675m	0.60m	構造上の必要最小寸法
11	基礎幅				
a)	布基礎	0.75m	0.75m	0.75m	
b)	支柱下部	-	1.10m	1.0m	構造上の必要最小寸法
12	屋根勾配	25°	22°	22°	
13	ベランダ部支柱	7 本	なし	なし	
14	控え壁幅	0.45m	0.4m	0.4m	
15	床レベル壁補強	100mm 厚 10mm 鉄筋入り	75mm 厚無筋コンクリート	75mm 厚無筋コンクリート	
16	軒レベルの水平補強帯	150 厚鉄筋コンクリート	なし	なし	
17	窓上部の開口	開口なし	鉄骨グリルのみ	透明プラスチック波板にて覆う	吹込み防止 採光は確保
18	障害児童への対応			スロープの設置 1 箇所の扉幅を拡大	DOE 新指針に基づく
19	外部仕上	目地モルタル	目地モルタル	目地モルタル	

表 53 標準設計(案)の工法概要比較表 (山岳型教室棟)

No.	項目	A.前回の日本の無償資金協力を適用された標準設計	B.現行のBPEP-II標準設計	C.本計画に提案する標準設計	Bに対するCの設計変更提案の主旨
1	1 教室の内法寸法	前回無償において山岳地域の対象はなく設計なし	6.8m x 4.325m	6.8m x 4.625m	ヒル型と同じトラスを使用、幅はヒルと同じになる(Bも同様のはずで図面が不正確か)
2	開放廊下芯寸法		1.30m x 14.4m	1.50m x 14.4m	車椅子での移動が可能となるよう幅を広げた
3	階段寸法		幅 6.0m 踏み面 30cm けあげ 15cm 3 段 面積 6.0x0.3x2=3.60 m <sup>2</sup>	幅 5.6m 踏み面 30cm けあげ 15cm 4 段 面積 5.6x0.3x3=5.04 m <sup>2</sup>	廊下の床高を教室と同じ高さにし、車椅子での移動を容易化
4	スロープ寸法		スロープなし	幅 1.1m 長さ 7.2m 面積 1.1x7.2=7.92 m <sup>2</sup> 高低差 0.6m 勾配 1/12 (4.8°)	勾配は DOE 新指針に基づく
5	教室当たり開口面積		窓 1.35m x 0.9m x 6 扉 2.18m x 0.9m x 2 上部開口 16.0x0.36x2 計 22.74 m <sup>2</sup>	窓 1.35m x 0.9m x 6 扉 2.1m x 0.9m x 1 2.1m x 1.1m x 1 上部開口 16.0x0.762x2 計 35.87 m <sup>2</sup>	入り口の一つを車椅子用に拡大、上部開口を確保
6	教室当たり入口数		2	2	
7	構造				
a)	主構造(荷重支持方式)		鉄骨フレーム+石壁構造 控え壁付き	鉄骨フレーム+石壁構造 控壁付き	
b)	屋根構造		亜鉛メッキ軟鋼 C-形トラス	軟鋼パイプトラス	汎用性、調達の競争性、現地調達の容易性
8	建具		亜鉛鉄板製	合板製	衝突強度・補修塗装の容易性・美観
9	床高		地上 0.6m	地上 0.6m	
10	基礎深さ				
a)	布基礎		(該当図面未入手：不明)	0.60m	
b)	支柱下部		0.9m	1.0m	
c)	ベースプレート位置		0.675m	0.60m	構造上の必要最小寸法
11	基礎幅				
a)	布基礎		(該当図面未入手：不明)	0.75	
b)	支柱下部		1.10m	1.0m	構造上の必要最小寸法
12	屋根勾配		25°	22°	ヒル型と同じトラスを使用、幅はヒルと同じになる
13	ベランダ部支柱	なし	なし		
14	控え壁幅	0.4m	0.4m		
15	床レベル壁補強	(該当図面未入手：不明)	75mm 厚無筋コンクリート		
16	軒レベルの水平補強帯	(該当図面未入手：不明)	なし		
17	窓上部の開口	鉄骨グリルのみ	透明プラスチック波板にて覆う	吹込み防止 採光は確保	
18	障害児童への対応		スロープの設置 1 箇所扉幅を拡大	DOE 新指針に基づく	
19	外部仕上	目地モルタル	目地モルタル		

### 3) 施設の標準設計概要・面積

各計画対象施設の構造・仕上・床面積の概要は表 58、59、60 の通りである。但し床面積は日本の規準に従って壁芯々で計算し、施工床面積の開放廊下及びスロープ・階段部分は各々1/2、1/3 を算入した。

表 54 計画床面積の概算

タイプ	定員		計算式	算入 掛け率	施工床面積(m <sup>2</sup> )	延床 面積(m <sup>2</sup> )
タライ 2 教室棟	110	教室	14.4×6.25	1.0	106.62	90.00
		開放廊下	14.4×1.5	0.5		
		スロープ・階段	15.9×1.1	0.333		
ヒル 2 教室棟	90	教室	16×5.025	1.0	98.52	80.40
		開放廊下	16×1.5	0.5		
		スロープ・階段	16.7×1.1	0.333		
山岳 2 教室棟	70	教室	14.4×5.025	1.0	88.98	72.36
		開放廊下	14.4×1.5	0.5		
		スロープ・階段	15.9×1.1	0.333		
タライ リソースセンター	30	教室	14.4×6.25+3.6×7.825	1.0	134.78	118.17
		開放廊下	14.4×1.575	0.5		
		スロープ・階段	14.4×1.1	0.333		
ヒル リソースセンター	30	教室	10.6×5.025+5.3×6.6	1.0	100.99	88.25
		開放廊下	10.6×1.575	0.5		
		スロープ・階段	12×1.1	0.333		
タライ便所	1	ブース	1.2×1.2	1.0	4.49	4.85
		便槽	1.8×1.8	1.0		
		スロープ・階段	0.7×0.75	0.333		
ヒル便所	1	ブース	1.37×1.37	1.0	5.77	5.94
		便槽	1.9×1.9	1.0		
		スロープ・階段	0.8×0.762	0.333		
タライ 身障者用便所	1	ブース	1.8×1.5	1.0	7.52	8.96
		便槽	1.8×1.8	1.0		
		スロープ・階段	0.7×0.6+1.1×5.4+1.8×1.5	0.333		
ヒル 身障者用便所	1	ブース	1.97×1.67	1.0	8.73	10.28
		便槽	1.97×1.9	1.0		
		スロープ・階段	0.87×0.6+1.1×5.4+1.97×1.67	0.333		

延べ床面積は開放廊下・便所・スロープ・階段を含まない。

表 55 各期の合計棟数・床面積

タイプ	1 棟当たり 延床面積	第 1 期		第 2 期		第 3 期		全期合計	
		棟数	面積	棟数	面積	棟数	面積	棟数	面積
タライ教室	90.00	276	24,840.0	270	24,300.0	160	14,400.0	706	63,540.0
ヒル教室	80.40	51	4,100.4	215	17,286.0	215	17,286.0	481	38,672.4
山岳教室	72.36	39	2,822.0	39	2,822.0	0	0.0	78	5,644.1
タライ RC	118.17	3	354.5	2	236.3	0	0.0	5	590.9
ヒル RC	88.25	5	441.3	21	1,853.3	21	1,853.3	47	4,147.8
タライ便所	1.44	182	262.1	157	226.1	43	61.9	382	550.1
ヒル便所	1.88	44	82.7	155	291.4	137	257.6	336	631.7
タライ身障者用便所	2.70	4	10.8	2	5.4	0	0.0	6	16.2
ヒル身障者用便所	3.29	2	6.6	7	23.0	0	0.0	9	29.6
合計面積(m <sup>2</sup> )			32,920		47,044		33,859		113,823

表 56 施設別構造及び仕上表

教室棟(タライ)	
<b>(構造)</b>	
(主構造)	平屋建て、鉄骨造
(屋根)	鋼製トラス、波形亜鉛鉄板 #26
(基礎)	レンガ造 布基礎
<b>(外部仕上表)</b>	
(屋根)	波形亜鉛鉄板 #26
(壁)	レンガ組積造ペイント塗り
(ポーチ床)	モルタル塗り仕上
<b>(内装仕上表)</b>	
(床)	モルタル塗り仕上
(壁)	レンガ組積造・目地モルタル詰めの上、白色セメント塗料仕上
(開口部)	建具：サルウッド製框建具、鏡板合板 エナメルペイント塗り、建具枠：鋼製、ペンキ塗り
(天井)	鉄骨屋根トラス現し

教室棟(ヒル)	
<b>(構造)</b>	
(主構造)	平屋建て、鉄骨造
(屋根)	鋼製トラス 波形亜鉛鉄板 #26
(基礎)	石造 布基礎
<b>(外部仕上表)</b>	
(屋根)	波形亜鉛鉄板 #26
(壁)	石組積造(泥モルタル詰め)目地セメントモルタル詰め
(ポーチ床)	モルタル塗り仕上
<b>(内装仕上表)</b>	
(床)	モルタル塗り仕上
(壁)	石目地モルタル詰めの上、白色セメント塗料仕上
(開口部)	建具：サルウッド製框建具、鏡板合板、エナメルペイント塗り、 建具枠：鋼製 ペンキ塗り
(天井)	鉄骨屋根トラス現し

リソースセンター (タライ)	
<b>(構造)</b>	
(主構造)	平屋建て、レンガ組積造
(屋根)	鋼製トラス、波形亜鉛鉄板 #26
(基礎)	レンガ造 布基礎
<b>(外部仕上表)</b>	
(屋根)	波形亜鉛鉄板 #26
(壁)	ペイント塗り
(ポーチ床)	モルタル塗り仕上
<b>(内装仕上表)</b>	
(床)	モルタル塗り仕上
(壁)	レンガ目地モルタル詰めの上、白色セメント塗料仕上
(開口部)	建具：サルウッド製框建具、鏡板合板 エナメルペイント塗り、建具枠：鋼製、ペンキ塗り
(天井)	鉄骨屋根トラス現し



リソースセンター (ヒル・山岳)	
<b>(構造)</b>	
(主構造)	平屋建て、石組積造(泥モルタル詰め)
(屋根)	鋼製トラス 波形垂鉛鉄板 #26
(基礎)	石造 布基礎
<b>(外部仕上表)</b>	
(屋根)	波形垂鉛鉄板 #26
(壁)	目地モルタル詰め
(ポーチ床)	モルタル塗り仕上
<b>(内装仕上表)</b>	
(床)	モルタル塗り仕上
(壁)	石目地モルタル詰めの上、白色セメント塗料仕上
(開口部)	建具：サルウッド製框建具、鏡板合板、エナメルペイント塗り、 建具枠：鋼製 ペンキ塗り
(天井)	鉄骨屋根トラス現し

便所棟(タライ) (身障者対応便所棟も同様)	
<b>(構造)</b>	
(主構造)	平屋建て、レンガ組積造
(屋根)	鋼製梁、波形垂鉛鉄板 #26
(基礎)	レンガ造 布基礎
<b>(外部仕上表)</b>	
(屋根)	波形垂鉛鉄板 #26
(壁)	ペイント塗り
<b>(内装仕上表)</b>	
(床)	モルタル塗り仕上
(壁)	レンガ目地モルタル詰めの上、白色セメント塗料仕上
(開口部)	建具：サルウッド製框建具、鏡板合板 エナメルペイント塗り、建具枠：鋼製、ペンキ塗り
(天井)	鋼管製梁現し

便所棟(ヒル・山岳) (身障者対応便所棟も同様)	
<b>(構造)</b>	
(主構造)	平屋建て、石組積造
(屋根)	鋼製梁、波形垂鉛鉄板 #26
(基礎)	石造 布基礎
<b>(外部仕上表)</b>	
(屋根)	波形垂鉛鉄板 #26
(壁)	目地モルタル詰め
<b>(内装仕上表)</b>	
(床)	モルタル塗り仕上
(壁)	石目地モルタル詰めの上、白色セメント塗料仕上
(開口部)	建具：サルウッド製框建具、鏡板合板 エナメルペイント塗り、建具枠：鋼製、ペンキ塗り
(天井)	鋼管製梁現し

(2) 機材計画

1) 資機材リスト

前項の各施設の標準設計をもとに算定した、各対象施設の 1 棟当たりに必要な主要資材及び給水施設の概算数量はそれぞれ次表のとおりである。

表 57 資材の 1 棟当たり概算

No.	資材名	単位	教室棟			リソースセンター		便所棟		身障者用便所棟	
			タライ	ヒル	山岳	タライ	ヒル	タライ	ヒル	タライ	ヒル
1	レンガ	個	28,000	0	0	53,000	0	4,500	0	7,000	0
2	普通ポルトランドセメント	50kg 袋	163	123	118	235	119	18	8	28	15
3	鉄筋										
	鉄筋 10、12mm	Kg	22,000	20,000	20,000	676,000	588,000	58,000	71,000	60,000	74,000
	鉄筋 4.75mm	Kg	2,000	3,000	3,000	103,000	107,000	1,500	2,000	2,000	3,000
	結束線	Kg	0.500	0.250	0.250	8,000	6,000	1,000	1,000	1,000	1,000
4	鋼製建具枠(40x40x4)										
	鋼製建具枠:扉	m <sup>2</sup>	8,400	8,400	8,400	8,820	6,930	1,190	1,190	2,010	2,010
	鋼製建具枠:窓	m <sup>2</sup>	14,600	14,600	14,600	20,700	11,800				
5	木製建具										
	a) 出入口両開き扉 D(1.1*2.1)	箇所	2	2	2	3	3				
	b) 出入口扉 D1(0.9*2.1)	箇所	2	2	2	1	0				
	c) 窓用両開き扉(0.9*1.3)	箇所	24	24	24	34	20				
	d) 出入口扉 D2 (1.1 x 1.83)	箇所								1	1
	e) 出入口扉 D3 (0.65 x 1.83)	箇所						1	1		
6	建具塗装用塗料	0									
	プライマー塗料	Ltr	4,000	4,000	4,000	5,000	2,500	0,500	0,500	0,500	0,500
	エナメル塗料	Ltr	8,000	7,800	7,800	11,000	4,500	1,000	0,400	1,000	0,700
7	構造用鋼管トラス・柱	Kg	1,840	1,910	1,800	2,060	1,500				
	便所用屋根構造材(鋼管)	Kg						42	47	50	55
8	赤色耐水セメント系塗料	Kg	40			83		8		7	
9	白色耐水セメント系塗料	Kg	67	71	62	117	93	7	6	7	7
10	波形亜鉛鉄板(0.5mm)	m <sup>2</sup>	199,170	185,290	169,740	236,000	191,000	5,900	7,800	8,660	10,900
11	亜鉛鉄板(平板0.5mm)	m <sup>2</sup>	8,670	9,400	8,530	12,100	10,700				
12	透光プラスチックシート(2mm)	m <sup>2</sup>	21,400	28,500	25,600						
13	屋根用 7.5mm J-フックボルト	個	895	958	895	695	555				
	屋根用小型 J-フックボルト	個						37	37	48	55
14	タワーボルト										
	4" (100mm) タワーボルト	個	48	24	24	68	40				
	6" (150mm) タワーボルト	個	12	10	10	14	12	4	4	4	4
15	建具取っ手(100x25mm)	個	32	32	32	42	26	2	2	2	2
16	10" (250mm) スライドロック	個	2	2	2	3	2	1	1	1	1
17	ねじ										
	木ねじ 25mm	個	700	700	700	1,000	700	30	30	50	50
	木ねじ 30mm	個	100	100	100	100	100	45	45	75	75
18	窓用鋼製フック	個	24	24	24	34	20				
19	便器・封水器具・汚水管セット	式						1	1	1	1
20	600mm x 20 鋼製手摺	Kg								3	3
21	援助銘板	枚	1	1	1	1	1				
22	給水施設		ハンドポンプセット及びGIパイプ、パイプ長さは各郡の平均水位による バラ:42m、カピルバストゥ:60m、サブタリ、ダン、バルディヤ、カイラリ:30m								

表 58 教室用・RC 用家具リスト

No.	項目	数量			
		第1期	第2期	第3期	合計
1	教室用ベンチ・長机セット(セット*)	12,954	17,646	12,530	43,130
2	RC 用家具(棟分*)	8	23	21	52

\*1 3人掛け。1教室分は、タライ19セット、ヒル15セット、山岳12セット

\*2 1棟分は、RP用机椅子1セット、会議用机12個、会議用椅子24個、開放書棚1個、扉付収納棚1個、白板、掲示板各1個を標準とする。

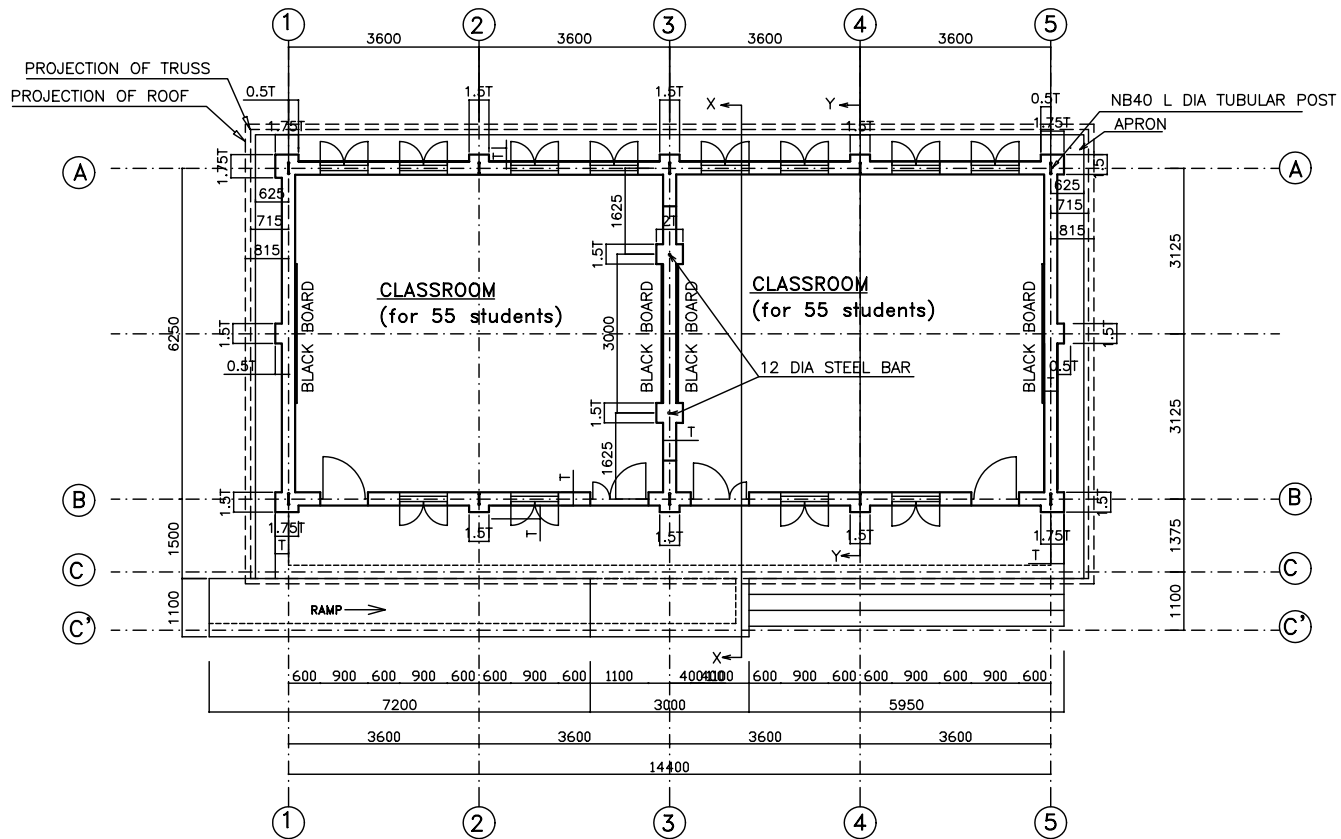
2) 建設計画管理支援機材

表 59 建設計画管理支援機材リスト

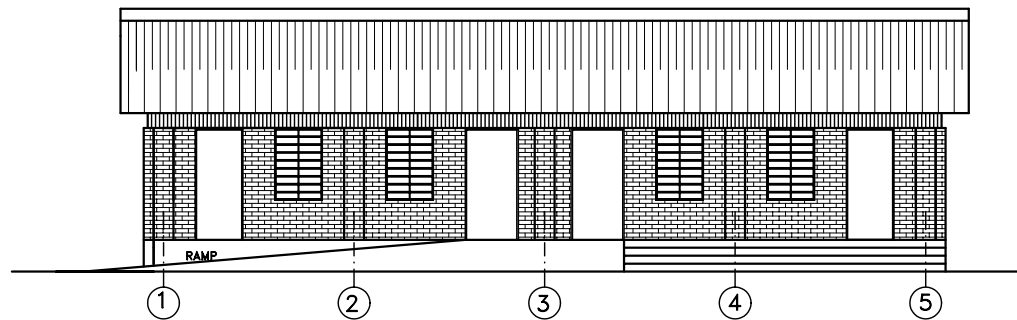
No.	項目	数量			
		第1期	第2期	第3期	合計
1	パーソナルコンピュータ(台)(UPS含む)	2	—	—	2
2	スキャナ(台)	1	—	—	1
3	レーザープリンタ(台)	1	—	—	1

3-2-3 基本設計図

- 1 教室棟タライ型 平面図、立面図
- 2 教室棟タライ型 断面図(柱位置)
- 3 教室棟タライ型 小屋伏図
- 4 教室棟ヒル型 平面図、立面図
- 5 教室棟山岳型 平面図、立面図
- 6 教室棟ヒル型・山岳型 断面図(柱位置)
- 7 教室棟ヒル型 小屋伏図
- 8 教室棟山岳型 小屋伏図
- 9 RCタライ型 平面図、立面図
- 10 RCタライ型 断面図(会議室位置)・臥梁詳細
- 11 RCタライ型 小屋伏図
- 12 RCヒル型 平面図、立面図
- 13 RCヒル型 断面図(会議室位置)・臥梁詳細
- 14 RCヒル型 小屋伏図
- 15 便所棟タライ型 平立断面図
- 16 便所棟ヒル型 平立断面図
- 17 身障者用便所棟タライ型 平立断面図
- 18 身障者用便所棟ヒル型 平立断面図



PLAN



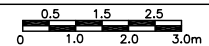
FRONT ELEVATION

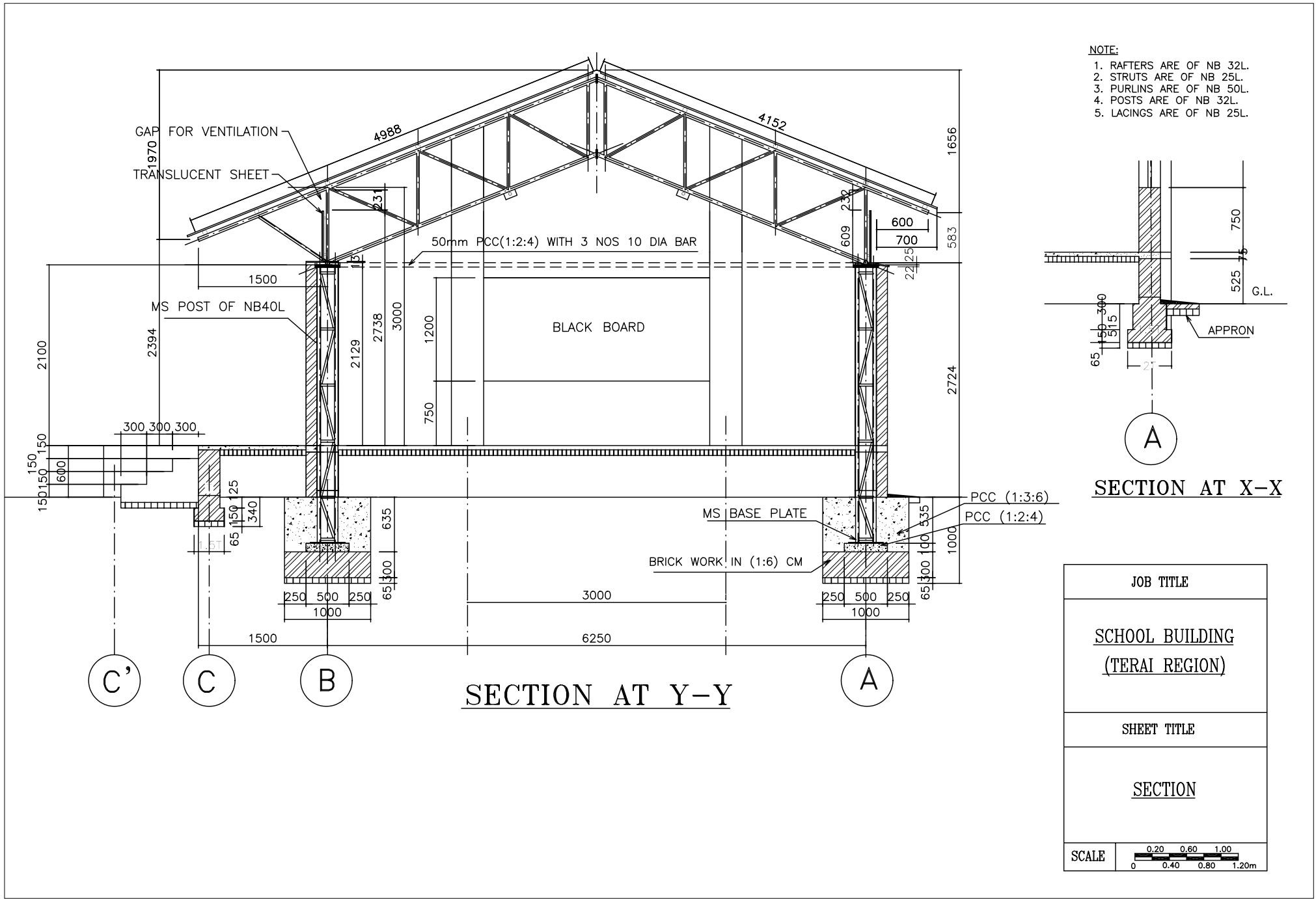
SCHOOL BUILDING  
(TERAI REGION)

SHEET TITLE

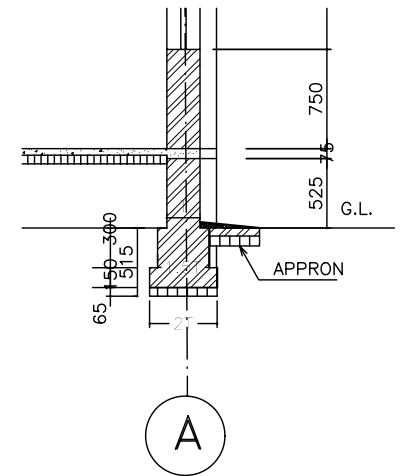
PLAN & ELEVATION

SCALE





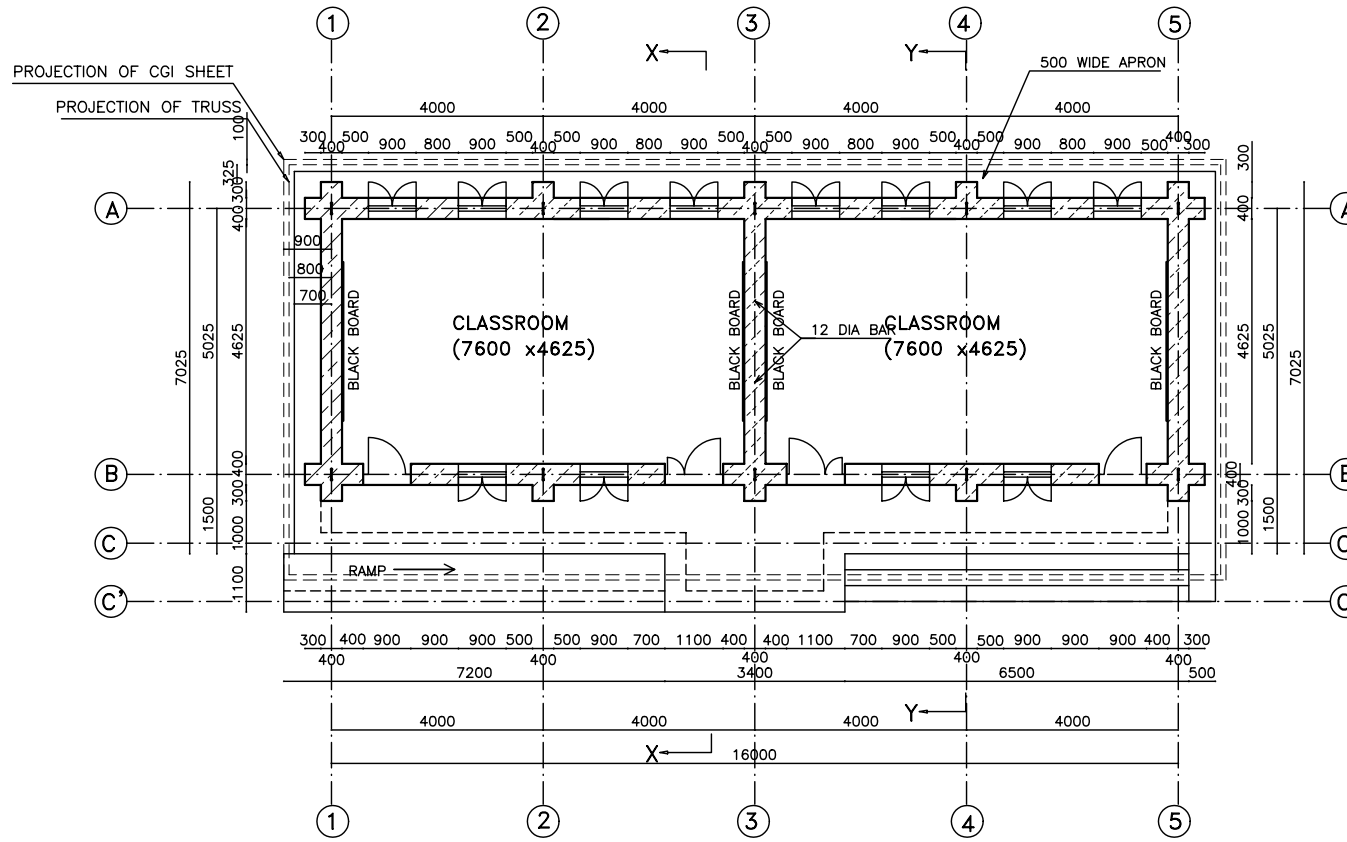
- NOTE:**
1. RAFTERS ARE OF NB 32L.
  2. STRUTS ARE OF NB 25L.
  3. PURLINS ARE OF NB 50L.
  4. POSTS ARE OF NB 32L.
  5. LACINGS ARE OF NB 25L.



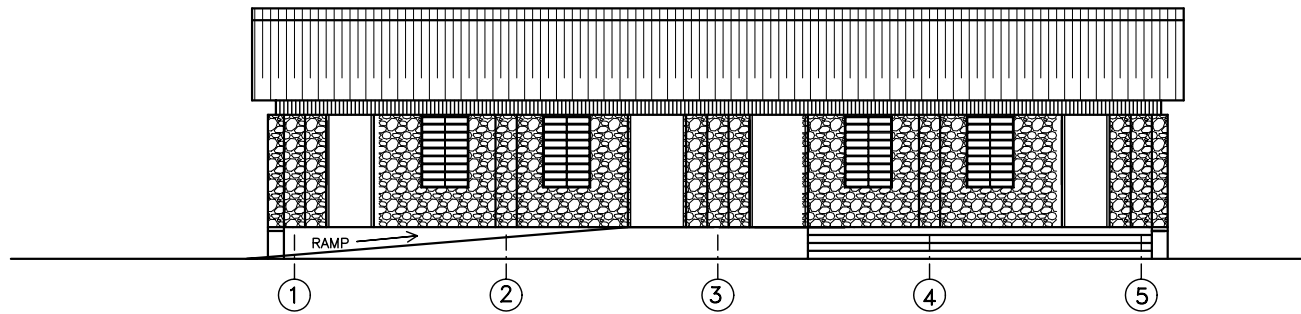
**SECTION AT X-X**

JOB TITLE
SCHOOL BUILDING (TERAI REGION)
SHEET TITLE
SECTION
SCALE
0 0.20 0.40 0.60 0.80 1.00 1.20m



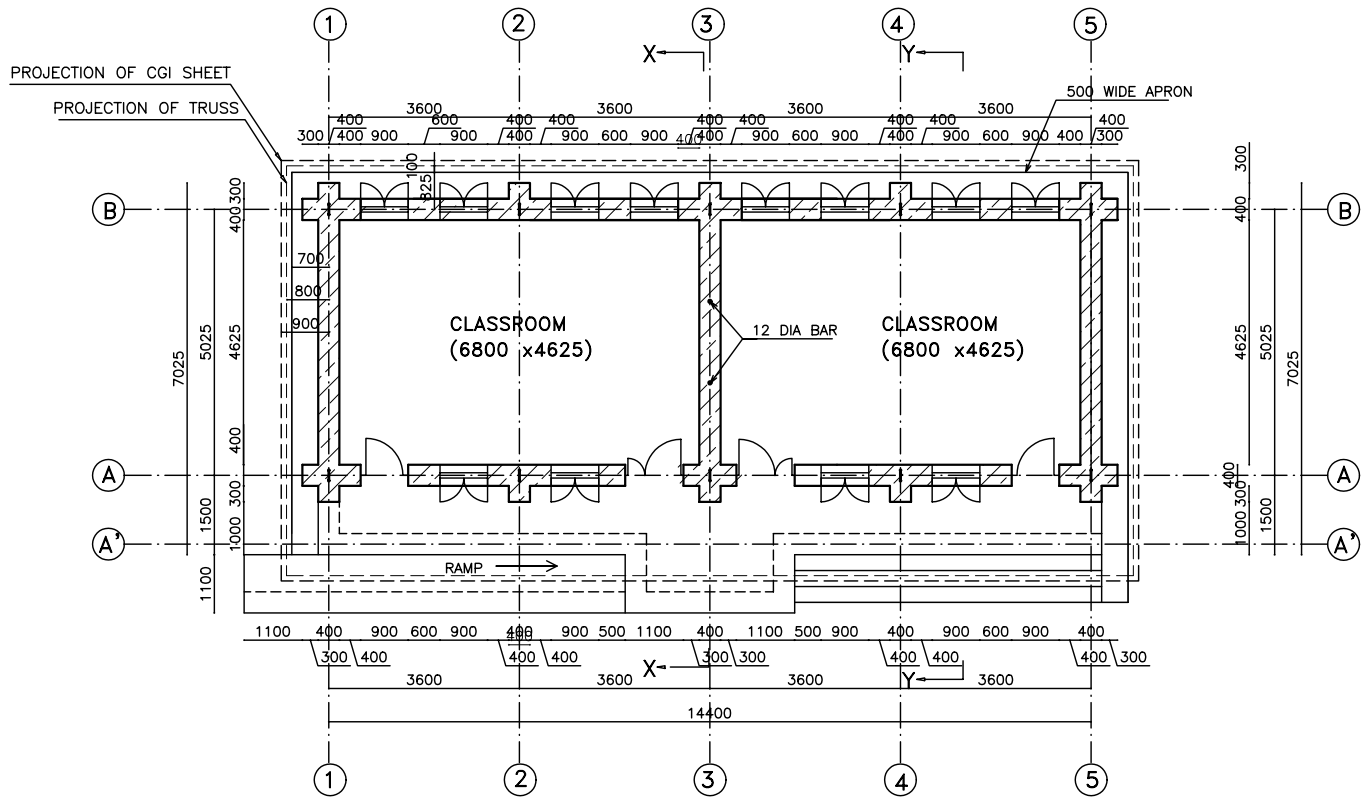


**PLAN**

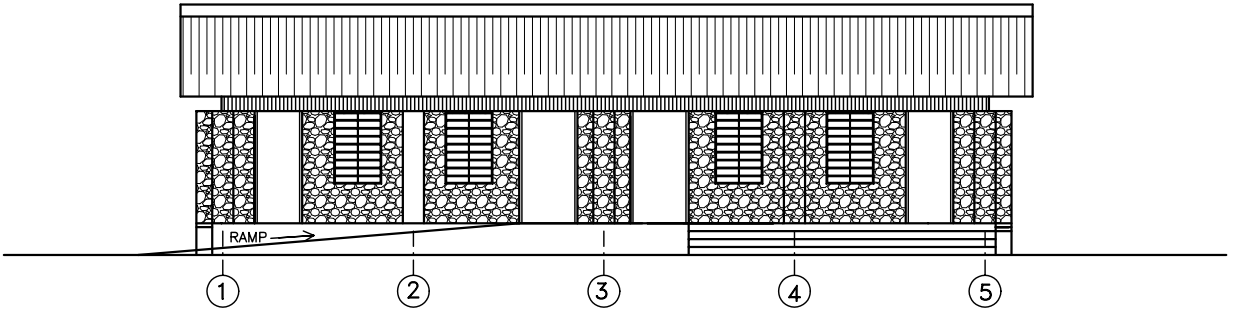


**FRONT ELEVATION**

<b>SCHOOL BUILDING (HILLY REGION)</b>	
SHEET TITLE	
<b>PLAN &amp; ELEVATION</b>	
SCALE	



**PLAN**



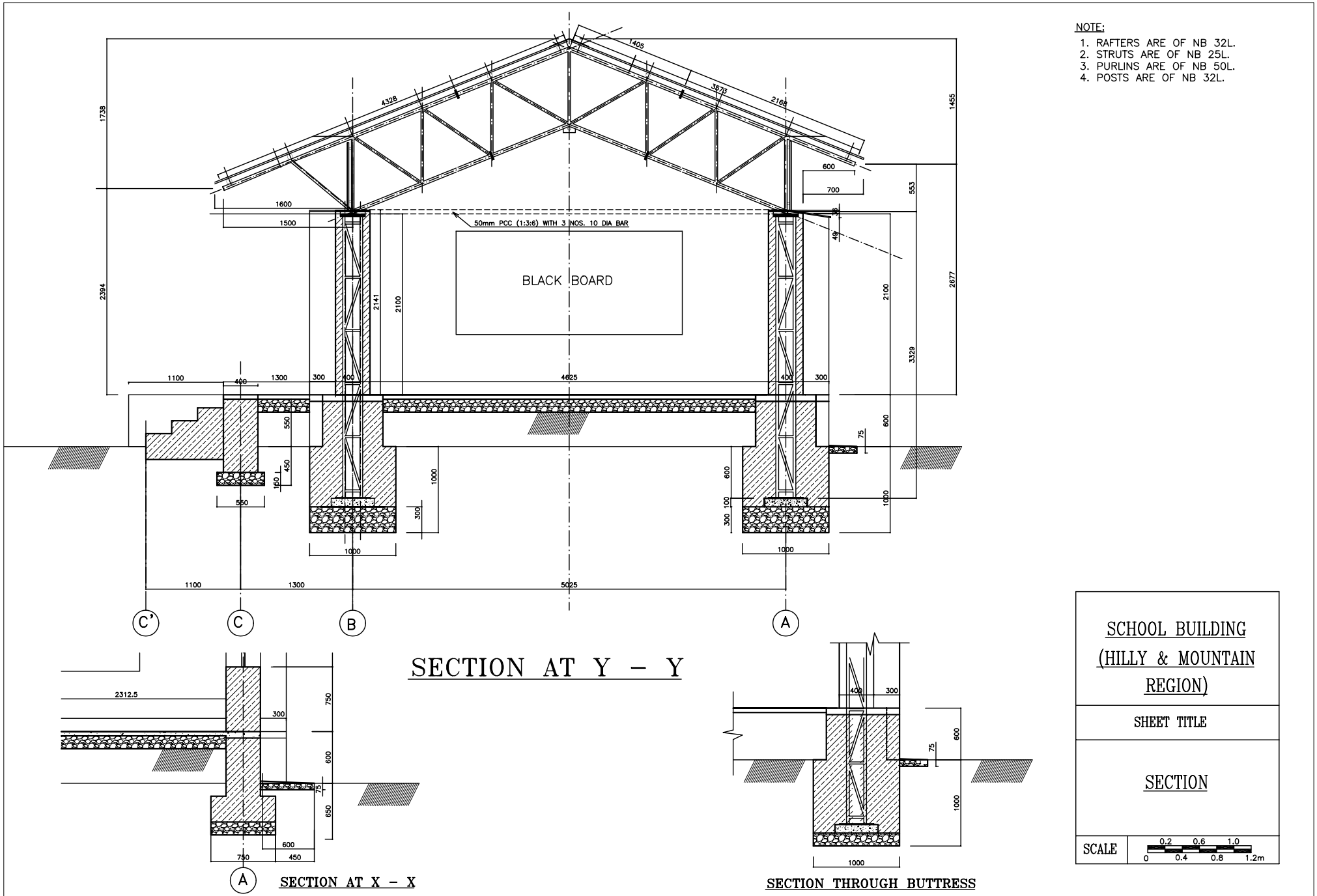
**FRONT ELEVATION**

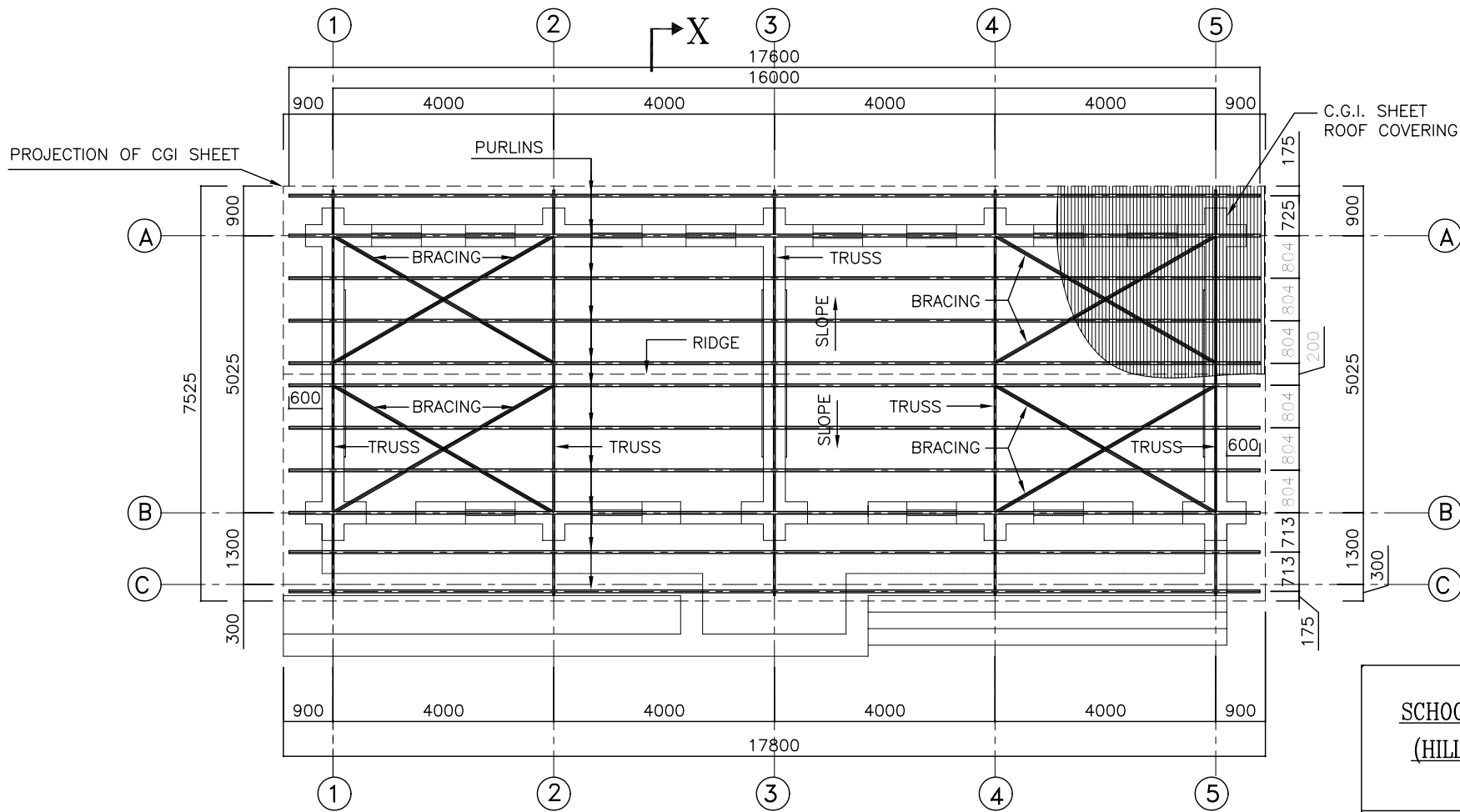
<p><b>SCHOOL BUILDING</b> <b>(MOUNTAIN REGION)</b></p>
<p>SHEET TITLE</p>
<p><b>PLAN &amp; ELEVATION</b></p>
<p>SCALE </p>



**NOTE:**

1. RAFTERS ARE OF NB 32L.
2. STRUTS ARE OF NB 25L.
3. PURLINS ARE OF NB 50L.
4. POSTS ARE OF NB 32L.



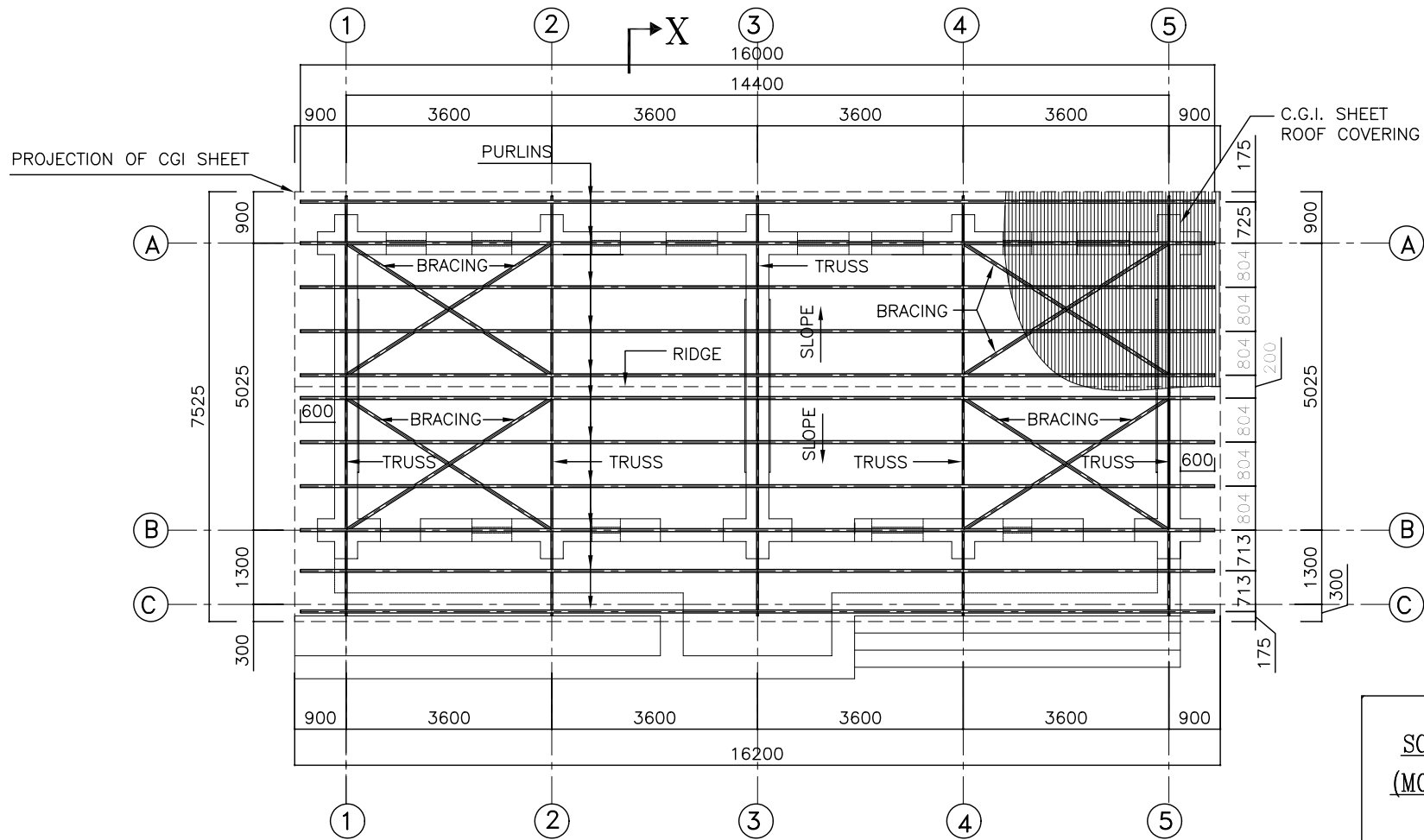


C.G.I. SHEET  
ROOF COVERING

PROJECTION OF CGI SHEET

**PLAN**  
SCALE=1:100

<p>SCHOOL BUILDING (HILLY REGION)</p>
<p>SHEET TITLE</p>
<p>STRUCTURAL PLAN OF TRUSS</p>
<p>SCALE</p>

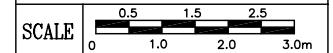


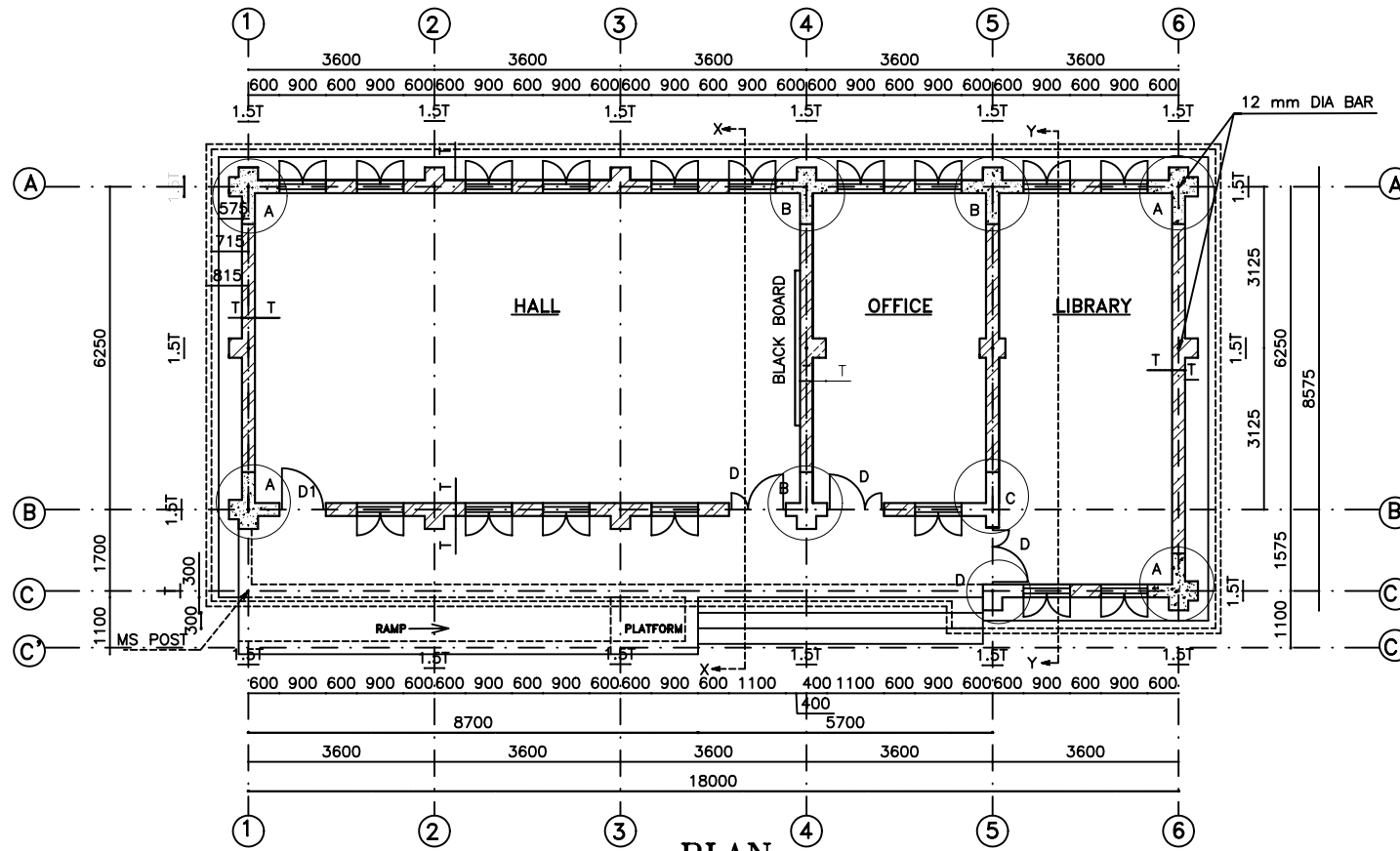
**PLAN**  
SCALE=1:100

SCHOOL BUILDING  
(MOUNTAIN REGION)

SHEET TITLE

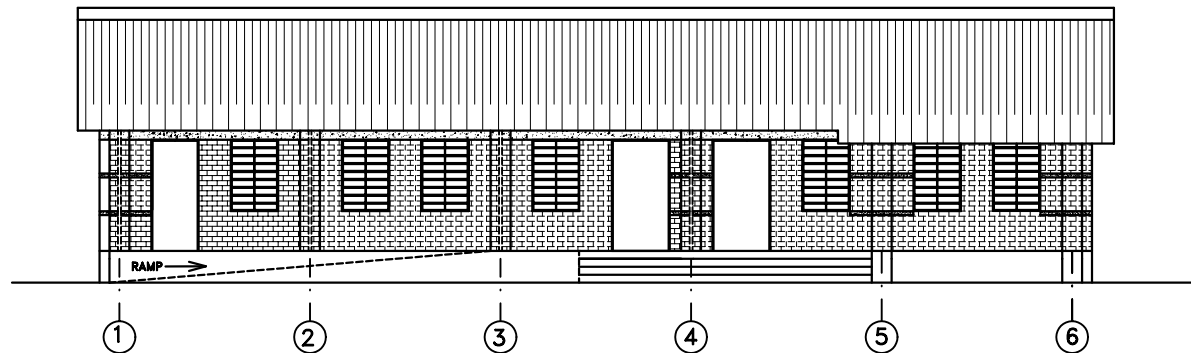
STRUCTURAL PLAN  
OF TRUSS





NOTE:  
 1. ONE NUMBER 12 mm DIA BAR GROUTED WITH CEMENT SAND SLURRY IS TO BE KEPT AT 18 PLACES AS SHOWN IN THE DRAWING.  
 2. ON THE OUTER WALLS OF THE BUILDING CEMENT PLASTER (1:4) IS APPLIED FROM GROUND LEVEL TO PLINTH LEVEL INCLUDING ON STEPS.  
 3. VENTILATION HOLES WILL BE KEPT OVER THE DOOR AND WINDOW OPENINGS IN THE SAME WAY AS SHOWN IN THE BACK ELEVATION.

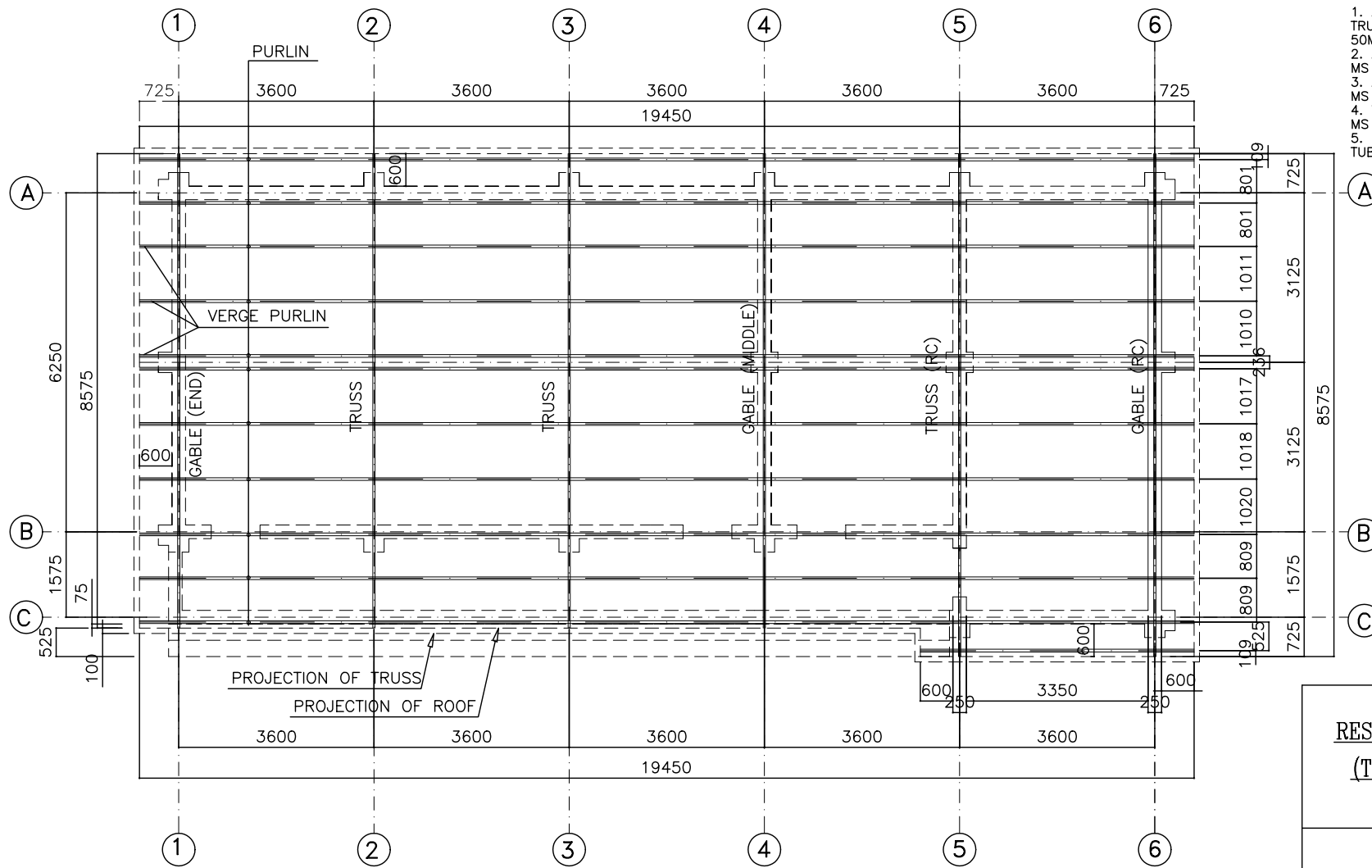
**PLAN**



**FRONT ELEVATION**

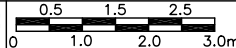
JOB TITLE	
RESOURCE CENTRE (TERAI REGION)	
SHEET TITLE	
PLAN & ELEVATION	
SCALE	

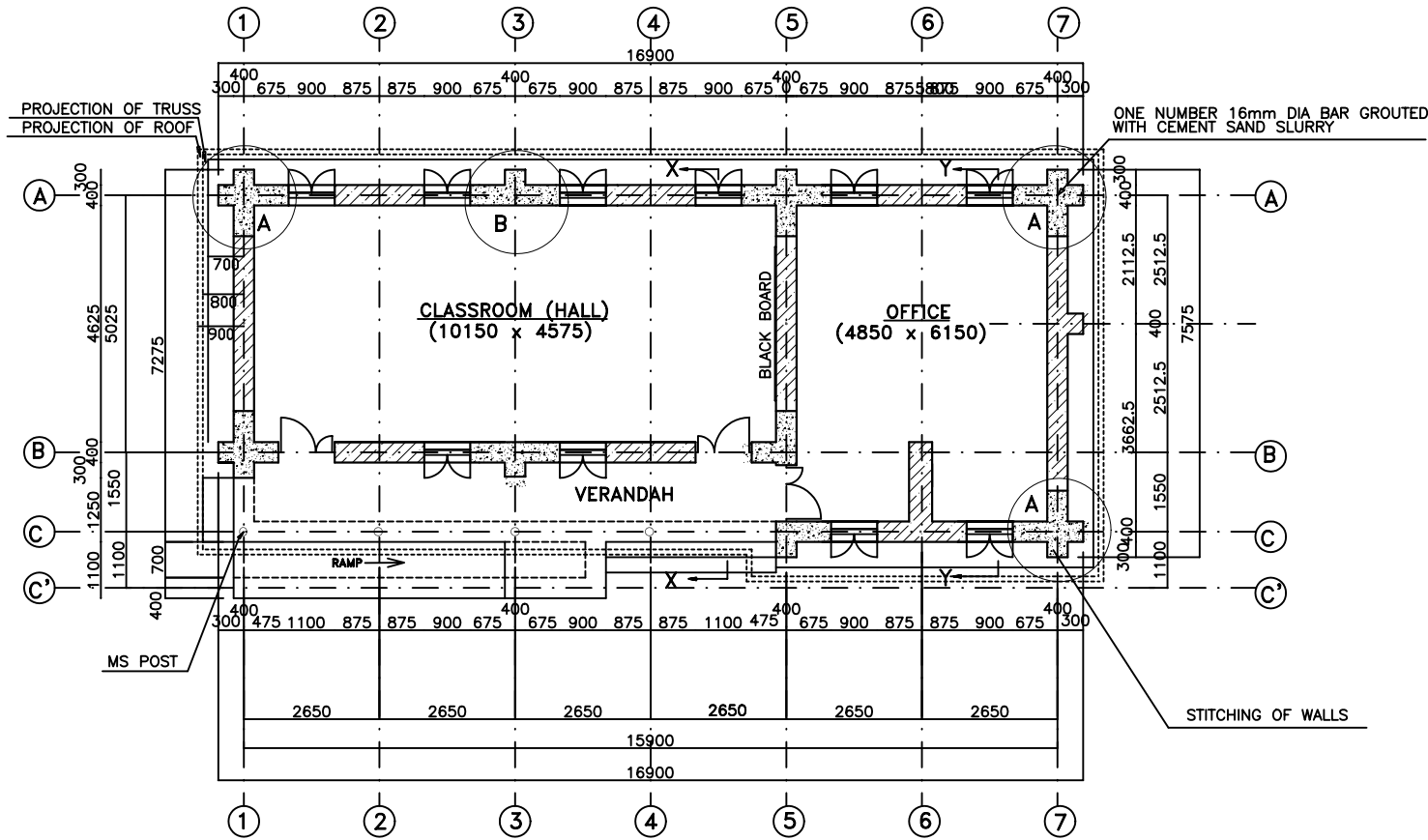




- NOTE:
1. ALL PRINCIPAL RAFTERS OF BOTH TRUSSES AND GABLES ARE OF NB 50M MS TUBULAR PIPES.
  2. ALL PURLINS ARE OF NB 50M MS TUBULAR PIPES.
  3. ALL STRUTS ARE OF NB 25M MS TUBULAR PIPES.
  4. TIE OF TRUSS IS OF NB 50M MS TUBULAR PIPES.
  5. POST IS OF NB 50M MS TUBULAR PIPES.

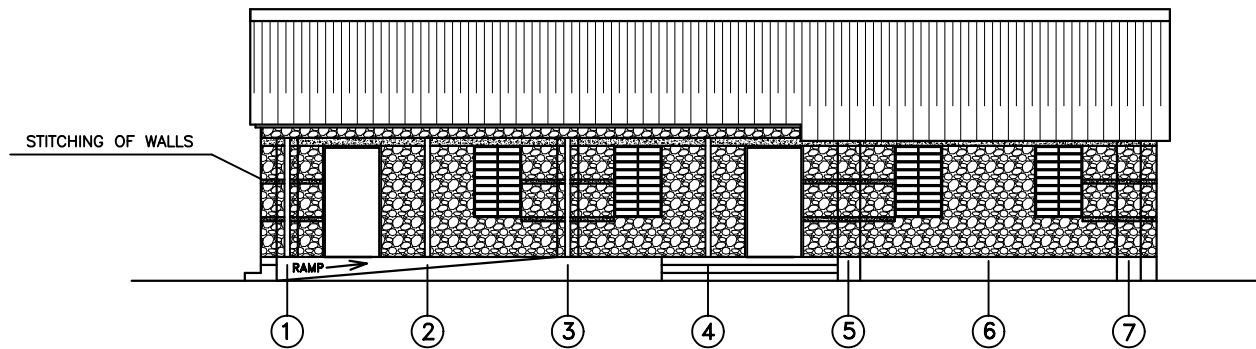
PLAN

<u>RESOURCE CENTRE</u> <u>(TERAI REGION)</u>
SHEET TITLE
<u>STRUCTURAL PLAN</u> <u>OF TRUSS</u>
SCALE 



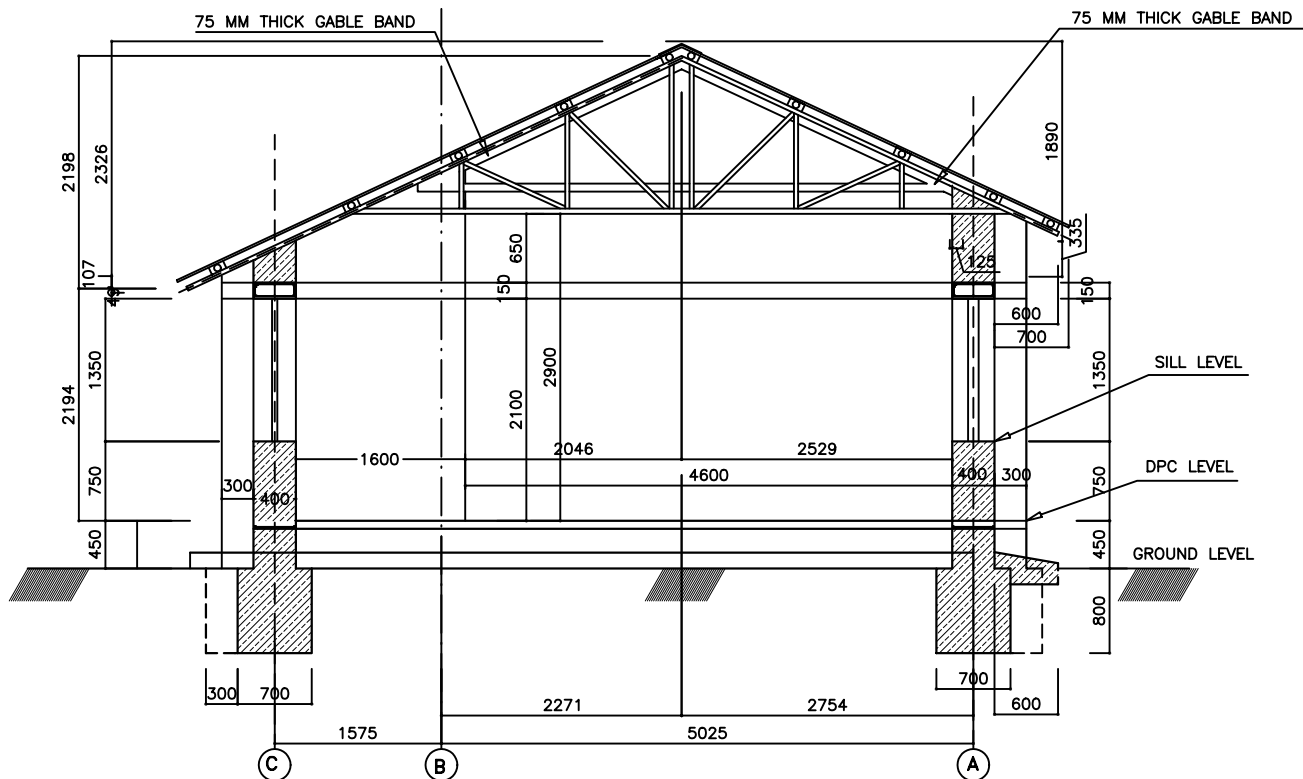
**NOTE:**  
 1. ONE NUMBER 16 mm DIA BAR GROUTED WITH CEMENT SAND SLURRY IS TO BE KEPT AT 20 PLACES AS SHOWN IN THE THE DRAWING.  
 2. DOORS ARE TO BE KEPT OPEN WHILE CONDUCTING THE CLASSES.

**PLAN**

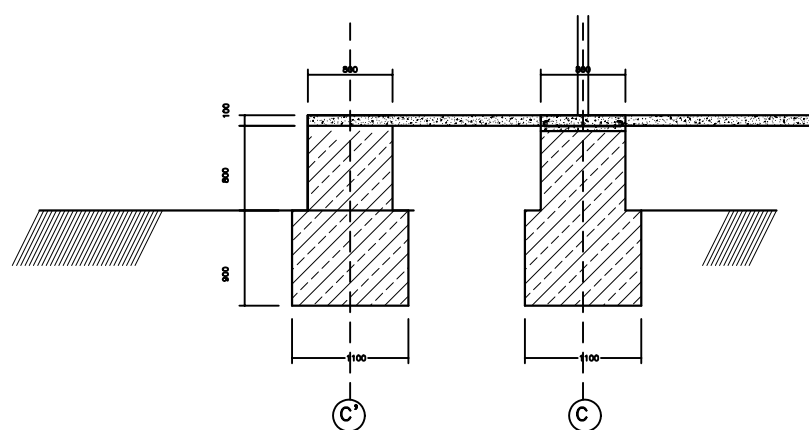


**FRONT ELEVATION**

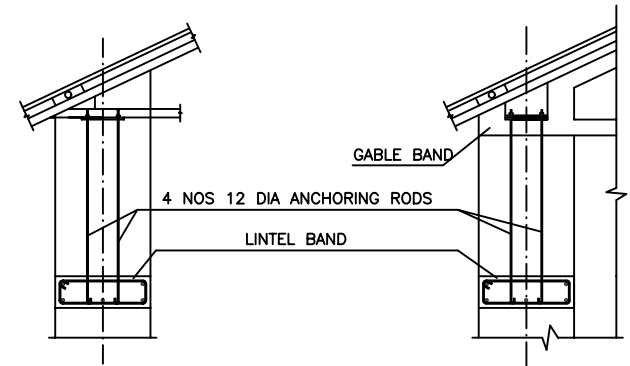
<b>RESOURCE CENTRE (HILLY REGION)</b>	
SHEET TITLE	
<b>PLAN &amp; ELEVATION</b>	
SCALE	



**SECTION AT Y-Y**



**FOUNDATION DETAILS OF RAMP AND VERANDAH WALL**



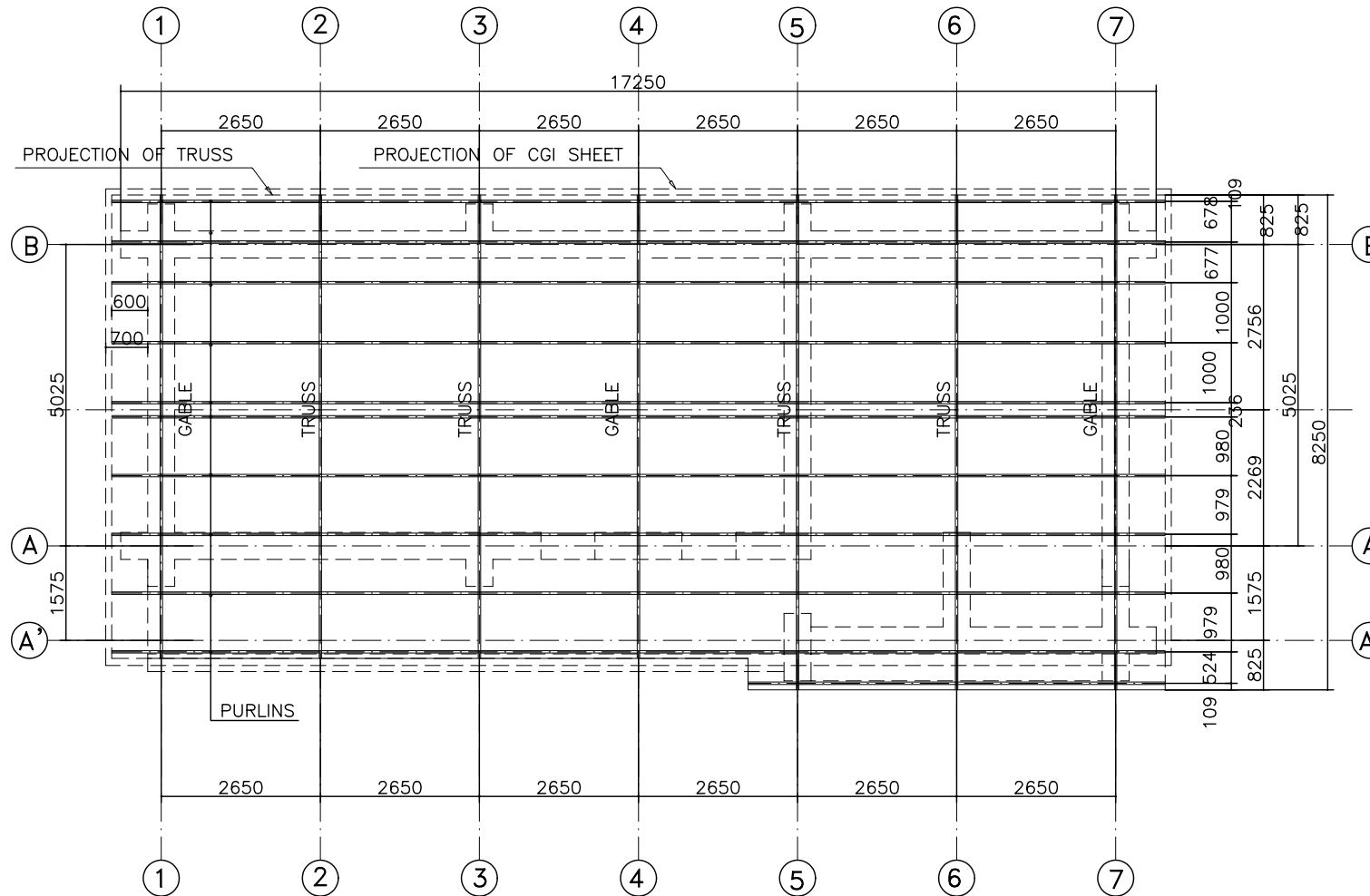
**TRUSS CONNECTION OF TRUSS/GABLE WITH LINTEL BAND**

<b>RESOURCE CENTRE (HILLY REGION)</b>	
SHEET TITLE	
SECTION	
SCALE	1:50, 1:25



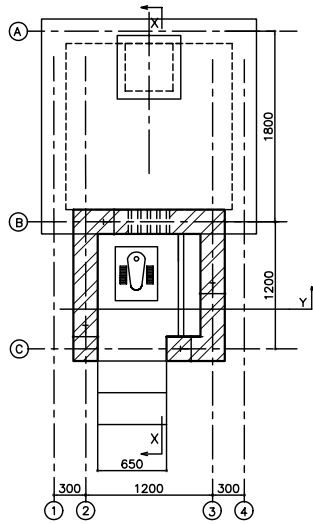
**NOTE:**

1. ALL PRINCIPAL RAFTERS OF BOTH TRUSSES AND GABLES ARE OF NB 40M MS TUBULAR PIPES.
2. ALL PURLINS ARE OF NB 40L MS TUBULAR PIPES.
3. ALL STRUTS ARE OF NB 32M MS TUBULAR PIPES.
4. TIE OF TRUSS IS OF NB 40M MS TUBULAR PIPES.
5. ALL POSTS ARE OF NB 50M MS TUBULAR PIPES.

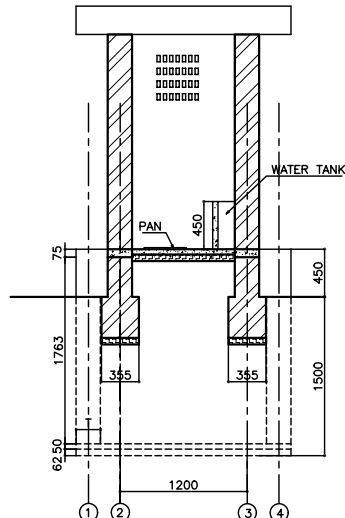


**PLAN**

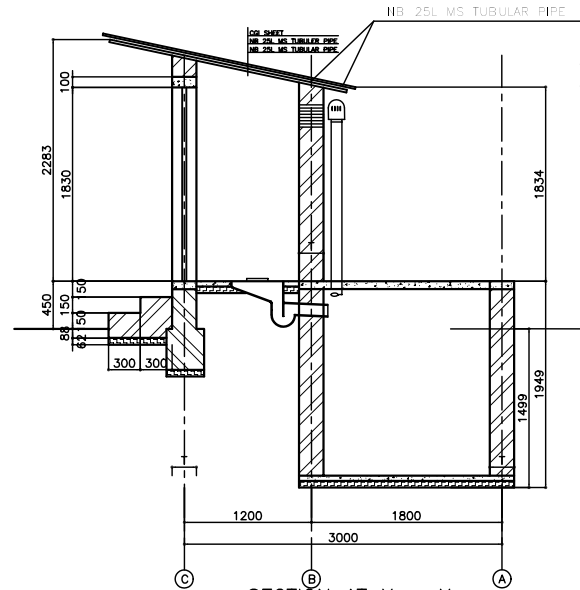
<b>RESOURCE CENTRE (HILLY REGION)</b>	
SHEET TITLE	
<b>STRUCTURAL ROOF PLAN</b>	
<b>SCALE</b>	



PLAN



SECTION AT Y - Y

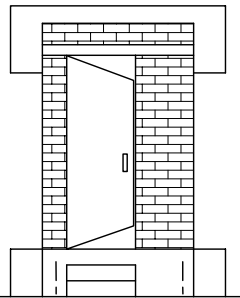


SECTION AT X - X

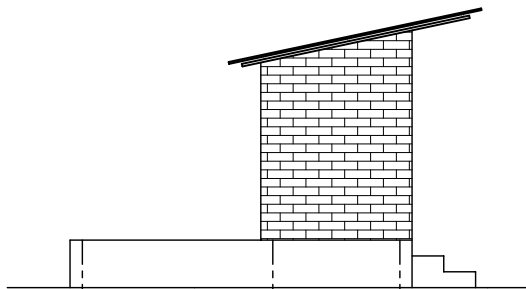
3mm Th. Cement Sand Plugging (1:2)  
12.5mm Th. Cement Sand Plaster (1:4)

P.C.C. (1:2:4)  
Brick Flat Soling  
Rammed Earth

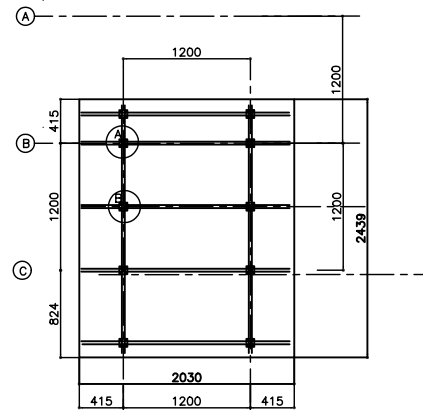
FLOORING DETAIL



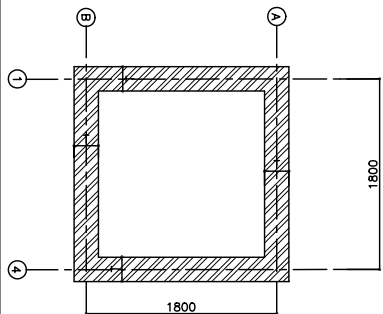
FRONT ELEVATION



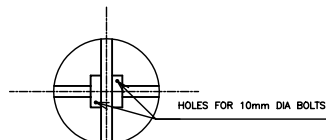
SIDE ELEVATION



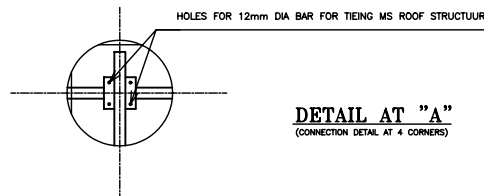
STRUCTURAL PLAN OF ROOF



PLAN OF SEPTIC TANK



DETAIL AT "B"  
(CONNECTION DETAIL OF MS ROOF STRUCTURE)



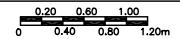
DETAIL AT "A"  
(CONNECTION DETAIL AT 4 CORNERS)

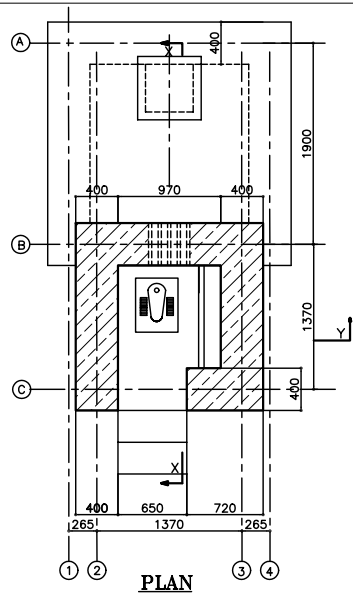
TOILET BLOCK IN  
TERAI REGION FOR  
ORDINARY PEOPLE

SHEET TITLE

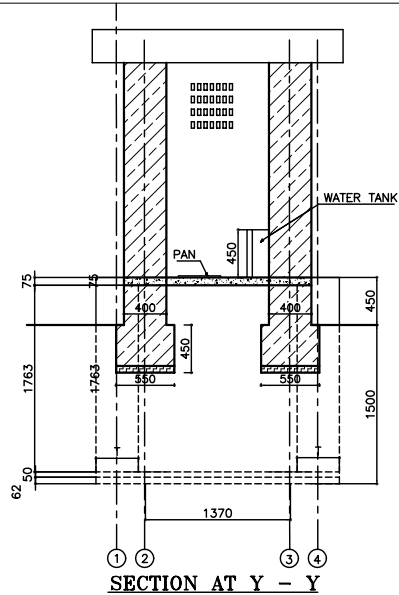
PLAN & SECTION

SCALE

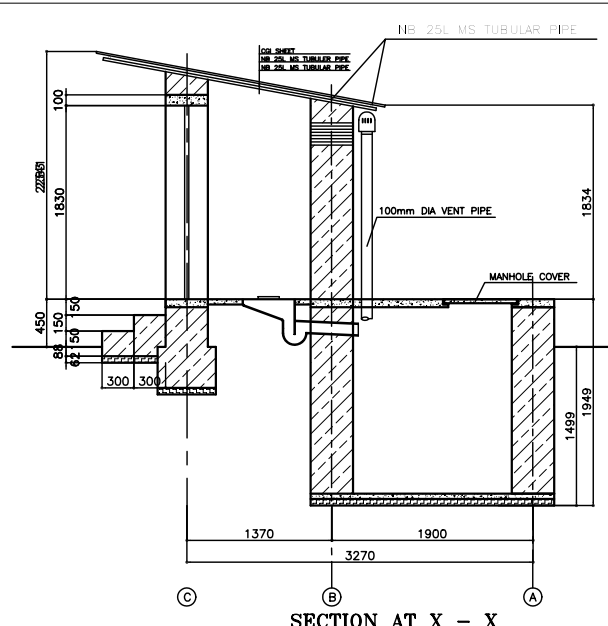




**PLAN**



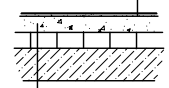
**SECTION AT Y - Y**



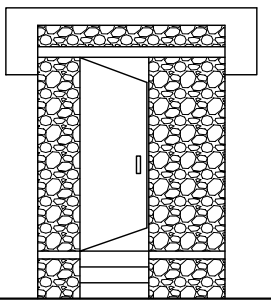
**SECTION AT X - X**

**FLOORING DETAIL**

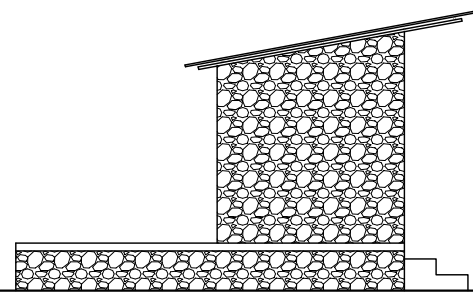
- 3mm Th. Cement Sand Punning (1:2)
- 12.5mm Th. Cement Sand Plaster (1:4)



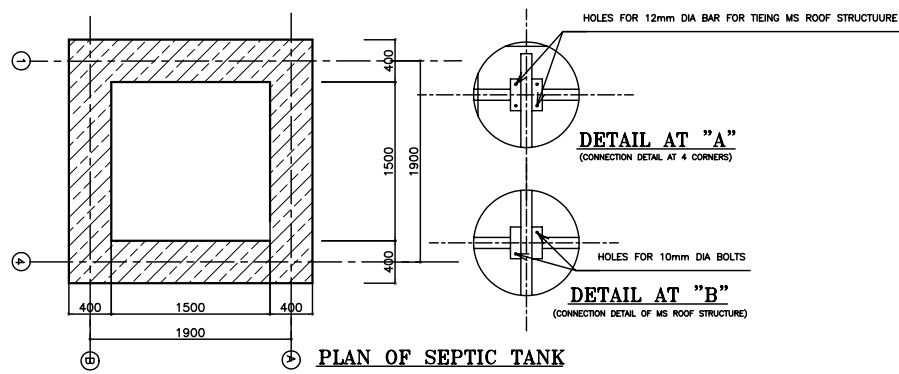
- P.C.C. (1:2:4)
- Brick Flat Soling
- Rammed Earth



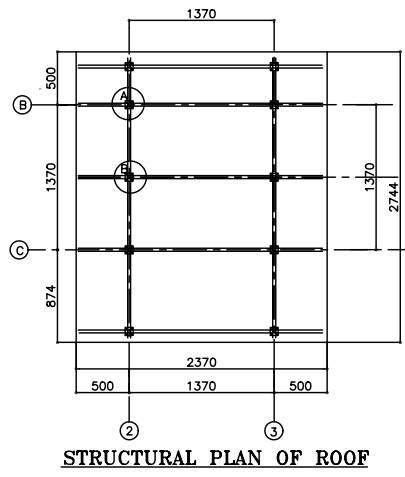
**FRONT ELEVATION**



**SIDE ELEVATION**



**PLAN OF SEPTIC TANK**

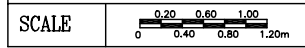


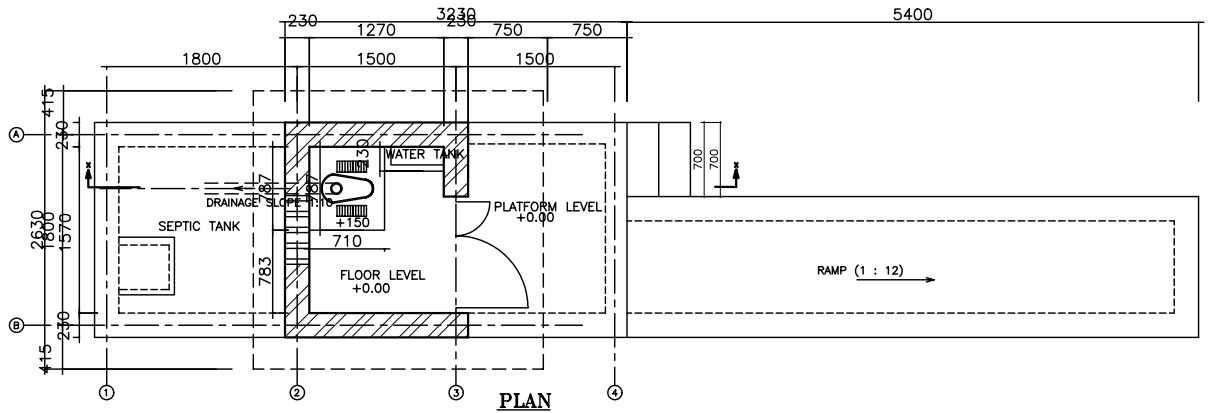
**STRUCTURAL PLAN OF ROOF**

**TOILET BLOCK IN  
HILL REGION FOR  
ORDINARY PEOPLE**

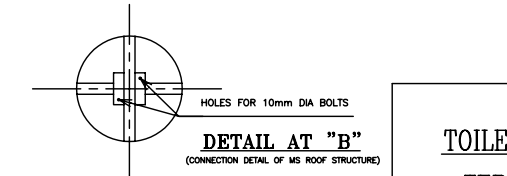
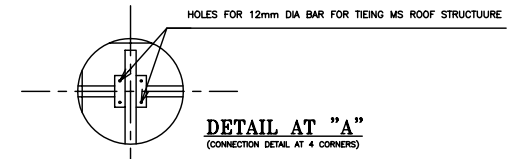
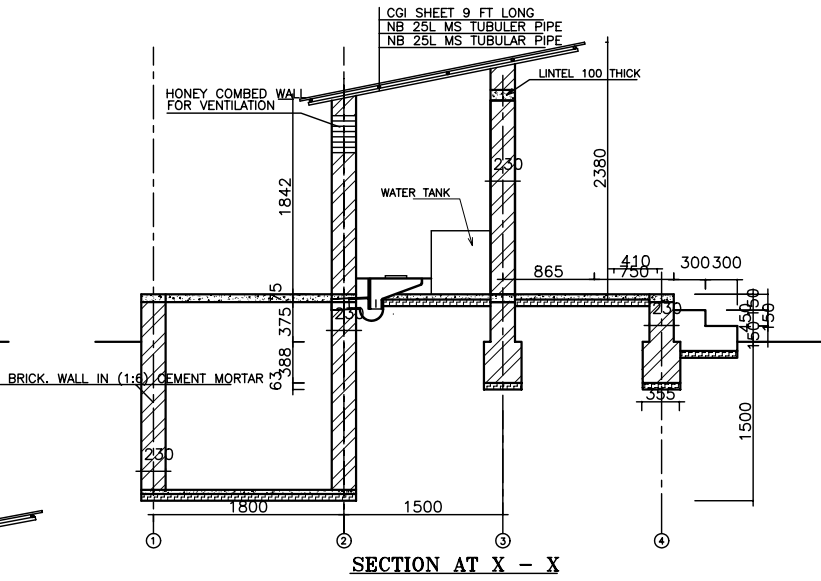
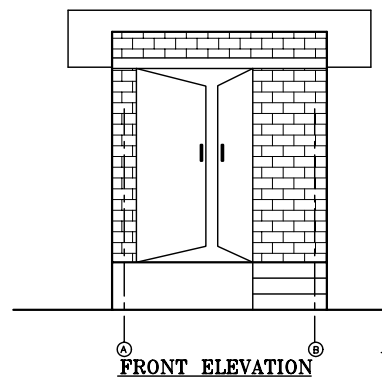
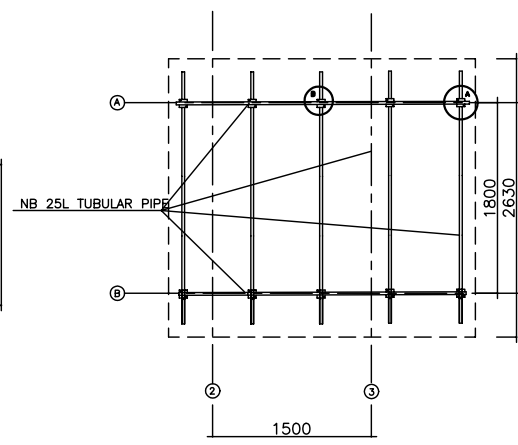
**SHEET TITLE**

**PLAN & SECTION**

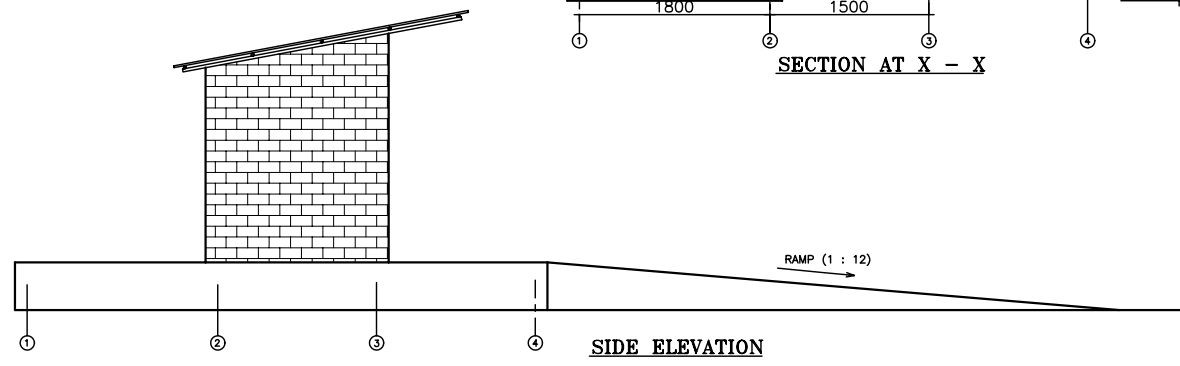
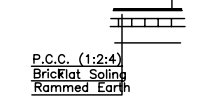




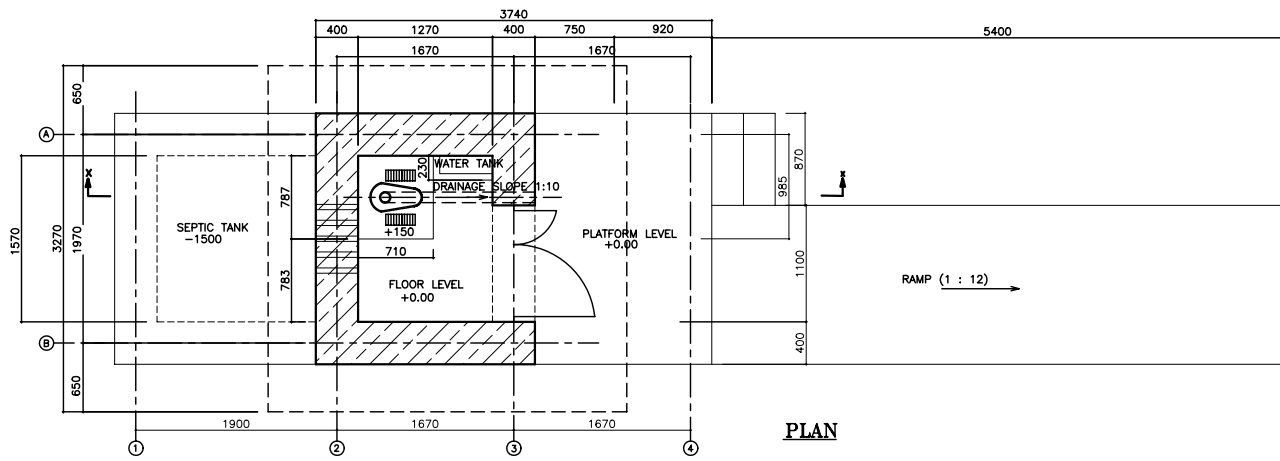
**ROOF PLAN WITH MS TUBULAR TRUSS**



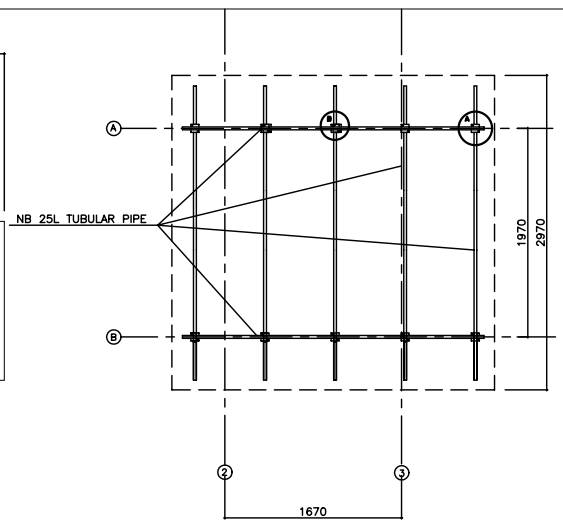
3mm Th. Cement Sand Punning (1:2)  
12.5mm Th. Cement Sand Plaster (1:4)



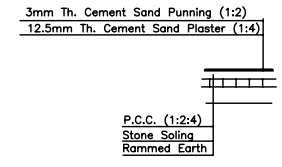
<b>TOILET BLOCK IN TERAI REGION FOR DISABLED</b>	
SHEET TITLE	
<b>PLAN, ELEVATIONS &amp; SECTION</b>	
SCALE	



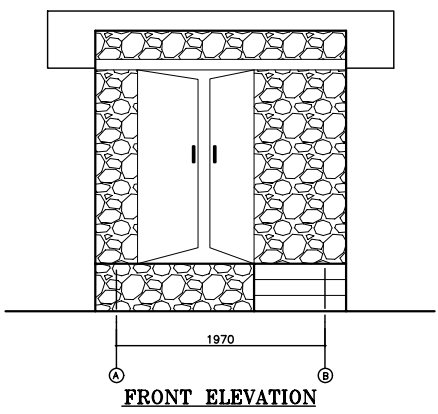
**PLAN**



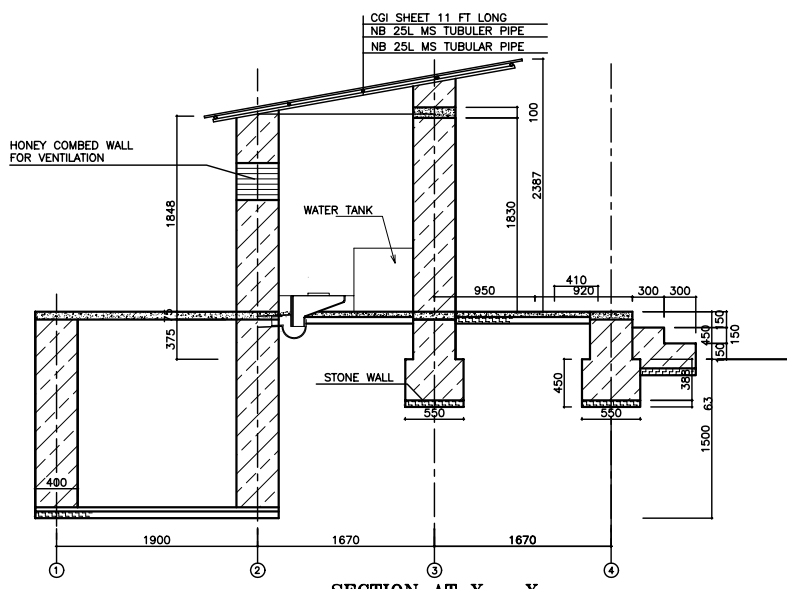
**ROOF PLAN WITH MS TUBULAR TRUSS**



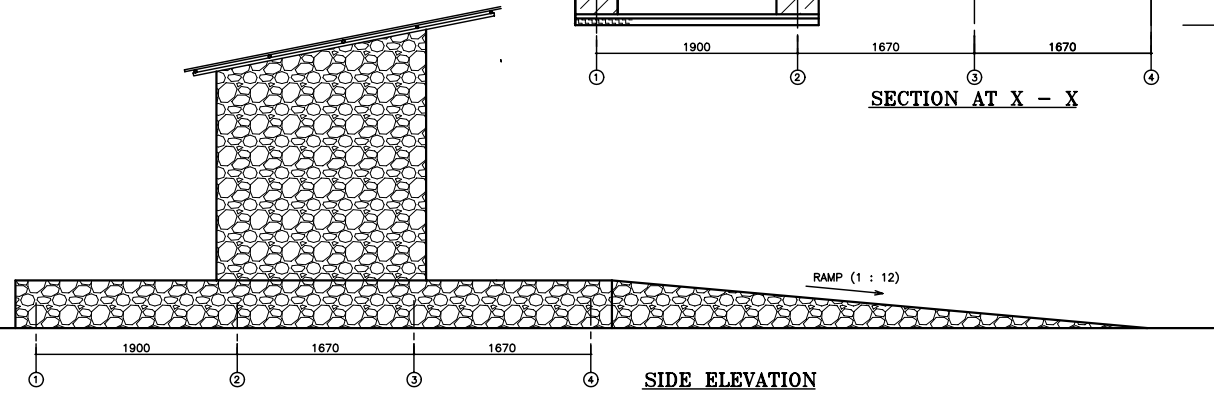
**FLOORING DETAIL**



**FRONT ELEVATION**



**SECTION AT X - X**



**SIDE ELEVATION**

<p><b>TOILET BLOCK IN HILLY &amp; MOUNTAIN REGION FOR DISABLED</b></p>	
<p>SHEET TITLE</p>	
<p><b>PLAN. ELEVATIONS &amp; SECTION</b></p>	
<p>SCALE</p>	

### 3-2-4 調達計画

#### 3-2-4-1 調達方針

##### 1) 事業実施上の基本事項

本計画は、本報告書に基づいて日本国関係機関にて検討され、日本国政府の閣議決定を経て、ネパール国との両国政府間による本計画に係わる交換公文(E/N)の締結の後に、日本国政府無償資金協力の制度に従って実施される。E/N に従い、本計画に係わるコンサルタント、資機材調達業者は日本法人とし、ネパール国側との契約は日本国政府の認証を受ける必要がある。

##### 2) 事業実施体制

本計画は、教育スポーツ省(MOES)の管轄下で実施され、DOE 及び対象郡の DEO が実施機関となり、計画内容の協議等調整業務を行い、本計画の実施に係わる設計監理契約、資機材調達契約などの諸手続きはDOE が契約当事者となる。またネパール国側の建設に係わる調査・住民との折衝等諸手続き及び建設工事の施工監理は、DOE 内の施設課(PSS)及び各郡の郡教育事務所長(DEO)が担当する。

また、財務省が E/N の締結等の 2 国間取極めに関する業務、銀行取極め業務を行う。免税措置については、DOE 局長の責任のもと行う。

学校施設建設工事は住民参加による建設方式により実施され、学校管理委員会(SMC : School Management Committee)が郡教育事務所(DEO)と契約を結んで行う。また RC 建設に当たっては RC を建設する学校の SMC が契約を行う。

##### 3) コンサルタント

両国政府間による E/N の締結の後に、DOE は日本法人のコンサルタントと本計画の詳細設計及び調達監理に係わるコンサルタント契約を締結し、日本政府の認証を受ける。

契約締結後、コンサルタントは基本設計調査報告書に基づき DOE と協議し、計画の詳細設計を行ない、入札図書を作成して DOE の承認を得た後、入札業務の代行を行う。さらに建設用資機材の調達監理、建設後の施設状況確認調査を行う。

#### 4) 資機材調達業者

本計画の日本側負担分は、小学校の教室・便所・給水施設、RC等の建設資材及び家具、コンピュータ等の建設計画管理支援機材の調達及びそれらのデポ(資材集積地)での引渡しからなる(レンガについては学校サイトににて引渡し)。本計画の場合、資機材調達業者は日本業者を対象とした一般競争入札により選定される。入札の結果、原則として最低価格入札者を落札者とし、資機材調達契約を締結し日本政府の認証を受ける。

#### 5) 現地コンサルタント・調達業者活用分野・方法

本計画の対象施設は現地工法を採用しているため、実施設計及び施工監理業務において現地の技術者・コンサルタントを積極的に活用するべきである。

実施設計業務については、ネパール政府側との調整事項として対象サイトの見直しを始め、デポの選定やそれに伴う資材の配分計画、計画管理システムへの提言、施設の標準詳細設計の更なる見直し、詳細なる調達監理計画の提案等が主な業務であるが、これらについてもコンサルタントの日本人要員に加え、現地人技術者の活用が不可欠である。

調達監理業務については、デポが各対象郡に散在していること、住民による建設に合わせた配送計画が必要であること、デポの収容力との調整が必要であること、対象資材が全て現地調達であるため分散発注や各資材の製造能力とを勘案する必要があること等により、資材の調達・引渡しは調達期間の数ヶ月全体にわたり五月雨式に継続して実施される。したがって、各種の検査等、品質管理にかかわる業務も全期間に分散しており、それら日常の監理業務はコンサルタントの現地人スタッフが行うが、適宜要所に日本人業務主任や調達監理担当者が立会い、業務の適正な遂行を確認・指導することにより計画全体の円滑な実施を担保する。

また資機材の調達業務についても、事業費の低減を図るため日本人の労務量を極力節減するよう計画し、現地技術者、サブコンを最大限に活用するのが望ましい。準大手以上数社に、資材の種類と生産地の状況等に応じて適当に分割発注し、危険分散と相互の競争を図るのが適当である。

#### 3-2-4-2 調達上の留意事項

本計画は住民参加による学校施設の建設を支援するために、その主要な資機材を調達するものであるため、その

建設計画全体の実施方法を十分に把握して効果的な資材の調達・引渡しを行うため、特に以下の諸点に留意する必要がある。

#### 1) デポ(資材集積地)の立地

日本側の調達する資材の引き渡し場所となるデポは当面各対象郡の郡庁所在地に設置を予定する。ただし、実施設計段階で最も適当な位置を最終選定する。

レンガについては学校サイトへ直接輸送した方がネパール側、日本側双方にとって効率的であるため、原則として各対象サイトを引き渡し場所とする。ただし、日本側負担分はレンガの生産工場と建設サイト間の走行距離のうち、同工場とデポとの走行距離または **20km** の長い方までとし、それを超える部分の輸送費は当該学校管理委員会(SMC)が、**DOE** より受け取る資金により負担する。また、レンガ工場の立地は引き渡しを行う学校までの合計距離が最短となるよう選定する。

#### 2) デポにおける資機材の保管

各郡ごとにアクセスに支障の無いデポ数箇所を設け、各デポには適当なストックヤードを確保する他、セメント、金物等を保管するための倉庫を設ける。

#### 3) デポから各敷地への資機材の輸送

デポよりサイトまでの運搬は各学校が車両・牛車・人力等で行なう。**DOE** はこの輸送費の一部を補助金により支援するが、不足分は各学校の負担で行う。資材の引渡し時における形状・梱包は各対象地域における輸送方式に適合したものとする。

#### 4) デポ・建設敷地における資機材の引渡しと保管

デポや学校側への資機材の配送は建設工程に合わせて行い、必要以上に長期にわたって資材をデポや建設現場に保管することのないよう計画する。

### 3-2-4-3 調達・据付区分

本計画の施工は、日本国無償資金協力の制度に従い、日本政府とネパール政府及び地域住民との協力によって実施される。両国政府と地域住民の分担業務内容は以下の通りである。



## 1) 日本側負担分

### a) 組織

日本コンサルタントが次項 **b)**に掲げる業務を、調達業者が **c)**に掲げる業務を行う。

### b) コンサルタント業務内容

- ・対象サイト、施設のタイプ・数量の見直し
- ・対象施設の実施設計の見直し
- ・対象資機材の実施設計・積算の見直し
- ・対象資機材の調達手続き(入札図書作成・入札業務)の補助
- ・対象資機材の調達・デポまでの運搬、引き渡しまでの業務監理
- ・工事完了後の施設状況調査

### c) 調達業者業務内容

- ・主要資材の調達及びデポまでの運搬・引き渡し(レンガについては、各対象サイト渡し)
- ・郡の技師、監督員及び技能工に対する鉄骨構造の建て方訓練

## 2) ネパール政府側負担分

### a) 組織

DOE 及び各郡の DEO が協同で次の業務を担当する。

### b) 業務内容

- ・各対象学校に適用する施設数の確定
- ・SMC との施設建設契約の締結
- ・デポの設置
- ・デポでの資材引き取り・保管
- ・住民への建設技術指導・監理・モニタリング
- ・住民への建物維持管理訓練の開催と技術指導

- ・住民への技能工雇用資金の補助
- ・住民への資材費及び運搬資金の補助
- ・鉄骨建て方訓練のアレンジ

### 3) ネパール住民側負担分

#### a) 組織

各校の学校管理委員会(SMC)が次の業務を担当する。

#### b) 業務内容

- ・適用する施設の標準設計についての DEO との協議
- ・DEO との施設建設契約の締結
- ・サイトまでの資材引き取り・運搬・保管 (調達業者の責任範囲を超えるレンガの輸送を含む)
- ・現地資材(骨材等)及び非熟練工の調達
- ・建設工事
- ・建物の維持管理

### 3-2-4-4 調達監理計画

無償資金協力により計画が実施された場合、資機材調達及びそのデポでの引渡までは、日本コンサルタントが調達監理を行う。それ以降、調達された資機材が住民側に引き渡され、建設工事に使用される過程は DOE 及び DEO により管理される。

さらに本計画により調達された資機材が最終的にどの様に活用されたかについて、資材調達期間中における建設工事進捗のモニタリング及び工事完成後の施設状況調査をコンサルタントが行うものとする。

#### 1) コンサルタントの調達監理

コンサルタントは、日本の本社が業務全体を統括するが、対象施設は住民参加の建設に対応してできるだけ現地の工法、一般的仕様を採用していることから、その業務については可能な限り現地の人的資源を生かし、日本人の業務量を抑えることにより効率の良い計画運営を目指し、現地における日常の監理作業は原則として各郡に駐在する現地人技術者に行わせる。またこれら現地人技術者の統括、管理及び DOE との調整はカトマ

ンドゥに常勤する現地人技師長とそのアシスタントが行う。この他、資材調達・工事の進捗に応じ、検討事項の問題解決や決定に際して、発注者、調達業者、コンサルタントそれぞれの現地組織の円滑な協力体制を保つために最低限必要となる技術者を日本より現地に派遣し、必要な検査・指導・調整に当てると共に、日本国内側にも担当技術者を配置し、現地との連絡業務およびバックアップに当たる体制を確立する。

コンサルタントの主たる業務は以下のとおりである。

#### 1) 実施設計業務

デポの選定に伴う資材配送計画、建築的な納まり検討など施設の標準詳細設計の見直し、詳細な調達監理計画の提案等

#### 2) 調達契約に関する協力

調達契約方式決定、入札図書案の作成、調達業者の選定（入札公告、入札及び入札評価、契約交渉及び契約立ち会い）

#### 3) 製作図、材料見本の検査及び承認

#### 4) 調達業者による調達計画・工程計画の指導

#### 5) DOE に対する調達実施状況報告

#### 6) 調達契約に係わる支払いの承認手続きの補助

#### 7) 調達中の計画対象資機材に対する検査立会

#### 8) 建設完成後の対象施設の状況調査（内容は添付資料参照）

### 2) ネパール側の施工監理・モニタリング

ネパール側の調達・工事監理・モニタリング作業は、カトマンドゥの DOE が作業全体を統括するが、日常の監理作業は各郡に駐在する監督員に行わせ、各郡の郡教育事務所長(DEO)が事務管理面を、郡駐在の技師が技術面を担当し、結果を中央の DOE に報告する。

DOE、コンサルタント、調達業者、及び JICA ネパール事務所をメンバーとする月例工程会議において、DOE はデポにおける建設資材の各学校への引き渡し、工事の進捗等について報告する。また DOE は以下の報告書を作成し、日本政府に提出する。

① 実施設計段階

1-1) 計画対象校・計画施設数の最終確認リスト(SMC との建設契約交渉状況、学校選定条件への適合性を明記する)

1-2) 各郡のデポのリスト(案内図を添付)

② 資機材調達段階

2-1) 計画対象校再確認リスト

2-2) 各デポでの資材引き取り状況月報

2-3) 各学校への資材引渡し状況月報

2-4) 各学校の建設工事進捗状況月報

③ 建設工事完了時

3-1) 大部分の学校での建設工事完了後、3ヶ月以内に計画完了報告書を提出する。(学校リスト、施設リスト、各施設竣工年月、竣工証明書写しを添付)提出時期は資材調達監理月例工程会議の最終回に協議、決定する。

以上を勘案した施工監理体制及び関連する部署を次頁の図に示す。

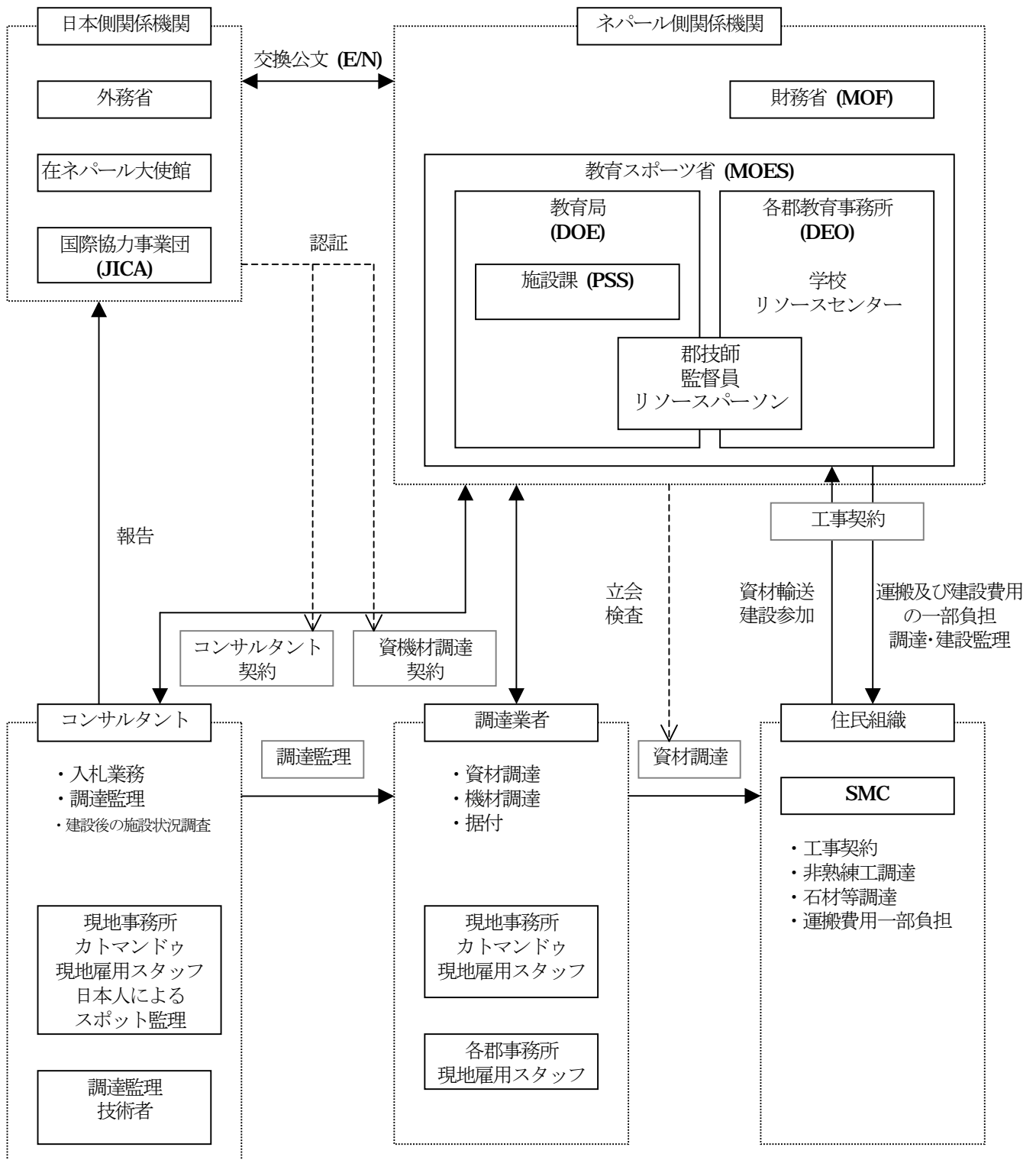


図 7 調達監視・資材調達管理体制

### 3-2-4-5 品質管理計画

計画対象資機材の適正な品質を確保するため、デポまたは製造工場またはその双方において以下の品質検査を機材仕様書及び品質管理ガイドライン(資料-8-7 参照)に則って実施する。

#### 品質管理検査項目

品質管理検査は対象資機材の種類に応じ、以下の項目の全部または一部について実施する。

1. 寸法検査
2. 重量検査
3. 目視検査
4. 化学組成試験
5. 物理試験

#### 品質検査実施場所

前項1から3の検査はデポまたは製造工場で実施するが、化学組成試験及び物理試験は、仕様書に基づく基準に従い、試験所で実施する。波型亜鉛鉄板、鉄骨トラス、建具等の主要資材のサンプリング検査は、製造工場において、原材料及び製品の双方について実施する。デポにおいては製品のサンプリング調査を実施する。

#### 合同品質検査団

品質検査は、各郡のコンサルタント技師が行う日常的サンプリング検査に加えて教育局の技師、コンサルタントの技師、調達業者の技師をメンバーとする合同品質検査団が実施する。

#### 報告書式

品質検査報告は予め定めた書式に則って作成する

#### 資機材の品質判定

検査・試験結果は契約書の一部を構成する仕様書・図面の記載事項に対し、合格または不合格の判定を行う。

### 検査済資機材の承認書の発行

検査結果に則り、合同品質検査団は当該資機材の承認または非承認の証書を調達業者に発行する。

各資材の品質検査計画は原則として下記により行なう。

**表 60 主要資材の検査項目一覧**

	資材名	検査項目
1	レンガ	a. レンガ工場の選定 調達業者は、見本とその材料試験結果を添えて、工場の採用承認申請を行う。 b. レンガは各サイトで抜き打ちで目視検査を行なうほか、必要に応じてサンプル試験を実施する。
2	セメント	a. 製造所の品質証明書 b. 必要に応じて、抜き取りサンプルの材料試験を行なう
3	鉄筋	a. 製造所の品質証明書 b. 必要に応じて、抜き取りサンプルの材料試験を行なう
4	鋼製建具枠	a. ロット毎に出荷前の工場検査を行なう b. デポにおける抜き取り検査
5	建具	a. ロット毎に出荷前の工場検査を行なう b. デポにおける抜き取り検査
6	鉄骨トラス	a. ロット毎に出荷前の工場検査を行なう b. デポにおける抜き取り検査
7	塗料	a. 製造所の品質証明書 b. デポにおける抜き取り検査(梱包を含む)
8	亜鉛鉄板(平板・波形)	a. ロット毎に出荷前の工場検査を行なう b. デポにおける抜き取り検査
9	援助銘盤	a. ロット毎に出荷前の工場検査を行なう b. デポにおける抜き取り検査
10	衛生陶器	a. 製造所の品質証明書 b. デポにおける抜き取り検査(梱包を含む)
11	金物、ボルト、ナット、釘等	a. 製造所の品質証明書 b. デポにおける抜き取り検査(梱包を含む)
12	家具	a. ロット毎に出荷前の工場検査を行なう b. デポにおける抜き取り検査

### 3-2-4-6 資機材等調達計画

#### 1) 調達業者

日本業者による一般競争入札とする。

#### 2) 調達先

建設資機材はすべて現地調達を原則とする。コンピュータ、プリンタ、スキャナは、現地で維持管理支援が

得られるもの、既存機材との互換性が得られるものを選定する。

### 3-2-4-7 実施工程

本計画が実施される場合は、両国による交換公文(E/N)締結後、日本側の作業は以下の過程で行われる。

- (1) コンサルタント契約の締結
- (2) コンサルタント契約の日本国政府による認証
- (3) 資機材の実施設計
- (4) 資機材調達業者の選定
- (5) 資機材調達契約の締結
- (6) 資機材調達契約の日本国政府による認証
- (7) 資機材の調達とネパール側への引き渡し
- (8) 建設後の施設状況調査

工程計画策定に当たっては、6月から9月における雨期の影響が問題であり、農繁期とも重なって建設工事及び資材運搬が非常に困難となる。またレンガの製造は通常、秋の農産物の収穫を終えてから行なわれる。よって、資機材の調達スケジュールの調整を綿密に行い、資機材の集積地への搬入は少なくとも雨期前までに完了するように計画する必要がある。その後、住民の建設段階に応じて順次資材を引き渡し、住民による建設がほぼ完了するのはネパール会計年度末の7月となる。また、施設の建設完了後に、日本側コンサルタントが施設状況確認調査を行なう。

これらを勘案して、本計画の全体工程は表 65 に示すとおりとする。



表 61 事業実施工程表(第 1/3 期、第 2/3 期、第 3/3 期) (日本側負担分工程)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
第 1 期	実 施 設 計	現地調査	国内作業	現地確認	入札業務							計 3 ヶ月	
	調 達 監 理	資機材発注	資機材輸送	検収・引渡し	調達監理						建設後の施設状況調査	計 12 ヶ月	
第 2 期	実 施 設 計	現地調査	国内作業	現地確認	入札業務							計 3 ヶ月	
	調 達 監 理	資機材発注	資機材輸送	検収・引渡し	調達監理						建設後の施設状況調査	計 12 ヶ月	
第 3 期	実 施 設 計	現地調査	国内作業	現地確認	入札業務							計 3 ヶ月	
	調 達 監 理	資機材発注	資機材輸送	検収・引渡し	調達監理						建設後の施設状況調査	計 12 ヶ月	

### 3-3. 相手国負担事業の概要

相手国側負担事項は以下のとおりとする。

- ① ネパール側は必要な調査を実施の上、ネパール側の対象校選定基準及び本報告書に述べられている便所・給水施設・リソースセンター整備基準に基づく郡毎の計画対象校・計画施設数リストを作成し、各期の交換公文締結後1ヶ月以内に日本側へ提出すること。計画対象校及び計画対象施設数のリスト作成にあたっては、下表を参考に本報告書の選定基準及び数量の上限を満たすことを確認の上、提出すること。

表 62 計画対象コンポーネントの選定基準と計画施設数の上限

	本報告書による選定基準	計画施設数の上限	リストの提出時期
計画対象校	BPEP-II 中間評価の選定基準に基づく	-	各期の交換公文締結後1ヶ月以内
教室	施設調査に基づく計画対象校における必要教室数	本報告書に記載された期毎・郡毎・施設タイプ毎の施設数	〃
リソースセンター	本計画による教室建設を行うクラスターに位置する、施設を持たずに活動を行っている RC1 箇所について1棟	本報告書に記載された期毎・施設タイプ毎の施設数	〃
便所	教室及びRCの計画対象校で便所の無い学校において1セット(男女用各1ブース)	本報告書に記載された期毎・施設タイプ毎の施設数	〃
身障者用便所	上記のうち身障者が在籍する学校で、車椅子、寄宿舎の整備が確認された学校のうち1郡について1サイトに1セット(男女用各1ブース)	各郡について1サイト・計15サイト。但し左記の基準を満たす学校の存在が確認できない場合には健常者用便所として計画	〃
給水施設	タライ地域の教室及びRCの計画対象校で給水施設のない学校において1セット	本報告書に記載された期毎の施設数	〃

- ② 本計画実施に必要とされる建設技術者、監督員の任命を含め、建設管理体制を整備し、建設工事、建設技術指導・監理・モニタリングを行うこと
- ③ 建設の実施に先立ち、本計画対象校の学校運営委員会(SMC)との交渉を行い、建設契約を締結すること
- ④ 本計画の対象施設の建設に関わる熟練工及び資材の域内運搬に必要な費用を負担すること
- ⑤ 本計画で調達される資材が有効に活用されるよう、非熟練工及び敷地周辺で入手できる資材の調達等を住民が負担し、建設を実現すること

- ⑥ 計画対象地域において資材の集積地(デポ)を適切に配備すること
- ⑦ ネパール側指針(**Whole School Approach**、対象校に必要な施設を総合的に整備するもの)に基づき整備されるべきコンポーネントで、日本側調達分に含まれない以下のコンポーネントについて整備すること
  - ・既存施設の修復、
  - ・フェンスの整備、
  - ・ヒル・山岳地域における給水施設の整備
- ⑧ タライ地域での給水施設設置に際して水源の砒素含有量検査を行うこと。さらに、規定値(**0.05mg/l**)以上の砒素が検出された場合には、砒素除去装置(資料 **8-4** 参照)の設置を行うこと
- ⑨ 本計画でネパール国外より資機材が調達される場合、これに必要な通関手続き等が迅速に行なわれる様必要な措置を講ずること
- ⑩ 日本の銀行に対し、銀行取り極めに基づき、支払い授權書(**A/P**)のアドバイス料、及び支払手数料などの手数料を支払うこと
- ⑪ 日本政府の認証する契約に基づき本計画に関わる物品またはサービスを提供する日本人に対し、関税、及びネパール国内における付加価値税、物品税等の課税、その他の課金を免除すること
- ⑫ 日本政府の認証する契約に基づき本計画に必要とされる物品またはサービスを提供する日本人のネパール入国及び滞在に対して必要な便宜を与えること
- ⑬ 計画推進に必要な許認可事項があれば、これを与えること
- ⑭ 計画実施の費用のうち無償資金協力により負担される以外の全ての費用を負担すること
- ⑮ 本計画の対象施設が計画の目的に沿って適切に使用されるよう、必要な措置を講ずること
- ⑯ プロジェクトの進捗状況の確認のため月例会議を開催し、日本側に建設状況の報告を行うとともに、  
「**3-2-4-4 調達管理計画 2**」ネパール側の施行監理・モニタリング」に記載されている報告書類を遅滞なく日本政府に提出すること。

### 3-4 プロジェクトの運営・維持管理計画

#### (1) プロジェクトの運営体制

本プロジェクトの運営における主管庁はネパール国側担当省は教育スポーツ省(**MOES**)、実施機関は教育局(**DOE**)であり、施設課(**PSS**)および各郡の教育事務所(**DEO**)が直接の担当部局である。各郡レベルでは郡教育

事務所長(DOE)が学校選定のための調査、住民との建設契約における折衝、郡レベルの人員配置、さらに資機材引渡証明その他の書類発行までの責任を負う。(2-1 章及び組織図参照)

建設に当たっては中央派遣および郡の駐在技師(Engineer)の指導のもと、監督員(Overseer)が約 6~7 人、各人 4~15 サイトを監理する。各デポ(各郡 1~数箇所)では、上記技師の管轄のもと、それぞれ資材管理者(デポキーパー)を配備する。

技師は各郡に 1 名駐在しているが、その他の技術者については、建設の規模・サイト数により増減する必要がある。全体としては、現在、在籍中の CIP 及び過去の無償資金協力プロジェクトの経験者の異動等によりほぼ賄えるものと考えられる。

## (2) 維持管理体制

本プロジェクトにより建設された施設は、各校の学校管理委員会(SMC)により維持管理される。施設は既存の学校敷地内に建設され、現地で一般的な材料を用いているため、特別に新たな体制を設立する必要はない。

また DOE 内に調達される建設計画管理支援機材についても、一般的なオフィス機器であり、既存機材とも整合しているため、新たな管理人員の増員等は必要ない。

### 3-5. プロジェクトの概算事業費

#### 3-5-1 協力対象事業の概算事業費

本協力対象事業を実施する場合に必要な事業費総額は、**22.79** 億円となり、先に述べた日本とネパールと

の負担区分に基づく双方の経費内訳は、下記(3)に示す積算条件によれば、次のとおりと見積もられる。

#### (1) 日本側負担経費

##### 全期合計

概算総事業費 約2,279 百万円

費目		概算事業費(百万円)			
施設建設用主要資材	校舎棟	1,681	2,082	2,084	1,317 サイト 2,530 教室 52 RC 棟 733 便所棟 312 給水施設
	RC 棟	54			
	便所棟	113			
	給水施設	10			
	家具・備品	224			
建設計画管理支援機材		2			建築延べ床面積
実施設計見直し・調達監理				195	113,823 m <sup>2</sup>

##### 第1期

概算総事業費小計 約693 百万円

費目		概算事業費(百万円)			
施設建設用主要資材	校舎棟	509	634	636	374 サイト 732 教室 8 RC 棟 232 便所棟 135 給水施設
	RC 棟	11			
	便所棟	44			
	給水施設	4			
	家具・備品	66			
建設計画管理支援機材		2			建築延べ床面積
実施設計見直し・調達監理				57	32,920 m <sup>2</sup>

##### 第2期

概算総事業費小計 約925 百万円

費目		概算事業費(百万円)			
施設建設用主要資材	校舎棟	687	855	855	547 サイト 1,048 教室 23 RC 棟 321 便所棟 143 給水施設
	RC 棟	23			
	便所棟	48			
	給水施設	5			
	家具・備品	92			
実施設計見直し・調達監理				70	建築延べ床面積 47,044 m <sup>2</sup>

##### 第3期

概算総事業費小計 約661 百万円

費目		概算事業費(百万円)			
施設建設用主要資材	校舎棟	485	593	593	396 サイト 750 教室 21 RC 棟 180 便所棟 34 給水施設
	RC 棟	20			
	便所棟	21			
	給水施設	1			
	家具・備品	66			
実施設計見直し・調達監理				68	建築延べ床面積 33,859 m <sup>2</sup>

(2) ネパール国側負担経費 (政府及び住民)

	ネパール政府負担	住民(SMC)負担	合計
1期	37.4 (59.8)	46.4 (74.2)	83.8 (134.0)
2期	67.6 (108.2)	70.1 (112.2)	137.7 (220.4)
3期	51.2 (81.9)	50.5 (80.8)	101.7 (162.7)
合計	156.2 (249.9)	167.0 (267.2)	323.2 (517.1)

百万 NRs  
(百万円)

- (1) 本計画の実施準備、建設工事の監理・モニタリング等のための建設技術者、監督員の任命

[全3期分] 政府側費用: NRs. 39,002,000 (¥60,063,000)

- (2) 計画対象地域における資材集積地(デポ)の配備

[全3期分] 政府側費用: NRs. 9,941,400 (¥15,310,000)

- (3) 資材集積地から各サイトへの資材の運搬

[全3期分] 政府側費用: NRs. 23,091,500 (¥35,561,000)

- (4) 敷地周辺で入手できる資材(石材・砂利・砂等)の調達

[全3期分] 政府側費用: NRs. 27,266,500 (¥41,990,000)

住民側費用: NRs. 102,530,900 (¥157,898,000)

- (5) 労働力の調達及び施設の建設

[全3期分] 政府側費用: NRs. 56,562,900 (¥87,107,000)

住民側費用: NRs. 64,544,700 (¥99,399,000)

- (6) 給水施設の砒素汚染検査、砒素除去装置の設置

[全3期分] 政府側費用: NRs. 460,000 (¥708,000)

(3) 積算条件

1) 積算時点

平成15年4月

## **2) 為替交換レート**

1 ネパールルピー(NRs.)=1.54 円、1 米ドル=121.0 円

## **3) 施工期間**

3 期による調達とし、各期に要する詳細設計・調達の期間は実施工程に示したとおりである。

## **4) その他**

本計画は、日本国政府の無償資金協力の制度に従い実施されるものとする。

### 3-5-2 運営・維持管理費

小学校施設の維持管理については、各学校管理委員会(SMC)の責任において行われることとなっているが、より適切な維持管理技術と知識を養成するため、DOE は BPEP-II において教室棟の修復あるいは新築された学校のあるクラスターにおいて、2000/2001 年度より維持管理マニュアルを配布し、郡内の技師、監督員を指導員としてクラスター毎に指導・研修を SMC に対して行っている。これらの活動は過去に日本の無償資金協力により建設された学校でも行われており、本計画の対象校にも適用される。

表 63 過去 5 年間の小学校施設維持管理研修のための DOE 予算と支出

	1999/2000	2000/01	2001/02	2002/03	2003/04
クラスター数	0	35	80	135	155
予算(NRs.)	0	1,050,000	2,400,000	4,050,000	4,650,000
支出(NRs.)	0	1,050,000	2,400,000	—	—

BPEP-II において施設計画の対象となる学校は、1998 年度までに設立され政府登録された既存の公立校に限られ、このような学校では教員の配置や SMC の活動が既に行われている。したがって新設校は本計画の対象に含まれておらず、施設建設用地は既存の学校敷地であり建設直後より施設の維持管理が行われる体制が整っている。また対象校の大部分は上下水道、配電等の都市基盤設備がなく、一部の例外を除いてこれらの使用料金支出を必要とする設備はないため、維持管理の支出は建物の維持管理費のみで微少である。また建物については現地工法による標準設計を採用しているため本計画実施後の各施設の維持管理に特別な問題はないと考えられる。

### 3-6 協力対象事業実施に当たっての留意事項

「万人のための教育 2004~2009」は現在も具体化に向けてドナー及び MOES の計画策定段階にあるため、今後もその方向性と進捗を見極める必要がある。特に建設プロジェクトについては、本計画の実施時期との重複が同じ郡で生じないよう調整が必要である。また本計画のネパール側負担事項について、適切な時期に実行される必要があるが、その予算措置については必要に応じて見返り資金等の活用が検討される必要がある。



## 第4章 プロジェクトの妥当性の検証

## 第4章 プロジェクトの妥当性の検証

### 4-1 プロジェクトの効果

#### (1) 直接効果

##### ・教育環境の改善

構造的に危険で、雨漏り、採光が不十分、通気性が悪い、等の問題がある老朽化の激しい教室の建て替えや、過密状況にある教室の増築により教育環境が大幅に改善され教育達成度向上や中退率、留年率の低減にも好影響を与えると予測される。さらに、便所や給水施設の整備に伴い、女性教師や女子児童の就業・就学環境の改善にも大きく貢献する。

	計画実施前( )	計画実施後
対象郡における使用可能教室数	19,177 教室	21,707 教室
対象郡における使用可能教室に収容可能な生徒数	709,410 人	835,820 人

計画実施前の使用可能教室数には、BPEP-II の中で 2004 年 7 月までに建設される予定の教室数を含む。

##### ・教育研修環境の改善

専用のリソースセンター用施設の完成により、当該地域内での教員研修、情報交換等がさらに活発化し、教員の授業内容が向上し、ひいては教育現場における教育の質が向上することが期待される。

#### (2) 間接効果

##### ・学校教育に対する住民の意識向上

本計画の実施を通し、政府側より住民側に対し初等教育全般やその施設の運営等について様々な指導がおこなわれ、また住民が自ら学校施設の建設、維持管理を行うことにより、住民の学校教育に対する意識が啓発されると考えられる。

## 4-2 課題・提言

### 1) 対象郡に係わる他ドナーとの調整

今後の他ドナーの学校建設計画対象郡の選定について、ネパール側はドナー団との調整を図り無駄の無いように計画する必要がある。

### 2) 無償資金協力事業対象外のコンポーネントの実施

学校全体整備指針(Whole School Approach)に基づき整備されるべきコンポーネントで、日本側調達分に含まれない既存施設の修復、フェンス、ヒル・山岳地域における給水施設については、ネパール側で整備を行う必要がある。

### 3) 砒素対策

ネパール側は、給水施設設置にあたり砒素検査を行うとともに、規定値以上の砒素が検出された井戸には砒素除去装置の設置を行う必要がある。

### 4) 施設の維持管理

各校の学校管理委員会(SMC)及び住民は、本計画で建設される施設のみならず、既存施設を含めて、良好な状態で継続して使用されるよう維持管理を行う必要がある。またネパール政府は住民に対する維持管理訓練等を通じてこれを支援する必要がある。

### 5) EMIS の改善

教育局は資料 8-6 に示す如く、EMIS を改善して、より有効に学校施設改善計画の策定に活用することが望ましい。

### 4-3 プロジェクトの妥当性

本計画が実施されることにより次のような効果が期待できるので、本計画を我が国の無償資金協力案件として実施するのが妥当である。

- ① プロジェクトの裨益対象である、年間の利用児童数約 **126,000** 人及びその父兄は、貧困層を含む一般国民であり、かなりの多数である。
- ② プロジェクトの目標は初等教育のための教室等の施設建設であり、**BHN** や教育・人づくりに合致する。
- ③ ネパールが原則として独自の資金と人材・技術で運営・維持管理を行うことができ、過度に高度な技術を必要としない。
- ④ ネパールの中長期的開発計画である第 **10** 次 **5** 年計画・貧困削減戦略書(**PRSP**)の目標達成に資するプロジェクトである。
- ⑤ 収益性の低いプロジェクトである。
- ⑥ 既存の学校敷地内に建設される小規模な施設であるため、環境面での負の影響が少ないプロジェクトである。
- ⑦ 我が国の無償資金協力の制度により、特段の困難なくプロジェクトが実施可能である。

#### 4-4 結論

本計画は、前述のように多大な効果が期待されると同時に、本計画が広く住民の **BHN** の向上に寄与するものであることから、協力対象事業の一部に対して、わが国の無償資金協力を実施することの妥当性が確認される。さらに、本計画の運営・維持管理についても、相手国側体制は人員・資金ともに十分に問題ないと考えられる。しかし、**4-2** 課題・提言に述べた事項が適切な時期に実施・整備されれば、本計画はより円滑かつ効果的に実施しうると考えられる。

[資料]

## [資料]

### 1. 調査団員・氏名

#### 1-1 基本設計調査 団員氏名

団長 殿川 広康 国際協力事業団無償資金協力部業務第一課  
(総括)

藤田 文富 (株)福渡建築コンサルタンツ  
(業務主任 / 建築計画)

亀井 慶二 (株)福渡建築コンサルタンツ(補強)  
(教育計画)

小川 雅 (株)福渡建築コンサルタンツ  
(資機材計画)

松本 康寛 (株)福渡建築コンサルタンツ  
(調達計画 / 積算)

#### 1-2 概要説明調査 団員氏名

団長 三苫 英太郎 国際協力事業団ネパール事務所長  
(総括)

藤田 文富 (株)福渡建築コンサルタンツ  
(業務主任 / 建築計画)

小川 雅 (株)福渡建築コンサルタンツ  
(資機材計画)

## 2. 調査行程

### 2-1 基本設計調査 行程

通算 日数	月日		行程				
			官団長	コンサルタント団員			
			総括・計画管理	業務主任/建築計画	教育計画	資機材計画	調達計画/積算
			殿川 広康	藤田 文富	亀井 慶二	小川 雅	松本 康寛
1	2/23	(日)	東京-バンコク (TG641 10:45-15:45)	東京-バンコク (JL717 10:55-15:50)	大阪-バンコク (JL623 11:10-15:30)	東京-バンコク (JL717 10:55-15:50)	
2	2/24	(月)	バンコク-カトマンドゥ(TG319 10:30-12:45)大使館表敬、JICA 事務所にて協議				
3	2/25	(火)	MOES・MOF 表敬、DOE にて質問書・インセプションレポート提出・協議				
4	2/26	(水)	DOE とミニッツ内容・対象郡選定等について協議				
5	2/27	(木)	DOE とミニッツ協議				
6	2/28	(金)	Nepalgunj に移動、Bardiya 郡にて PEDP・CIP 建設による既存教室棟視察				
7	3/1	(土)	Banke 郡にて過去無償による既存教室棟視察、Kathmandu に移動				
8	3/2	(日)	団内打合せ、資料整理				
9	3/3	(月)	DOE と調査対象郡選定について協議	DOE 教育計画課と協議、EC 訪問	DOE と協議	資機材仕様・調達方針検討	
10	3/4	(火)	DOE とミニッツ協議	ADB 訪問、資料整理	ミニッツ協議	DOE 統計課に EMIS 進捗状況確認	
11	3/5	(水)	MOES とミニッツ協議	デンマーク訪問、資機材仕様検討	Finland DIDC 訪問、デンマーク訪問	デンマーク訪問、資機材仕様・調達方針検討、EMIS から建設需要等分析	
12	3/6	(木)	ミニッツ調印 カトマンドゥ-バンコク (TG320 13:50-18:15)	DOE/PSS と協議、資機材仕様検討、サイト調査準備	資料整理	DOE/PSS と協議、EMIS から建設需要等分析、標準設計検討、サイト調査準備	
13	3/7	(金)	バンコク-東京 (TG6002 23:40-7:05)	DOE/PSS と協議、サイト調査準備	Finland TA 訪問、DOE 協議	DOE/PSS と協議、DOE 統計課と協議、サイト調査準備	
14	3/8	(土)	Dhulikel へ移動、Kabre Palanchok 郡にて ILB 工法による既存教室棟視察				
15	3/9	(日)	Sindhupalchok 郡にて DEO 協議、CIP 対象校、対象候補校調査、郡レベル資料収集				
16	3/10	(月)	Kabre Palanchok 郡にて DEO 協議、CIP 対象校、対象候補サイト調査、PTTC 視察				
17	3/11	(火)	Kabre Palanchok 郡にてサイト調査、Kathmandu に移動				
18	3/12	(水)	UNICEF 訪問、資機材仕様検討	UNICEF 訪問、世銀訪問	サイト調査結果整理、資機材仕様検討、資機材調達調査計画策定		
19	3/13	(木)	DOE/PSS と協議、水質対策検討	DOE 教育計画課と協議、UNDP 訪問	DOE/PSS と協議、EMIS 分析、資機材仕様検討		
20	3/14	(金)	JICA 訪問、日本赤十字訪問	資料整理、現地調査結果概要作成	JICA 報告、日本赤十字訪問		
21	3/15	(土)	団内打合せ・基本設計検討				
22	3/16	(日)	団内打合せ、資料整理	カトマンドゥ-バンコク (TG320 13:50-18:15)	団内打合せ、資料整理		
23	3/17	(月)	団内打合せ、資料整理	バンコク-大阪 (JL622 23:59-07:10)	現地調査結果概要作成、資料収集		
24	3/18	(火)	DOE/PSS 協議	DOE/PSS 協議、DOE 計画課協議			
25	3/19	(水)	DOE/PSS 協議	現地調査結果概要作成、資料収集			
26	3/20	(木)	DOE/PSS 協議	現地調査結果概要作成、資料収集			
27	3/21	(金)	大使館・JICA へ報告	資料収集・大使館・JICA へ報告			
28	3/22	(土)	団内打合せ、資料整理	団内打合せ、資料整理			
29	3/23	(日)	カトマンドゥ-バンコク	カトマンドゥ-バンコク(TG320 13:50-18:15)			
30	3/24	(月)	バンコク-東京	バンコク-東京(JL718 22:35-06:10)			



2-2 概要説明調査 行程

通算 日数	月日		行程		
			官団長	コンサルタント団員	
			総括	業務主任/建築計画	資機材計画
			三苦 英太郎	藤田 文富	小川 雅
1	6/10	(火)		東京-バンコク (TG641 10:45-15:45)	
2	6/11	(水)	JICA 事務所 にて協議	バンコク-カトマンドゥ(TG319 10:30-12:45) JICA 事務所にて協議、大使館表敬	
3	6/12	(木)	財務省、MOES、DOE 局長表敬・概要説明		
4	6/13	(金)		DOE 施設課と協議 資機材仕様検討、資機材価格等追加調査	
5	6/14	(土)		DOE 施設課と協議 資機材仕様検討、資機材価格等追加調査	
6	6/15	(日)		DOE 施設課と協議 資機材仕様検討、資機材価格等追加調査	
7	6/16	(月)		概要書修正 資機材価格等追加調査、見積徴収	
8	6/17	(火)		他ドナーへの計画概要発表 DOE にてミニッツ調印、見積徴収	
9	6/18	(水)	大使館へ報告	カトマンドゥ-バンコク (TG320 13:50-18:15)	
10	6/19	(木)		バンコク-東京 (TG6002 23:40-7:05)	

### 3. 関係者(面会者)リスト

#### 3-1 基本設計調査

大蔵省	Section Officer	Shaym Nidhi Tiwari
教育スポーツ省	Secretary, Planning Division	Chuman Singh Basnyat
	Joint Secretary, Planning Division	Ram Sarobar Dubey
	Undersecretary, MOES	Mahashram Sharma
教育局	Under Secretary, Programme & Budget Section of Planning Division, MOES	B. L. Gurunj
	Director General, DOE	Satya Bahadur Shrestha
	Director, Primary Education Section, DOE	Janardan Nepal
	Director, Administration, Planning & Physical Services Division, DOE	Punya Prasad Neupane
	Deputy Director, Planning & Monitoring Section, DOE	Ram Balak Singh
	Deputy Director, Secondary & Higher Secondary Education Section, DOE	Ram Swarup Sinha
	Deputy Director, Training & Supervision Section, DOE	Neera Shahya
	Chief Financial Controller, DOE	Rajendra Prasad Nepal
	Section Officer, Statistics Section, DOE	Shailendra Sigdel
	Accountant, Financial Administration Section	Yoga Raj Pokhrel
	Geographer, Planning & Monitoring Section, DOE	Padma Lamishhane
	Director, Curriculum Development Centre	Pf. Jagannath Awa
	Curriculum Officer, Curriculum Development Centre	Vaya Prasad Lamsal
	Deputy Director, PSS, DOE	Shambu Prasad Uprety
	Engineer, PSS/ DOE	Dilip Shekhar Shresta
	Engineer, PSS/ DOE	Narayan Prasad Bhandari
	Architect, PSS/ DOE	Pradip Kumar Shrestha
	Engineer, PSS/ DOE	Youb Raj Paudyal
	Draught Person, PSS/ DOE	Srijana Bajracharya
(District Level)	DEO chief, Banke District	Chorendra Pandit
	DEO chief, Sindhupalchok District	Dhruba Raj KC
	DEO chief, Kabre Palanchok District	Lok Prasad Upadhya
	Overseer, Sindhupalchok District	Makeshwar Shah
	Overseer, Kabre Palanchok District	Ashok Adhikari
	Chief Instructor, PTTC	Durga Natli Guatau
	Trainer of English, PTTC	Zhandra Prasad Drietel
	Trainer of Mathematics, PTTC	Dinesh Kumar Shrestha
世銀	Senior Education Specialist	Rajendra Dhoj Joshi
デンマーク	School Maintenance, Rehabilitation and Physical Planning Adviser, BPEP/ デンマーク	Ivan Arnbjerg

Finnish TA	Professional Officer	Mohan Gopal Nyachhyon
	Long-Term Advisor / Team Leader	John Evans
EU	National Coordinator	Bimal L. Shrestha
	Education Programme Coordinator	Susan Durston
DIDC	Education Advisor, DIDC	Päivi Ahonen
UNICEF	Project Officer, Water & Environmental Sanitation Section	Madhav Pahari
	Chief of Education Section	Samphe Lhalungpa
	Programme Officer	Sumon K. Tuladhar
	Education Specialist	Chiharu Kondo
ADB	Project Implementation Officer	Krishna R. Panday
UNDP	National Programme Manager	Pramila Rajbhandari
日本赤十字社	連絡調整員	宇佐美直人
日本大使館	大使	神長善次
	経済協力担当一等書記官	佐藤三郎
JICA ネパール事務所	所長	三苫英太郎
	次長	今井史夫
	所員	亀井温子
	Programme Officer	Krishna Prasad Lamsal
JICA	長期専門家	田中研一
<b>3-2 概要説明調査</b>		
大蔵省	Joint Secretary	Mahadev P. Ghimire
	Undersecretary, FACD/MOF	Lal Shanker Ghimire
教育スポーツ省	Joint Secretary, Planning Division	Ram Sarobar Dubey
	Undersecretary, MOES	Lok Bilas Pant
	Undersecretary, MOES	Madhab Prasad Gadtaula
	Undersecretary, MOES	Yogendra Bahadur Basnet
	Undersecretary, MOES	Hem Raj Lekhak
	Section Officer, FACS/MOES	Rajya L. Nakarni
	Undersecretary, FACS/MOES	Lava D. Awasthi
	Under Secretary, Programme & Budget Section of Planning Division, MOES	Bhim Lal Gurunaj
教育局	Director General, DOE	Satya Bahadur Shrestha
	Director, Administration, Planning & Physical Services Division, DOE	Punya Prasad Neupane
	Deputy Director, Planning & Monitoring Section, DOE	Ram Balak Singh

	Director, Primary Education Section, DOE	Janardan Nepal
	Director	Shanti Basnyat
	Engineer, PSS/ DOE	Dilip Shekhar Shresta
	Engineer, PSS/ DOE	Narayan Prasad Bhandari
	Architect, PSS/ DOE	Pradip Kumar Shrestha
	Engineer, PSS/ DOE	Youb Raj Paudyal
日本大使館	経済協力担当一等書記官	佐藤三郎
JICA ネパール事務所	所員	亀井温子
	Programme Officer	Krishna Prasad Lamsal
JICA(DOE)	長期専門家	田中研一

教育セクター ドナー会議における計画概要発表(sharing session) 出席者(2003. 6/17 於:世銀 会議室)

World Bank	Senior Education Advisor	Susan Hirshberg
	Senior Education Advisor	Rajendra Dhoj Joshi
	Consultant, Policy and decentralized planning	John Middleton
	Consultant, Community schooling and teacher support	Carlos Rojas
	Consultant	Gajendra Shrestha
Norwegian Embassy	1st Secretary	Marit Vedeld
NORAD/Oslo	Advisor, Technical department	Bente Nilson
	Consultant, LINS	Bob Smith
Finland	Consultant	Paivi Ahonen
	Consultant	Marja Mononen- Aaltonen
Finnish Technical Assistance	Advisor to PSS	Ivan Eranberg
Denmark	Consultant	Dr. Min Bahadur Bista
	Consultant	Kishore K.C.
ADB	Program Officer	Krishna Panday
ECECO	Education Program Coordinator	Susan Durston
ECECO	Consultant	Chakra Man Bishwakarma
JICA ネパール事務所	Assistant Resident Representative	Haruko Kamei
JICA ネパール事務所	Program Officer	Krishna Pd. Lamsal
JICA ネパール事務所	Consultant	Dr. Yagya Raj Pant
DOE/PSS	Engineer	Mr. Dilip Shrestha

4. 当該国の社会経済状況 (国別基本情報抜粋)

2003年7月1日

ネパール王国
Kingdom of Nepal

一般指標					
政体	立憲君主制	*1	首都	カトマンズ(Kathmandu)	*2
元首	国王/ギヤネンドラ・ビル・ビクラム・シャー(GYANENDRA Bir Bikram Shah)	*1,3 *3,4	主要都市名	ピラトナガル、パタン、ポカラ	*3
独立年月日	1769年(全国統一)	*1,3	労働力総計	10,697千人(2000年)	*6
人種(部族)構成	リッブー、ライ、タマン、ネワール、マガル族等	*1,3	義務教育年数	5年間(年)	*13
主要言語	ネパール語	*1,3	初等教育就学率	114.3%(1998年)	*6
宗教	ヒンズー教(国教)	*1,3	中等教育就学率	47.8%(1998年)	*6
国連加盟年	1955年12月14日	*12	成人非識字率	58.3%(2000年)	*6
世銀加盟年	1961年9月6日	*7	人口密度	161.14人/km2(2000年)	*6
IMF加盟年	1961年9月6日	*7	人口増加率	2.3%(1980-2000年)	*6
国土面積	147千km <sup>2</sup>	*1,6	平均寿命	平均58.60男58.80女58.30	*10
総人口	23,043千人(2000年)	*6	5歳児未満死亡率	105/1000(2000年)	*6
			カロリー供給量	2,435.8cal/日/人(2000年)	*17

経済指標					
通貨単位	ネパール・ルピー (Rupee)	*3	貿易量	(2000年)	
為替(1US\$=)	1US\$=76.50 (2002年12月)	*8	商品輸出	785.7百万ドル	*15
会計年度	Jul. 14	*6	商品輸入	-1,578.3百万ドル	*15
国家予算	(2002年)		輸入カバー率	6.5(月)(2000年)	*14
歳入総額	48,384 Millions of Rupees	*9	主要輸出品目	既製服、カーペット、銀器、宝石類、パシュミナ	*1
歳出総額	75,705 Millions of Rupees	*9	主要輸入品目	石油製品、金、糸、化学肥料、機械機器	*1
総合収支	-76.8百万ドル (2000年)	*15	日本への輸出	11.4百万ドル (2001年)	*16
ODA受取額	389.8百万ドル (2000年)	*19	日本からの輸入	21.7百万ドル (2001年)	*16
国内総生産(GDP)	5,496.67百万ドル (2000年)	*6			
一人当たりのGNI	240.0ドル (2000年)	*6	総国際準備	260.0百万ドル (2000年)	*6
分野別GDP	農業 40.30% (2000年)	*6	対外債務残高	2,823.2百万ドル (2000年)	*6
	鉱工業 22.4% (2000年)	*6	対外債務返済率(DSR)	6.5% (2000年)	*6
	サービス業 37.4% (2000年)	*6	インフレ率	8.6%	*6
産業別雇用	農業 男 % 女 % (1998-2000年)	*6	(消費者価格物価上昇率)	(1990-2000年)	
	鉱工業 % % (1998-2000年)	*6			
	サービス業 % % (1998-2000年)	*6	国家開発計画	第10次5ヵ年計画 (2002年~)	
実質GDP成長率	4.9% (1990-2000年)	*6			*11

気象 (1951~1960年平均) 観測地:カトマンズ(北緯27度42分、東経85度22分、標高1,337m)													
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均/計
降水量	14.4	10.3	36.2	34.1	100.9	205.9	389.2	344	182.8	38.0	4.1	1.0	1361.0mm
平均気温	9.7	12.8	16.6	20.4	23.1	24.0	23.9	24.0	23.2	19.9	15.0	11.2	18.6

- \*1 各国概況 (外務省)
  - \*2 世界の国々一覧表 (外務省)
  - \*3 世界年鑑2002 (共同通信社)
  - \*4 最新世界各国要覧10訂版 (東京書籍)
  - \*5 理科年表2000 (国立天文台編)
  - \*6 World Development Indicators 2002 (WB)
  - \*7 BRDMembership List (WB)
  - IMF Members' Financial Data by Country(IMF)
  - \*8 Universal Currency Converter
  - \*9 Government Finance Statistics Yearbook 2001(IMF)
  - \*10 Human Development Report 2002 (UNDP)
  - \*11 Country Profile (EIU), 外務省資料等
  - \*12 United Nations Member States
  - \*13 StatisticalYearbook 1999 (UNESCO)
  - \*14 Global Development Finance 2002 (WB)
  - \*15 International Financial Statistics Yearbook 2002 (IMF)
  - \*16 世界各国経済情報ファイル2002(世界経済情報サービス)
  - \*17 FAO Food Balance Sheets 2002年6月 FAO Homepage
- 注: 商品輸入については複式簿記の計上方式を採用しているため  
支払い額はマイナス表記になる

	ネパール王国
	Kingdom of Nepal

\*18

我が国におけるODAの実績						(単位:億円)
項目	年度	1996	1997	1998	1999	2000
技術協力		27.92	23.43	23.18	19.34	19.89
無償資金協力		63.44	62.82	52.02	67.92	54.33
有償資金協力		204.00				54.94
総額		295.36	86.25	75.20	87.26	129.16

\*18

当該国に対する我が国のODAの実績						(支出純額 単位:百万ドル)
項目	暦年	1996	1997	1998	1999	2000
技術協力		30.21	23.00	21.49	22.88	25.50
無償資金協力		64.36	59.11	35.79	41.63	46.69
有償資金協力		-5.78	4.05	0.40	1.08	27.74
総額		88.79	86.15	56.88	65.59	99.93

\*19

OECD 諸国の経済協力実績 (2000年)						(支出純額 単位:百万ドル)
	贈与(1) (無償資金協力・ 技術協力)	有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1) + (2) = (3)	その他政府資金 及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3) + (4)	
二国間援助 (主要供与国)	204.2	27.0	231.2	-0.8	230.4	
1. Japan	72.2	27.7	99.9	0.5	100.4	
2. Denmark	25.0	0.0	25.0	0.0	25.0	
3. United Kingdom	23.0	0.0	23.0	-0.5	22.5	
4. Germany	21.8	0.0	21.8	3.2	25.0	
多国間援助 (主要援助機関)	46.1	109.0	155.1	20.3	175.4	
1. AsDB			75.2	6.8	82.0	
2. IDA			34.6	0.0	34.6	
その他	1.2	2.3	3.5	0.0	3.5	
合計	251.6	138.2	389.8	19.5	409.3	

\*20

援助受入窓口機関	
技術協力	: 大蔵省対外援助調整局
無償	: 大蔵省対外援助調整局
協力隊	: 大蔵省対外援助調整局

\*18 政府開発援助 (ODA) 国別データブック 2001 (国際協力推進協会)

\*19 International Development Statistics (CD-ROM) 2002 OECD

\*20 JICA 資料

MINUTES OF DISCUSSIONS

5. 討議議事録(M/D)

5-1 基本設計調査討議議事録 ON THE BASIC DESIGN STUDY

ON THE PROJECT FOR CONSTRUCTION OF PRIMARY SCHOOLS  
UNDER BASIC AND PRIMARY EDUCATION PROGRAMME II (PHASE II)  
IN THE KINGDOM OF NEPAL


In response to a request from His Majesty's Government of Nepal, the Government of Japan decided to conduct a Basic Design Study on the Project for Construction of Primary Schools under Basic and Primary Education Programme II (Phase II) (hereinafter referred to as "the Project") and entrusted the study to the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA").

JICA sent to the Kingdom of Nepal the Basic Design Study Team (hereinafter referred to as "the Team"), which is headed by Mr. Hiroyasu TONOKAWA, First Project Management Division, Grant Aid Management Department, JICA, and is scheduled to stay in the country from February 24, 2003 to March 23, 2003.

The Team held discussions with the officials concerned of His Majesty's Government of Nepal and conducted a field survey at the study area.

In the course of discussions and field survey, both parties confirmed the main items described on the attached sheets. The Team will proceed to further work and prepare the Basic Design Study Report.

Kathmandu, March 6, 2003



Mr. Hiroyasu TONOKAWA  
Leader,  
Basic Design Study Team  
Japan International Cooperation Agency  
(Japan)



Mr. Satya Bahadur Shrestha  
Director General,  
Department of Education  
Ministry of Education and Sports  
(Nepal)

## ATTACHMENT

### 1. Objective of the Project

The objective of the Project is to expand access and to improve retention under the framework of Basic and Primary Education Programme II (BPEPII) and its succeeding programme by supplying materials and equipment for construction of classrooms and other physical facilities.

### 2. Project Sites

2-1. The districts described in Annex-1 are finally requested by the Nepalese side as the candidate districts for the Project. The location of each district is shown in Annex-2. The criteria which the Nepalese side used to select the candidate districts were as follows.

- (1) Districts which have needs of classrooms to be constructed
- (2) Bottom-up planning districts and districts not covered by BPEPI and Primary Education Development Project (PEDP)
- (3) Districts whose Human Development Indexes are below the national average
- (4) Districts which have motorable access roads to districts' HQs and some motorable road networks from those districts' HQs
- (5) Districts covered by the Japanese Grant Aid under BPEPII are excluded.

2-2. All the candidate districts will be surveyed and examined by the Team. The final decision on the districts to be covered by the Project will be done by the Japanese side from the following viewpoints after further study in Japan.

- Compliance with the policy of BPEPII and its succeeding programme
- Needs
- Accessibility
- Security
- Others

### 3. Responsible and Implementing Organizations

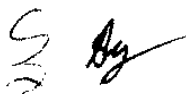
3-1. The Responsible Organization is Ministry of Education and Sports (MOES).

3-2. The Implementing Organization is Department of Education (DOE). In particular Physical Services Section (PSS) of DOE has a leading role to implement the Project in close coordination with District Education Offices (DEOs).

3-3. The organization chart of MOES and DOE is attached as ANNEX-3.

### 4. Items requested by His Majesty's Government of Nepal

After discussions with the Team, the items described in ANNEX-4 were finally requested by the Nepalese side. However, the final decision on the items to be covered





by the Japanese side will be done by the Japanese side from the following viewpoints after further study in Japan.

- Present Situation
- Necessity
- Others

## **5. Japan's Grant Aid Scheme**

5-1. The Nepalese side understands Japan's Grant Aid Scheme explained by the Team, as described in ANNEX-5.

5-2. The Nepalese side will take the necessary measures, as described in ANNEX-6, for smooth implementation of the Project, as a condition for Japan's Grant Aid to be implemented.

## **6. Schedule of the Study**

6-1. The Team will stay in Nepal until March 23, 2003 to conduct further study.

6-2. JICA will prepare the draft report in English and dispatch a mission in order to explain its contents around June 2003.

6-3. In case the contents of the report are accepted in principle by His Majesty's Government of Nepal, JICA will complete the final report and send it to His Majesty's Government of Nepal by the end of August 2003.

## **7. Other Relevant Issues**

### **7-1. Title of the Project**

Both sides agreed that the title of the Project might be modified considering the status of the Project in BPEPII and its succeeding programme.

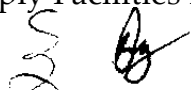
### **7-2. List of Proposed Schools**

The Nepalese side assured to provide JICA Nepal office with a list of proposed schools including the number of facilities and the data used for school selection by the end of April 2003. The Nepalese side explained that the school selection criteria had been agreed during the Mid Term Review on BPEPII in March 2002, as described in ANNEX-7.

### **7-3. Whole School Approach**

The Nepalese side explained that the whole school approach (the concept that every school's physical facility needs should be identified and provided as a whole) in the implementation of physical facility activities was re-emphasized during the Joint Technical Review Meeting on BPEPII in December 2002. The Nepalese side assured to cover other items than those requested to the Japanese side, such as rehabilitation of existing facilities, fencing, water supply facilities in Hill and Mountain region and so on, in order to realize the concept of the whole school approach.

### **7-4. Water Supply Facilities in Terai Region**



Both sides agreed that water supply facilities were necessary for the proper use of toilets. But both sides understood that there was an arsenic problem on the groundwater in Terai region. The Team explained that the present situation of the arsenic problem in Terai region and the possible countermeasures to the arsenic problem would be carefully examined during the Study. The Team also explained that the final decision whether water supply facilities in Terai region were covered by the Japanese side would be done by the Japanese side after further study in Japan. The Nepalese side understood the Team's explanation. However, the Nepalese side strongly requested to cover water supply facilities by the Japanese side because water treatment plants could be provided by the Nepalese side to cope with the arsenic problem.

#### 7-5. Water Supply Facilities in Hill and Mountain Region

The Nepalese side assured to install water supply facilities in case there was no water supply facility in the schools covered by the Project.

#### 7-6. Furniture

The Nepalese side insisted the importance to supply furniture to realize the concept of the whole school approach. Accordingly, the Nepalese side requested that furniture for classrooms and resource centers should be covered by the Japanese side even though the total number of classrooms and resource centers covered by the Japanese side was reduced.

#### 7-7. Avoidance of Duplication with Core Investment Plan (CIP) funded physical facilities

Both side agreed that the Project would not cover the construction of classrooms and resource centers in the same districts as those covered by CIP in the same Nepalese fiscal year because the introduction of two different implementation modalities in the same fiscal year would cause the confusion in the targeted districts.

#### 7-8. Budget and Personnel

The Nepalese side assured to allocate necessary budget and personnel for the implementation of the Project and maintenance of the facilities constructed by the Project. In particular, the Nepalese side assured to start preparation for budget allocation for the Nepalese fiscal year 2003/2004 on time.

#### 7-9. Security


The Team explained that the Japanese side was concerned about the security of the Project sites. Both sides agreed that (a) site(s) would be excluded from the Project at any stage of the Project in case the Japanese side judged that the security situation of the site(s) was not appropriate to implement the Project.

#### 7-10. Design of Facilities

Both Parties agreed that the design of facilities used by the Project would be based on the latest standard design adopted by DOE with possible improvements of the design in terms of cost, easiness of construction and so on. The Nepalese side understood that



the final decision on the design would be done by the Japanese side after further study in Japan.

Handwritten signature or initials in black ink, consisting of a stylized 'S' followed by a more complex scribble.

ANNEX-1: Districts Requested by the Nepalese Side

[Priority 1 districts eligible for (1),(2),(3),(4),(5)]


Bara, Bardiya, Dadeldhura, Dhading, Makwanpur, Sindhuli, Sindhupalchok

[Priority 2 districts eligible for (1),(2),(4),(5)]

Bhaktapur, Dolakha, Kathmandu, Kavrepalanchok, Lalitpur, Syangja, Saptari

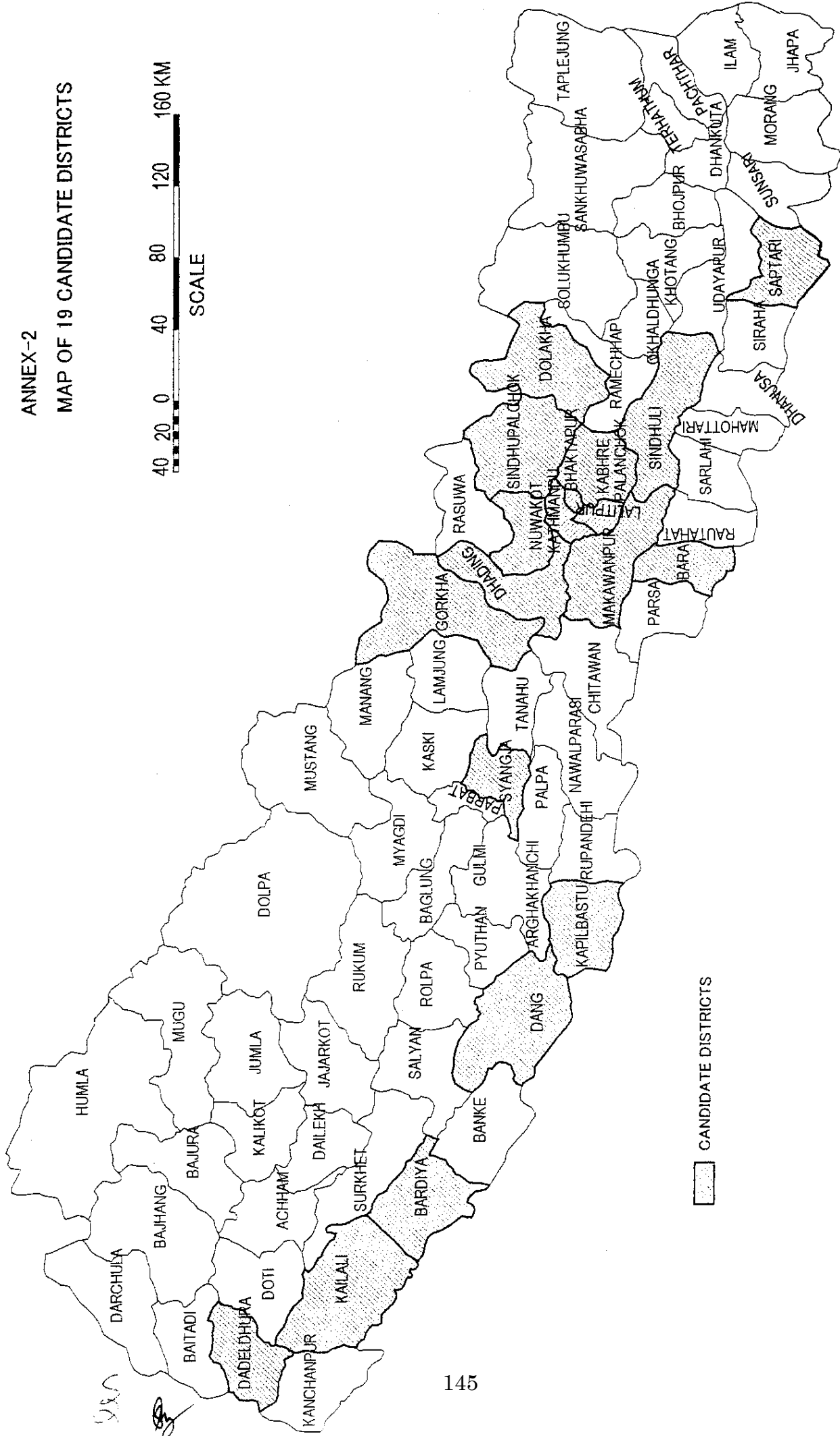
[Priority 3 districts eligible for (1),(3),(4),(5)]

Dang, Gorkha, Kapilvastu, Kailali, Nuwakot

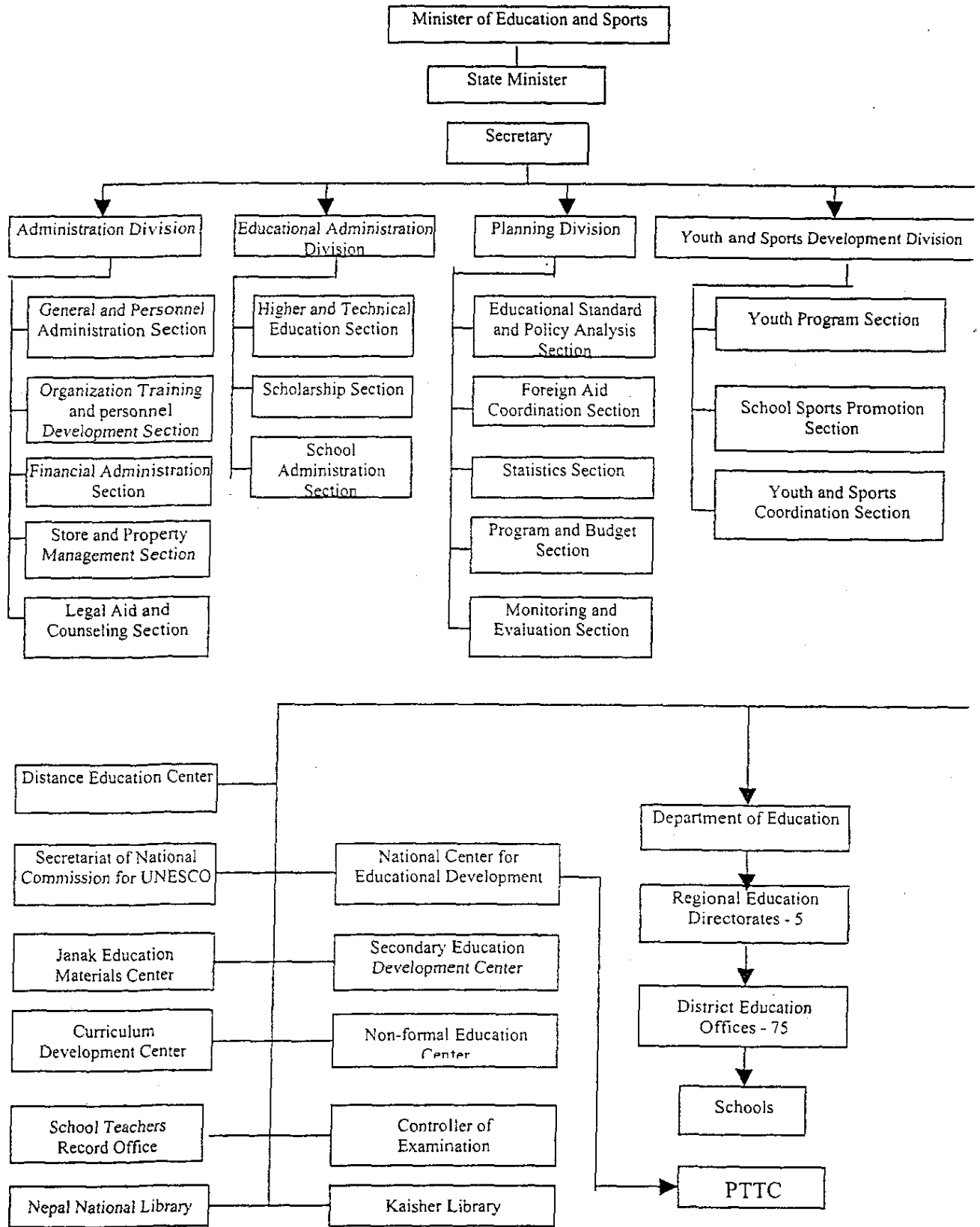


ANNEX-2

MAP OF 19 CANDIDATE DISTRICTS

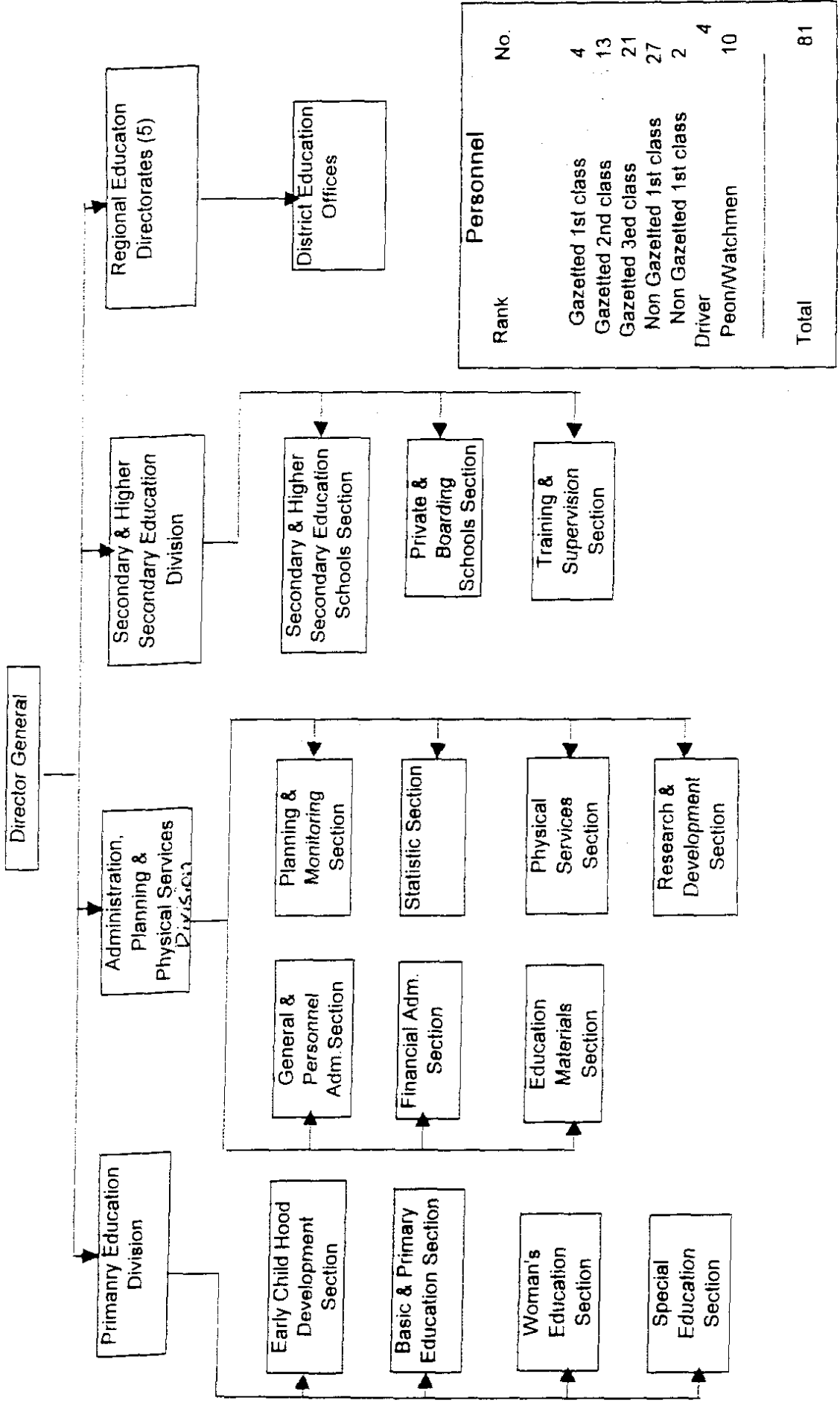


**Organizational Chart of Ministry of Education and Sports**



*[Handwritten signatures]*

# Organisation of the Department of Education (DOE)



Rank	No.
Gazetted 1st class	4
Gazetted 2nd class	13
Gazetted 3rd class	21
Non Gazetted 1st class	27
Non Gazetted 1st class	2
Driver	4
Peon/Watchmen	10
<b>Total</b>	<b>81</b>

*Handwritten initials/signature*

## ANNEX-4: Items Requested by the Nepalese Side

### 1. Materials for Construction of Classrooms and Resource Centers

- Roofing materials
- Structural steel members
- Cement
- Reinforcing steel bars
- Bricks
- Wood
- Door and window frames
- Door and window shutters
- Hardware for doors and windows
- White cement paint
- Paint

### 2. Materials for Construction of Toilets

- Roofing materials
- Roof frames
- Cement
- Reinforcing steel bars
- Bricks
- Door and window frames
- Door and window shutters
- Hardware for doors and windows
- Sanitary ware
- HDP pipes and PVC pipes


### 3. Materials for Construction of Water Supply Facilities in Terai Region

- Hand pump sets including GI pipes

### 4. Furniture for Classrooms and Resource Centers

### 5. Equipment for Logistics Support

- 1 fax machine for each program district
- 4 sets of computer, printer and UPS
- 1 scanner





## ANNEX-5 The Japan's Grant Aid Scheme

The Grant Aid Program provides a recipient country with non-reimbursable funds to procure the facilities, equipment and services (engineering services and transportation of the products, etc.) for economic and social development of the country under principles in accordance with the relevant laws and regulations of Japan. Grant Aid is not supplied through the donation of materials as such.

### (1) Grant Aid Procedure

1) Japan's Grant Aid Program is executed through the following procedures.

- Application (Request made by a recipient country)
- Study (Basic Design Study conducted by JICA)
- Appraisal & Approval (Appraisal by the Government of Japan and Approval by Cabinet)
- Determination of Implementation (The Notes exchanged between the Governments of Japan and the recipient country)

2) Firstly, the application or request for a Grant Aid project submitted by a recipient country is examined by the Government of Japan (Ministry of Foreign Affairs) to determine whether or not it is eligible for Grant Aid. If the request is deemed appropriate, the Government of Japan assigns JICA to conduct a study on the request. If necessary, JICA send a Preliminary Study Mission to the recipient country to confirm the contents of the request.

Secondly, JICA conducts the study (Basic Design Study), using Japanese consulting firms.

Thirdly, the Government of Japan appraises the project to see whether or not it is suitable for Japan's Grant Aid Programme, based on the Basic Design Study report prepared by JICA, and the results are then submitted to the Cabinet for approval.

Fourthly, the project, once approved by the Cabinet, becomes official with the Exchange of Notes signed by the Governments of Japan and the recipient country.

Finally, for the implementation of the project, JICA assists the recipient country in such matters as preparing tenders, contracts and so on.

### (2) Basic Design Study

1) Contents of the Study

The aim of the Basic Design Study (hereinafter referred to as "the Study"), conducted by JICA on a requested project (hereinafter referred to as "the Project"), is to provide a basic document necessary for the appraisal of the Project by the Government of Japan. The contents of the Study are as follows:

- a) confirmation of the background, objectives and benefits of the Project and also institutional capacity of agencies concerned of the recipient country necessary for the Project's implementation;
- b) evaluation of the appropriateness of the Project to be implemented under the Grant Aid Scheme from the technical, social and economic points of view;
- c) confirmation of items agreed on by both parties concerning the basic concept of the Project;
- d) preparation of a basic design of the Project; and
- e) estimation of costs of the Project.

The contents of the original request are not necessarily approved in their initial form as the contents of the Grant Aid project. The Basic Design of the Project is confirmed considering the guidelines of Japan's Grant Aid Scheme.

The Government of Japan requests the Government of the recipient country to take whatever measures are necessary to ensure its self-reliance in the implementation of the Project. Such measures must be guaranteed even through they may fall outside of the jurisdiction of the organization in the recipient country actually implementing the Project. Therefore, the implementation of the Project is confirmed by all relevant organizations of the recipient country through the Minutes of Discussions.

## 2) Selection of Consultants

For the smooth implementation of the Study, JICA uses a consulting firm selected through its own procedure (competitive proposal). The selected firm participates in the Study and prepares for a report based upon the terms of reference set by JICA.

At the beginning of implementation after the Exchange of Notes, for the services of the Detailed Design and Construction Supervision of the Project, JICA recommends the same consulting firm which participated in the Study to the recipient country in order to maintain the technical consistency.

## (3) Japan's Grant Aid Scheme

### 1) Exchange of Notes (E/N)

Japan's Grant Aid is extended in accordance with the Notes exchanged by the two Governments concerned, in which the objectives of the project, period of execution, conditions and amount of the Grant Aid, etc., are confirmed.

### 2) "The period of the Grant" means the one fiscal year which the Cabinet approves the project for. Within the fiscal year, all procedure such as exchanging of the Notes, concluding contracts with consulting firms and contractors and final payment to them must be completed.

However, in case of delays in delivery, installation or construction due to unforeseen factors such as weather, the period of the Grant Aid can be further extended for a maximum of one fiscal year at most by mutual agreement between the two Governments.

### 3) Under the Grant, in principle, Japanese products and services including transport or those of the recipient country are to be purchased.

When the two Governments deem it necessary, the Grant Aid may be used for the purchase of the products or services of a third country.

However, the prime contractors, namely consulting, contracting and procurement firms, are limited to "Japanese nationals". (The term "Japanese nationals" means persons of Japanese nationality or Japanese corporations controlled by persons of Japanese nationality.)

### 4) Necessity of "Verification"

The Government of the recipient country or its designated authority will conclude contracts denominated in Japanese yen with Japanese nationals. Those contracts shall be verified by the Government of Japan. This "Verification" is deemed necessary to secure accountability to Japanese taxpayers.

### 5) Undertakings required to the Government of the recipient country



- a) to secure land necessary for the sites of the Project and to clear, level and reclaim the land prior to commencement of the construction;
- b) to provide facilities for distribution of electricity, water supply and drainage and other incidental facilities in and around the sites;
- c) to ensure all expenses and prompt execution for unloading and customs clearance at ports of disembarkation in the recipient country and internal transportation therein of the products purchased under the Grant Aid;
- d) to exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and other fiscal levies which may be imposed in the recipient country with respect to the supply of the products and services under the verified contracts;
- e) to accord Japanese nationals whose services may be required in connection with the supply of the products and services under the verified contracts such as facilities as may be necessary for their entry into the recipient country and stay therein for the performance of their work;

**6) "Proper Use"**

The recipient country is required to operate and maintain the facilities constructed and equipment purchased under the Grant Aid properly and effectively and to assign the necessary staff for operation and maintenance as well as to bear all the expenses other than those covered by the Grant Aid.

**7) "Re-export"**

The products purchased under the Grant Aid shall not be re-exported from the recipient country.

**8) Banking Arrangement (B/A)**

- a) The Government of the recipient country or its designated authority should open an account in the name of the Government of the recipient country in a bank in Japan (hereinafter referred to as "the Bank"). The Government of Japan will execute the Grant Aid by making payments in Japanese yen to cover the obligations incurred by the Government of the recipient country or its designated authority under the verified contracts.
- b) The payments will be made when payment requests are presented by the Bank to the Government of Japan under an Authorization to Pay (A/P) issued by the Government of recipient country or its designated authority.

**9) Authorization to Pay (A/P)**

The Government of the recipient country should bear an advising commission of an Authorization to Pay and payment commissions to the Bank



## Annex-6: Major Undertakings to be taken by Each Government

NO	Items	To be covered by Grant Aid	To be covered by Recipient side
1	To bear the following commissions to a bank of Japan for the banking services based upon the B/A		
	1) Advising commission of A/P		
	2) Payment commission		
2	To ensure prompt unloading and customs clearance at the port of disembarkation in recipient country		
	1) Marine(Air) transportation of the products from Japan to the recipient country		
	2) Tax exemption and custom clearance of the products at the port of disembarkation		
	3) Internal transportation from the port of disembarkation to the project site	( )	( )
3	To accord Japanese nationals whose services may be required in connection with the supply of the products and the services under the verified contract such facilities as may be necessary for their entry into the recipient country and stay therein for the performance of their work		
4	To exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and other fiscal levies which may be imposed in the recipient country with respect to the supply of the products and services under the verified contract		
5	To maintain and use properly and effectively the facilities constructed and equipment provided under the Grant Aid		
6	To bear all the expenses, other than those to be borne by the Grant Aid, necessary for the transportation and installation of the equipment		

5 2

## ANNEX-7: School Selection Criteria

1. All primary schools in the districts to be ranked in order of priority according to a weighted index formed with
  - 30%: Ratio of number of girls to total students enrolled in the primary school
  - 40%: Ratio of number of children from socially disadvantaged groups to the total students enrolled
  - 30%: Ratio of enrollment in Grade 5 to enrollment in Grade 1
2. The school priority master list arrived at by 1. above to be tested for substantial maintenance / rehabilitation need from physical survey data
3. The following criteria of adequacy of classroom, space requirement and student density will then be applied to the schools in the order of priority and a qualification under any of the three criteria will be sufficient eligibility for replacement construction input:
  - There should be at least as many classrooms available as there are classes or sections running
  - There should be a minimum of 0.75 square meters available per child
  - There should be a maximum number of children in each classroom with the maxima set at 55 for the Terai, 45 for the hilly areas and 35 for the mountainous areas

Handwritten signature and scribble.

MINUTES OF DISCUSSIONS  
ON THE BASIC DESIGN STUDY  
ON THE PROJECT FOR CONSTRUCTION OF PRIMARY SCHOOLS  
UNDER BASIC AND PRIMARY EDUCATION PROGRAMME II (PHASE II)  
IN THE KINGDOM OF NEPAL  
(EXPLANATION ON DRAFT REPORT)

In February 2003, the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") dispatched a Basic Design Study Team on the Project for Construction of Primary Schools under Basic and Primary Education Programme II (Phase II) (hereinafter referred to as "the Project") to the Kingdom of Nepal (hereinafter referred to as "Nepal"), and through discussion, field survey, and technical examination of the results in Japan, JICA prepared a draft report of the study.

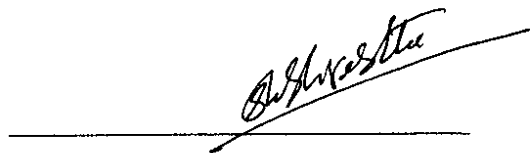
In order to explain and to consult with His Majesty's Government of Nepal on the components of the draft report, JICA sent to Nepal the Draft Report Explanation Team (hereinafter referred to as "the Team"), which is headed by Mr. Eitaro MITOMA, Resident Representative, JICA Nepal Office, from June 11 to June 18, 2003.

As a result of discussions, both parties confirmed the main items described on the attached sheets.

Kathmandu, June 17, 2003



Mr. Eitaro MITOMA  
Leader  
Basic Design Study Team  
Japan International Cooperation Agency  
(Japan)



Mr. Satya Bahadur Shrestha  
Director General  
Department of Education  
Ministry of Education and Sports  
(Nepal)

## ATTACHMENT

### 1. Components of the Draft Report

His Majesty's Government of Nepal agreed and accepted in principle the components of the draft report explained by the Team.

### 2. Japan's Grant Aid Scheme

The Nepalese side understood the Japan's Grant Aid Scheme and the necessary measures to be taken by His Majesty's Government of Nepal as explained by the Team and described in Annex-5 and Annex-6 of the Minutes of Discussions signed by both parties on March 6, 2003.

### 3. Schedule of the Study

JICA will complete the final report in accordance with the confirmed items and send it to His Majesty's Government of Nepal by September 2003.

### 4. Other relevant issues

#### 4-1. Districts covered by the Project and components covered by the Japanese side

Both sides agreed on districts covered by the Project and the components covered by the Japanese side as shown in Annex-1.

#### 4-2. List of schools and facilities covered by the Project

The Nepalese side shall prepare the final list of schools and facilities covered by the Project based on the result of physical surveys and the criteria described in the basic design report and present it to the Japanese side within one month after the Notes on the Project are exchanged by both governments. The Nepalese side understood that the numbers of facilities described in Annex-2 were upper limits and the final numbers of facilities shall be adjusted within those upper limits. In addition to that, names of schools which meet the criteria for special design toilets for disabled students shall be mentioned in the list, otherwise (a) special design toilet(s) shall be replaced by (a) standard design toilet(s).

#### 4-3. Necessary works covered by the Nepalese side

The following works shall be covered by the Nepalese side for the implementation of the Project. The Nepalese side assured that the necessary budget and personnel for those

S.M.



works would be secured by the Nepalese side

- Construction contracts with school management committees
- Installation of depots
- Transportation of materials to sites
- Procurement of local materials and labour
- Construction of facilities
- Supervision and monitoring of construction
- Maintenance of facilities

#### 4-4. Components not covered by the Japanese side

The Nepalese side shall cover the following components not covered by the Japanese side in order to realize the concept of “Whole School Approach.”

- Rehabilitation of existing classroom buildings
- Fencing for school compounds
- Water supply facilities for hill and mountain region

#### 4-5. Countermeasure for the arsenic problem

Both parties agreed that the existence of the arsenic in groundwater of some terai region was a very serious problem for the safety of human bodies and dealt with carefully. Nepalese side assured to conduct water tests for arsenic contamination in all schools where water supply facilities were covered by the Japanese side and to install arsenic removal plants if arsenic contamination is over 0.05 mg/litre.

#### 4-6. Security of personnel related to the Project

The Nepalese side shall take necessary measures to provide security to the personnel related to the Project. Both parties agreed that (a) site(s) would be excluded from the Project at any stage of the Project in case the Japanese side judged that the security situation of the site(s) was(were) not appropriate to implement the Project.

#### 4-7. Monitoring of the Project

The Nepalese side shall report the progress of the Project to the Japanese side through monthly meetings. Within 3 months from the completion of most facilities, the Nepalese side present to the Japanese side a report on the completion of facilities with a list of schools and resource centres, facilities constructed, completion dates, copies of completion certificates, etc.

#### 4-8. Contents of Draft Report

S. M.

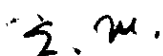




Both sides agreed that the contents of the draft report would be confidential, be dealt with carefully and not be disclosed to any third parties.

#### 4-9. Draft cost estimation of the Project

The cost estimation described in the draft report is provisional and would be further examined by the Government of Japan for the approval of the Grant.



## Annex-1 Districts covered by the Project and Components covered by the Japanese side

### 1. Districts covered by the Project

Bara, Bardiya, Dadeldhura, Dhading, Makwanpur, Sindhuli, Sindhupalchowk, Kavrepalanchok, Saptari, Syangja, Dang, Gorkha, Kailali, Kapilbastu, Nuwakot

### 2. Components covered by the Japanese side

#### (1) Construction Materials for classrooms, resource centers and toilets

- Roofing (CGI sheet)
- Roof truss (steel pipe)
- Steel post
- Cement
- Reinforcement bar
- Brick
- Translucent sheet
- Doors & windows frame
- Doors & windows shutter
- Furnishing metal for doors & windows
- Paint

#### (2) Materials for water supply facilities

- Hand pump sets with GI pipes

#### (3) Furniture for classrooms

- Desks & Benches

#### (4) Furniture for resource centers

- Meeting desks & meeting chairs, desks & armchairs for resource persons, white boards, bulletin boards, bookshelves, shelves

#### (5) Equipment

- Personal Computers
- UPSs
- Scanner
- Colour Laser Printer

S.M.



## Annex-2 Numbers of facilities covered by the Project

### Total

District Name	Classroom Building			RC Building		Toilet		Water Supply	Furniture for Classrooms	Furniture for RC
	terai	hill	mountain	terai	hill	terai	hill			
Unit	buildings	buildings	buildings	buildings	buildings	sets	sets	sets	sets	sets
Bara	151			2		54		38	5,738	2
Bardiya	80			3		40		40	3,040	3
Dadeldhura		70					23		2,100	
Dhading		66			10		46		1,980	10
Makwanpur		56			6		31		1,680	6
Sindhuli		50			4		52		1,500	4
Sindhupalchowk			78		10		58		1,872	10
Kavrepalanchok		74			9		31		2,220	9
Saptari	141					30		21	5,358	
Syanjga		70			5		33		2,100	5
Dang	140					101		101	5,320	
Gorkha		44			3		49		1,320	3
Kailali	116	24				112	5	112	5,128	
Kapilbastu	78					51			2,964	
Nuwakot		27					17		810	
<b>Total</b>	<b>706</b>	<b>481</b>	<b>78</b>	<b>5</b>	<b>47</b>	<b>388</b>	<b>345</b>	<b>312</b>	<b>43,130</b>	<b>52</b>

S.M.

B

**1<sup>st</sup> Phase**

District Name	Classroom Building			RC Building		Toilet		Water Supply	Furniture for Classrooms	Furniture for RC
	terai	hill	mountain	terai	hill	terai	hill			
Unit	buildings	buildings	buildings	buildings	buildings	sets	sets	sets	sets	sets
Bardiya	80			3		40		40	3,040	3
Sindhupalchowk			39		5		24		936	5
Dang	72					52		52	2,736	
Kailali	46	24				43	5	43	2,468	
Kapilbastu	78					51			2,964	
Nuwakot		27					17		810	
Total	276	51	39	3	5	186	46	135	12,954	8

**2<sup>nd</sup> Phase**

District Name	Classroom Building			RC Building		Toilet		Water Supply	Furniture for Classrooms	Furniture for RC
	terai	hill	mountain	terai	hill	terai	hill			
Unit	buildings	buildings	buildings	buildings	buildings	sets	sets	sets	sets	sets
Bara	71			2		32		19	2,698	2
Dadeldhura		35					3		1,050	
Dhading		33			5		25		990	5
Makwanpur		28			3		17		840	3
Sindhuli		25			2		25		750	2
Sindhupalchowk			39		5		34		936	5
Kavrepalanchok		37			4		14		1,110	4
Saptari	61					9		6	2,318	
Syanjga		35			1		18		1,050	1
Dang	68					49		49	2,584	
Gorkha		22			1		26		660	1
Kailali	70					69		69	2,660	
Total	270	215	39	2	21	159	162	143	17,646	23

**3<sup>rd</sup> Phase**

District Name	Classroom Building			RC Building		Toilet		Water Supply	Furniture for Classrooms	Furniture for RC
	terai	hill	mountain	terai	hill	terai	hill			
Unit	buildings	buildings	buildings	buildings	buildings	sets	sets	sets	sets	sets
Bara	80					22		19	3,040	
Dadeldhura		35					20		1,050	
Dhading		33			5		21		990	5
Makwanpur		28			3		14		840	3
Sindhuli		25			2		27		750	2
Kavrepalanchok		37			5		17		1,110	5
Saptari	80					21		15	3,040	
Syanjga		35			4		15		1,050	4
Gorkha		22			2		23		660	2
Total	160	215			21	43	137	34	12,530	21

S. M.

By

## 6. 基本設計概要表

<b>1. 協力対象事業名</b>
ネパール王国 「万人のための教育」支援のための小学校建設計画
<b>2. 我が国が援助することの必要性・妥当性</b>
(1) 我が国が当該国に対し援助することの必要性・妥当性 (イ)ネパールは我が国と友好関係にあること、(ロ)ネパールは南西アジアの中で最も所得水準の低い後発開発途上国である上に、内陸国としての厳しい状況にあり援助需要は高いこと、(ハ)1990年の民主化以降、民主主義の定着と経済の自由化を進めつつ経済開発に取り組んでいること、等を踏まえ、援助を実施する。 (2) 当該プロジェクトを実施することの必要性・妥当性 ネパール政府は基礎初等教育への取り組みとして第2次基礎初等教育プログラム(BPEP-II)を実施中であり、「初等教育へのアクセス拡大」、「初等教育の質的向上」、「教育行政運営実施能力改善」を目指している。この結果、BPEP-II開始の1999年に70%であった初等教育純就学率は2000年には80.4%と改善を見せたが、識字率53.7%(2001年)、第1学年の留年率41.8%(2000年)、中途退学率13.6%(2000年)と未だ低く、基礎初等教育の質、量共に拡充が依然として課題となっている。一方、学校施設の状態は多くの学校で過密、劣悪であり、2001年時点での概算では約17,700教室の新築または建替が必要と見積られるが、これは入学受け入れの拒否・雨期の休校・野外での授業・適切な教育方法の実践が不可能であるなどの事態に繋がっている。かかる状況のもと、ネパール政府はひきつづき2004年までのBPEP-II及びその後継プログラムである「万人のための教育 2004-2009(EFA 2004-2009)」においてネパールにおける基礎初等教育のさらなる普及と質の向上を図ろうとしている。本計画は、BPEP-II及びEFA 2004-2009の目標の内、「初等教育へのアクセス向上」、「初等教育の質的向上」への貢献を目指し、需要、貧困度、アクセス等から選定されたネパール国内の15郡を対象とするものであり、我が国の援助重点分野の1つ(社会分野)にも合致する。
<b>3. 協力対象事業の目的 (プロジェクト目標)</b>
本計画は、ネパール国内の対象15郡における基礎初等教育の環境を改善することを目的とする。
<b>4. 協力対象事業の内容</b>
(1) 対象地域 ネパール国内の15郡(バラ、バルディヤ、ダデルドゥラ、ダディン、マクワンプル、シンドゥリ、シンドゥパルチョック、カヴレパランチョック、サブタリ、シャンジャ、ダン、ゴルカ、カイラリ、カピルバストゥ、ヌワコット) (2) アウトプット 対象15郡において、教室、リソースセンター、便所、給水施設等が整備される。 (3) インプット 【日本側】 ・教室2,530室、リソースセンター52棟、便所733箇所、給水施設312箇所の建設に必要な資材の調達 ・教室・リソースセンター用家具の調達 ・建設計画管理支援機材(パソコン、プリンター、スキャナー等)の調達

### 【相手国側】

- ・資材集積地からサイトまでの資材の運搬
- ・現地資材(骨材等)、技能工・非熟練工の調達
- ・建設工事、建設技術指導・監理・モニタリング

#### (4) 総事業費

概算事業費 27.96 億円(日本側 22.79 億円、ネパール側 5.17 億円)

#### (5) スケジュール

##### 【日本側負担による資機材調達】

詳細設計期間を含め約 35 ヶ月を予定

##### 【相手国側負担による施設建設】

約 28.5 ヶ月を予定

#### (6) 実施体制

実施機関:教育スポーツ省教育局

### 5. プロジェクトの成果

#### (1) プロジェクトの裨益対象の範囲及び規模

対象 15 郡の就学児童

裨益人口:約 126,000 人

#### (2) 事業の目的(プロジェクトの目標達成を示す成果指標)

	実施前(2003 年)	実施後(2007 年)
対象郡における常設教室数	19,177 教室	21,707 教室(13%増)
対象郡における常設教室に収容可能な生徒数	709,410 人	835,820 人(18%増)

※実施前の常設教室数には、BPEP-II の中で 2004 年 7 月までに建設される予定の教室数を含む

### 6. 外部要因リスク

- (1) 治安状況が悪化しない。
- (2) 資機材調達後のネパール側による施設の建設工事が確実に実施される。
- (3) 建設後の施設等の維持管理が適切になされる。

### 7. 今後の評価計画

#### (1) 事後評価に用いる成果指標

- ・対象郡における常設教室数
- ・対象郡における常設教室に収容可能な生徒数

#### (2) 評価のタイミング

2007 年以降

## 7. 参考資料/ 入手資料リスト

資料名称	発行元/著者	原/複	発行年月
統計			
A Handbook of Environment Statistics, Nepal – 2002	CBS	原	2002/10
Census of Manufacturing Establishments, Nepal 1996-97, Directory	CBS	原	1998/7
Road Information (19 郡)	DOR	複	
Education Information of Nepal 2001	Statistics Section, DOE	原	
National Accounts of Nepal 2001	CBS	原	
National and Districts Population Projection 1996-2016	DOE	複	
Nepal District Profile 2002	National Development Institute	原	
Population Census 2001, National Report	CBS	原	2002/3
Population of Nepal, VDC/Municipalities, Population Census 2001	CBS	原	2002/6
Statistical Pocket Book, Nepal	CBS	原	2002/6
Statistical Yearbook of Nepal 2001	CBS	原	2002
開発計画			
BPEP II Programme Advisory Team (PAT/DANIDA) Office, Annual Work Plan and Budget	DANIDA	原	2002/6
Human Resource Development Plan	MOES	原	2002/8
Master Plan of Operations 2002-2006	UNICEF	複	
Nepal Human Development Report 1998	Nepal South Asia Centre	原	1999
The Tenth Plan (2002/3-2004/5), Summary		原	2003/1
Workshop on Capacity Building in Donor Coordination, 26-28 Sep., 2002	FACSMOES	原	
開発協力報告 2001	日本赤十字社	原	2002/10/1
教育計画			
Annual Strategic Implementation Plan for School Level Education 2003/04	PSS, DOE	複	
COPE Programme, Report on Mid Term Evaluation	COPE/UNDP	原	
DEO Organization Chart	DEO, Kavrepalanchok	複	
Draft Report, Updating Indicators for Basic Education Sector and for BPEP II	DOE	複	2002/5/29
Education (Seventh Amendment) Act, 2001 (unofficial translation)	Planning Section, DOE	複	
Education for All 2004-2009, A concept policy framework for Basic and Primary Education in Nepal		複	
Education for All, Finnish Development Cooperation In the Education Sector	MOFA, Finland	原	2001
Education for All, National Plan of Action, Draft	UNESCO/MOES	複	2002
Educational Management Information System (EMIS)	Statistics Section, DOE	複	
EMIS Thematic Presentation	Statistics Section, DOE	原	2001/10
Midium Term Expenditure Framework (2002/3-2004/5), Education Sector	Planning Section, DOE	複	
Nepal, Priorities and Strategies for Education Reform	IDA	原	2001/7/18
Primary In-service Teacher Training Course Textbook	NCED/MOES	原	2002
PTTC Textbooks(ネパール語)5 冊		原	
Quarterly Bulletin of COPE Programme, Volume 3, No.II, Apr.~Jun.2002	COPE/UNDP	原	
School Level EMIS Form	PSS, DOE	複	

School Mapping 17districts (Dolakha & Kapilbastu 以外)	Planning Section, DOE	複	
Secondary Education Support Programme, Core Document	DANIDA	原	2002/7
<b>建設</b>			
Contract form between SMC and DEO(ネパール語)	PSS, DOE	複	
DOE/PSS Name of Personnel	PSS, DOE	複	
Name of Engineer and Overseers at District Level	PSS, DOE	複	
Status Report on Component No.1	PSS, DOE	原	
Submission of concrete block test report	Habitech Nepal	原	2002/3/17
Total Required Quantity of Interlocking Blocks and Equipment for the construction of 300 School Blocks	Habitech Nepal	複	
インターロッキングブロック 2 教室図面&BQ	Habitech Nepal	複	2003/3/16
インターロッキングブロック BQ(Revised)Hilly Region	Habitech Nepal	複	2003/3/19
インターロッキングブロック図面(Siraha School)	Habitech Nepal	複	2001/6/7
学校施設維持管理マニュアル 1,2(ネパール語)	PSS, DOE	原	
教室家具図面(ネパール語)	PSS, DOE	複	
<b>水質</b>			
A Report on UNICEF Assisted "Terai Tubewell Arsenic Testing Program" In Twenty Terai Districts of Nepal	UNICEF	原	2002/1
A Study on Health Effects of Arsenic Contaminated Drinking Water In Nawalparasi District, Nepal	ENPHO	原	2002/6
Drinking Water Quality Data of Rural Nepal	ENPHO	原	2002/12
Nepal's Interim Arsenic Policy & Preparation Report	NASC	原	2001/5
Options for Hydrogeological Investigations on Arsenic Occurrence in Groundwater In Nepal	U.S.Geological Survey	原	
Six months performance trial of SODIS In Nepal	ENPHO	原	2001/10/7
SODIS パンフレット	UNICEF	原	
Summary of Arsenic Testing Result	日本赤十字社	複	2002/1/15
TOR for Control and Mitigation of Arsenic In Drinking Water	PSS, DOE	複	
砒素対策マニュアル(ネパール語)	PSS, DOE	複	
砒素対策マニュアル B5(ネパール語)	UNICEF	原	



8. その他の資料・情報

8-1 EMIS による全国の教室建設需要概算

EMIS コードNo.	郡名	地勢	a1	a2	a3	a4	a5	a6	b1	b2	b3	b4	b5	b6	b7	b8	c1	c2	c3	c4	c5	c6	c7	c8	c9
			総学校数(中学校等を含む)	私立学校数	公立学校数(a1-a2) (学校区分改正前のコミュニティ 学校を含む)	公立学校における総教室数	公立学校における使用可能な 教室数	公立学校における使用可能な 教室数(a4-a5) (改修が必要なものを含む)	総就学児童数 (中等部を含む)	私立学校就学児童数 (中等部を含む)	公立学校就学児童数(b1-b2) (中等部を含む、コミュニティ学 校を含む)	公立学校における就学前教育 対象児童数	公立学校における初等教育対 象児童数	本プロジェクトの対象児童数 (公立学校における初等及び就 学前教育対象児童数)	公立学校における中等教育対 象児童数 (b3-b6)	初等教育就学数の総就学数に 対する割合(b6/b3) (就学前教育を含む)	公立学校における、初等教育 に使用可能な教室数(a6x8)	過去の政府プロジェクトにより 建設された教室数	過去の政府プロジェクトにより 建設された教室の定員数 (c2x35,45,55)	過去の政府プロジェクト以外で 建設された既存教室数 (c1-c2)	過去の政府プロジェクト以外で 建設された既存教室の定員数 (c4x15,25,35)	2002年時点で教室施設の不足 している児童数	2002年までの教室建設の需 要(c6-c5,45,55)	BPEP-II(2002/3 & 2003/4)の CIP 建設プロジェクトにより建設 される教室数	教室建設の需要 (負の値は需要0とする)
*	全国 Nepal		25,194	2,276	22,918	158,465	53,724	104,741	5,671,615	606,686	5,064,929	96,426	3,583,888	3,680,314	1,384,615	0.73	76,123	30,140	1,473,980	47,176	1,178,926	1,049,993	22,117	4,900	17,685
	調査対象 19 郡		7,823	1,270	6,553	45,354	15,081	30,273	1,920,147	370,834	1,549,313	35,714	1,092,212	1,127,926	421,387	14	21,846	7,187	345,925	14,872	399,502	390,262	8,053	2,740	5,581
	計画対象 15 郡		5,959	377	5,582	36,290	13,589	22,701	1,386,641	89,573	1,297,068	25,218	940,006	965,224	331,844	11.14	16,787	6,337	308,175	10,663	286,185	378,627	7,803	2,390	5,563
33	Bara	Terai	292		292	1,307	556	751	90,301	0	90,301	3,151	67,698	70,849	19,452	0.78	589	178	9,790	411	14,393	46,666	848	300	548
58	Bardiya	Terai	256	16	240	1,647	576	1,071	97,563	3,243	94,320	969	71,279	72,248	22,072	0.77	820	372	20,460	448	15,693	36,095	656	100	556
73	Dadeldhura	Hill	102	5	97	690	275	415	16,465	614	15,851	364	10,503	10,867	4,984	0.69	285	414	18,630	0	0	0	0	150	0
30	Dhading	Hill	461	4	457	2,633	859	1,774	83,981	886	83,095	1,251	62,175	63,426	19,669	0.76	1,354	0	1,354	33,852	29,574	657	250	407	
31	Makawanpur	Hill	424	25	399	2,843	942	1,901	94,995	5,379	89,616	777	67,457	68,234	21,382	0.76	1,447	116	5,220	1,331	33,286	29,728	661	140	521
20	Sindhuli	Hill	427	11	416	2,419	1,004	1,415	68,068	2,301	65,767	477	49,231	49,708	16,059	0.76	1,069	400	18,000	669	16,737	14,971	333	150	183
23	Sindhupalchok	Mountain	469	3	466	2,890	1,288	1,602	77,484	467	77,017	508	59,125	59,633	17,384	0.77	1,240	448	15,680	792	11,886	32,067	916	250	666
26	Bhaktapur	Valley	289	148	141	1,055	298	757	65,702	33,877	31,825	865	17,653	18,518	13,307	0.58	440	82	4,510	358	12,547	1,461	27	50	0
22	Dolakha	Mountain	323	14	309	2,777	0	2,777	59,572	1,442	58,130	940	44,061	45,001	13,129	0.77	2,150	450	15,750	1,700	25,497	3,754	107	100	7
27	Kathmandu	Valley	938	630	308	3,491	699	2,792	323,605	210,500	113,105	7,114	60,661	67,775	45,330	0.60	1,673	156	8,580	1,517	53,096	6,099	111	100	11
24	Kavrepalanchok	Hill	594	78	516	3,376	1,244	2,132	121,974	20,086	101,888	1,566	72,882	74,448	27,440	0.73	1,558	422	18,990	1,136	28,395	27,063	601	250	351
25	Lalitpur	Valley	314	101	213	1,741	495	1,246	84,627	35,442	49,185	1,577	29,831	31,408	17,777	0.64	796	162	8,910	634	22,178	320	6	100	0
15	Saptari	Terai	316	10	306	1,876	757	1,119	105,178	4,627	100,551	2,462	71,883	74,345	26,206	0.74	827	906	49,830	0	0	24,515	446	150	296
39	Syanja	Hill	586	44	542	3,754	1,342	2,412	114,758	10,886	103,872	3,030	65,436	68,466	35,406	0.66	1,590	516	23,220	1,074	26,846	18,400	409	100	309
56	Dang	Terai	387	60	327	2,518	913	1,605	121,727	15,534	106,193	569	78,087	78,656	27,537	0.74	1,189	130	7,150	1,059	37,058	34,448	626	0	626
36	Gorakha	Hill	470		470	3,434	1,459	1,975	91,544	0	91,544	345	66,052	66,397	25,147	0.73	1,432	392	17,640	1,040	26,012	22,745	505	100	405
71	Kailali	Terai	474	92	382	2,660	869	1,791	149,938	18,646	131,292	6,915	92,030	98,945	32,347	0.75	1,350	515	28,325	835	29,216	41,404	753	250	503
50	Kapilbastu	Terai	270	29	241	1,422	576	846	78,219	6,904	71,315	1,384	52,830	54,214	17,101	0.76	643	648	35,640	0	0	18,574	338	200	138
28	Nuwakot	Hill	431		431	2,821	929	1,892	74,446	0	74,446	1,450	53,338	54,788	19,658	0.74	1,392	880	39,600	512	12,810	2,378	53	0	53
69	Achham	Hill	236		236	1,525	541	984	43,110	0	43,110	862	34,035	34,897	8,213	0.81	797	120	5,400	677	16,913	12,584	280	100	180
51	Arghakhanchi	Hill	383	13	370	2,316	755	1,561	69,876	2,041	67,835	351	46,524	46,875	20,960	0.69	1,079	118	5,310	961	24,017	17,548	390	0	390
45	Baglung	Hill	481	5	476	3,309	1,010	2,299	89,618	541	89,077	1,277	61,521	62,798	26,279	0.70	1,621	392	17,640	1,229	30,719	14,439	321	0	321
74	Baitadi	Hill	365	6	359	2,334	928	1,406	55,508	478	55,030	432	40,620	41,052	13,978	0.75	1,049	290	13,050	759	18,972	9,030	201	50	151
68	Bajhang	Mountain	281	4	277	1,911	804	1,107	39,206	727	38,479	1,518	29,765	31,283	7,196	0.81	900	120	4,200	780	11,700	15,383	440	100	340
67	Bajura	Mountain	200	3	197	1,336	534	802	24,336	312	24,024	665	18,580	19,245	4,779	0.80	642	120	4,200	522	7,837	7,208	206	0	206
57	Banke	Terai	208	2	206	1,307	506	801	65,705	218	65,487	1,123	48,119	49,242	16,245	0.75	602	626	34,430	0	0	14,812	269	0	269
10	Bhojpur	Hill	369	6	363	2,461	747	1,714	65,076	720	64,356	435	45,000	45,435	18,921	0.71	1,210	442	19,890	768	19,202	6,343	141	80	61
35	Chitawan	Terai	435	86	349	3,110	1,022	2,088	155,077	28,581	126,496	6,266	80,811	87,077	39,419	0.69	1,437	826	45,430	611	21,397	20,250	368	50	318
60	Dailekh	Hill	338		338	1,982	830	1,152	58,318	0	58,318	756	42,992	43,748	14,570	0.75	864	380	17,100	484	12,105	14,543	323	0	323
75	Darchula	Mountain	300	7	293	1,961	956	1,005	36,619	571	36,048	739	24,612	25,351	10,697	0.70	707	440	15,400	267	4,002	5,949	170	0	170
07	Dhankuta	Hill	310	13	297	2,075	782	1,293	51,577	2,404	49,173	1,341	31,252	32,593	16,580	0.66	857	610	27,450	247	6,176	0	0	0	0
17	Dhanusha	Terai	277	5	272	1,992	721	1,271	101,638	1,339	100,299	1,933	73,280	75,213	25,086	0.75	953	850	46,750	103	3,609	24,854	452	0	452
62	Dolpa	Mountain	113	1	112	670	190	480	6,994	90	6,904	315	5,602	5,917	987	0.86	411	0	0	411	6,171	0	0	40	0
70	Doti	Hill	315	11	304	2,097	809	1,288	45,364	2,395	42,969	534	34,436	34,970	7,999	0.81	1,048	114	5,130	934	23,356	6,484	144	100	44
46	Gulmi	Hill	542	34	508	3,471	826	2,645	101,896	5,632	96,264	1,570	65,477	67,047	29,217	0.70	1,842	398	17,910	1,444	36,105	13,032	290	0	290
66	Humla	Mountain	113		113	681	164	517	7,887	0	7,887	125	5,883	6,008	1,879	0.76	394	0	0	394	5,907	101	3	40	0

EMIS コードNo.	郡名	地勢	a1	a2	a3	a4	a5	a6	b1	b2	b3	b4	b5	b6	b7	b8	c1	c2	c3	c4	c5	c6	c7	c8	c9
			総学校数(中学校等を含む)	私立学校数	公立学校数(a1-a2) (学校区分改正前のコミュニティ学校を含む)	公立学校における総教室数	公立学校における使用可能な教室数	公立学校における使用可能な教室数(a4-a5) (改修が必要なものを含む)	総就学児童数 (中等部を含む)	私立学校就学児童数 (中等部を含む)	公立学校就学児童数(b1-b2) (中等部を含む、コミュニティ学校を含む)	公立学校における就学前教育対象児童数	公立学校における初等教育対象児童数	本プロジェクトの対象児童数 公立学校における初等及び就学前教育対象児童数	公立学校における中等教育対象児童数 (b3-b6)	初等教育就学数の総就学数に対する割合(b6/b3) (就学前教育を含む)	公立学校における、初等教育に使用可能な教室数 (a6x8)	過去の政府プロジェクトにより建設された教室数	過去の政府プロジェクトにより建設された教室の定員数 (c2x35,45,55)	過去の政府プロジェクト以外で建設された既存教室数 (c1-c2)	過去の政府プロジェクト以外で建設された既存教室の定員数 (c4x15,25,35)	2002年時点で教室施設の不足している児童数	2002年までの教室建設の需要(c6-c5,45,55) (負の値の部は需要0とする)	BPEP-II(2002/3 & 2003/4)のJTP建設プロジェクトにより建設される教室数	教室建設の需要 (負の値の部は需要0とする)
03	Ilam	Hill	434	44	390	2,501	1,025	1,476	86,428	5,721	80,707	485	55,352	55,837	24,870	0.69	1,021	294	13,230	727	18,179	24,428	543	0	543
61	Jajarkot	Hill	265		265	1,638	707	931	32,980	0	32,980	529	26,405	26,934	6,046	0.82	760	112	5,040	648	16,208	5,686	126	50	76
04	Jhapa	Terai	520	176	344	3,226	1,297	1,929	186,562	40,168	146,394	1,604	91,530	93,134	53,260	0.64	1,227	813	44,715	414	14,497	33,922	617	100	517
63	Jumla	Mountain	120	1	119	887	300	587	16,936	48	16,888	761	12,888	13,649	3,239	0.81	474	60	2,100	414	6,216	5,333	152	50	102
64	Kalikot	Mountain	161		161	1,037	436	601	25,054	0	25,054	1,082	19,820	20,902	4,152	0.83	501	235	8,225	266	3,996	8,681	248	0	248
72	Kanchanpur	Terai	246	53	193	1,531	569	962	81,398	9,480	71,918	2,024	49,917	51,941	19,977	0.72	695	482	26,510	213	7,447	17,984	327	50	277
40	Kaski	Hill	428	1	427	3,398	867	2,531	91,041	640	90,401	1,803	56,819	58,622	31,779	0.65	1,641	149	6,705	1,492	37,307	14,610	325	0	325
13	Khotang	Hill	455	3	452	3,069	1,052	2,017	75,107	140	74,967	445	52,754	53,199	21,768	0.71	1,431	346	15,570	1,085	27,133	10,496	233	150	83
37	Lamjung	Hill	376	2	374	2,770	753	2,017	67,703	997	66,706	1,540	46,188	47,728	18,978	0.72	1,443	390	17,550	1,053	26,329	3,849	86	0	86
18	Mahottari	Terai	231	3	228	1,407	598	809	72,675	824	71,851	1,027	54,773	55,800	16,051	0.78	628	752	41,360	0	0	14,440	263	50	213
41	Manang	Mountain	29		29	231	60	171	1,331	0	1,331	12	821	833	498	0.63	107	40	1,400	67	1,005	0	0	0	0
05	Morang	Terai	566	87	479	3,489	1,280	2,209	191,308	23,444	167,864	2,085	109,692	111,777	56,087	0.67	1,471	1,316	72,380	155	5,422	33,975	618	50	568
65	Mugu	Mountain	122		122	742	386	356	8,227	0	8,227	97	6,561	6,658	1,569	0.81	288	186	6,510	102	1,532	0	0	0	0
42	Mustang	Mountain	67	3	64	712	240	472	3,854	337	3,517	188	2,500	2,688	829	0.76	361	141	4,935	220	3,296	0	0	0	0
43	Myagdi	Hill	226	4	222	1,702	497	1,205	36,005	1,304	34,701	202	25,318	25,520	9,181	0.74	886	80	3,600	806	20,155	1,765	39	0	39
48	Nawalparasi	Terai	554	111	443	3,443	1,169	2,274	154,687	24,164	130,523	2,049	92,890	94,939	35,584	0.73	1,654	720	39,600	934	32,692	22,647	412	0	412
12	Okhaldhunga	Hill	324	7	317	1,780	808	972	46,364	710	45,654	495	32,293	32,788	12,866	0.72	698	398	17,910	300	7,502	7,376	164	150	14
47	Palpa	Hill	460	22	438	3,166	880	2,286	96,662	4,519	92,143	514	64,993	65,507	26,636	0.71	1,625	388	17,460	1,237	30,930	17,117	380	0	380
02	Panchthar	Hill	305	12	293	2,023	547	1,476	66,629	2,702	63,927	463	44,577	45,040	18,887	0.70	1,040	418	18,810	622	15,548	10,682	237	80	157
44	Parbat	Hill	324	8	316	2,247	721	1,526	62,251	1,379	60,872	337	38,393	38,730	22,142	0.64	971	340	15,300	631	15,773	7,657	170	0	170
34	Parsa	Terai	249	7	242	1,403	569	834	72,106	1,481	70,625	2,035	54,286	56,321	14,304	0.80	665	658	36,190	7	248	19,883	362	60	302
52	Pyuthan	Hill	295		295	2,119	631	1,488	56,297	0	56,297	572	43,168	43,740	12,557	0.78	1,156	296	13,320	860	21,503	8,917	198	0	198
21	Ramechhap	Hill	267	1	266	1,701	537	1,164	41,792	43	41,749	457	32,059	32,516	9,233	0.78	907	410	18,450	497	12,414	1,652	37	80	0
29	Rasuwa	Mountain	102	2	100	612	226	386	11,722	217	11,505	180	8,517	8,697	2,808	0.76	292	0	0	292	4,377	4,320	123	50	73
32	Rautahat	Terai	267	13	254	1,560	656	904	76,517	1,861	74,656	3,210	54,507	57,717	16,939	0.77	699	598	32,890	101	3,531	21,296	387	0	387
53	Rolpa	Hill	298	7	291	1,870	613	1,257	47,905	914	46,991	783	38,983	39,766	7,225	0.85	1,064	0	0	1,064	26,593	13,173	293	200	93
54	Rukum	Hill	247	1	246	1,771	586	1,185	47,814	67	47,747	692	37,463	38,155	9,592	0.80	947	250	11,250	697	17,424	9,481	211	0	211
49	Rupandehi	Terai	440	117	323	2,537	771	1,766	155,414	41,089	114,325	1,434	80,748	82,182	32,143	0.72	1,269	586	32,230	683	23,922	26,030	473	150	323
55	Sallyan	Hill	338		338	2,254	636	1,618	59,788	0	59,788	818	46,889	47,707	12,081	0.80	1,291	314	14,130	977	24,427	9,150	203	0	203
19	Sarlahi	Terai	344	22	322	1,910	770	1,140	107,464	5,069	102,395	2,116	77,621	79,737	22,658	0.78	888	1,100	60,500	0	0	19,237	350	0	350
09	Shankhuwasabha	Mountain	347	7	340	2,298	660	1,638	47,940	1,195	46,745	190	34,885	35,075	11,670	0.75	1,229	436	15,260	793	11,896	7,919	226	50	176
16	Siraha	Terai	340	4	336	1,675	514	1,161	85,691	801	84,890	1,482	64,387	65,869	19,021	0.78	901	1,192	65,560	0	0	309	6	0	6
11	Solukhumbu	Mountain	227	2	225	1,567	509	1,058	32,035	149	31,886	248	23,375	23,623	8,263	0.74	784	246	8,610	538	8,067	6,946	198	50	148
06	Sunsari	Terai	325	50	275	2,339	684	1,655	123,729	12,610	111,119	2,046	71,357	73,403	37,716	0.66	1,093	1,196	65,780	0	0	7,623	139	50	89
59	Surkhet	Hill	438	3	435	2,784	1,000	1,784	88,825	587	88,238	1,884	63,338	65,222	23,016	0.74	1,319	287	12,915	1,032	25,792	26,515	589	50	539
38	Tanahun	Hill	536	7	529	3,523	1,086	2,437	115,166	875	114,291	2,941	78,412	81,353	32,938	0.71	1,735	226	10,170	1,509	37,717	33,466	744	0	744
01	Taplejung	Mountain	282	5	277	2,037	544	1,493	55,183	1,447	53,736	970	40,323	41,293	12,443	0.77	1,147	174	6,090	973	14,599	20,604	589	50	539
08	Terathum	Hill	238	10	228	1,797	593	1,204	38,816	1,419	37,397	91	24,585	24,676	12,721	0.66	794	492	22,140	302	7,561	0	0	80	0
14	Udayapur	Hill	312	15	297	1,817	741	1,076	66,257	3,402	62,855	579	43,780	44,359	18,496	0.71	759	986	44,370	0	0	0	0	0	0

## 8-2 インターロッキングブロックのヒル・山岳タイプ教室棟の非耐力壁材への適用について

### (1) 先方の要請内容の確認

当初の要請書(2001年4月)では、タライタイプの学校建物の壁に使用するレンガの代わりにインターロッキングブロックを漸次採用するように提案されていたが、2003年2月の現地調査における協議では先方はこれを撤回し、ヒルタイプの学校建物の壁に使用する石の代わりにインターロッキングブロックを採用することにより住民側の負担を軽減できないか検討するよう要請があった。要請内容変更の主旨は以下の通りであった。

DOE ではインターロッキングブロックの供給者からレンガより技術的に有利であるとの説明を受けたが、採用に付随して解決すべき各種の問題点を詳細に検討したことがないため、その採否についてはJICAの調査団の検討結果に従いたい。当初要請の内容を変更した理由は、教室にトラスと鉄骨柱を組み合わせた耐震構造を採用するのであれば、レンガより強度は高いがコストも高いインターロッキングブロックを、レンガの調達容易なタライでレンガの代わりに採用するメリットがなくなると思われるためである。一方、ヒルタイプ施設の石の代わりに使用することを提案したのは、簡単な機械を使用して各サイト付近でブロックを生産可能であると聞いているためである。しかしその場合、日本調達業者側が各学校サイトでインターロッキングブロックを引き渡す条件が不可欠で、ネパール側が機械の供給を受けてサイトで生産することや、デポで引き渡しを受けてサイトまで重いインターロッキングブロックを運搬することは不可能であるため、検討対象外としたい。

本計画に採用する標準設計については、先方の標準設計を基準とし、必要に応じてコスト、施工性等の観点から可能な範囲で改善を行うことを現地調査協議議事録で確認した上で、上記条件のもとインターロッキングブロックの適用についての調査及び検討を行った。

### (2) インターロッキングブロック工法の視察結果

今回ネパール側より採用検討を要請されたインターロッキングブロック工法はタイ国にて開発された、原則として目地モルタルを使用しないで積み上げるコンクリートブロック工法で、ネパールへの導入は極く最近(3年程度)で施工例も限られている。前述の如く今回の現地調査における協議でネパール側は、レンガの代替としてこれを使用しようとする当初の案をとり下げ、ヒルタイプの石の代替に使用することを検討するよう要請した。現地調査では、同ブロックによる小学校建設施工例を視察するとともに、以下の項目を調査した。

- － 施工例の視察、実例図面による工法一般事項の確認
- － ネパールにおける同ブロックの生産事情(生産者の数、各生産者の生産能力、技術指導体制と熟練工養成能力)
- － 生産機械の仕様と価格、生産能力
- － ブロックの生産地価格、可能ならば各種条件によるサイト渡し価格

#### (施工例の視察)

建物概要及び学校関係者から聴取した一般事項は次のとおりである。

- － インターロッキングブロックによる教室は**2棟、8教室**で、別に耐震学校整備計画による**教室1棟2教室**、インターロッキングブロックによる**便所1棟**がある。(生徒総数は**375人**)
- － インターロッキングブロックによる**教室2棟**の工期は**13ヶ月**
- － インターロッキングブロックの製作は手動プレスにより、敷地内ではなく数百メートル離れた近隣のハイウェイ沿いで行われ、敷地まで運搬した。
- － 屋根は地元産のセメント瓦で配合は特注したが、強風の被害等により年間約**50枚**の取替えが必要である。亜鉛鉄板の屋根より室内は涼しい。
- － 屋根鉄骨トラスのジョイントはサイトにおける溶接
- － 資金は**INGO(Love Green Nepal)**が**NRs. 2,260,000.00**、学校側が**NRs. 250,000.00**を負担した。
- － 技能工は近隣の町より**4、5人**を徴用し、日本人指導員一人が**15日間**指導した。
- － 使用したインターロッキングブロック(**3種類**)は地元の赤土、砂、セメント等を指定の配合で製作した。
- － 施工監理技師は約**6ヶ月間**、定期的にサイトを指導した。
- － インターロッキングブロックの価格は**Rs.23**であった。
- － ブロック**4段**毎に水平補強鉄筋が入っている。
- － 内部壁ブラスターを仕上げるまでは、インターロッキングブロックの目地部分は内外を貫通する隙間がみられたので、外部仕上げなしでは雨水の浸入する可能性があると思われる。
- － 基礎は自然石積みで深さは約**3フィート**ある。
- － 床は鉄筋コンクリートスラブである。

視察の一般所見としては、比較的優秀な施工者が充実した工事管理と監理のもとに十分な工期をかけて丁寧に施

工されているとの印象を受けた。外見はネパールの小学校建築に一般に見られるレンガ造や石造のものの平均よりはるかに美しく整っている。設計図によれば基礎は石造である。屋根は近辺で製造されているセメント瓦を、材料混合比を特注して調達された。屋根構造は軽量鉄骨のトラス構造であるが、部材の接合部のほとんど全て現場溶接によっている。条件の悪い現場での溶接は信頼性が低く、日本では軽微な仮設建物以外めったに見られない工法であるが、比較的軽微な構造であることや、十分な工事監理がなされたように推測され必ずしも危険とはいえないし、これがインターロッキングブロック工法とリンクされているわけでもない。現地に残されたブロックの破片から判断して個々のブロックの強度は現地のチムニーレンガよりはるかに高いと推測されるが、この実例のように鉄筋コンクリートの「がりょう(臥梁)」を配していない場合、組積壁全体としての安全性についてコンサルタントは確かな判断根拠を持っていない。

### (3) インターロッキングブロック工法採用についての検討

#### (ブロックの一般状況)

ネパール政府より採用の検討を要請されたインターロッキングブロック(ILB)工法は過去、NGOや日本の草の根無償による小学校各1校(計2校)と無償資金協力によるヨード塩倉庫の壁に使用された他は、現在のところネパール国内においてはほとんど施工実績を有していないように窺がえる。今回の現地調査では、上記の学校実施例施工者である現地NGOのLove GreenとILBの製造業者、Habitec Nepalに対する事情聴取を基に以下の技術的検討を行った。尚、Habitec Nepal社以外にダディンに2箇所、マホッタリに1箇所、ILBの製造者がいるが手動製造機のみで極零細な規模で営業しているとのことで、ILB工法の本計画への採用について競争性が十分確保されているとはいいがたい。

#### (Habitec Nepal社の製造能力)

ネパール国で最も実績があるHabitec Nepal社が現在保有する製造機械は以下のとおりである。

- ・自動製造機(電力)：1台 日産1440個
  - ・手動製造機：2台(タイ国製) 日産270個 (機械の耐久性に問題がある・約30000個で故障)
  - ・手動製造機：2台(日本国製) 日産270個
- (注：ILB寸法 300x150x100)
- ・手動ミキサー：3台

### (ブロックの製造方式と運搬)

レンガと同様に材料単価の割に重い建材である **ILB** は、長距離を運搬することや積み替えを行うのは、コスト上非常に不利である。またトラック・トラクターによるアクセスが不可能なサイトへの運搬も非常に困難である。したがって本計画のようにアクセスの悪い丘陵地に広範囲にサイトが分布する場合、自動製造機による少数基地での大量生産はまず現実的でなく、各サイトの比較的近傍での手動製造機による製造が検討対象である。

### (必要な製造体制の試算)

本計画のヒル地方の教室の壁材料に **ILB** 工法を採用するとするとし、**BPEP-II** 標準設計と同面積の教室棟に必要な **ILB** は1棟あたり約**4,600**個と概算される。本計画で仮に**2003**年度に第**1**期として**750**教室(**375**棟)を建設し、うち**300**教室(**150**棟)がヒルタイプの教室棟であると仮定すると、初年度に必要なブロック数量は**690,000**個である。マニュアル機械**1**台の生産能力は**270**個/日(不良品率**10%**を考慮)であり、延べ**2,600**日が必要である。現存の**3**台の機械では**866**日かかる計算で、本計画の需要をまかなうにははるかに満たないため、機械の増設が必要である。**7**郡にそれぞれマニュアル機械**3**台を設置し製造工期**122**日(約**4**ヶ月強・休日を考慮して**4.5**ヶ月)程度とする体制整備のため、約**20**台を増設する必要がある。

### (製造機械の納期、コスト)

製造機械はタイまたは日本製であるが、タイ製品は故障が多く耐久性が乏しいため日本製が望ましい。機械の納品までには発注後、製造に**2.5**ヶ月、海上輸送及び陸送に**2**ヶ月、計**4.5**ヶ月が見込まれる。手動製造機**1**台にミキサー**1**台の最小限プラント**1**箇所当たりのイニシャルコストは約**Rs.60**万である。

### (製造体制)

手動製造機**1**台にミキサー**1**台の最小限プラントに必要な人員は**7**人(内 技能工**2**人、手元**5**人)である。

### (施工訓練)

教室棟**1**棟に必要な **ILB** 積み熟練工は、**1**サイト**2**人 x **90**サイトで約**180**人が**2**ヶ月で施工し、全サイトをカバーすると見込むと、約**180**人の技能工が必要となる。内、約**50**人が既存すると見込むと、新規に約**130**人、**1**郡当たり約**43**人の技能工が必要となり、その養成訓練に指導員が各**2**人、**3**郡では合計**6**人が、**5**人 x **5**日 x **3**サイクル(**6**人 x **21**日)の訓練を行なう必要があると見込まれる。

### (ILBの資材コスト)

手動製造機を使用しての **ILB** の製造コストは、製造地の周辺において原材料(砂、ラテライト土等)が入手できる

かに大きく左右される。ネパールの丘陵地においてはこれらが入手しにくい地域も多い。さらに、今回は日本業者側が **ILB** をサイトの引き渡しをする必要があるため、製造プラントと学校サイトの資材運搬事情が大きなコスト要因となる。1個 **Rs.23** との実績もあるが、アクセスの問題が無い場所でのもので、これを参考にするのは危険である。これらを踏まえて、ヒル及び山岳部でのインターロッキングブロックのサイト渡し価格の見積もりを以下の条件で現地の製造業者に聴取したが、対象学校が具体的に特定できていない現在、運搬に相当な安全性を見込まざるを得ないとのことで、非常に高価となることが分かった。地上部分の壁用に必要なブロックの教室1棟当たり換算コストはネパール側の地下部分を含む全石材収集補助金(30,000Rs.)の約10倍程度と概算される。

- ・調査対象郡のヒル、山岳地域における学校サイト引き渡しとする条件で、地域毎の平均単価見積もりとする
- ・必要な試験・検査についての負担込みとする
- ・各学校の施工者及びDEO技師に対する**ILB**組積工事の施工技術指導の計画、実施込みとする

インターロッキングブロックをヒル、山岳部に適用した場合、従来住民の負担事項であった自然石の調達が軽減され、レンガを無償で供与されていたタライの学校との負担格差が縮まるが、反面非常に高価なインターロッキングブロックの調達コストは日本側負担事項となり、計画全体のコストパフォーマンスは低下する。またインターロッキングブロック工法採用の場合は、壁の材料単価の他、以下のコスト増減の要素を考慮し、インターロッキングブロック単体の価格と同時に総合的な価格の比較を行う必要があるが、**ILB** が非常に高価なため判定結果は変わらない。

#### インターロッキングブロック工法と教育局標準設計との比較

	項目	標準設計	インターロッキングブロック工法
1	基礎繋ぎ梁	75x400mm	75x450mm
2	臥梁(窓上部)	なし	U型ブロック中にφ10配筋
3	外壁目地セメント量 セメント:砂 1:2	4.08kg/m <sup>2</sup> *	なし
4	内壁左官セメント量 セメント:砂 1:4	20mm・8.1kg/m <sup>2</sup> *	参考:レンガ:12.5mm・5.38kg/m <sup>2</sup> *
5	壁厚	400	200
6	技術指導費用	石組みについてはなし	ブロック組積の指導・訓練
7	輸送費	サイト周辺で採取可能	生産基地より車両、人力で運搬

#### (適用基準・仕様等)

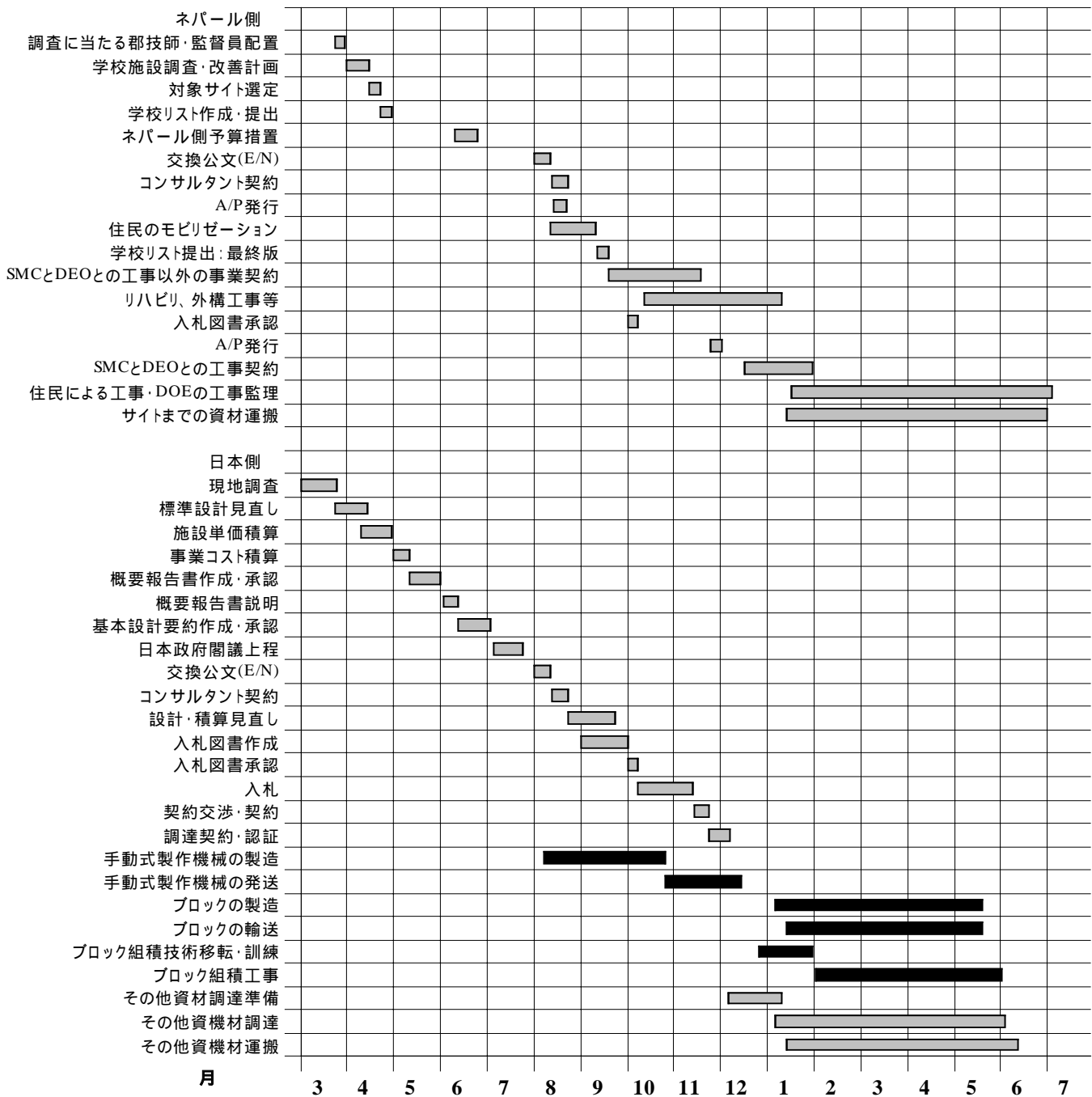
ネパールでは現在のところインターロッキングブロックについての適用基準、標準仕様が存在しない。

#### (工期)

本計画を平成15年度に実施する場合、ネパール国の2004年年度末の7月中旬までに住民の建設を完了するに

は、2004年1月下旬までに資材の運搬・引渡しを開始するとともに住民への組積技術指導を完了しておく必要がある。鉄骨フレーム構造を採用した現行標準設計では壁工事に先立ち鉄骨建て方及び屋根工事を先に取り掛かることが可能で、計画全体では仕上工事期間を除く約4.5ヶ月で壁工事を施工する必要がある。したがって、8月にE/N、12月調達契約、1～6月に調達実施を想定すれば、下表に見るように製造機械の発注をE/N締結に前後して行う必要があるため、そのような先行投資に応ずる業者の存在を前提とした計画策定が必要である。

### インターロッキングブロック採用の場合の実施想定スケジュール(第1年度分)





#### (4) インターロッキングブロック適用の結論と課題

インターロッキングブロックの採用により、ある程度レベルの高い施工管理体制を確保できることや、サイト近辺でのラテライト土、砂等ブロックの原材料の調達事情などいくつかの条件が整った場合に今後この工法がネパールの従来の工法に競合して一般に採用される可能性はあると思われる。その場合、いまだに安価なレンガが容易に調達できるタライよりもヒルにおける比較的アクセスの良い地域のうち、ラテライト土、砂の産する地方が有望と思われる。しかし先に述べた如く、さまざまな自然条件を含む広範な地域における住民参加による建設への適用については、製作、運搬、施工上等、各種要因について慎重な検討が必要である。本計画への採用については、納期や見積の条件が厳しく、競争性、採算性・住民参加による施工可能性など、いずれについてもその採用が妥当であるとは認められない。

### 8-3 建設完了後の施設状況調査

ネパール王国「万人のための教育」支援のための小学校建設計画が、わが国の無償資金協力事業により実施される場合、日本側の負担は主要な建設資材を調達しデポ(レンガにあっては学校サイト)にて引渡し、それ以降、サイトまでの資材運搬、建設工事は住民の、同施工指導等はネパール政府の負担で実施される。わが国が調達し引渡しした資材が適切に使用されたかについては、先方政府の完了報告によるのも1法であるが、現在の先方実施機関の体制を鑑みるに、タイムリーに正確な報告が提出されることを期待できない状況が見られる。

このため主要資材の調達監理を実施する日本コンサルタントは、過去の無償資金協力プロジェクトにおいても、調達監理にかかわるコンサルタント業務の一貫として、建設工事完了後の施設状況調査を実施してきたが、日本側の調達した資材の利用状況が正確に確認されるのみならず、建設管理システムへの技術的なフィードバックによる工品の品質向上にも貢献してきた。今後も、以下の成果を得るために同様の調査を調達監理にかかわるコンサルタント業務の一貫として実施してゆくのが妥当と考えられる。

#### 1) 日本側の調達した資材が **B/D 報告書**の主旨に則り有効に利用されたか、早急且つ正確に把握できる。

施設状況確認調査の結果を報告書にとりまとめ、日本、ネパール両国政府に提出する。

#### 2) **B/D 報告書**に記載された各種条件へのネパール側の真摯な取り組み

施設状況確認調査を日本側が行なうことそのものが、ネパール政府側の注意を喚起して、計画実施段階から各種の **B/D** 記載条件遵守の姿勢を生むことが期待される。

#### 3) 施設状況確認調査で発見された施設建設工事の不備を早期に是正するための住民への指導

施設状況確認調査の一部であるサイトでの調査に際し、その都度発見された工事の不備について住民側に指導を与える

#### 4) 施設状況確認調査で発見された施設建設工事の不備を早期に是正するためのネパール政府がとるべき対策

施設状況確認調査にて発見された工事の不備について、直ちにネパール政府実施機関の注意を喚起して対策を講じることを提言する。

#### 5) 建設計画実施方式、体制の改善のための有益な情報

施設状況確認調査結果の報告書に、当該期の建設計画実施方式、体制の問題点の評価と提言を盛り込む。

以上に述べた成果を得るため、以下の内容にて施設状況調査を実施する。

## (1) 調査の目的

日本の無償資金協力により調達された建設資材が、計画対象学校に引き渡され基本設計調査報告書に記載された目的に正しく利用されているか確認することを主たる目的とし、あわせて、住民の参加状況を含む建設計画実施状況を評価するための情報を収集するため、各対象校における以下の項目を調査する。

- ① 建設された施設の完成状況
- ② 建設資材の使用状況
- ③ 建設された施設の利用状況
- ④ 学校全体の施設状況
- ⑤ 学校全体の教育計画関連情報
- ⑥ 住民による建設管理システム
- ⑦ 建設計画の財務状況
- ⑧ 資材運搬、建設工事実施において経験した問題
- ⑨ 施工方式や資材の選択にかかわる住民側からの提言
- ⑩ その他、住民側からの提言

## (2) 調査の方法

原則として、資材の調達監理を担当した技師を優先的に採用して、対象学校サイトを踏査せしめ、施設、資材の状況の目視、建設計画関係者への聴取により調査を行なう。ただし調査対象地域のアクセスと安全状況に鑑み、コンサルタントの調査員が直接踏査するサイトの数は、各計画対象郡における対象学校数の **85%**以上とし、残りの **15%**未満については当該郡の教育関係者への事情聴取によることとする。その際は調査報告にその旨を明記し、データの処理に特段の配慮をする。

調査に先立って調査票、調査工程等を含む詳細な調査計画を作成し、関係機関の承認を得て実施する。調査票に基づき、現地業務主任の指導する試行調査を実施することにより、調査に係わる状況判定の統一を図る。

## (3) 調査に必要な要員

### 3-1. 日本人

- |              |    |    |
|--------------|----|----|
| ① 施設状況調査業務主任 | 1名 | 2号 |
|--------------|----|----|

### 3-2. 現地人

- ① 施設状況調査現地業務主任 1名 大学卒業10年以上
- ② 施設状況調査現地業務担当 2名 大卒5年以上
- ③ 施設状況調査サイト調査員  
     タライ 1名/郡 大卒5年以上  
     ヒル・山岳 2名/郡 大卒5年以上

**(4) 調査結果の報告**

4-1 報告書(案)を英文で作成し、教育局及びJICAに提出して内容について意見を具申する。

4-2 上記の意見に従い、報告書(案)を修正し、最終報告書として教育局及びJICAへ提出する。

**(5) 予想される調査期間**

調査は各期、11月に開始し、翌年3月中旬までに完了する。調査に要する期間の内訳は下表に示すとおりである。

表 施設状況調査期間案

項目	期間(週)		
	第1期	第2期	第3期
詳細調査計画作成	2	2	2
詳細調査計画内容協議	1	1	1
詳細調査計画修正	1	1	1
調査準備	1.5	1.5	1.5
試行調査	0.5	0.5	0.5
サイト調査	4	5	4
データ入力	4	4	4
データ解析、報告書案作成	4	4	4
報告書案提示・審査	0	0	0
報告書案内容協議	1	1	1
最終報告書作成	1	1	1
最終報告書提出	0	0	0
合計	20	21	20

**(6) 詳細調査計画作成要領**

詳細調査計画は以下の要領で策定する。

- ① 建設された施設の完成状況

施設の完成状況判定は棟毎に、優、良、可、不可、の4段階で判定する。

- ② 建設資材の使用状況

以下の項目毎に、優、良、可、不可、の4段階で判定する

- レンガ
- 鉄骨
- 建具
- 屋根
- モルタル仕上げ
- 塗装
- 工事全般
- 砒素試験 (砒素除去施設整備を含む)
- 給水施設
- 援助名盤
- 家具

③ 建設された施設の利用状況

以下の項目毎に、状況を記録する

- 家具
- 教室の使用者 (学年、生徒数)
- 教室以外の目的にも使用する頻度
- 教室の維持管理状況
- 便所の使用者 (教師、生徒、各男女別)
- 便所の維持管理状況
- RC の家具
- RC の RP の赴任状況
- RC の活動状況全般

④ 学校全体の施設整備状況

以下の項目毎に、状況を記録する

- 学校敷地面積
- 教室数、職員室、その他付属室
- 便所ブース数
- 給水栓数
- 塀の有無
- 修復の必要な教室数
- 教室家具の座席総数

⑤ 教育計画データ

以下の項目毎に、状況を記録する

- 教師数 (男女及び合計)
- 生徒数 (学年別)
- GER(男女), NER(男女)

- 教師の通勤距離 (最大、最小、平均)
- 生徒の通学距離 (最大、最小、平均)

⑥ 住民の建設計画管理システム

以下の項目毎に、状況を記録する

- 工事管理責任者 (校長、教師、VDC 委員, 工事業者,その他)
- 下請け発注項目 (域内運搬, 工事全体, レンガ積み工事, 鉄骨工事, 木工事、左官工事、その他)
- DOE 監督員の指導実績
- DOE 及びコンサルタントの技師の指導実績
- レンガのサイト引渡しにおける問題点
- 技能工調達の問題点
- サイト周辺での現地資材調達の問題点
- 単純労働者の調達先
- 単純労働者の調達コスト
- サイト周辺での現地資材調達先
- サイト周辺での現地資材調達コスト

⑦ 住民の建設計画財務

以下の項目毎に、状況を記録する

- 調達資金額
- 全支出額
- 教育局以外からの調達資金額
- 調達資金の拠出先別内訳
- 教育局の補助金額合計
- 建設工事の支出額
- 教育局からの運搬補助金額
- 運搬の支出額

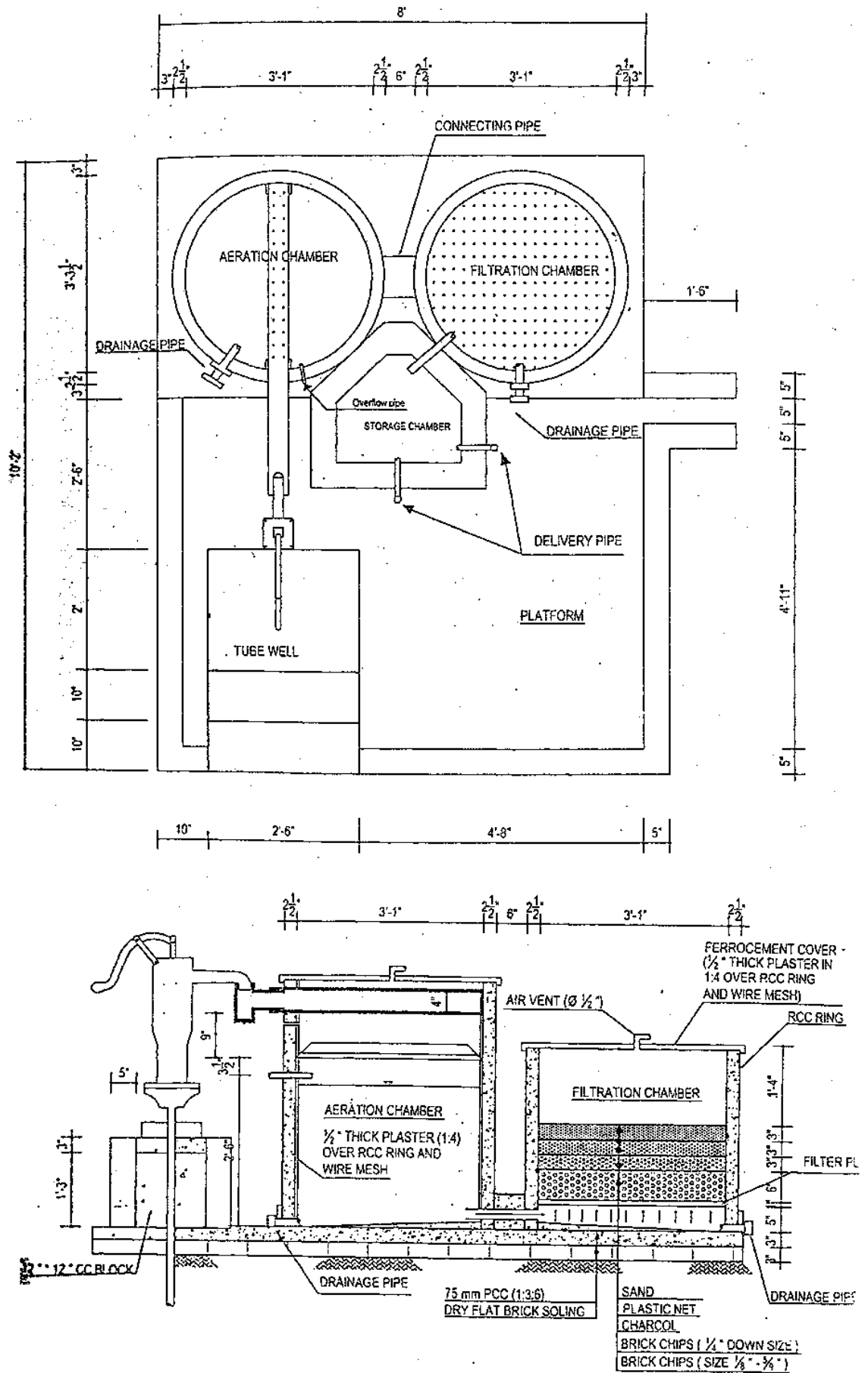
⑧ 工事期間

⑨ 建設工事、運搬にかかわる問題点

⑩ 設計に関する提言

⑪ その他

8-4 砒素淨化處理裝置仕様



## 8-5 シンドパルチョック郡 郡教育開発計画(ASIP & AWPB 2003-2004)

1999/2000 年度以降、シンドパルチョック郡では学校レベルでの **SIP** 及び **SPIP**、また郡レベルでの **DEP** の策定が開始され、徐々に社会的弱者層出身児童の就学率の向上や地域教育行政能力の向上が図られている。2003/04 年度についても、郡内の教育の向上を図るために、現状分析に基づいて **ASIP** 及び **AWPB** が策定された。

### (1) 現状

シンドパルチョック郡の人口や教育の現状に関する主要な指標は以下の通りとなっている。

- ① 人口      男性：188,947 人  
              女性：196,725 人  
              全体：385,672 人
- ② 識字率    男性：51.4%  
              女性：29%  
              全体：40.2%
- ③ 学校数    初等教育学校：328 校  
              前期中等学校：49 校  
              中期中等学校：53 校(7 後期中等学校含む)  
              全体：430 校
- ④ 生徒数    初等教育：60,178 人  
              前期中等教育：12,185 人  
              中期中等教育：4,831 人
- ⑤ 教員数    初等教育：1,251 人  
              前期中等教育：151 人  
              中期中等教育：141 人  
              全体：1,543 人

### (2) 目標

現状分析等に基づいて、以下の 3 項目が次年度郡教育計画の目標として掲げられている。

- ① 未就学児童及び非識字成人に対する教育機会の提供
- ② **SMC** 及び **VDC** による教育計画策定及び教育管理運営への参加
- ③ 留年率及び中途退学率の 2%以上の改善



### (3) 主要達成指標

シンドゥパルチョック郡での郡教育計画の達成目標は下記のようなものである。

表 シンドゥパルチョック郡教育計画の達成目標

内容	2002/03	2003/04
初等教育 GER	115.2%	113%
初等教育 NER	87%	89%
初等教育入学者中 ECD 修了率	4.5%	6.5%
第1 学年留年率	35.3%	34%
第1 学年中退率	27.2%	25%
初等教育留年率	19.4%	18%
初等教育中退率	26.5%	23%
研修受講済初等教育教員の割合	18%	30%
研修受講済 SMC メンバー数	1230 人	2490 人
研修受講済 VEC メンバー数	—	89 人
研修受講済 VDC メンバー数	—	19 人

### (4) 主要戦略

上記のような目標を達成する為の基本的な戦略、及び詳細なアクションプランが策定されている。以下は主要戦略である。

- ① 低開発地域の住民に対するノンフォーマル教育プログラムの実施
- ② 地域住民の学校教育管理運営に対する参加の促進
- ③ 学校施設・設備現状調査結果に基づく政策の策定
- ④ 奨学金支給基準・方法の明確化とターゲットグループに対する支給の実施
- ⑤ SMC・VEC メンバーに対する教育計画策定権限の委譲
- ⑥ 現職教員研修の実施
- ⑦ 児童中心教授法に基づく教育活動の奨励

(5) 予算

シンドパルチョック郡における 2003/04 年度の郡教育予算総額 18,676 万 Rp.(内開発予算 3,408 万 Rp.及び經常  
予算 15,268 万 Rp.) の内訳は以下の通りである。

表 2003/04 年度 開発予算(3,408 万 Rp.)

プログラム内容	予算(万 Rp.)
基礎初等教育プログラム	3,116
1. 学校施設関連	1,242
2. 教育機会提供	731
3. 教育の質改善	264
4. 管理能力向上	497
5. VDC 関連	382
奨学金プログラム	534
1. 社会的弱者層対象	113
2. 初等教育女子児童対象	402
3. 優秀女子児童対象	19
成人・識字教育プログラム	75
その他プログラム	25

表 2003/04 年度 經常予算(15,268 万 Rp.)

プログラム内容	予算(万 Rp.)
DEO 関連予算	401
初等教育教員人件費	9,500
中等教育教員人件費	4,150
文化活動プログラム	8
教育救急支援	670
無償教科書配布	539

## 8-6 教育管理情報システム(EMIS)の改善

本計画の対象郡選定にあたり、妥当性の検証と施設建設需要の把握のため、最新データ(2001年)のうち計画策定に必要な情報についてソフトファイルで入手し、現在の教室需要についてEMISデータによる分析を試みた。この結果、現時点ではEMISデータの信頼性及び情報量の不足から十分に依存できる規模設定計画を策定することはできないが、調査方法等に若干の改良を盛り込めば、近い将来、全国の学校施設の現状把握や改善計画の策定にEMISデータを活用することはそれほど困難なことではない。それを実現するためにはEMISの質問票や情報収集システムにおける以下に挙げるような改善が望まれる。

### (1) 情報収集システムの改善

現在の情報収集システムは次頁の図に示すとおりであるが、郡レベルからの報告が遅延する、データの照査がなく信頼性に劣るといった問題点がある。それらを改善するためDOEは図2、3、4に示すように中・長期的に新しい情報収集システムに段階的に移行することを現在提案している。

図2は各学校の質問票をDOEまで収集し、業者に委託してデータ入力、解析を行う方法である。この方法により郡からの報告の遅延は少なくなるかもしれないが、35,000を超える(2001年度)学校のデータ処理を中央で行うのは業者の能力にもよるが逆に時間がかかる恐れがある。

図3はRCが各学校のデータを照査することでデータの信頼性を効率的にあげることができる。また、RCだけではなくEngineer、Overseerによって施設状況の判定が検証されればなお好ましい。

図4は将来的にRCが各学校のデータ入力を行うことによってDEOやDOEにおいて膨大なデータ処理を避けることでタイムリーな情報処理が可能となる。ただし、この場合各RCにコンピュータが必要であり、情報インフラの整備が不可欠である。

### (2) EMIS 質問事項の改善

EMISデータを学校施設改善計画に活用するには、まず建設対象学校のロングリスト作成に利用するのがもっとも有効と思われるが、2001年度のEMISデータでは教室ごとの劣化度合いの情報を得ることが出来ないため、教室建設の対象学校選定基準にしたがって個別の学校の建設優先順位を判定する際(適正教室数(ACR)、生徒一人当たり教室面積(SR)及び生徒密度(SD)の算定の際)に使用不適切な教室も含めざるを得ない。したがって各郡の対象学校のロングリストを作成するためには以下の情報を加える必要がある。

- ① 教室ごとの劣化度合い(現在の質問票では教室棟ごとの劣化度合いしか分からない)

- ② それぞれの教室を何年生が使用しているか(初等教育のみの教室劣化度合いを把握するため)
- ③ それぞれの教室の広さ(定員数及び生徒1人当たり教室面積を把握するため)

図1 現在のEMIS情報収集システム

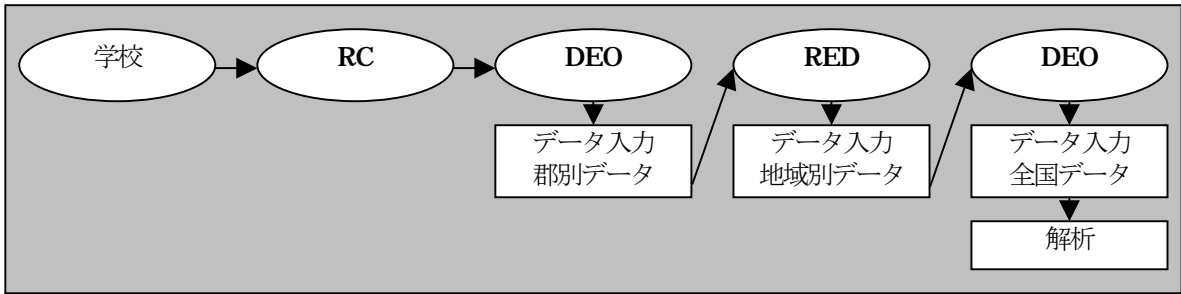


図2 中期的収集システム(DOE 提案)

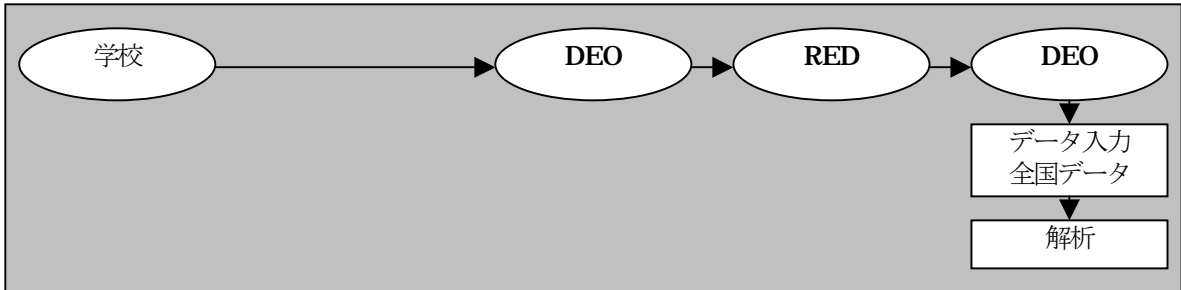


図3 長期的収集システム(1次)(DOE 提案)

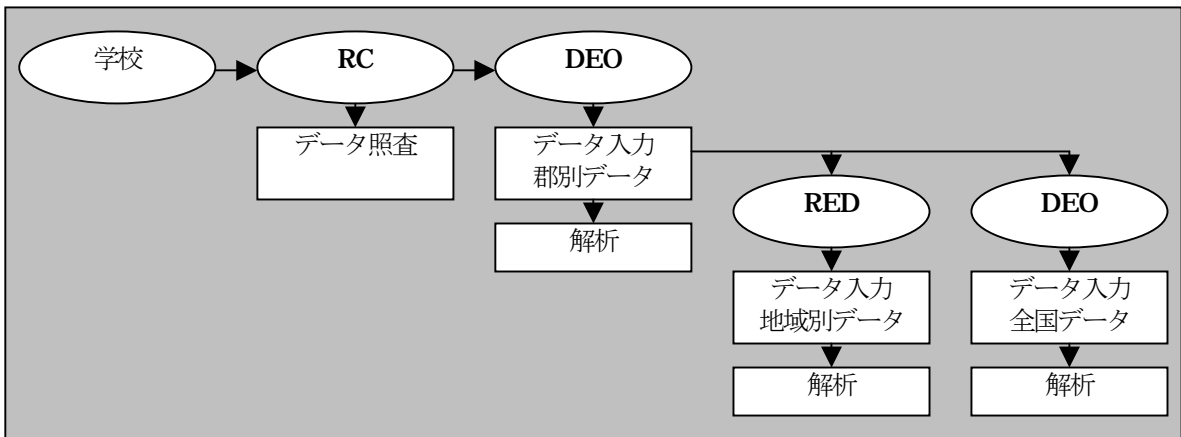
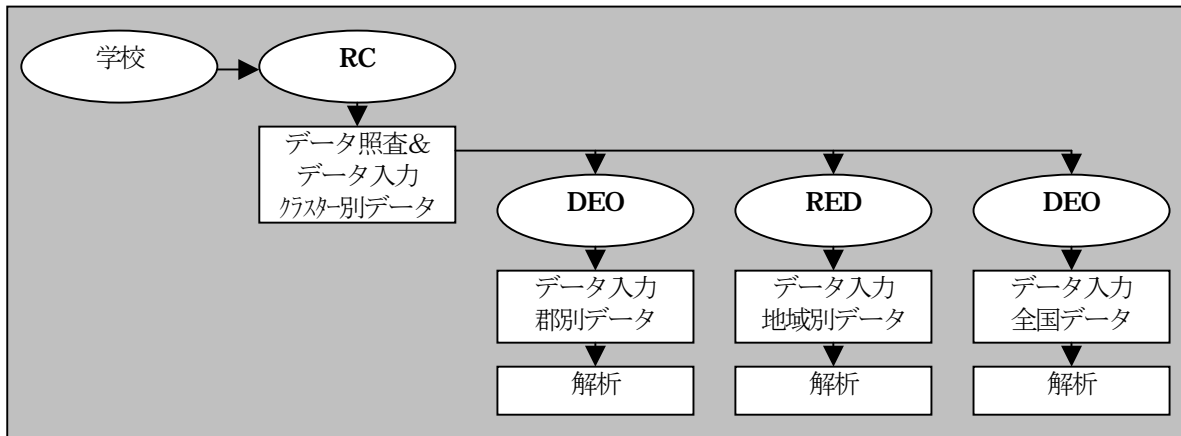


図4 長期的収集システム(2次)(DOE 提案)



## Guidelines for Quality Inspection

The purpose of quality inspection of materials is to ensure the delivery of the materials of the appropriate quality and standard as agreed in the contract between the Purchaser and the Supplier. Inspections can be done at the point of delivery or at the factory where materials are produced or manufactured. This can also be done at both locations depending on the type of materials that would be supplied and the conditions laid down in the contract.

### Types of Activities during Inspection

The quality inspection of the construction materials generally involves one or more of the following activities:

- 1) **Sampling:** Sampling is one of the important activities. The procedure for random sampling of the consignment delivered at the depot or at the factory before dispatching the materials should be followed as given in the relevant standards. The procedure of drawings samples can also be mutually agreed upon between the Purchaser and the Supplier. Samples should be drawn from the lot in such a way that it represents the lot uniformly under inspection.
- 2) **Dimension Check:** To ensure that products/items are of the size and shape, dimensional checks are performed at the delivery point or at the factory. Such checks are carried out with standard measuring tape for items with large dimensions, however for measuring items or products with smaller dimensions, appropriate measuring equipment such as venire calipers, micrometer, etc. will be used.
- 3) **Weight Check:** Weight/mass of certain items such as cement, lime. CGI sheet shall be checked at the depot or at the factory. Weight of the materials under inspection shall be taken with a balance of appropriate capacity. Generally, the weight of cement and lime is checked at the delivery point.
- 4) **Visual Check:** A visual check is necessary to ascertain the texture, colour and finishing of the product and the trade marks or identification marks on the product itself or on its packing materials.
- 5) **Chemical Test:** Chemical test of the items/product is more complex requiring laboratory facilities. This test is generally performed on cement. After sampling at the depot it is transported to a laboratory for its chemical analysis by the lab technician. Utmost care is taken in drawing samples from the lot for transporting it to the laboratory.
- 6) **Physical Test:** This test can be performed on certain items such as cement, plywood, CGI sheet etc. at the laboratory with appropriate testing facilities. Care is taken to draw test specimens of appropriate size and weight for transporting it to the testing laboratory.

### Location of Sampling and Its Inspection

The sampling of the materials can be done in two locations namely factory and depot or delivery point. For major items such as CGI sheets, MS trusses, MS window/door frames and door/window shutters sampling can be done for both the raw-materials and the finished product at the factory. However, sampling at the depot will be done only on the finished product.

Inspections involving activities 1 to 4 as stated above can be carried out at the depot or the factory without much difficulty but inspection requiring chemical analysis and physical test may not be possible at the place of sampling. Such samples shall be taken carefully following standards methods. Additional care should be taken in their packing and while transporting them to the laboratory

### **Inspection Team**

In order to have a good understanding between the Purchaser/Consultant and the Supplier, a joint inspection team is recommended. The team shall comprise of an engineer from DOE and/or an engineer from the Consultant and an engineer from the Supplier.

### **Reporting Format**

An appropriate reporting format, has been developed for reporting the inspection results. See the format attached.

### **Conformity of Materials Inspected**

Test results are checked in accordance to the specifications of the contract document. Then a brief statement of the test result is recorded for their conformity / non-conformity with respect to the given specifications and drawings.

### **Approval of the Materials Inspected**

An Approval / rejection note of the consignment of the materials either at the depots or at the factory, based on the test result, is then issued to the concerned person. The authority to issue an approval / rejection note should be delegated to the joint inspection team for items involving activities 1 to 4. However, the approval note or a rejection note for items or materials involving chemical and physical test should be given by the Senior Divisional Engineer, DOE, upon receipt of the results from the laboratory. If the materials get rejected, then the Supplier will remove the materials from the depots immediately.

### **Frequency of Inspection.**

It generally depends on the volume of the production at the factory and the amount of materials delivered at the depots. However, inspection during the fabrication of materials at the factory should be done from time to time. For example, the door and window shutters, MS door/window frames, MS tubular trusses, CGI sheets and bricks require more frequent inspection for their quality control at the factory. But items such as hardware, wood, cement, paints, lime and reinforcement bar can be inspected at the time of delivery at the depots.

# Inspection Report (sample)

Date: \_\_\_\_\_

- 1. Location of Sampling: Exfactory/Depots/Construction site  
*(State the location of sampling)*
- 2. Location of Inspection: Exfactory/Depots/Construction site/Laboratory  
*(State the location and name of the laboratory/facilities/depots)*
- 3. Materials Inspected: Write the name of materials under inspection namely cement, MS trusses etc.
- 4. Lot Size: State the quality of the materials being inspected
  
- 5. Sample Size: State the number of samples drawn and procedure followed
  
- 6. Dimension Check: Check the height, width and thickness as appropriate.
  
- 7. Weight Check: Take the weight of the samples under inspection
  
- 8. Visual Check: Check the colour, texture, visual defects and trade mark or identification marks.
- 9. Chemical Analysis: Draw sample for chemical analysis from the lot under inspection. An appropriate packing and marking giving details shall be done before transporting it to the laboratory. This will be taken to the laboratory by persons attending the test.
- 10. Physical Test: Draw samples for physical analysis from the lot under inspection. An appropriate packing and marking giving details shall be done before transporting it to the laboratory. This will be taken to the laboratory by persons attending the test.
- 11. Conformity Statement:
  - 1. State whether test result conform to the given specification
  - 2. State whether the check measurements tally with the dimensions in the approved drawings.
- 12. Name, designation and office name shall be written of each member of the joint team

Signature:	Signature:	Signature:
_____	_____	_____
Name:	Name:	Name:
Designation:	Designation:	Designation:
Department of Education	Consultant	Supplier



## Approval Notes/Rejection Notes *Sample*

Date: \_\_\_\_\_

Having carefully inspected the sample according to the procedures laid down in the inspection guidelines and standards we, hereby, **Approve/Reject** the following materials:

1. \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

Statement of Compliance/ Remark:

\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

Depot Centre: \_\_\_\_\_

Factory: \_\_\_\_\_

District: \_\_\_\_\_

Signature:

\_\_\_\_\_

Name:

Designation:

Department of Education

Signature:

\_\_\_\_\_

Name:

Designation:

Consultants

Signature:

\_\_\_\_\_

Name:

Designation:

Supplier

# Reporting of Depot Inspection Results

In order to have a systematic reporting of the inspection results of materials at the depot, the consultant's office will adopt a reporting system for its internal use with the following details:

## 1. Details

- 1.1. Depots/Construction site. (State the location of sampling)
- 1.2. Depots/Construction site. (State the location and name of the depots)
- 1.3. Write the name of materials under inspection i.e. cement, MS trusses etc.
- 1.4. State the quantity of the materials being inspected.
- 1.5. State the number of samples drawn.
- 1.6. Check height, width, thickness, diameter and diagonal measurements as appropriate. Use a separate sheet for recording the measurements.
- 1.7. Take weight of the samples under inspection. Use a separate sheet for recording the weights
- 1.8. Check the colour, texture and trademark or identification marks.
- 1.9.
  - a. State whether test results conform to the given specification.
  - b. State whether the check measurements tally with the dimensions in the approved drawings.
- 1.10. The consignment that does not meet the requirements of the specification and drawing should be rejected verbally. This verbal rejection should be recorded here. After explaining defects or nonconformity to the supplier's representative request him verbally to remove the materials immediately and instruct him for the replacement of the same with the proper one.
- 1.11. Inform Consultant whether the Supplier has replaced the verbally rejected materials.
- 1.12. Write the name of the supplier's representative.

## 2. Instructions

- 2.1. Site engineer deputed to the project sites by the office to supervise the quality of construction materials shall report all inspection results in a form with the details as listed above in 1 (1.1 to 1.12).
- 2.2. Site engineer shall follow the standard procedures in carrying out the inspections of the materials at the depot/sites.
- 2.3. Inspection as shown in the "Inspection Check List" for the depot locations shall be carried out at intervals stated in the inspection frequency. However it could be longer or shorter if there is a good reason for doing so.
- 2.4. If corrections or improvements of the defects are not made by the concerned manufactures even after the request then this matter shall be reported to the Consultant's Office and DOE.

All inspection result shall be reported by the site engineer to Consultant's Office monthly.

## Depot Inspection Report *(Sample)*

Date \_\_\_\_\_

District \_\_\_\_\_

1.1. Location of Sampling \_\_\_\_\_

1.2. Location of Inspection \_\_\_\_\_

1.3. Materials Inspected \_\_\_\_\_

1.4. Lot Size \_\_\_\_\_

1.5. Sample Size \_\_\_\_\_

1.6. Dimension Check \_\_\_\_\_

1.7. Weight Check \_\_\_\_\_

1.8. Visual Check \_\_\_\_\_

1.9. Conformity Statement : \_\_\_\_\_

1.10. Verbal Rejection \_\_\_\_\_

1.11. Correction/Improvement/Replacement \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

1.12. Name of the Supplier's representative \_\_\_\_\_

1.13. Name of Depot-in-Charge \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

*Signature of Site Engineer*

*Name of Site Engineer*

## 8-8 DOE による要請対象学校及び施設リスト

### 11 郡における施設調査に基づく要請校リスト

Ist Phase 2003-04 (2060/61)

#### District : Bardiya

No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type	Classroom	Toilet	WS
1	Ganesh LSS, Manau	Manau	1	T	4	1	1
2	Pashupati SS, Pashupati Nagar	Pashupatinagar	1	T	2	1	1
3	Dip Jyoti PS Guptipur	manau	1	T	2		
4	Janakalyan PS Loharpur	Manau	1	T	2		
5	Ek Priya SS Patabhar	Patabhar	1	T	2	1	1
6	Ganesh PSBagahipur	Patabhar	1	T	2		
7	Ne. Ra. Ps ganeshpur	Patabhar	1	T	2	1	1
8	LSS Janaknagar	Patabhar	1	T	2	1	1
9	Saraswati PS Bankatti	Patabhar	1	T	4		
10	Janta SS Gola	Gola	1	T	2	1	1
11	Ne Ra PS Girdarpur	Gola	1	T	2	1	1
12	Balpirya PS Tingharwa	Gola	1	T	2	1	1
13	Ne Ra LSS Nayagaun	Narayan	1	T	2	1	1
14	Khairabang PS Rajipur	Patabhar	1	T	4		
15	Ram Janaki PS Manao	Manau	1	T	2	1	1
16	Gyan Dip PS Bargadahi	Nayagaun	1	T	4		
17	Ne Ra Ps Pashupatinagar	Pashupatinagar	1	T	2		
18	Sarswati PS Bindra	Pashupatinagar	1	T	4		
19	Gyan Jyoti PS Sohariya	Nayagaun	1	T	2		
20	Sarswati PS Jodhipur	Gola	1	T	2	1	1
21	Sarswati PS	Rajapur	2	T	2	1	1
22	Jana Jagriti PS	Harinagar	2	T	2	1	1
23	Manpur SS	Takura	2	T	2	1	1
24	Bhimsen PS	Koili	2	T	2	1	1
25	Sarswati Bal PS	Shankarpur	2	T	2		
26	NRSS	Gobiyana	2	T	2	1	1
27	NRPS	Badlapur	2	T	2		
28	Bheri PS	Lalitapur	2	T	2		
29	NRPS	Tediya	2	T	2	1	1
30	NRPS	Pahadinagar	2	T	2	1	1
31	Padam Kumari LSS	Jayapur	2	T	4	1	1
32	Kalika LSS	Choyra	2	T	2	1	1
33	LSS Mangalpur	Kharichar Danpur	2	T	2	1	1
34	Buddha PS Tihuni	Daulatpur	2	T	4		
35	Ne Ra PS Jogipur	Manpur Thapra	2	T	4		
36	Ne Ra PS Isoworigunga	Bhimpur	2	T	2	1	1
37	Munal PS Saduwa	Manpur Thapra	2	T	2		
38	Chandrodaya PS Khairichandanpur	Khairi chandanpur	2	T	2		
39	Saraswati PS daulatpur	Daulatpur	2	T	2		
40	Bageshwori PS Muraiya	Rajapur	2	T	2	1	1
41	Buddha PS Bhimpur	Bhimpur	2	T	2	1	1
42	Ganodaya PS basanta	Ranjpur	2	T	2		
43	sarada SS Mainapokhari	Mainapokhari	11	T	2		
44	Bangalamukhi SS, Gularia	Gularia	6	T	2	1	1
45	Laxmi SS Chepang	Belwa	10	T	2	1	
46	Ne Ra SS Bansghadi	Motipur	10	T	2		
47	Janaki SS hainsasur	Deudhakala	9	T	2	1	1
48	Mayur PS Mayur Basti	Kalika	7	T	2		
49	Ne Ra LSS Laxmipur	Motipur	10	T	2	1	1
50	Tribhuwan SS Nawalpur	Newapur	4	T	2	1	1
51	Maha kabi Devkota SS Gulariya	Gularia	6	T	2		

52	Ne Ra Ps Amotiya	Belwa	10	T	2			
53	Sukra SS Taratal	Taratal	5	T	2	1	1	
54	Pashupati Ps Pashupati Bazar	Kalika	7	T	2			
55	Ne Ra PS Dudha	Mehamudpur	7	T	2			
56	Balkumari Ps Gulariya	Gularia	6	T	2	1	1	
57	Bageshwori PS Jamuni	Jamoni	11	T	2			
58	Sarswati Ps sorhwa	Sorahwa	11	T	2			
59	LSS Betani	Belwa	11	T	2			
60	Bhirkuti LSS Chittale	sanoshree	5	T	2			
61	LSS Khotani, Gularia	Gularia	6	T	2	1	1	
62	Janta Ps Beltari	taratal	5	T	2			
63	Chure Higher SS Bagnaha	Bagnaha	4	T	2	1	1	
64	Sarswati PS panditpur	Gularia	6	T	2	1	1	
65	Ne Ra SS Dhodari	Dodhari	5	T	2			
66	Ne Ra Pashupati PS Laxmipur	Daulatpur	2	T	2	1	1	
67	Kumbhar PS Bikri	Kalika	7	T	2	1	1	
68	Bhagwati PS Haranawa	Magragadi	8	T	2	1	1	
69	Shanti PS Kumbra Gaun	Baniyabhar	8	T	2			
70	Krishnasar PS Khairi	Gularia	6	T	2	1	1	
71	Ne Ra PS Tejpur	Gularia	6	T	2	1	1	
72	Surya PS Bechaipur	saryapatwa	3	T	2			
73	Bhanudhaya PS Bechaipur	Gularia	6	T	2	1	1	
74	Ne Ra Ps Jabdi	Dhadbar	9	T	2			
75	Om Shanti PS Padampur	Gularia	6	T	2	1	1	
76	Janta PS Jodhipur	Baniyabhar	8	T	2	1	1	
Total						168	42	41

#### RC Building

No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type	RC	Toilet	WS
1	Amar Shahid Dasarathchanda HSS	Rajapur	2	T	1	1	
2	Pasupati Ss Pasupatinagar	Pasupatinagar	1	T	1	1	
3	Ansubarna HSS	Magaragadi	8	T	1	1	
Total					3	3	

Ist Phase 2003-04 (2060/61)

#### District : Sindhupalchowk

No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type	Classroom	Toilet	WS
1	Bankali P.S	Jlbire	10	M	2		
2	Sindhupurana Gun S.S	Sindhukot	23	M	2		
3	Siddhikali P.S	Dhuskun	3	M	2	1	
4	Ratnakot P.S.	Sunkhani	7	M	2		
5	Sangachowk L.S.S.	Thulosirubari	13	M	2	1	
6	Dharmodaya s.S	Thulodhading	6	M	2	1	
7	Bagha Bhairab P.S	Tauthali	9	M	2		
8	Siddhi Ganesh S.S	Sanosirubari	14	M	2	1	
9	Devi L.S.S	Pataku	5	M	2	1	
10	Jaipa Devi L.S.S	Fulpinganda	8	M	2	1	
11	Seti Devi S.S	Syaule	15	M	2	1	
12	Himanchal P.S	Simpalkabhre	17	M	2	1	
13	Kali Devi P.S	Thorkapa	7	M	2		
14	Tripura Sundari S.S	Tauthali	9	M	2		
15	Subha Kanya P.S	Thulosirubari	13	M	2		
16	Basudeutar P.S	Bhimtar	16	M	2		
17	Kalika Chatana P.S	Fataksila	18	M	2		
18	Janta S.S	Jaymire	19	M	2		
19	Jana Sewa P.S	Phulpinganda	8	M	2	1	
20	Thokarpa P.S	Thokarpa	7	M	2	1	
21	Panchakanya P.S	Malamchi	19	M	2		
22	Jyoti Bhanjyang P.S	Duwachaur	19	M	2		

23	P.S.	Hagam	10	M	2		
24	Seti Devi PS	Phulpinkot	10	M	2	1	
25	Palchowk PS	Palchowk	22	M	2	1	
26	Kundala Devi P.S	Thulosiribari	13	M	2		
27	Jalkeswori P.S	Bhotechur	23	M	2		
28	RatkaKali P.S	Jaymire	19	M	2		
29	Jayabageshori LSS	Palchowk	22	M	2	1	
30	Thapi Narayan PS	Phulpingkatti	1	M	2	1	
31	Kali Devi PS	Mankha	9	M	2	1	
32	Kamala Devi LSS	Karthali-8	4	M	2	1	
33	Ganesh PS	Thulo irubari	13	M	2	1	
34	Saraswati LSS	Ghumtang	2	M	2	1	
35	JanaJyoti PS	Sangachowk	13	M	2	1	
36	Janagriti LSS	Ramche	9	M	2	1	
37	Kali Saran PS	Haibung	23	M	2	1	
38	Janajagriti LSS	Melamchi	19	M	2	1	
39	Kali Devi PS	Pangtang	12	M	2	1	
40	Bhumesthan PS	Jaymire	19	M	2	1	
	Total				80	24	

#### RC Building

No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type	Toilet	WS
1	Jhirpu SS	Phulpingkatti	1	H	1	1
2	Bangala Devi SS	Ghumthan	2	H	1	1
3	Sunkoshi SS	Karthali	4	H	1	1
4	Katling Harisiddi SS	Thulopakhar	5	H	1	1
5	Budhodaya SS	Lisnaku	6	H	1	1
	Total				5	5

#### Ist Phase 2003-04 (2006/61)

##### District: Kailali

No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type	Classroom	Toilet	WS
1	Shiv PS Kimtola	Nigali	4	H	2		
2	Melkoteswor SS Bayala	Sahajpur	4	H	2		
3	Kedar PS Tusarepani	Nigali	5	H	2		
4	Shanti PS Phallebisauna	Sungrikhal	13	H	2		
5	Bhagawati LSS Kothdungeni	Sahajpur	4	H	2		
6	Mohanyal PS Kadhiura	Mahunyal	13	H	2	1	
7	Mohanyal LSS	Nigali	5	H	2		
8	Mohanyal PS Katunge	Katunge	5	H	2	1	
9	Bhagawati PS Mattse	Sahajpur	4	H	2		
10	Bhagawati PS Sayal	Nigali	4	H	2		
11	Shukra LSS Khanidada	Sahajpur	4	H	2		
12	Gwala Dev PS	Godawari	2	H	2	1	
13	Laxmi LSS Budhitola	Godawari	3	H	2		
14	Kedareswor PS Khairela	Khairela	5	H	2	1	
15	Bhairav PS Simali	Nigali	4	H	2		
16	Masani PS Gudi	Sahajpur	4	H	2		
17	Malika PS Nawali	Pandon	5	H	2		
18	Kalika PS Ajingare	Alinagar	5	H	2		
19	Vrikuti SS Khimadi	Pandon	5	H	2		
20	Dhamkot PS Dhamkot	Mohanyal	5	H	2	1	
21	Karnali RPS Rajamlekh	Sugarkhola	14	H	2		
22	Janakalyan PS Shantipur	Nigali	4	H	2		
23	Sunpal PS	Pandong	5	H	2		
24	Dipendra RPS	Sugarkhal	14	H	2		
25	Mahanyal SS Bhajani	Bhajani	12	T	2	1	1
26	Janajagriti SS Tikapur	Tikapur	17	T	2	1	1
27	Mahadev PS Masuria	Masuria	9	T	2	1	1

28	Bhawani LSS Ghuyaghat	DNP	1	T	2	1	1
29	Laxmi SS Udashipur	Udashipur	9	T	2	1	1
30	Shiv PS Gobraiya	Pawera	8	T	2	1	1
31	Durga PS Kolumda	Godawari	3	T	2		
32	Kalika PS Rajipur	Tikapur	11	T	2	1	1
33	Janprakash LSS Muddhi	Joshipur	11	T	2	1	1
34	Saraswati SS Pratappur	Pratappur	11	T	2	1	1
35	Amar LSS Banbehada	Chaumala	2	T	2	1	1
36	Kalika RPS Chaugurdhi	Dhansingpur	18	T	2	1	1
37	Saraswati SS Tapalpur	Thapapur	12	T	2	1	1
38	Shambhusunanda PS Chanpur	Chuha	3	T	2	1	1
39	Ra. Pra.LSS Bichaipur	Basanti	8	T	2	1	1
40	Janta SS Manuwa	Manuwa	16	T	2	1	1
41	Karnali PS Tikapur	Tikapur	17	T	2	1	1
42	Bindabasini PS Katase	Pathariya	15	T	2	1	1
43	Saraswota PS Chaukidaha	Malakheti	3	T	2	1	1
44	Saraswati LSS Kharuwakhola	Khera G.	8	T	2	1	1
45	Gurga LSS Kushumghat	Bhajani	12	T	2	1	1
46	Malika SS Chaumala	Chaumala	6	T	2	1	1
47	Trivuwana SS Battanpur	Dhansingpur	18	T	2	1	1
48	RLSS Bhuiyaphata	Ratanpur	8	T	2	1	1
49	Ra.Ja.SS Herapur	Chuha	13	T	2		
50	Siddharth PS H-gaun	Fulbari	7	T	2	1	1
51	Krisna PS Bagmara	Chuha	13	T	2	1	1
52	Janjyoti PS Ramsikarjala	Ramsikarjala	9	T	2	1	1
53	Saraswati PS Ratanpur	Ratanpur	8	T	2	1	1
54	Dasharath Chand PS Godawari	Godawari	3	T	2	1	1
55	Tripurasundari PS Krishnanagar	Tapapur	12	T	2	1	1
56	Suryodaya PS Bhuiyana	Shripur	2	T	2	1	1
57	Kalika PS Purva Khairbhata	Patasaiya	15	T	2	1	1
58	Nabjyoti PS Bojija	Malakheti	3	T	2	1	1
59	Thekraj LSS Ghodsua	Beladevipur	2	T	2	1	1
60	Krisna PS Teghari	Malakheti	3	T	2	1	1
61	RPS Ratanpur	Ratanpur	8	T	2	1	1
62	Gayatri PS Kanchanpur	Munuwa	16	T	2	1	1
63	Navdurga PS	DNP	1	T	2	1	1
64	Janta PS Gadariya	Gadariya	7	T	2	1	1
65	Sinhasan PS	Masuria	9	T	2	1	1
66	Kalika LSS Rajipur	Chaumala	6	T	2	1	1
67	RLSS	Kailali Gaun	2	T	2		
68	Durga PS	DNP	5	T	2	1	1
69	Nawadurga PS Malbhanga	Chuha	13	T	2	1	1
70	Shankar Sarswati Annapurna PS	Fulbari	7	T	2	1	1
	Total				140	48	43

Hill				48	5	
Terai				92	43	43

#### Ist Phaes 2003-04 (2006/61)

##### District: Kapilbattu

No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type	Classroom	Toilet	WS
1	Baljyoti PS	Bisnupur	T	10	2	1	
2	Panchanjan PS	Pathadaiya	T	10	2	1	
3	Gautam Buddha PS	Jayanagar	T	6	4	1	
4	Shree 5 Mahendra HSS	Kopawa	T	4	2		
5	Nawa Durga LSS	Motipur	T	5	2	1	
6	Purna Keshar LSS	Patariya	T	1	2		
7	Shiva Bhari LSS	Sishawa	T	7	2		
8	Suryodaya LSS	Hatausa	T	4	2	1	

9	Indri SS	Hatausa	T	4	2		
10	Muneshwor LSS	Phulika	T	4	2	1	
11	Mahuwa PS	Mahuwa	T	7	2		
12	Kalika Jan LSS	Sauraha	T	3	2	1	
13	Semarehana PS	Sishawa	T	7	2		
14	Rastriya PS	Maharajgunja	T	7	2		
15	Nepal Rastriya PS	Phulika	T	4	2		
16	Dasarath Chandra PS	Sishawa	T	7	2		
17	Sarswoti PS	Dibiya	T	6	2	1	
18	Kothi Nadi PS	Patna	T	4	2	1	
19	Rastriya PS	Ramnagar	T	10	4	1	
20	Manibarsha PS	Pipra	T	1	2		
21	Nepal Rastriya PS	Rajpur	T	6	2	1	
22	Lambu Sagar Buddha PS	Tilaurakot	T	3	2	1	
23	Piprahawa PS	Sauraha	T	3	2		
24	Bangaduwa PS	Taulihawa	T	3	2	1	
25	Sundar PS	Taulihawa	T	3	2	1	
26	Nanda Nagar LS	Nanda Nagar	T	1	2		
27	Janjyoti PS	Bakralpur	T	8	2	1	
28	Nimdanda PS	Hariharpur	T	8	2	1	
29	Jana Kalyan PS	Buddhi	T	6	2	1	
30	Rastriya PS	Bhagawanpur	T	10	2	1	
31	Nepal Rastriya PS	Titrikhi	T	2	2	1	
32	Nagargaun PS	Maharajgunja	T	7	2		
33	Janta PS	Tilaurakot	T	3	2	1	
34	Sarswoti PS	Patna	T	4	2	1	
35	Jana Jagriti PS	Khusiriwa	T	10	4	1	
36	Rastriya PS	Manpur	T	7	2		
37	Rastriya PS	Chanahi	T	8	2		
38	Jansewa PS	Motipur	T	5	2	1	
39	Shiva Pancha PS	Banganga	T	5	2	1	
40	Shanti PS	Gajahara	T	5	2	1	
41	Durga Bhagawoti PS	Chanahi	T	8	2	1	
42	Aadarsha PS	Mahendrakot	T	6	2	1	
43	Sarswoti LSS	Harnampur	T	2	2	1	
44	Shiragadhi SS	Sirgadhi	T	8	2	1	
45	Nepal Rastriya PS	Pithuwa	T	1	2		
46	Rastriya PS	Kajrahawa	T	7	2		
47	Bal Jyoti PS	Banganga	T	5	2	1	
48	Aantarastrriya PS	Kopawa	T	4	2	1	
49	Nepal Rastriya PS	Abhisav	T	1	2		
50	Imiliya Purwa PS	Pakadi	T	1	2		
51	Rastriya PS	Bijuwa	T	1	2		
52	Kapilbastu PS	Dahnkauli	T	6	2	1	
53	Shitrabox PS	Jahadi	T	4	2	1	
54	Shree 5 Mahendra PS	Chanahi	T	8	2	1	
55	Janta PS	Phulika	T	4	2	1	
56	Sarswoti PS	Shivapur	T	8	2	1	
57	Katuwa PS	Naglihawa	T	4	2	1	
58	Durga PS	Thuniya	T	9	2		
59	Janta PS	Banganga	T	5	2	1	
60	Kriti PS	Taulihawa	T	3	2	1	
61	Mainari PS	Pathadaiya	T	10	2	1	
62	Badhara PS	Jayanagar	T	6	2	1	
63	Nepal Rastriya PS	Dubiya	T	6	2	1	
64	Durga Bhawani PS	Gajeharwa	T	5	2	1	
65	Sarswoti PS	Dhankauli	T	6	2	1	
66	Suryodaya PS	Rajpur	T	6	2	1	
67	Sarada PS	Patna	T	4	2	1	

68	Pipari PS	Taulihawa	T	3	2	1	
69	Kisan PS	Bakraulpur	T	8	2	1	
70	Buddha Bidhyapith PS	Tilaurakot	T	3	2	1	
71	Dharam Jyoti PS	Chanai	T	8	2	1	
72	Janta PS	Lalpur	T	9	2	1	
Total					150	51	0

### IInd Phase 2004-05 (20061/62)

#### District: Bara

No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type	Classroom	Toilet	WS
1	Ne. Ra. SS	Matianva	T	13	2		
2	Janata SS	Raighatta	T	12	4	1	
3	Ne. Ra. SS	Manaharwa	T	11	2		
4	Ne. Ra. SS	Fattepur	T	12	2	1	1
5	Ne. Ra. PS	Ratari Puri, Lal	T	1	2	1	
6	Ne. Ra. PS	Bharat ganj, Mathillo	T	2	2	1	
7	Ne. Ra.LSS	Haraiya, Naya basti	T	7	2	1	1
8	Gambhir Bajra Kishor SS	Gadahal	T	6	2	1	1
9	Ne.Ra. PS	Sihorwa	T	7	2		
10	Ne. Ra PS	Manaharwa, Jantapur	T	11	2		
11	Janata LSS	Kabahi Jabdi	T	6	2	1	1
12	Ne. Ra. PS	Bachhanapurwa, Musahatna	T	2	2		
13	Ne. Ra. PS	Jhitakaiya 1, Majhauliya	T	11	2	1	1
14	Nepal SS	Amlekhganj	T	10	2	1	
15	Benga Sah SS	Parsauni	T	14	2	1	1
16	Ne. Ra. PS	Pipra Simara, Bajani	T	16	2		
17	Ne. Ra. PS	Bahoori	T	14	2	1	1
18	Ne. Ra. PS	Bhaluhi Bharwal	T	14	2		
19	Janata SS	Kachorwa	T	4	2	1	1
20	Ne. Ra. PS	Sihasani, Pathara	T	2	2		
21	Ne. Ra. PS	Kolhabi, Khaira	T	2	2		
22	Ne. Ra.SS	Kalaiya Bag	T	10	2	1	
23	NRPS	Chhata Pipra, Nitanpur	T	16	2		
24	NRPS	Fattepur, Khairwa	T	12	4	1	1
25	Jan Samudaya SS	Haraiya, Sahajauli	T	7	2	1	1
26	Raj Devi Club PS	Mahepur, Pakali	T	11	2		
27	NRPS	Sapahi, Jhur	T	2	2		
28	Saraswoti NRPS	Nijagadh, Tadho line	T	1	2	1	
29	NRPS	Ratanpuri, Bungiore	T	1	2		
30	Tapi SS	Bhodaha	T	11	2		
31	Bal Jyoti PS	Dumarwana	T	12	4	1	1
32	Sakteshor Shiva Sakti PS	Nijagadh, Lachaka tole	T	1	4		
33	NRPS	Amrit Ganj,	T	4	2		
34	NRPS	Gola Ganj, Amarpur	T	4	2	1	1
35	NRPS	Kabahi Jabdi, Badaniyar	T	6	2		
36	NRPS	Tetariya	T	7	2	1	1
37	NRPS	Sapahi, Bagewa	T	2	2		
38	Gauri Shankar LSS	Nijagadh, Sadak tole	T	1	2		
39	NR SS	Bharat ganj, Kachhadiya Tole	T	1	2		
40	Jan Jagnti SS	Dumarwana, Sakhuwaghat	T	12	2	1	1
41	Bhoj Bhagat SS	Lipnmal	T	15	2	1	1
42	NRPS	Dahiyyar	T	6	2	1	
43	Bhola SS	Ganj Bhawanipur	T	6	2	1	1
44	NR HSS	Pipara Simara, Airport Road	T	16	2	1	
45	NR Saraswoti LSS	Ratan Pur, Kol Gaun	T	1	2	1	
46	NRPS	Tafariya, Dhodhiya	T	7	2	1	1
47	NRLSS	Dumarwana, Katarwa	T	12	2	1	1
48	Janajyoti NRPS	Nijagadh, Bhawara Tole	T	1	2		
49	NRPS	Hariharpur, Nayaka tole	T	4	2	1	1

50	NRPS	Sapahi, Pragatinagar	T	2	2		
51	NRLSS	Ratanpuri,Lal	T	1	2		
52	NRPS	Bhaluhi Bharwal., Trivani	T	14	2		
53	NRSS	Jitpur Bhawanipur, Bakuliya	T	16	2		
54	Saraswoti PS	Pipara Simara, Das Bigaha	T	16	2		
55	Bal Bikash PS	Manaharwa, Lamidanda	T	11	2		
56	Panna Devi Kanya SS	Kalaiya, Ghusukpur	T	10	2		
57	NRPS	Jitpur Bhawanipur, Nagaul	T	16	2		
58	NRPS	Pakadiya Chikar, Inarwa	T	5	2		
59	NRSS	Telkuwa, Benauli	T	9	2		
60	Ram Janaki NRPS	Parsauni, Nautan	T	14	2		
61	NRPS	Narahi, Sirsiya	T	6	2		
62	Kankali SS	Gola Ganj, Simraungadh	T	4	4	1	1
63	NRPS	Haraiya, Galopatti	T	7	2		
64	NRPS	Pathara, Sukhi	T	3	2		
65	Amar SS	Dohari	T	11	2		
66	Bal Bikas NRPS	Nijagadh, Dhiyal tole	T	1	2	1	
67	Jankalyan PS	Nijagadh, Purano tole	T	1	2		
68	NRPS	Manaharwa, Badaharwa	T	11	2		
69	Bakaiya Thakur NPS	Nijagadh, Bakaiya tole	T	1	2	1	
70	NRPS	Purainrya, Gamhariya	T	14	2		
	Total				150	31	20

#### RC Building

No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type	Classroom	Toilet	WS
1	Ne.Ra. HSS	Dumarwana	12	T	1	1	
2	Ne.Ra. SS	Piparpadi	5	T	1	1	
	Total				2	2	

#### IInd Phase 2004-05 (2006/62)

##### District :-Dadeldhura

No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type	Classroom	Toilet	WS
1	Shree Ugrotora SS	Amargadhi-7, Pokhara	3	H	2		
2	Shre Bhubaneshwari SS	Manilek, Basantapur	1	H	2		
3	Saraswoti PS	Samajji, Bakayal	10	H	2		
4	Bharatpur LSS	Chipur, Bhulkuda	10	H	2		
5	Tripura Sundari PS	Belapur, Kakadpani	1	H	2		
6	Durga PS	Kailpalmandu, Moi	2	H	2		
7	Aditya PS	Mastamandu, Nabalpur	2	H	2		
8	Betal PS	Samajji, Mudrad	10	H	2		
9	Kailpal PS	Samajji, Silangi	10	H	2		
10	Ganesh Man Smriti PS	Amargadhi, Dumada	3	H	2		
11	Durga SS	Alital, Dole	5	H	2		
12	Balwan PS	Alital, Siradi	5	H	2		
13	Bhubaneshwor SS	Kailpalmandu, Jaisera	2	H	2		
14	Bhageshwar SS	Amargadi, Tatar	3	H	2		
15	Ganesh SS	Ganeshpur	2	H	2		
16	Jansewa PS	Amargadhi, Pathroda	3	H	2	1	
17	BP PS	Jagbuda-1, Betrani	6	H	2		
18	Samajji PS	Mastamandu	2	H	2		
19	Siddhanath PS	Jogbuda-1, Betrabni	6	H	2		
20	Manilek SS	Chipur, Bhulkuda	10	H	2		
21	Balkalyan PS	Alital, Bahirisen	5	H	2		
22	Balkalyan SS	Samajji, Puilek	10	H	2		
23	Bhadrapur SS	Bhadrapur	10	H	2		
24	Dewal SS	Dewal, Divyapur	9	H	2		
25	Latamandu LSS	Kailpamandu, Rumayal	2	H	2		
26	Sarda SS	Bagarkot, Sirad	9	H	4		
27	Ghatal SS	Amargadhi-3, Nuwakot	3	H	4		

28	Bijaya Saini SS	Belapur, Kakadpani	1	H	2		
29	Ajameru LSS	Ajaymeru, Rolli	10	H	2		
30	Janjyoti LSS	Jogbuda, Maibaghe	6	H	2	1	
31	Bhubaneshwari LSS	Chipur, Mad	10	H	2		
32	Rudrawati PS	Rupal, Bistadi	8	H	2		
33	Bhumi Raj PS	Navdurga, Dawali	1	H	2		
34	Bhubaneshwari SS	Shirsha, Parigaun	7	H	2	1	
35	Durga PS	Belapur, Suwakot	1	H	2		
36	Baijanath PS	Amargadhi, Bhaliya	3	H	2		
37	Gojaling Sarswoti PS	Dewal, Talpakha	9	H	4		
38	Jayanti PS	Bhadrapur, Naulakot	10	H	2		
39	Nawa Durga LSS	Ajaymeru, Basana	10	H	4		
40	Bir Balbhadra SS	Koetli, Gaun	3	H	4		
	Total				90	3	

#### IInd Phase 2004-05 (2006/62)

##### District: Sindhuli

No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type	Classroom	Toilet	WS
1	Shree LSS Panityanki	KNP-7	1	H	2	1	
2	Shree LSS Gaudauli, Khaireni	KNP-7	1	H	4	1	
3	Shree Bardeo Thakur PS Majhotar	KNP-7	1	H	2		
4	Shree kalika PS Pallorampur	KNP-7	1	H	2	1	
5	Sree PS Chilanedada, Shirgaun	Ranichuri-1	1	H	2	1	
6	Shree PS Sirudada	Ranichuri-1	1	H	2	1	
7	Shree Kalika SS Dhamite	Ranichuri-4	1	H	2	1	
8	Shree Janjagriti LSS Tansar	Ranichuri-4	1	H	2	1	
9	Shree Kundeswor LSS Besaritesi	Ranichuri-4	1	H	2	1	
10	Shree Janjyoti SS Phosretar	KNP-4	2	H	2	1	
11	Shree Jatata PS Kalimati	KNP-4	2	H	2	1	
12	Shree PS Dhapsar besare	KNP-3	2	H	2	1	
13	Shree Panchakanya LSS Kudule	KNP-1	2	H	2	1	
14	ShreeChandeswori SS Didigurase	Dadi-4	2	H	2	1	
15	Shree Jansewi PS Nipanedswar	Dadi-8	2	H	2	1	
16	Shree Chakarini PS Marinkharkhola	Dadi-5	2	H	2	1	
17	Shree Laliguras PS Majhini	Dadi-7	2	H	2	1	
18	Shree LSS Marin Damar Bella	Dadi-5	2	H	2	1	
19	Shree sarswati PS Sathdhara	Dadi-5	2	H	2	1	
20	Shree Shankeshwar SS Jarkhati	Dadi-	2	H	2	1	
21	Shree PS Tintale	KNP-2	2	H	2	1	
22	Shree Samta Janjyoti LSS Silame	KNP-4	2	H	2	1	
23	Shree Kamla SS Dhungebar	KNP-9	3	H	2	1	
24	Shree PS Barkateri	KNP-8	3	H	2	1	
25	Shree PS Dewarati Satpatre	KNP-8	3	H	2	1	
26	Shree saptakanya PS Amle	Bhadrakali-1	3	H	2	1	
27	Shree Kalika PS Duting	Bhadrakali-4	3	H	2		
28	Shree Sidhkali PS Kebre	Bhadrakali-2	3	H	2	1	
29	Shree Thakur PS Besare	Bhadrakali-4	3	H	2	1	
30	Shree Mahakali PS Waiding	Bhadrakali-6	3	H	2	1	
31	Shree Barahidevi PS Lekhar	Bhadrakali-4	3	H	2	1	
32	Shree Janjyoti SS Nibuwater	Bhadrakali-4	3	H	4	1	
33	Shree Baljyoti PS Thulipokhari	Bhimeswor-4	4	H	2	1	
34	Shree Pushpa PS Baraha,Khutki	Bhimeswor-7	4	H	2		
35	Shree Gyanmala PS Gautamtol	Jalkanya-4	4	H	2		
36	Shree Raktamala PS Bhanjyang	Jalkanya-5	4	H	2		
37	Shree PS Taruphedhi	Jalkanya-2	4	H	2	1	
38	Shree PS Pratap Bhanjyang	Jalkanya-8	4	H	2	1	
39	Shree Janta SS Khanyakhark	Ratanchura-5	4	H	2	1	
40	Shree PS Ratanchura	Ratanchura-6	4	H	2	1	
	Total				84	35	

RC Building							
No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type		Toilet	WS
1	Kamala HSS	Dhungrebas-2	3	H	1	1	
2	Jana Jyoti SS Phasotar	Kamalamai MT-4	2	H	1	1	
3	Sarswoti HSS Dakaha-5	Dakaha	5	H	1	1	
4	Chandrawoti SS Belgari	Belgari	7	H	1	1	
5	Ss Mahadev danda	Mahadev Dandda	10	H	1	1	
6	Kamda SS Duddhanjyang	Dundbhanjyang	12	H	1	1	
7	Kausika SS Gyaltar	Gyaltar	13	H	1	1	
	Total				7	7	

**IInd Phase 2004-05 (20061/62)**  
**District : Sindhupalchowk**

No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type	Classroom	Toilet	WS
1	ganes LSS	Bhotenamlang	20	M	2	1	
2	Kalika PS	kalika	7	M	2	1	
3	Panchakanaya PS	Petku	5	M	2	1	
4	Mahankali LSS	Bansbari	18	M	2	1	
5	Betrabati PS	Yamuna Danda	8	M	2	1	
6	Mahendra LSS	Ichok	24	M	4	1	
7	Seti Devi PS	Irkhu	14	M	2	1	
8	Dashinkali PS	Battaase	10	M	2	1	
9	Chilaune LSS	Thampalkot	21	M	4	1	
10	Seti Devi PS	Phulpinganda	8	M	2	1	
11	Kalleri PS	Sanosirubari	14	M	2	1	
12	Ram LSS	Chokati	4	M	4	1	
13	Bhimen PS	Golche	12	M	4	1	
14	balsudhar SS	Duwachaur	19	M	2	1	
15	Saraswati PS	Bhotsipa	16	M	2	1	
16	Nepal Rastraya PS	karthali-5	4	M	4	1	
17	Bhumachaur PS	Tatopani	1	M	2	1	
18	Nandeswari PS	mahankal	22	M	2	1	
19	Seti Devi PS	Baramchi	11	M	2	1	
20	Jugal PS	Hagam	10	M	4	1	
21	nawalpur LSS	Nawalpur	17	M	4	1	
22	Kalika Devi LSS	Kubinde	15	M	4	1	
23	Durga Shakti PS	Manswara	3	M	2	1	
24	Selang PS	Selang	11	M	2	1	
25	Thanpaldhap SS	Thnpaldhap	21	M	2	1	
26	Chilaune PS	Irkhu	14	M	2	1	
27	Satkanya PS	Mankha	9	M	2	1	
28	Kshetrspleswari LSS	Bhotenamlang	20	M	2	1	
29	Kalika PS	badegaun	17	M	2	1	
30	Banchhala Devi SS	Ghunthan	2	M	4	1	
31	Panchpokhari PS	elang	11	M	4	1	
32	Sarbasudhar PS	Sipapokhare	16	M	2	1	
33	Bhim Bidhyaashram LSS	Banskharka	18	M	4	1	
34	Sungava PS	Barbishe	20	M	4	1	
35	Dhaneswari LSS	Marming	2	M	2	1	
36	Rameswari PS	Battaase	10	M	4	1	
37	Sampanda PS	Jethal	5	M	2	1	
38	Mangala Mai LSS	Piskar	3	M	2	1	
39	Nibuwa Gau PS	Bhotechur	23	M	2	1	
40	Panchakanya Ps	sunkhani	7	M	2	1	
	Total				106	40	

**RC Building**

No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type	RC	Toilet	WS
1	Ratna Rajya SS	Baramchi	11	H	1	1	
2	Dayawani Bhramahayani SS	Pantang	12	H	1	1	

3	Rajrajeswori SS	Sipapokar	16	H	1	1	
4	Auselu Kharka SS	Bodegaun	17	H	1	1	
5	Jalpa Devi SS	Bansbari	18	H	1	1	
	Total				5	5	

**IInd Phase 2004-05 (20061/62)**  
**District :- Kavre**

No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type	Classroom	Toilet	WS
1	Buddha Himalaya PSS	Majhipheda	4	H	4	1	
2	Kushadevi SS	Kushadevi	2	H	2		
3	Mahankal PS	Patleket	18	H	2		
4	Gramvikash PS	Dhuseni	4	H	2	1	
5	Shristikant LSS	Nala	8	H	2	1	
6	Chauriganga PS	Majhipheda	4	H	2		
7	Ganesh PS	Dapcha	3	H	2		
8	Janjyoti LSS	Jangal	8	H	2		
9	Chandeswori SS	Nala	8	H	2		
10	Khanda devi ss	Kilpu	4	H	2		
11	Sharada PS	Panauti	2	H	2		
12	Bethanchowk nara LSS	Dhunkalka	17	H	2		
13	Seti Devi LSS	Saping	20	H	2		
14	Bhawishya Ujwal PS	Panchkhal	1	H	2	1	
15	Bal Adarsha LSS	Panauti	2	H	2		
16	Sapaneshwor SS	Nala	8	H	2		
17	Bhranyani LSS	Gari Bisauna	14	H	2		
18	Bhagawati SS	Kharelthowk	23	H	2	1	
19	Suva Chamunda LSS	Nala	8	H	2		
20	Narayansthan PS	Hokse	1	H	2		
21	Mahankali SS	Nayagaun	13	H	2		
22	Jankalyan PS	Sathighar	23	H	2		
23	Bal Jyoti PS	Sarada Barase	31	H	2		
24	Soryodaya PS	Gothpani	24	H	2		
25	Bihabar LSS	Kushadevi	2	H	2		
26	Sharada SS	Faleke	24	H	2		
27	Kirnodaya LSS	Majhipheda	4	H	2	1	
28	Ambika bal Bikash LSS	Panauti	2	H	2	1	
29	Netra Prakash PS	Panauti	2	H	2		
30	Janamohan LSS	Banakhu	11	H	2		
31	Jana Prabhat PS	Simalchaur	3	H	2		
32	Balchandra PS	Birtadeurali	24	H	2	1	
33	Janajagriti PS	Shanku	31	H	2		
34	Janabit SS	Khanalthok	3	H	2		
35	Kalika PS	Draune Pokhari	3	H	2		
36	Kalika PS	Sarada Barase	31	H	2		
37	Ganesh LSS	Panchkhal	1	H	2		
38	Mahankal PS	Methinkot	10	H	2	1	
39	Arunodaya LSS	Simthali	30	H	2		
40	Indra Shova Devi PS	Nala	8	H	2		
41	Prabhat PS	Nala	8	H	2		
42	Mahankal PS	Nala	8	H	2		
43	Dharani PS	Kharelthowk	23	H	4		
44	Janakalyan PS	Mathurapati	10	H	2		
45	RatnaChandeswori LSS	Nala	8	H	2	1	
	Total				94	10	

**RC Building**

No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type	RC	Toilet	WS
1	Krisna SS Dapcha	Dapcha	3	H	1	1	
2	Chaitanya SS Banepa	Banepa	9	H	1	1	



3	Tapeswor SS	Deupur	14		H	1	1
4	Panchakanya SS	Thuloparsel	16		H	1	1
5	pokra LSS	Dhamikhori	19		H	1	1
6	Gokule LSS	Gokue	6		H	1	1
7	Jana Bikash SS	Baldhung	12		H	1	1
	Total					7	7

### IInd Phase 2004-05 (20061/62)

#### District: Saptari

No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type	Classroom	Toilet	WS
1	Janata Ra. PS	Paterwa		T	2		
2	Rastria PS	Phatepur	1	T	2		
3	Mahakaviolkota LSS	Rajbiraja NP	12	T	2		
4	Chumman Hari Janata SS	Mainakadori	8	T	2	1	
5	Ra. PS	Rautahat	11	T	2	1	1
6	Rajowoti LSS	Amaha	2	T	2		
7	Ra. PS Jamuwa Ghoganpur	Dhodhanpur	6	T	2		
8	Hiyalal LSS	Sambhunath	12	T	2	1	
9	Ra. PS	Rupnagar	6	T	2	1	1
10	Ra. PS	Madhupat	13	T	2		
11	Nepal Red Cross PS	Didhawa	1	T	2		
12	Ra. PS	Jagatpur	7	T	2		
13	Janaprabhat SS	Dautatpur	12	T	2		
14	Janata Ra. PS	Bhangha	1	T	2		
15	Saradh Ra. PS	Jamunmiadhepur	6	T	2		
16	Ra. PS Rampur	Chhinamastha	8	T	2		
17	Bhagawati Ra. PS	Pipra(Purba), Phapathari	9	T	4		
18	Jiyalal Ra. PS	Boderarsaien bazar	12	T	2		
19	Iswori Mayasuratijilabi Janata SS	Sarswor	4	T	2	1	
20	Ra. PS	Bishariya	2	T	2		
21	Bhagawati Ra. PS	Bhagawatpur	9	T	2		
22	Ra. PS	Sarswor, Kushmahar	11	T	2		
23	Janata SS	Pipra West, Shisuwari,	2	T	4	1	
24	Nara Bahadur Thapa Janata SS	Pakori,	1	T	2		
25	Ra. PS	Banaoli, Dhaitol	11	T	4		
26	Pancha Mahindra SS	Manraj	4	T	2		
27	Biharilal PS	Gamhanyaprwa, Bishariya	4	T	4		
28	Pancha Mahindra SS	Inaruwa Phulpani	5	T	2		
29	Ra PS	Nogada, Bouraha	3	T	2		
30	Ra PS	Bhutahi	4	T	2		
31	LSS	Rajbiraja NP	5	T	2		
32	Ra. PS	Malhaniya	8	T	2		
33	Ra. PS	Rajbiraja NP, Rajdevi PS-9	2	T	2		
34	Ra. PS	Gamhanya parwa, Dhamitol	8	T	2		
35	Ra.PS, Duhadi	Siswa, Belhi	5	T	2		
36	Ra. PS	Banarjhula, Kanchirar	2	T	2		
37	Ra. PS	Pipra(Purba),	3	T	4		
38	Janakalyan Ra. PS	Mahaoveo, Aakabarpur	12	T	2		
39	Ra. PS	Hariapur, Chakdaha Mohanpur	10	T	2		
40	Ra. PS	Bananbula, Kanchira-7	1	T	2		
41	Ra. PS	Joginiya-2, Belha	3	T	2		
42	Janat Ra. PS	Hariapur, Matigadhi	10	T	2		
43	Islamiya RPS	Rajbiraj NP	7	T	2		
44	Saraswoti Janata LSS	Lohajara	8	T	2		
45	Lukhiya Lakmchanda Sakmichanda Janata SS	Terahora, Kolhuwa	13	T	2		
46	LSS	Lalpatti	7	T	2		
47	RPS Ko Kashana	Ko Barsain	3	T	4	1	1
48	Ra. PS	Sarswor, Gaura	10	T	2		
49	Janata LSS	Pipra (West), Nainadahar	2	T	2	1	

50	Ra Pra Vi	Rajbiraj NP Kamalpur	1	T			1	
51	Ra Pra Vi	Kamalpur	8	T	2			
52	Ra Pra Vi	Hardiya	12	T	2			
53	Ja Ra Prav	Jamunmadhepura, Anandipati	1	T	2			
54	Munar Janta Prathamik Vidyalaya	Dhangadi, dhoi, Baja	8	T		1	1	
55	Ra Pra Vi	Simarsingyauli	3	T	2			
56	Hari Bansha Ra Pra Vi	Amaha	8	T	2			
57	Ja Ra Pra Vidyalaya	Selhi, Belhi	6	T	2			
58	Nimna Ma. Vidyalaya	Malhanama, Kusha	2	T	4			
59	Janta Ma Vidyalaya	Kochabakhari, Kupahi	1	T	2			
60	Rastraya Pra Vi	Banauli	9	T	2			
61	Gyan jyoti Pra Vi	Tarseth, Jalahi	4	T	2		1	
62	Ra Pra Vidlaya	jagatpur, Kabilasa	8	T	2			
63	Rastraya Pra Vi	Mahadeva	12	T	2	1	1	
64	J. Ja Pra Vi	Kalyanpur , Musharniya	10	T	2			
65	Ra Pra Vi	Aurahi Bathana	3	T	2			
66	Janta Prathamik Vidlaya	Basbalpur	5	T	2			
67	Ra Pra Vi ( Pipra West)	Pipra ( West), Chakakonya	6	T	4	1		
68	Ra Prathmik Vi	Malhanama Mahuliya	1	T	2			
69	Khubilal Jagatnath shakti Nimna Ma Vi	Bainya Kamalpur	1	T	2			
70	Ganata Ra Prathmic Vidyalaya	Kausha, Sirpur	5	T	2			
	Total					152	11	7

### IInd Phase 2004-05 (20061/62)

#### District :- Syangja

No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type	Classroom	Toilet	WS
1	Navajyoti SS	Kitchnas	23	H	4	1	
2	Kitchnas LSS	Kitchnas	23	H	2	1	
3	Jamunedanda	Biruwa	23	H	2	1	
4	Janapriya Pipal PS	Oreste	23	H	2	1	
5	Janajagatri PS	Chhinebas	26	H	2	1	
6	Janapriya SS	Chhinebas	26	H	2		
7	Khadakali LSS	Malengkot	26	H	2		
8	Kusundanda PS	Malengkot	26	H	2		
9	Bal Jyoti PS	Tulsi Bhangj	4	H	2	1	
10	Chandika PS	Tindobato	4	H	2	1	
11	Gyan Jyoti PS	Jagatra Devi	4	H	2		
12	Saraswati LSS, Lihak	Shri K Ganda	3	H	2		
13	Rdhakrishna LSS	Jagatra Devi	3	H	2		
14	Kopila PSS	Niuwa Khark	3	H	2		
15	Pitamber SS	Kyakmi	27	H	2	1	
16	Chandikalika PS	Kyakmi	27	H	2	1	
17	Sidha PS	Kyakmi	27	H	2	1	
18	Shree Kala PS	Sankhar	27	H	2	1	
19	Janajagriti LSS	Chapakot	29	H	2		
20	Aama PSS	Chapakot	29	H	2		
21	Janakalyan LSS	Ratnapur	29	H	2		
22	Aadarsa LSS, Patsar	Sankhar	28	H	2		
23	Balkalyan PS	Sekham	28	H	2		
24	Sarswoti PS, Barsaghere-4	Putali NP	28	H	2	1	
25	Janta PS	Putali NP	13	H	2		
26	Ranithumka LSS	Putali NP	13	H	2		
27	Mahendra Devbani PS	Putali NP	13	H	2		
28	Gaunfarka Janakit PS	Darun	13	H	2	1	
29	Mahima SS	Chisapani	24	H	2		
30	Janakalyan LSS	Chisapani	24	H	4		
31	Bhojprakash SS	Kitchnas	24	H	2		
32	Aadharbhoot LSS	Kitchnas	24	H	2		
33	Mana PS	Chhitre Bhangj	25	H	2		

34	Aamala Bhan LSS	Kyakmi	25	H	2	1	
35	Mahendra PS	Chhinebas	25	H	2	1	
36	Rastrya SS Amdali	Waling NP	31	H	2	1	
37	Kalika PS	Waling NP	31	H	2		
38	Banpala PS	Waling NP	31	H	2		
39	Bhagawati PS	Waling NP	31	H	2	1	
40	Tallo Kumurdung	Aladi	32	H	2		
Total					84	17	

#### RC Building

No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type	RC	Toilet	WS
1	Public Acedemic LSS	Dhapuk	9	H	1	1	
2	Bhairab PS	Nuwakot	18	H	1	1	
3	Pandhara PS	Pandhara	23	H	1	1	
4	Mahima SS	Magem Chisapani	24	H	1	1	
Total					4	4	

#### IInd Phase 2004-05 (20061/62)

##### District: Gorkha

No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type	Classroom	Toilet	WS
1	Manakamana SS	Manakamana-3	19	H	2	1	
2	Chandi Deurali PS	Manakamana-2	19	H	2		
3	Bhawali PS	Manakamana-6	19	H	2	1	
4	JanaJyoti PS	Manakamana-7	19	H	2	1	
5	BalJyot PS	Manakamana-5	19	H	2		
6	Chandeswori PS	Manakamana-9	19	H	2	1	
7	Ganga Dharma LSS	Manakamana-8	19	H	2	1	
8	Trivedi PS	Manakamana-7	19	H	2		
9	Banauli PS	Manakamana-5	19	H	2	1	
10	Sunatala Bari PS	Manakamana-4	19	H	2	1	
11	Rainash PS	Manakamana-3	19	H	2		
12	Shiddharthali LSS	Taklung-9	19	H	2	1	
13	Maharudra PS	Takling-3	19	H	2	1	
14	Toren PS	Taklung-6	19	H	2	1	
15	Jaladevi SS	Taklung-8	19	H	2	1	
16	Gandaki PS	Theetar-1	19	H	2	1	
17	Sinjali SS	Kogaun-2	19	H	2	1	
18	Pragati PS	Terse-1	19	H	2	1	
19	Rishikul PS	Bakran -8	19	H	2	1	
20	Indra PS	Kotredanda	19	H	2	1	
21	Laxmi PS	Majandanda	19	H	2	1	
22	Thani PS	Bakran-3	19	H	2	1	
23	Bakreswor SS	Balan-2	19	H	2	1	
24	Mahaendra Sakti SS	Bakran-6	19	H	2	1	
25	Gyanmarga SS	Ghyalchowk	20	H	2	1	
26	Pataldevi PS	Khatar	20	H	2	1	
27	Drvya Jyoti PS	Belhi-6	20	H	2	1	
28	Shakti PS	Toriwora	20	H	2	1	
29	Chandeswori PS	Terse-2	20	H	2	1	
30	Mahendr SS	Chinpur-2	20	H	2	1	
31	Gyan Jyoti PS	Chunling-1	20	H	2	1	
32	Sidda PS	Ghyalchowk-2	20	H	2	1	
33	Netra Jyoti PS	Chunlingtar-5	20	H	2	1	
34	Shiva PS	Darhandanda-5	20	H	2	1	
35	Bhimodaya PS	Jatre-	20	H	2	1	
36	Chitra Devi PS	Majilar-9	20	H	2	1	
37	Suryodaya LSS	Bergaun-4	20	H	2	1	
38	Janachetana PS	Darbhung-4	20	H	2	1	
39	Bhawani PS	Darbhung-9	20	H	2	1	

40	Kalika PS	Alache-6	20	H	2	1	
Total					80	36	

#### RC Building

No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type	RC	Toilet	WS
1	Bhachok PS	Hansapur	13		H	1	1
2	Paropakar Aadarsha HSS	Jauhari	14		H	1	1
3	Dharmawati LSS	Choprak	15		H	1	1
4	Mahendra Lila SS	Hami	16		H	1	1
5	Amarjyoti Janta SS	Luintel, Palungtar	17		H	1	1
6	Akala SS	Dhuwakot	18		H	1	1
7	Manakamna SS	Manakamana	19		H	1	1
8	Gyanmarga SS Ghyalchowk	Ghyalchowk	20		H	1	1
9	Bhagawati Himalaya SS	Ghairung	21		H	1	1
10	Janasakti SS	Namjung	22		H	1	1
Total						10	10

#### IInd Phase 2004-05 (20061/62)

##### District: Kailali

No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type	Classroom	Toilet	WS	Year
1	Trivuwana SS Boradadi	DNP	1	T	2	1	1	
2	Jankalyan LSS Basanti	Basanti	8	T	2	1	1	
3	Trivuwana RPS Mauraniya	Tikapur	17	T	2	1	1	
4	Siddharth PS	DNP	6	T	2	1	1	
5	Jagadambike Bhagawati PS	Datodhora	13	T	2	1	1	
6	Jankalyan PS Hasuliya	Hasuliya	8	T	2	1	1	
7	Janta PS	Ratanpur	8	T	2	1	1	
8	Shiv Shankar PS	Fulbari	7	T	2	1	1	
9	Janjyoti PS Bharatpur	Narayanpur	18	T	2	1	1	
10	Saraswoti PS	Pawera	8	T	2	1	1	
11	RPS Aruphata	Dhansingpur	18	T	2	1	1	
12	RPS Narayanpur	Narayanpur	18	T	2	1	1	
13	Sarvodaya PS C- Gaun	Fulbari	7	T	2	1	1	
14	Janta PS Chaumala	Chaumala	6	T	2	1	1	
15	Janta RPS Rajpur	Geta	1	T	2	1	1	
16	Nawajivan PS Baliya	Baliya	13	T	2	1	1	
17	B.P. Smriti PS Bhaila	Bauniya	11	T	2	1	1	
18	Kalika PS Sonaphatti	Thapapur	18	T	2	1	1	
19	Bhawani RPS	Masuriya	9	T	2	1	1	
20	Pahalman Sing Me.Mo. SS	Pahalmanpur	9	T	2	1	1	
21	Kedareswor PS	Chaumala	6	T	2	1	1	
22	Durga Bhawani PS	Shreepur	2	T	2	1	1	
23	Kanara PS Kundi	Khailad	12	T	2	1	1	
24	RPS Panchmudiya	Bhajani	12	T	2	1	1	
25	Gyanodaya PS Pahelwan	Khailad	12	T	2	1	1	
26	Jaya Parvati PS Paragipur	Janakinagar	16	T	2	1	1	
27	Janta PS Banaili	Banaili	8	T	2	1	1	
28	Janaki LSS Bankatta	Gadariya	7	T	2	1	1	
29	Janta PS Kotatulsipur	Kotal	11	T	2	1	1	
30	MahendraLSS Pagyapasar	Lalbojhi	12	T	2	1	1	
31	Mohunyal PS, Dodadhora	Dodadhora	13	T	2	1	1	
32	Bhairav PS Simali	Dodadhora	4	T	2	1	1	
33	Chhadi PS Belar	Sadepani	10	T	2	1	1	
34	N.R. Komali PS Chisapani	Karnali	14	T	2			
35	Padam PS Ghiya	Tikapur	17	T	2	1	1	
36	Setimaiya Chaudhari LSS	Dhansingpur	18	T	2	1	1	
37	Sunharalal PS	Pawera	8	T	2	1	1	
38	Aprampar PS Banauli	Gadariya	8	T	2	1	1	
39	Narayan RPS	Narayanpur	18	T	2	1	1	

40	Jankalyan PS Khareli	Gadariya	7	T	2	1	1
41	RPS Paltipur	Thapapur	12	T	2	1	1
42	Phageswor PS Bijaura	Geta	1	T	2	1	1
43	Janta PS Tedi	Tedi	8	T	2	1	1
44	Rastriya PS Dhusi	Bhajani	12	T	2	1	1
45	Kedareswor PS Chakuliya	Bhajani	12	T	2	1	1
46	Jalpadevi PS Badevaphanta	Bhajani	12	T	2	1	1
47	saraswoti PS Bangara	DNP	1	T	2	1	1
48	Mahendra.LSS Koitadi	Bhajani	12	T	2	1	1
49	Durga PS Pratappur	Pratappur	11	T	2	1	1
50	Janta PS	Lohagudha	11	T	2	1	1
51	Saraswoti PS Udasipur	Udashipur	9	T	2	1	1
52	Chhimananda PS Hasulia	Hasulia	8	T	2	1	1
53	Darakh LSS Darakh	Darakh	10	T	2	1	1
54	Janapriya PS L-gaun	Fulbari	7	T	2	1	1
55	Saraswoti LSS Durgauli	Durgauli	16	T	2	1	1
56	Shiva PS Chhachharahawa	Thapapur	17	T	2	1	1
57	Janjagriti HSS	Baliya	13	T	2	1	1
58	Balvidya Niketan PS	Chuha	13	T	2	1	1
59	Mohanlal PS Joshipur	Joshipur	11	T	2	1	1
60	Mohanlal Betal PS	Joshipur	11	T	2	1	1
61	Ra.LSS Lokhari	Joshipur	11	T	2	1	1
62	Janta PS Manau	Hasulia	8	T	2	1	1
63	Janta LSS Bauniya	Bauniya	8	T	2	1	1
64	Ra.PS	Bauniya	8	T	2	1	1
65	Ra.PS Joshipur	Joshipur	11	T	2	1	1
66	Nepal Bhupu Sainik PS	Fulbari	7	T	2	1	1
67	Saraswoti PS Joshipur	Joshipur	17	T	2	1	1
68	Ra.PS Urma	Urma	6	T	2	1	1
69	Jana Jagriti PS Joshipur	Joshipur	11	T	2	1	1
70	Bahachok PS	Godawari	3	T	2	1	1
	Total				140	69	69

### IIIrd Phase 2005-06 (2006/63)

#### District: Bara

No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type	Classroom	Toilet	WS
1	NRPS	Sihasani, Pathara	T	2	2		
2	NRPS	Bahagi, Langda tole	T	8	2		
3	Jana Jagriti NRPS	Nilagadh, Kholma tole	T	1	2		
4	NR Mauwa Devi PS	Dumarwana, Dakaha	T	12	2	1	
5	NRPS	Bagahi, Charmohana	T	8	2		
6	Janata SS	Umajan	T	7	2	1	1
7	NRPS	Khopawa, Murki Birta	T	3	2		
8	NRPS	Karalya, Kalghat	T	6	2		
9	Saraswoti NRSS	Inarwasira	T	15	4	1	
10	NRPS	Kakadi, Kumargadhi	T	7	2	1	1
11	Mani SS	Bachhanapurwa, Thaskaul	T	2	2		
12	NRPS	Sihorwa, Lautan	T	7	2	1	1
13	NRPS	Karaiya	T	6	2	1	1
14	NRPS	Bhaluhi Bharwali, Rajautiya	T	14	2		
15	NRPS	Mahendra Ad, Khajuriya	T	3	2		
16	NR Namuna PS	Kalaiya	T	10	2		
17	Jan Chetana PS	Dumanwana, Naya Basti	T	12	2	1	1
18	NRPS	Rahuwahi	T	9	2		
19	NRPS	Amrit Ganj, Salempur	T	4	2		
20	Adarsh LSS	Rampur Tokani, Parwanipur	T	15	4	1	1
21	NRLSS	Bagahi, Jamuniya	T	8	2		
22	Anchit SS	Batra	T	13	2		
23	NRPS	Inanwamal, Batara	T	3	2		
24	Indra Dev NRPS	Jhitkaiya-1, Amba	T	9	2		
25	NRPS	Dohari, Khamba	T	11	2		

26	NRPS	Rampurba, Dhodharpakatti	T	2	4		
27	NRSS	Kabahi Goth	T	8	2		
28	NRPS	Sirorwa, Lautan-9	T	7	2	1	1
29	NRPS	Bisunpurwa	T	3	2		
30	NRPS	Rampurwa	T	2	2		
31	NRPS	Patharthatti	T	9	2		
32	NRPS	Dumarwana, Tangiya Basti	T	12	2	1	1
33	NRPS	Srinagar Bamiya, Bhatti tole	T	4	2		
34	Nathuni NRPS	Bisunpurwa,Daurawa	T	3	4		
35	NRLSS	Bachhanapurwa, Belawa	T	2	2		
36	NRPS	Bhaluhi Bharwali, Bharawaliya	T	14	2		
37	NRLSS	Amarit Ganj,Khajani	T	4	2	1	1
38	Tridev NRPS	Hardiya, Charmohana	T	8	2		
39	NRPS	Jhitkaiya-1, Uttar	T	11	2		
40	NRPS	Dumarwana, Pota Bara	T	12	2	1	1
41	NRPS	Piparpatti Jabdi	T	9	2		
42	NRLSS	Feta, Pheta	T	13	2		
43	NRPS	Bariyarpur, Semara	T	6	2		
44	NRPS	Purainiya, Kanchanpur	T	14	2		
45	NRPS	Dahiyyar	T	6	2	1	1
46	NRPS	Pattarhatti, Sisahaniya	T	9	2	1	1
47	NRPS	Piparadhi Goth, Bhuraha	T	9	2		
48	NRPS	Kudawa, Balhdusawa	T	5	2	1	1
49	NRPS	Mahendra Ad, Bohamal	T	3	2		
50	NRPS	Hardiya	T	8	2		
51	NRPS	Mahepur, Barba	T	11	4	1	1
52	NRPS	Kakadi	T	7	2	1	1
53	NRPS	Mahendra Ad., Boha	T	3	2		
54	NRPS	Khagade, Amab	T	2	2		
55	NRPS	Barewa, Amab	T	2	2		
56	Hans Bahini NRPS	Fattepur, Pipariya	T	12	4	1	1
57	NRPS	Laxmipur Kotawa, Belawa tole	T	4	2	1	1
58	NRPS	Nijagadh, Purano tole	T	1	2		
59	NRPS	Dharma Nagar	T	10	2	1	
60	NRPS	Telkuwa, Benaui	T	9	2		
61	NRPS	Narahi, Itahari	T	8	2		
62	Bajaranga Bali PS	Baluwa, Pipara Birta	T	8	2		
63	NRPS	Santagunja, Kabahigoth	T	8	2		
64	NRPS	Bhiswa, parsurampur	T	8	2		1
65	NRPS	Tedkatti,	T	3	2		
66	NRPS	Rayapurwa, Piparpatti Jabdi	T	9	2		
67	Shankar NRPS	Bhagawanpur	T	3	2		
68	NRPS	Mathuri Jabdi	T	6	2		
69	NRPS	Sanphulwa, Badkiphulbariya	T	9	2		
70	NRPS	Ganganagar, Hariharpur	T	4	2		
	Total				152	20	18

### IIIrd Phase 2005-06 (2006/63)

#### District :-Dadeldhura

No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type	Classroom	Toilet	WS
1	Janata SS	Mastmandu, Sakayal	2	H	2		
2	Tripura Sundari PS	Amargadhi, Bakhamb	3	H	2		
3	Mastabajinath PS	Navdurga, Dandaban	1	H	2		
4	Unikot SS	Gankhel, Gankhet	4	H	4	1	
5	Saraswoti SS	Bhageshwar,Bogta	8	H	4		
6	Saraswoti SS	Bagarkot, Lakam	9	H	2	1	
7	Bhadeshwar PS	Rispal, Lakuda	8	H	4	1	
8	Samajji PS	Shrisha, Katena	7	H	2	1	
9	Darpur PS	Ganeshpur, Korgaun	2	H	2		
10	Shivpasupati PS	Jogbuda, Kauchhadi	6	H	2	1	
11	Sita Ram SS	Jagbuda, Kurmulle	6	H	2	1	
12	Ashigram PS	Asigram, Bapur	2	H	2		

13	Bhageshwor SS	Shirsha, Kattal	7	H	2	1	
14	Kailpal PS	Bhageshwar, Biplam	8	H	2	1	
15	Samajji PS	Ajaymeru, Het	10	H	2	1	
16	Durgasthan PS	Bhadrapur, Gupal	10	H	2	1	
17	Ashigram SS	Ashigram, Ruwakhola	2	H	2		
18	Kailpal PS	Bagakot, Nyalek	9	H	2	1	
19	Adarsa Manilek PS	Amargadhi, Latsera	3	H	2	1	
20	Kalika PS	Bagarkot, Naugaun	9	H	2	1	
21	Betal PS	Ajaymeru, Sugarkhal	10	H	2	1	
22	Baijanath LSS	Amargadhi, Maurada	3	H	2	1	
23	Asigram PS	Bagadrot, Sutil	9	H	2	1	
24	Bhageshwor LSS	Shirsha, Salaun	7	H	2	1	
25	Shiva Shankar PS	Samajji, Bajkot	10	H	2	1	
26	Govindapuri SS	Bhageshwar, Lamikade	8	H	2		
27	Sita Ram LSS	Kailpalmandu, Rel	2	H	2		
28	Bhageshwor LSS	Bhageshwar, Satigaun	8	H	4		
29	Ashigram PS	Amargadhi, Seiagaun	3	H	2	1	
30	Kailpal LSS	Rupal, Paniut	8	H	2	1	
31	Lateshwor PS	Amargadhi, Malam	3	H	2	1	
32	Samajji PS	Shirsha, Rajyoda	7	H	2		
33	Ghanghasya SS	Samajji, Khateda	10	H	2	1	
34	Manilek PS	Koteli, Nintola	3	H	2		
35	Bhageshwar PS	Shirsha	7	H	2		
36	Ashigram SS	Rupal	8	H	4	1	
37	Mangaleshwar PS	Bhagashwar, Mad	8	H	2	1	
38	Sahraxzaling HSS	Ajaymeru, Chamda	10	H	2	1	
39	Janata PS	Kailpalmandu, Koral	2	H	2		
40	Siddhanath SS	Jogtiuda, Chan	6	H	2		
Total					90	25	

### IIIrd Phase 2005-06 (2006/63)

#### District: Sindhuli

No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type	Classroom	Toilet	WS
1	Shree PS Nayakhark	Ratanchura-7	4	H	2	1	
2	Shree PS Hirding Thaldada	Ratanchura-9	4	H	2	1	
3	Shree Bhuwaneswor PS Nagi	Mathuwa-4	5	H	2	1	
4	Shree Panchakanya PS Matanbas	Mathuwa-8	5	H	2	1	
5	Shree Chandrakanya PS Nagi	Mathuwa-7	5	H	2	1	
6	Shree Dirgh Pradip SS	Sitalpati	5	H	2	1	
7	Shree Gramskali PS Amare Pipadada	Sitalpati-5	5	H	2	1	
8	Shree PS Gairigaun	Sitalpati-6	5	H	2	1	
9	Shree Panchakanya PS	Sitalpati-2	5	H	2	1	
10	Shree Chandeswori PS Chainpur	Sitalpati-7	5	H	2	1	
11	Shree PS Kashikhark	Puranojhang-7	5	H	2	1	
12	Shree PS Satbise, Saptapokhari	Puranojhang-5	5	H	2	1	
13	Shree PS Siruwani	Puranojhang-9	5	H	2	1	
14	Shree KS HSS Dumja	Dumja	6	H	2	1	
15	Shree Janjagriti PS Okharini	Kusheswor-8	6	H	2	1	
16	Shree PS Nepalthok	Kusheswor-4	6	H	2	1	
17	Shree Devisthan PS Ruptar baluwa	Kusheswor-5	6	H	2	1	
18	Shree Setidevi PS Sadhi	Kusheswor-1	6	H	2	1	
19	Shree PS Ghampatar Dumia	Kusheswor-9	6	H	2		
20	Shree Pragatishil SS Ratamata	Jha.Ra.	6	H	2	1	
21	Shree Binayak PS Kalimati	Jha.Ra.	6	H	2	1	
22	Shree Kaileswor PS Dhungechaur	Jha.Ra.-9	6	H	2	1	
23	Shree LSS Guthibazar	Jha.Ra.-3	6	H	2	1	
24	Shree LSS Kotgaun, Ramite	Jha.Ra.-7	6	H	2	1	
25	Shree PS Beloote	Netrakali-6	7	H	2	1	
26	Shree PS Lapse	Tamajor	7	H	2	1	

27	Shree PS Marin Hayutar	Bastipur-6	7	H	4	1	
28	Shree PS Kerabari	Bastipur-9	7	H	2	1	
29	Shree Sarda LSS Bhaise	Bastipur-2	7	H	2	1	
30	Shree Janjagriti PS Bastipur	Bastipur-3	7	H	2	1	
31	Shree PS Bastipur Kholagaun	Bastipur-5	7	H	2	1	
32	Shree PS Kartike	Kabilakot-3	8	H	2	1	
33	Shree Thakureswor PS Bethpani	Kabilakot-5	8	H	2	1	
34	Shree PS Dewarati Kapilakot	Kabilakot-8	8	H	2	1	
35	Shree PS Bhoketni	Kabilakot-1	8	H	2	1	
36	Shree PS Lahare Maithan	Kabilakot-7	8	H	2	1	
37	Shree Kapilakot HSS Marinchhap	Mahadevthan	8	H	4	1	
38	Shree Jansahbhagita PS Chauritar	Mahadevthan-9	8	H	2		
39	Shree PS Tallokhairini Ghat	Mahadevthan-7	8	H	2	1	
40	Shree Kalikadevi PS Dhaditernar	Mahadevthan-2	8	H	2	1	
Total					84	38	

#### RC Building

No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type	RC	Toilet	WS
1	Janajyoti HSS	Khurkot	14	H	1	1	
2	Ganesh SS	Majhuwa	15	H	1	1	
3	Kuseswor Bidhyapith SS	Dumja	16	H	1	1	
4	SS Hayotar	Bastipur	17	H	1	1	
5	Kyaneswor SS	Kyankhola	19	H	1	1	
6	SS Bapkar	Bapkar	20	H	1	1	
7	HSS Lampan Batase	Lampantar	9	H	1	1	
Total					7	7	

### IIIrd Phase 2005-06 (2006/63)

#### District : Sindhupalchowk

No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type	Classroom	Toilet	WS
1	Bhotang Devi PS	Bhotang	21	M	4	1	
2	Siddhartha PS	Nawalpur	17	M	2	1	
3	Lav Gaun PS	Duwchaur	19	M	2	1	
4	Satkanya PS	Jaymire	19	M	4	1	
5	Jaleshwari PS	Bhotsipa	16	M	2	1	
6	Tatopani PS	Tatopani	1	M	2	1	
7	Devi Nandakumari PS	Selang	11	M	2	1	
8	Falate Devi PS	Phulpinganda	8	M	2	1	
9	Panchkanya PS	Sipapokhare	16	M	2	1	
10	Narayan PS	Barbhaise	3	M	2	1	
11	Raithane LSS	Thampalkot	21	M	2	1	
12	Jaleswari Ps	Jethal	5	M	2	1	
13	Battase PS	Battase	10	M	2	1	
14	Bankali PS	Hagam	10	M	2	1	
15	Sipa Tindhare PS	Bhotsipa	16	M	2	1	
16	Golmeshwori PS	Jaymire	19	M	2	1	
17	Seti Devi PS	Phulpinganda	8	M	2	1	
18	Chippi Gaun PS	Tauthali	9	M	2	1	
19	Seti Devi PS	Thulosirubari	13	M	2	1	
20	Chandika Ps	Baruwa	21	M	2	1	
21	Sita Ps	Pipaldanda	15	M	2	1	
22	Mahakaleshwari Ps	Ichok	24	M	2	1	
23	dalle pokhari PS	Pangtang	12	M	2	1	
24	Kalika PS	Ramche	9	M	2	1	
25	Kali devi PS	Hagam	10	M	2	1	
26	Seto Devi PS	Gumba	12	M	2	1	
27	Singeshwari PS	Selang	11	M	2	1	
28	Janaparbhat PS	Sangachowk	13	M	2	1	
29	Betrabati PS	Mankha	9	M	2	1	

30	Seti Devi PS	Bhimtar	16	M	2	1	
31	B.P memorial Ps	Thulosirubari	13	M	2	1	
32	Bhimens PS	Nawalpur	17	M	2	1	
33	Singeshwari PS	Bhotechur	23	M	2	1	
34	Janta PS	Sanosirubari	14	M	2	1	
35	Pokhare PS	Sangachowk	13	M	2	1	
36	Kaulethana PS	Jaymire	19	M	2	1	
37	Panchkanya PS	Jaymire	19	M	2	1	
38	Nagraja PS	Selang	11	M	2	1	
39	Khad Dhunga PS	Takanpur	9	M	2	1	
40	Panchakanya Ps	sunkhani	7	M	2	1	
	Total				84	40	

RC Building

No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type	RC	Toilet	WS
1	Khetrपालेस्वरी LSS	Bhote Namlang	20	H	1	1	
2	Tangpal Thap SS	Thangpalthap	21	H	1	1	
3	Jalpa Devis SS	Botechaur	23	H	1	1	
4	Bhumeswori SS	Kiul	24	H	1	1	
	Total				4	4	

IIIrd Phase 2005-06 (2006/63)

District :- Kavre

No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type	Classroom	Toilet	WS
1	Mahankal PS	Thuleparse	16	H	2	1	
2	Janashyog PS	Faleke	30	H	2		
3	Bajra Jogini PS	Mahadevsthan	13	H	2		
4	Ratna PS	Milene	22	H	2	1	
5	Bal prakash LSS	Koleree	24	H	2	1	
6	Jwalamukhi PS	Panauti	2	H	2		
7	Bajara Jogini PS	Mahadevsthan	13	H	2		
8	Chandevi SS	Jaisithok	7	H	2		
9	Bhawani PS	Mahadevsthan	13	H	2		
10	Bokse PS	Katikedeurali	21	H	2	1	
11	Sapta Kanya PS	Salle Bhumlu	30	H	2	1	
12	Gosai Kunda PS	Banepa	9	H	2		
13	Indrawati LSS	Jamdi Mandan	7	H	2		
14	Ganesh PS	Salle Bhumlu	30	H	2	1	
15	Janak SS	Methinkot	10	H	2		
16	Bal Kalyan PS	Katikedeurali	21	H	2		
17	Gyan Jyoti PS	Dhunkharka	17	H	2	1	
18	Kalika PS	Methinkot	10	H	2		
19	Kalika PS	Dapcha	3	H	2	1	
20	Dhaneshworam PS	Panauti	2	H	2		
21	Seti Devi SS	Sarjung	20	H	2		
22	Bal Adrsha PS	Panauti	2	H	2		
23	Dhadkhanka PS	Dhuseni	4	H	2		
24	Krishna SS	Dapcha	3	H	2		
25	Janashakti PS	Kanpur	33	H	2	1	
26	Dapcha LSS	Dapcha	3	H	2		
27	Gorkhanath PS	Panauti	2	H	2		
28	Balhit PS	Pokharichauri	4	H	2		
29	Shiva PS	Ranjale	2	H	2		
30	Samaj Kalyan PS	Panchakhel	1	H	2		
31	Chamunda devi PS	Jyamdi	7	H	2		
32	Soubarna LSS	Dolalghat	20	H	2		
33	Pancha Kanya PS	Dapcha	3	H	2	1	
34	Nava Jyoti PS	Kavre	18	H	2		
35	Pragati PS	Dapcha	3	H	2		

36	Janakalyan PS	Foksinghar	26	H	2		
37	Suryodaya PS	Sanobanthali	30	H	2		
38	Gautam Nath PS	Katunjabesi	10	H	2	1	
39	JayaRam PS	Dhunkharka	17	H	2		
40	Janjyoti PS	Machhegaun	33	H	2	1	
41	Sita PS	Machhegaun	32	H	2		
42	Sailungeshowri PS	Pokharichauri	4	H	2		
43	Bagh Bhairab PS	Chyamrongbesi	17	H	2	1	
44	Mahankali PS	Machhegaun	33	H	2	1	
45	Balhit PS	Dhunkharka	17	H	2		
	Total				90	14	

RC Building

No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type	RC	Toilet	WS
1	Baljyoti PS	Alataha	22		H	1	1
2	Janakalyan SS	Dhartichap	11		H	1	1
3	Bhume Sthan SS	Birta Deurali	24		H	1	1
4	Bhairab PS	Phoksintar	26		H	1	1
5	Kadadevi SS	Kelpu	4		H	1	1
6	Nagdevi SS	Mate	15		H	1	1
	Total					6	6

IIIrd Phase 2005-06 (2006/63)

District: Saptari

No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type	Classroom	Toilet	WS
1	Ra Pra Vi	Rhokoorparbaha, Kanpatti	6	T	2		1
2	Keshab Smarak Janta Pra Vi	Tikuliya	1	T	2	1	1
3	Ra Pra Vi	Joginiya-2,Dagarha	10	T	2		
4	Ra Pra Vi	Joginiya-1, Koriyal Tole	10	T	2		
5	Ra pra Vi	Basbalpur, Botherahat	6	T	4		
6	Sarswoti Nimna Myadhamic Vi	Aurahi Aurahi	5	T		1	
7	Ra Pra Vi	Halepur, Sakhubani	12	T	2		
8	Janta Ma Vidyalaya	Tarahi	5	T	2		
9	Nemavi	Barmajhiya	13	T	2		
10	Rastraya Nimna Ma Vi	Bakdhawa, ratawala	13	T	2		
11	Ra Pra Vi	Kabilasha, Balati	5	T	2		
12	Janta Madhmic Vi. Ithari Bihnaphatti	Ithari Bishanpur, Itahari	8	T	2		
13	Rastraya Pra Vi	Gamhariya Parwa	5	T	2		
14	Sarada Ra. Pra Vi	Fakira	5	T	2		
15	Janta Shankar midhamic Vidyalaya	Nargho	5	T	2		
16	Ra Pra Vi	Parasbani, Belha Tilebauna	13	T	2		
17	Shankar Ni Ma Vi	Baramjhiya, Subhatole	13	T	2		
18	Bhawani Radha Ra Pra Vi	Goithi	11	T	2		
19	Ra Pra Vi	khadgapur	4	T	2		
20	Ra Pra Vi	Ithari Bishanpur, Rangtipur	8	T		1	
21	Ja Ka Ra Pra Vi	Trikola	9	T	2	1	1
22	Ra Pra Vi	Brahmapur, Majhaura	5	T	2		
23	Ra Pra Vi	Bakdhwa, Chhapaki	13	T	2		
24	Rajaji Ra Pra Vi	Ko Barsain, Ko banarjhula	10	T	2		
25	Janata Mukunda Nimna Ma Vi	Mainasahasraban, Bajarahi Guthi	3	T		1	1
26	Ra Pra Vi Bishriya	Bishriya, Vecripiprahi	9	T	2		
27	Ra Pra Vi	hariya, Raksaha		T	2		
28	Panchayat rajat jayanti RA Pra Vi	Mauwaha, Dudhaila	2	T			1
29	Ja Ra Pra Vidyalaya	Fatepur, Gangajali	12	T	2		
30	Yogeni Dinesh Pra Vi	Goginiya-1, Goth	10	T	2		
31	Ra .Pra. Vi	Goginiya-2 Sakardahi	10	T	2	1	1
32	Ra Pra Vi	Rajbiraj NP	8	T	2		
33	Ja LSS	Mandhiya Kalaiya	7	T	2		
34	Ram Janaki Pra Vi	Rampurmaihiya, Dalwa	9	T	2		

35	Ra Pra Vi	Dighawa, Dighamahau	7	T	2		
36	Ra Pra Vi	Birpur, Hati	9	T	2		
37	Ra Pra Vi	Hariharpur	7	T	2		
38	BEPE Ra Pra Vi	Aurahi, Bisanpur	5	T	2		
39	Ra Pra Vi	Fulkahi< khamagada	2	T	2		
40	Rajeshwori ra Pra Vi	Mauwaha	2	T	2	1	1
41	Ra Pra Vi	Pato , Gobindapur	5	T	2		
42	Nimna Ma. Vidalaya	Rajbiraj NP, Thanagachi	8	T	2		
43	Ra Pra Vi	Sambhunath, Sirkagadi	6	T	2		
44	Ra Pra Vi	Sankarpura, mukhiya tole	9	T	2	1	
45	Adharsha Pra Vi	Madhupati	1	T	4	1	1
46	Jana Gagran Pra Vi	Sitapur, Itharwa	7	T	2		
47	R pra Vi.	Tarahi, Hatail	5	T	2	1	1
48	Ra Pra Vi	Jhutaki Pokhari	5	T	2	2	
49	Nata sharada ra Pra Vi	Boderarsaien , Janjar	4	T	2		
50	Ra Pra Vi	Banaula, Ranjitpur	4	T	2		
51	Ra. PS	Lohajara	13	T	2		
52	Jaysis RPS	Rayapur	7	T	2		
53	RPS	Pathargada	6	T	2		
54	RPS	Joginiya-2	10	T	4		
55	RPS	Jhutaki	5	T	2		
56	RPS	Khojpur	3	T	2	1	1
57	RPS	Khoksarparbaha	6	T	2		
58	Janak PRS	Dighawa	7	T	2	1	
59	RPS	Jamunimadhopur	8	T	2		
60	RPS	Rajbiraj NP	8	T	2		
61	RPS	Potaha	11	T	2	1	1
62	M. RPS	Potaha	11	T	2	1	1
63	Mahendra SS	Ghoganpur	12	T	2		
64	RPS	Bhardaha	10	T	2		
65	RPS	Bhardaha	10	T	4	1	
	Total				130	17	12

### IIIrd Phase 2005-06 (2006/63)

#### District :- Syangja

No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type	Classroom	Toilet	WS
1	Kalika maidanPS	JagatBhangj	32	H	2		
2	Himali SS,Ratne	Aladi	32	H	2		
3	Mahendra SS	JagatBhangj	32	H	2	1	
4	Rambha Devi PS	Aladi	32	H	2	1	
5	Balranjan PS	Majkot	33	H	2		
6	Dabhung Thanti	Chhangchan	33	H	2	1	
7	Deurili PS	Chhangchan	33	H	2		
8	Rastriya LSS	Pelakot	5	H	2	1	
9	Birendra Adarsa PS	Pelakot	5	H	2	1	
10	Sishukalyan SS	Niuwa Khark	5	H	2		
11	Jyoti PS	Pelakot	5	H	2	1	
12	Mutu Bhang PS	Thumpikhara	7	H	2	1	
13	Chakradevi PS	Sirsekot	7	H	2		
14	Bhagawati PS	Thumpikhara	7	H	2		
15	Sirsekot Deurali PS	Sirsekot	6	H	2	1	
16	Kaligandaki PS	Thumpikhara	7	H	2		
17	Janakalyan PS	Thumpikhara	7	H	2		
18	Rajendra Bhawani SS	Sworek	8	H	2		
19	Panchamul PS	Sworek	8	H	2	1	
20	Dangse PS	Sworek	8	H	2		
21	Upallo Pekhu LSS	Waling NP	8	H	2		
22	Public Academy LSS	Dhapuk	9	H	2		
23	Amar PS	Dhapuk	9	H	2	1	

24	Thulibhangjayang LSS	Kalikakot	9	H	2		
25	Pipaldanda LSS	Kalikakot	9	H	4	1	
26	Janasewa PS	Khilung	10	H	2		
27	Ranichari PS	ArjunChaupa	10	H	2		
28	Laxmi PS	ArjunChaupa	10	H	2		
29	Ghante LSS	Aruchour	11	H	2	1	
30	Daharedeurali PS	Panchamul	11	H	2		
31	Chilaune Bas PS	Chilaune Bas	12	H	2		
32	Adarsa PS	Rapakot	11	H	2		
33	Balpremi PS	Chilaune Bas	12	H	2		
34	Panchase LSS	Bangsing	15	H	2	1	
35	Sharwan SS	Bangsing	15	H	2		
36	Rastriya SS	Bicharichauta	15	H	2		
37	Janjatri LSS	Putali NP	14	H	2		
38	Janajyoti LSS	Faparthum	14	H	2		
39	Saraswati PS	Setidovan	16	H	2		
40	Ganga PS	Putali NP	17	H	2		
	Total				82	13	

### RC Building

No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type	RC	Toilet	WS
1	Jana Jagriti LSS	chitre	25		H	1	1
2	Dharma PS	Sankhar	27		H	1	1
3	Sarswoti PS	Bhurungsing	28		H	1	1
4	Jana Jagriti PS	Chapakot	29		H	1	1
	Total					4	4

### IIIrd Phase 2005-06 (2006/63)

#### District: Gorkha

No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type	Classroom	Toilet	WS
1	Chandi PS	Sandabung-1	20	H	2	1	
2	S Thanewor PS	Darbhung-1	20	H	2	1	
3	Bhagawoti SS	Darbhung Duridanda	20	H	2	1	
4	Ratneswor Ss	Darbung-6	20	H	2	1	
5	Annapurna PS	Tolak-1	20	H	2	1	
6	Tomondanda PS	Tomondanda-2	20	H	2	1	
7	Thumka PS	Hiklung -8.	20	H	2	1	
8	Balaki PS	Balaki-8	20	H	2	1	
9	Silabhairab PS	Anpchaor-7	20	H	2	1	
10	Bhairab PS	Chipleti-5	20	H	2	1	
11	Dhaurali PS	Ghaunstar-1	20	H	2	1	
12	Bhadrakali SS	Than-6	20	H	2	1	
13	Bhagawoti Himalaya SS	Batanse Ghairung-2	21	H	2	1	
14	Bijaya Bhawani SS	Makaising Godar-8	21	H	2		
15	Jivan Jyoti PS	Tanlichowk-5	21	H	2	1	
16	Prajawoti PS	Makaising -3	21	H	2	1	
17	Jana Jagriti PS	Makaising Battar-2	21	H	2	1	
18	Ganesh PS	Koldanda-1	21	H	2	1	
19	Chandrakala PS	Ranagaun-Ghairung-4	21	H	2	1	
20	Durga PS	Andheri Ghairung-5	21	H	2		
21	Himalaya PS	Baskot Ghairung-5	21	H	2	1	
22	Pipla Pokhari PS	Darche Ghirung	21	H	2	1	
23	Jalakanya PS	Raniswora Ghairung-9	21	H	2	1	
24	Tangleechok PS	Thuli Pipal-4	21	H	2	1	
25	Janakalyan PS	Aldanda-2	21	H	2	1	
26	Mahadev PS	Tanglichowk-6	21	H	2		
27	Dalbhanjyang PS	Tanglichowk-8	21	H	2	1	
28	Jaikanyadevi PS	Tanglichowk-5	21	H	2	1	
29	Balaya Danda PS	Bhalaya danda-9	21	H	2		

30	Jana Jagriti PS	Garditar-9	21	H	2	1	
31	Mahendra Jyoti PS	PN MT-1	24	H	2	1	
32	Prithivi Smarak PS	PN MT-5	24	H	2		
33	Chnadrodya PS	PN MT-5	24	H	2		
34	Gorakhkali PS	PN MT-4	24	H	2		
35	Nava Jyoti PS	PN MT-5	24	H	2	1	
36	Shakti SS	PN MT-3	24	H	2	1	
37	Mahalaxmi SS	PN MT-8	24	H	2		
38	Mahendra SS	PN MT-11	24	H	2	1	
39	Tara SS	PN MT-9	24	H	2	1	
40	Ratna Rajya SS	PN MT-9	24	H	2	1	
	Total				80	32	

#### RC Building

No.	Name of The School	VDC Ward	Cluster	Type	RC	Toilet	WS
1	Paropakar Aadarsha HSS	Jauhari	14		H	1	1
2	Dharmawati LSs	Choprak	15		H	1	1
3	Mahendra Lila SS	Hami	16		H	1	1
4	Amarjyoti Janta SS	Luintel, Palungtar	17		H	1	1
5	Akala SS	Dhuwakot	18		H	1	1
6	Manakamna SS	Manakamana	19		H	1	1
7	Gyanmarga SS Ghyalchowk	Ghyalchowk	20		H	1	1
8	Bhagawati Himalaya SS	Ghairung	21		H	1	1
9	Janasakti SS	Namjung	22		H	1	1
	Total					9	9

#### 4 郡における EMIS データによる学校リスト(郡内全校の優先度リスト)

##### Nuwakot

	VDC	Name of The School	Location	Index
1	Bageswori	Bageswori madhyamik vidhyalaya	Chokade	0.37
2	Bageswori	Shree b. P. Smriti prathamik vidhyalaya	Chakde	0.20
3	Bageswori	Shree binayak nimna madhyamik vidhyalaya	Phalante	0.52
4	Bageswori	Shree jagriti jwala devi prathamik vidhyalaya	Bageswori simle	0.10
5	Bageswori	Shree janahit prathamik vidhyalaya	Bohore vanjang	0.11
6	Bageswori	Shree kalika ni. Ma. Vi. Katunge	Bageswori 6 katunje	0.30
7	Bageswori	Shree mangaladevi prathamik vidhyalaya	Kuwapani	0.20
8	Balkumari	Shree bal kalyan prathamik vidhyalaya	Kamchok , bhageri	0.13
9	Balkumari	Shree kalyan madhyamik vidhyalaya	Mamere gaun	0.59
10	Balkumari	Shree mahadev prathamik vidhyalaya	Salledada	0.37
11	Balkumari	Shree narshingha pra. Vi.	Majhagaun	0.24
12	Balkumari	Shree ujwal pra. Vi.	Niangle	0.10
13	Barsunchet	Shree saptakanya prathamik vidhyalaya	Besithar	0.28
14	Barsunchet	Shree sita nimna madhyamik vidhyalaya	Shakhu supemkhel	0.27
15	Belkot	Shree aarukharka prathamik vidhyalaya	Aarukharka	0.16
16	Belkot	Shree bardevi prathamik vidhyalaya	Pokhari	0.32
17	Belkot	Shree belkot bhanjyang ni. Ma. Vi.	Bhanjyang (shera)	0.40
18	Belkot	Shree kailawati prathamik vidhyalaya	Amaare	0.69
19	Belkot	Shree kalika prathamik vidhyalaya	Upallo nigaun	0.20
20	Belkot	Shree niranjana ma. Vi.	Belkot	0.34
21	Belkot	Shree pancha kanya ma. Vi.	Tallo tigaun	0.54
22	Belkot	Shree sarashwati prathamik vidhyalaya	Pokhari	0.37
23	Belkot	Shree shanti vidhya prathamik vidhyalaya	Dhand khark	0.07
24	Beteni	Shree arjun pra. Vi	Purgau	0.18
25	Beteni	Shree bhume sthan pra. V.	Sano gulfu	0.13
26	Beteni	Shree golfu bhanjyang pra. V.	Golfu ghanjyan bazar tole	0.54
27	Beteni	Shree kamal manik pra. V.	Jimnang	0.20
28	Beteni	Shree mahendra pra. V.	Aduwabari	0.20
29	Beteni	Shree namsa purana pra. V.	Namsapurana	0.04
30	Beteni	Shree ohm shiva shankar pra. V.	Gahiretole	0.13
31	Beteni	Shree samudyaik pra. V.	Dadagaun	0.11
32	Bhadratar	Shree bachhala ni. Ma. Bidhyalaya	Chwandanda	0.42
33	Bhadratar	Shree bhedabari ni. Ma. Bi.	Bhedabari	0.33
34	Bhadratar	Shree dupcheswor prathamik vidhyalaya	Mishrapdhero	0.17
35	Bhadratar	Shree kartikeshwor prathamik vidhyalaya	Tallogaun	0.18
36	Bhadratar	Shree kundala ma. Bi. Bhadrutar	Bhadrutar	0.71
37	Bhadratar	Shree namruni devi prathamik vidhyalaya	Bayagaun	0.21
38	Bhadratar	Shree sundar prathamik vidhyalaya	Furkesalla	0.37
39	Bhalche	Shree dikep mahadev prathamik vidhyalaya	Dikep	0.14
40	Bhalche	Shree jalju khola pra. Vidhyalaya	Maryanchet	0.23
41	Bhalche	Shree nuchet prathamik vidhyalaya	Nuchet	0.21
42	Bhalche	Shree sapchet prathamik vidhyalaya	Sapchet	0.11
43	Bidur np	Batuka bhairav prathamik bidhyalaya	Keurini aryal tole	0.54
44	Bidur np	Chwadi pra.ma.v	Bidur np 5 chwadi majhitar	0.54
45	Bidur np	Shree arnapurna panchakanya prathamik vidhyalaya	Shera	0.35
46	Bidur np	Shree b. P. Smariti prathamik vidhyalaya	Majhitar	0.29
47	Bidur np	Shree bag bhairab prathamik bidhyalaya	Bhyagute	0.27
48	Bidur np	Shree bal mandir prathamik vidhyalaya	Bidur	0.18
49	Bidur np	Shree bhairab madhamik vidhyalaya	Ashok vatika	0.38
50	Bidur np	Shree bhairum madhamik vidhyalaya	Hathigauda	0.49
51	Bidur np	Shree bhimsen nimna madhyamik vidhyalaya	Battar	0.57
52	Bidur np	Shree chandra jyoti ni.ma.vi.	Pipaltar	0.29
53	Bidur np	Shree indrayani prathamik vidhyalaya	Panday goun	0.47

54	Bidur np	Shree mahalaxmi prathamic vidhyalaya	Maharani dihi	0.48
55	Bidur np	Shree parijat pra. Vi.	Pidalubari	0.38
56	Bidur np	Shree prithivi nava prakash pra. Vi.	Majhi gaun	0.36
57	Bidur np	Shree prithivi ni.ma. Vidyalaya	Bidura	0.47
58	Bidur np	Shree raktakali prathamic vidhyalaya	Majhgoun	0.24
59	Bidur np	Shree sahid jagat prakash jang shah sanskrit vidhyalaya	Devighat	
60	Bidur np	Shree shanti bidhya mandir pra. Bi.	Raising bazar	0.49
61	Bidur np	Shree sulechana pra. Ni. Ma. Vi	Angapur	0.65
62	Bidur np	Shree sundara prathamic bidhyalaya	Kuwapani	0.30
63	Bidur np	Shree sundaradevi prathamic bidhyalaya	Inarpati dihigaun	0.18
64	Bidur np	Shree trisuli prathamic bidhyalaya	Jugeswor	0.45
65	Bidur np	Shree united prathamic	Asrit-nagar battar	0.34
66	Bidur np	Tribhuvan trishuli uccha madhyamic vidhyalaya	Trisuli bazzar	0.59
67	Budhasing	Shreechandi pra. Madhyamic vidhyalaya	Dhakalthok	0.45
68	Budhasing	Shree annapurna prathamic vidhyalaya	Kamithok	0.48
69	Budhasing	Shree bhangan kharka prathamic vidhyalaya	Bhangan kharka	0.41
70	Budhasing	Shree chakreshwor prathamic vidhyalaya	Budhasing pokhari chaur	0.13
71	Budhasing	Shree dadkharka prathamic vidhyalaya	Dandkharka	0.17
72	Budhasing	Shree gareshwor prathamic vidhyalaya	Paryantar	0.32
73	Budhasing	Shree raluka devi prathamic vidhyalaya	Ambote danda	0.17
74	Budhasing	Shree saraswati prathamic vidhyalaya	Newarpani	0.38
75	Bungtang	Kalika prathamik vidhyalaya	Phalep danda	0.39
76	Bungtang	Shreesidhartha janakalyan pra. Vi.	Ralu	0.16
77	Bungtang	Shree salakhu pra. Vi.	Barchet	0.33
78	Bungtang	Shree saraswati ma. Vi.	Puchar tole	0.48
79	Charghare	Shree birendra pra. Vi.	Chayanpur	0.48
80	Charghare	Shree dachenkali pra. Vidhyalaya	Baduwar	0.12
81	Charghare	Shree mahendra ma. Vi.	Gauribasi	0.53
82	Charghare	Shree mandredhunga prathamic vidhyalaya	Mandredhunga	0.17
83	Charghare	Shree mulabari prathamic vidhyalaya	Mulabari	0.43
84	Charghare	Shree shansari devi pra. Vi.	Charghare	0.27
85	Charghare	Shree tin dhare pipal dada pra. Vi.	Kedari	0.61
86	Chaturale	Shree bramahayani prathamic vidhyalaya	Majhgoun	0.27
87	Chaturale	Shree chatrapal prathamic vidhyalaya	Shirubari	0.24
88	Chaturale	Shree mahendra ma. V.	Dumrichour	0.47
89	Chaturale	Shree manakamana prathamic vidhyalaya	Balamigoun	0.17
90	Chaturale	Shree shiladavi pra. V.	Tulshidanda	0.15
91	Chaughada	Shree aapchaur pra. Vidhyalaya	Aapchaur	0.13
92	Chaughada	Shree bandevi prathamic vidhyalaya	Fuyal danda	0.42
93	Chaughada	Shree bhandarni devi pra. Vidhyalaya	Nachna danda	0.13
94	Chaughada	Shree chandeshori prathamic vidhyalaya	Simara	0.28
95	Chaughada	Shree chetrapal madhyamic vidhyalaya	Pokhre	0.45
96	Chaughada	Shree indrayani prathamic vidhyalaya	Baniyatar	0.34
97	Chaughada	Shree kanyadevi pra. Vidhyalaya	Gadkhar	0.18
98	Chaughada	Shree mahendra janaseba prathamic vidhyalaya	Chaughada	0.37
99	Chauthe	Angetar prathamik vidyalaya	Angetar	0.16
100	Chauthe	Shree bageshwori prathamik vidyalaya	Dhoka bhanjyang	0.24
101	Chauthe	Shree gourikharka pra. Vi	Gourikharka	0.28
102	Chauthe	Shree kalika pra. Vi.	Chauthe, thumka chour	0.28
103	Chauthe	Shree mukendeshwori ma. Vi.	Dhunganagaon	0.39
104	Chhap	Shree boralang bhume prathamic vidhyalaya	Targaun	0.24
105	Chhap	Shree chapote prathamic vidhyalaya	Chagaun	0.16
106	Dangsing	Pancha milan kala devi pra. Vi.	Falante	0.14
107	Dangsing	Shree chandra nayan prathamic vidhyalaya	Loaf	0.15
108	Dangsing	Shree dangsingh ni. Ma. Vi.	Dangsing	0.38
109	Dangsing	Shree jalpa devi prathamic vidhyalaya	Bholaini	0.29
110	Dangsing	Shree janachetana pra. Vi.	Upallichap	0.19
111	Dangsing	Shree saraswati pra. Vi.	Larkap	0.23

112	Deurali	Shree bag bhairab pra. Vi.	Sanin, okeni	0.30
113	Deurali	Shree bhumedevi madhyamic vidhyalaya	Gogen	0.36
114	Deurali	Shree bidhoprojan prathamic vidhyalaya	Tunedada	0.25
115	Deurali	Shree deurali prathamic vidhyalaya	Mane banjyang	0.31
116	Deurali	Shree kalpa bricha prathamic vidhyalaya	Sapchet	0.53
117	Duipipal	Indreswor pra. Vi	Lamachaur	0.30
118	Duipipal	Shree bandevi prathamik vidhyalaya	Badare	0.15
119	Duipipal	Shree ganesh sthan prathamik vidhyalay	Todke	0.31
120	Duipipal	Shree gaulingeswor madhav prathamik vidhyalaya	Madhavkharka	0.29
121	Duipipal	Shree kalika prathamik vidhyalaya	Dauralidanda	0.23
122	Duipipal	Shree kamaru devi madhyamik vidhyalaya	Duipipal dabali	0.32
123	Duipipal	Shree mahadev nimna ma vi	Kolfutar	0.50
124	Duipipal	Shree nepal dhodung prathamik vidhyalaya	Tallo archele	0.10
125	Duipipal	Shree panchache prathamik vidhyalaya	Dandakharka	0.20
126	Duipipal	Shree tilakeswor pra. Vi.	Subedigoan	0.14
127	Fikuri	Shree chandra jyoti pra. Vi.	Ugrue	0.15
128	Fikuri	Shree ganesh prathamik vidhyalaya	Taji	0.17
129	Fikuri	Shree gyan jyoti ma. Vi.	Satdobato	0.41
130	Fikuri	Shree kalika pra.vi.	Gogane	0.31
131	Fikuri	Shree mahadevprathamikvidhyajaya	Kol chet	0.09
132	Fikuri	Shree simrangh chour pra. Vi.	Taji	0.32
133	Fikuri	Shree suryodaya prathamik vidhyalaya	Ambate degaun	0.15
134	Ganeshtan	Shree balkanya prathamik vidhyalaya	Tapkchour	0.14
135	Ganeshtan	Shree ganesh pra. Vi.	Ganeshtan	0.31
136	Ganeshtan	Shree jalapa yuba prathamik vidhyalaya	Kalimati	0.18
137	Ganeshtan	Shree jalpa devi prathamik vidhyalaya	Dada goun gairi chour	0.23
138	Ganeshtan	Shree janjagriti pra. Vi.	Dhande	0.30
139	Ganeshtan	Shree shiddhi ganesh pra. Vi.	Ganeshtan4, bakhre	0.14
140	Gaunkharka	Bageshowari prathamic vidhyalaya	Gaun kharka	0.12
141	Gaunkharka	Shree birendra pathamic vidhyalaya	Puranochepar	0.17
142	Gaunkharka	Shree himalaya parathamic vidhyalaya	Newangwa dhange	0.13
143	Gaunkharka	Shree manedanda prathamic vidhyalaya	Kadeni	0.15
144	Gaunkharka	Shree matle prathamic vidhyalaya	Bolgoun	0.28
145	Gaunkharka	Shree saraswati prathamic vidhyalaya	Hunge	0.30
146	Gaunkharka	Shree sundara pra. Vi.	Gaunkharka	0.23
147	Gaunkharka	Sshree narayan prathamic vidhyalaya	Odore	0.12
148	Gerkhu	Shree dhandevi prathamic vidhyalaya	Gairikharka	0.15
149	Gerkhu	Shree kalika prathamic vidhyalaya	Bitlab	0.35
150	Gerkhu	Shree keraghari prathamic vidhyalaya	Upallo keradhari	0.16
151	Gerkhu	Shree mahakali prathamic vidhyalaya	Angetole	0.14
152	Gerkhu	Shree ram chandra prathamic vidhyalaya	Betrawati	0.53
153	Gerkhu	Shree seti devi ma. Vidhyalaya	Majhgerku(siredanda)	0.77
154	Gerkhu	Shree shanti kalyan prathamic vidhyalaya	Upallo	0.24
155	Gerkhu	Shree shiddeswor prathamic vidhyalaya	Badare gaun	0.17
156	Gerkhu	Shree singha devi prathamic vidhyalaya	Mahavir	0.18
157	Gerkhu	Shree sundari kyorini ma. Vi	Gherkhutar	0.40
158	Ghyangphedi	Shree bhumeshtan prathamik vidhyalaya	Bolung	0.15
159	Ghyangphedi	Shree bolung katunje prathamik vidhyalaya	Kafal chaur	0.07
160	Ghyangphedi	Shree ghyangphedi pra. Vi.	Ghyangphedi	0.11
161	Ghyangphedi	Shree indrayani prathamik vidhyalaya	Sisipu	0.10
162	Ghyangphedi	Shree surya kunda prathamik vidhyalaya	Kaseri	0.18
163	Gorsyang	Shreechakra devi pra. V.	Chautara danda	0.23
164	Gorsyang	Shree baldevi pra. V.	Bhansyathok	0.15
165	Gorsyang	Shree bhamera pra. V.	Bhamara	0.22
166	Gorsyang	Shree bhume devi pra. Vi.	Niglene	0.14
167	Gorsyang	Shree bhumi devi pra. V.	Dang	0.14
168	Gorsyang	Shree gaindeswor pra. V.	Jantare	0.15
169	Gorsyang	Shree nabajyoti pra. V.	Kalimati	0.17



170	Gorsyang	Shree nil saraswoti pra. V.	Gorsyang manedanda	0.09
171	Gorsyang	Shree shanka devi ma. V.	Kalleridanda	0.88
172	Jiling	Shree bageshwori prathamic vidhyalaya	Parbatichaur	0.31
173	Jiling	Shree jana shahayog pra. Vi.	Thapagaun	0.29
174	Jiling	Shree janasahbhagita prathamic vidhyalaya	Diyale	0.15
175	Jiling	Shree janasheva prathamic vidhyalaya	Jiling	0.35
176	Jiling	Shree kalayani devi ma. Vi.	Bahaun dada	0.67
177	Jiling	Shree karunakaran prathamic vidhyalaya	Majhdada	0.16
178	Jiling	Shree mahadev prathamic vidhyalaya	Mahadevkharka	0.30
179	Jiling	Shree mahamaya prathamic vidhyalaya	Devisthan	0.37
180	Jiling	Shree mulpani pra. Vidhyalaya	Bashithok	0.61
181	Jiling	Shree silshita pra. Vi.	Nalgaun	0.18
182	Jiling	Shree ujwaltara pra. Vi.	Seurani	0.15
183	Kabilas	Shree kalika prathamic vidhyalaya	Misragau	0.27
184	Kabilas	Shree kapilashor pra. V.	Guthithok	0.19
185	Kabilas	Shree nava sanjivani prathamic vidhyalaya	Kaderi	0.29
186	Kabilas	Shree rakeswor prathamic vidhyalaya	Besi dihi	0.25
187	Kabilas	Shree ratriya madhyamic vidhyalaya	Thatibhangyang	0.45
188	Kabilas	Shree sansari pra. V.	Khanal tole	0.21
189	Kabilas	Shree shanti bidya pra.vi.	Sikkre	0.34
190	Kakani	Shree Indrayani pra. Vi.	Lamichhane	0.18
191	Kakani	Shree bhawani madhyamic vidhyalaya	Ranipauwa bazar	1.17
192	Kakani	Shree birendra prathamic vidhyalaya	Bhetuwalthok	0.26
193	Kakani	Shree brameshowr pra. V.	Negale	0.27
194	Kakani	Shree garwasi prathamik vidyalaya	Hilekharka	0.07
195	Kakani	Shree jalap devi pra. V.	Majuwa	0.20
196	Kakani	Shree kakani ganesh pra. Vidyalaya	Kakani	0.51
197	Kakani	Shree krishna jyoti prathamik vidyalaya	Jagare	0.08
198	Kakani	Shree saraswati nimna madhyamic vidhyalaya	Shimle	0.36
199	Kakani	Shree sat kanya pra. Vi	Nepami	0.13
200	Kalikalhalde	Ganesh madhyamik vidhyalaya	Jamune	0.50
201	Kalikalhalde	Shree bardevi pra.vi.	Baldanda	0.25
202	Kalikalhalde	Shree kalika ne.ma. Vi	Halde	0.45
203	Kalikalhalde	Shree kundal prathamic vidhyalaya	Darmo	0.25
204	Kalikalhalde	Shree shaptakanya pra.vi	Aldanda	0.29
205	Kalikalhalde	Shreeshevalaya prathamic vidhyalaya	Hiramunitar	0.19
206	Kalyanpur	Shree ajingare madhyamic vidhyalaya	Ajingare	0.59
207	Kalyanpur	Shree bageshworipra. Vi.	Manechautara	0.24
208	Kalyanpur	Shree bhumedevi prathamic vidhyalaya	Khursine	0.35
209	Kalyanpur	Shree kalika prathamic vidhyalaya	Kagune	0.30
210	Kalyanpur	Shree kalyan prathamic vidhyalaya	Kalyanpur	0.16
211	Kalyanpur	Shree kanyadevi nimna madhyamic vidhyalaya	Charkepur	0.52
212	Kalyanpur	Shree sundari devi pra. Vi	Amthang	0.31
213	Kaule	Shree ankura prathamik vidhyalaya	Ankura	0.17
214	Kaule	Shree aeselu bhumesthan prathamik vidhyalaya	Aeselu kuna	0.46
215	Kaule	Shree jyoti prathamik vidhyalaya	Bilsli	0.30
216	Kaule	Shree manakamana prathamik vidhyalaya	Bisaune choutara	0.89
217	Kaule	Shree panchalinge ni.ma. V.	Kahule tallathok	0.39
218	Khadag bhanjyan	Bhume sthan prathamik vidhyalaya	Frekep kot	0.16
219	Khadag bhanjyan	Jalapa devi prathamik vidhyalaya	Chaapthok	0.24
220	Khadag bhanjyan	Pragatisil pra. Ma.vi.	Khadag bhanjyang	0.94
221	Khadag bhanjyan	Shree baag bachla mahadev prathamik vidhyalaya	Baaspani	0.18
222	Khadag bhanjyan	Shree baagh bhairab prathamik vidhyalaya	Dadhakhai	0.11
223	Khadag bhanjyan	Shree bageswori pra. Vi.	Khadag bhanjyang nagsthan	0.38
224	Khadag bhanjyan	Shree baishnabi prathamik vidhyalaya	Pipaldadha	0.32
225	Khadag bhanjyan	Shree chandeswori prathamik vidhyalaya	Jogidadha	0.32
226	Khadag bhanjyan	Shree chandi prathamik vidhyalaya	Mairitar	0.24
227	Khadag bhanjyan	Shree chetrapal prathamik vidhyalaya	Sirkhali	0.39

228	Khadag bhanjyan	Shree ranabhuwaneshwor uchcha madhyamik vidhyalaya	Phirkep devighat	0.93
229	Khadag bhanjyan	Shree seti devi pra. Vi.	Kumatar	0.17
230	Kharanitar	Shree amarjyoti ma. V.	Kharanitar	0.60
231	Kharanitar	Shree chandra prabha pra. V.	Aamp chaur	0.25
232	Kharanitar	Shree shankhanaad pra. V	Kharanitar	0.26
233	Kholegaun khani	Shree bidhyaniketan prathamik vidhyalaya	Rawalswara	0.28
234	Kholegaun khani	Shree chandeshwori prathamik vidhyalaya	Khanigau (dhakalgau)	0.29
235	Kholegaun khani	Shree krishna prathamik vidhyalaya	Dhikure, labdu	0.37
236	Kholegaun khani	Shree mahalaxmi i pra. Vidhyalaya	Kitinikhani lamichhane gaun	0.30
237	Kholegaun khani	Shree narayan devi pra. Madhyamik vidhyalaya	Barafedi	0.56
238	Kholegaun khani	Shree shivalaya prathamik vidhyalaya	Majhapani	0.28
239	Kintang	Shree saanu kintang madhyamik vidyalaya	Bhanetar	0.32
240	Kumari	Chitamare pra.vi	Kumari	0.26
241	Kumari	Shree bikash prathamic vidhyalaya	Nepane	0.12
242	Kumari	Shree birendra madhyamic vidyalaya	Thaplae pato	0.42
243	Kumari	Shree khaniya khark pra. Vi	Dumre chour	0.28
244	Kumari	Shree laxmeswori ni. Ma vi	Ruping	0.43
245	Kumari	Shree nawajyoti prathamic vidhyalaya	Bhandari bhumka	0.35
246	Kumari	Shree pokhari prathamic vidyalaya	Upallo vanjayng	0.23
247	Kumari	Shree sramik prathamic vidyalaya	Khaniyakhark	0.31
248	Lachyang	Shree chandeshwori prathamik vidhyalaya	Baradi	0.11
249	Lachyang	Shree dudhe devi prathamik vidhyalaya	Jongdada	0.18
250	Lachyang	Shree jana shakti pra. Vi.	Agerpati	0.08
251	Lachyang	Shree mangaladevi prathamik vidhyalaya	Ugau	0.07
252	Lachyang	Shree nirgu bhume pra. Vidhyalaya	Semrang	0.23
253	Lachyang	Shree shilakanya devi prathamik vidhyalaya	Fatpur	0.08
254	Likhu	Shree bishnu devi pra. V.	Gaujani	0.25
255	Likhu	Shree chayadevi pra. Vi	Manedanda	0.13
256	Likhu	Shree mahendra ma. V.	Kaule	0.35
257	Likhu	Shree maidan pra. V.	Maidan	0.10
258	Likhu	Shree ramayan chhap ni. Ma. V.	Gaujini	0.64
259	Likhu	Shree shilaka devi pra. V.	Hilekatike	0.16
260	Madanpur	Shree bhrukuti madhyamic vidhyalaya	Fulbari	0.38
261	Madanpur	Shree chanda devi prathamic vidhyalaya	Deurali kagidada	0.25
262	Madanpur	Shree devi sthan prathamic vidhyalaya	Syagu	0.17
263	Madanpur	Shree nawa durga bhawani prathamic vidhyalaya	Jurethum	0.13
264	Madanpur	Shree nawa jeevan madhyamic vidhyalaya	Fulbari	0.30
265	Madanpur	Shree pancha kanya prathamic vidhyalaya	Ghor ghad	0.13
266	Madanpur	Shree pancha kanya prathamic vidhyalaya	Pakhure	0.24
267	Madanpur	Shree ram janaki prathamic vidhyalaya	Kotghaderi	0.17
268	Madanpur	Shree shakti madhyamic vidhyalaya	Dangmi	0.35
269	Madanpur	Shree suryamati ni. Ma. Vi.	Chadefedi	0.45
270	Mahakali	Shree bachalla prathamic vidhyalaya	Bhadratar	0.24
271	Mahakali	Shree bhumadavi prathamic vidhyalaya	Garaha	0.15
272	Mahakali	Shree jalpadevi ne. Ma. V.	Kukhura	0.33
273	Mahakali	Shree janaki pra. Nimna madhyamic vidhyalay	Shilama	0.38
274	Mahakali	Shree jebrang prathamic	Jebrang	0.25
275	Mahakali	Shree mulabari prathamic vidhyalaya	Dihli	0.38
276	Mahakali	Shree nepane prathamic vidhyalaya	Nepana	0.15
277	Manakamana	Bhumesthan prathamic vidhyalaya	Ghalegau	0.16
278	Manakamana	Shree bhumedevi prathamic vidhyalaya	Puranagau	0.30
279	Manakamana	Shree bhumedevi vidhyalaya	Champani baruggau	0.26
280	Manakamana	Shree budha sharan prathamic vidhyalaya	Undapani	0.33
281	Manakamana	Shree jay budha manetar pra. V.	Karki gau	0.32
282	Manakamana	Shree karki manakamana ni. Ma. V.	A.a.	0.85
283	Manakamana	Shree tribhuwan ni. Ma. V.	Archale majh	0.43
284	Narjamandap	Aal dada prathamic vidhyalaya	Aal dada	0.13

285	Narjamandap	Jana kalyan prathamik vidhyalaya	Deurali	0.27
286	Narjamandap	Shree bigyan ma. Vi.	Narjamandap	0.29
287	Narjamandap	Shree dudhe devi prathamik vidhyalaya	Mohria	0.21
288	Narjamandap	Shree jagrut p. Nimna madhyamik vidhyalaya	Narja dotel	0.27
289	Narjamandap	Shree rajamati prathamik vidhyalaya	Gaurigaun	0.14
290	Narjamandap	Shree saraswati prathamik vidhyalaya	Bohare	0.20
291	Narjamandap	Suryamati prathamik vidhyalaya	Dothel baisi	0.18
292	Okharpauwa	Shree bhawani pra. V.	Kagatigaun	0.17
293	Okharpauwa	Shree kaule devi pra. V.	Kaule	0.13
294	Okharpauwa	Shree mahakali pra. V.	Thulochitre	0.18
295	Okharpauwa	Shree okharpauwa (prastabit) ma. V.	Jalukani	0.33
296	Okharpauwa	Shree shantidevi pra. V.	Sanochitre	0.12
297	Okharpauwa	Shree shivalaya pra. V.	Shiudeni	0.42
298	Okharpauwa	Shree surya pra. V.	Khanjgaun	0.20
299	Panchkanya	Shree chhetrapal prathamik vidhyalaya	Kartike	0.15
300	Panchkanya	Shree devaki dharam nimna madhyamik vidhyalaya	Wore chautara	0.43
301	Panchkanya	Shree kamar devi prathamik vidhyalaya	Rautar	0.20
302	Panchkanya	Shree mangala devi pathamic vidhyalaya	Lakuri bhanjyang	0.14
303	Panchkanya	Shree panchkanya prathamik vidhyalaya	Ghalegau	0.31
304	Panchkanya	Shree saptakanya pra. V.	Ghalegau bhanjyang	0.14
305	Panchkanya	Singhaprathamik vidhyalaya	Manchowk	0.39
306	Ralukadevi	Shree chilaune prathamik vidhyalaya	Chilaune gaun	0.19
307	Ralukadevi	Shree dhurba jyoti pra. Vidhyalaya	Dandagaun	0.13
308	Ralukadevi	Shree janashakti prathamik vidhyalaya	Musure	0.18
309	Ralukadevi	Shree kiran prathamik vidhyalaya	Dahalthok	0.16
310	Ralukadevi	Shree prabhudanda pra. V.	Prabhudanda	0.30
311	Ralukadevi	Shree ralauk nimna madhyamik vidhyalaya	Sattar	0.35
312	Ralukadevi	Shree tutung pra. V.	Tutung	0.21
313	Ratmate	Shree ganash prathamik vi	Chhatara	0.13
314	Ratmate	Shree mahadev ma. Vi.	Mankedanda	0.39
315	Ratmate	Shree sharaswati prathamik vidhyalaya	Deurali danda	0.34
316	Ratmate	Shree shila devi prathamik vidhyalaya	Ratmate	0.24
317	Rautbesi	Navajoyti prathamik vidhyalaya	Acharaya tol	0.18
318	Rautbesi	Shree bhagaban prathamik vidhyalaya	Saramthali	0.13
319	Rautbesi	Shree chandeshwori pra. Vi.	Puranogaun	0.14
320	Rautbesi	Shree dhaneshwori prathamik vidhyalaya	Chayadada	0.18
321	Rautbesi	Shree janashahayog prathamik vidhyalaya	Nayachepar	0.19
322	Rautbesi	Shree kalleri pra. Vi.	Kalleri	0.27
323	Rautbesi	Shree kaukeshwor ma. Vi.	Rautbesi	0.49
324	Rautbesi	Shree navaganniketan prathamik vidhyalaya	Kojung	0.24
325	Rautbesi	Shree navajoyti prathamik vidhyalaya	Taletol	0.23
326	Rautbesi	Shree yashodha prathamik vidhyalaya	Kamidada	0.32
327	Salme	Shree salme ni. Ma. Vi.	Gechet	0.31
328	Samari	Shree bajra devipra. Vi	Kalla bari	0.17
329	Samari	Shree bhairabi devipra. Vi	Bhange	0.13
330	Samari	Shree bindu keshar ma. Vi	Bhaduwar	0.29
331	Samari	Shree chandra devi pra. Vi	Paramchate , koshedanda	0.25
332	Samari	Shree devisthan pra. Vi	Phalante	0.11
333	Samari	Shree dhaneshwori prathamik vidyalaya	Purano paani	0.15
334	Samari	Shree gram sewa vidyashram madhyamik vidyalaya	Samari	0.49
335	Samari	Shree rastriya pra. Vi	Vanjyang phedi	0.25
336	Samari	Shree sundara devi pra vi	Pokhari dulo danda	0.17
337	Samari	Shree vaijayanti sikshya nicketan pra. Vi.	Maiwal	0.29
338	Samundratar	Shree chakreshwor prathamik vidhyalaya	Chalishhe	0.15
339	Samundratar	Shree dhadhark pra.v.	Dhadhark	0.18
340	Samundratar	Shree ganga devi pra. Vidhyalaya	Bokedhunga	0.28
341	Samundratar	Shree rukmani prathamik vidhyalaya	Samundratar	0.55
342	Samundratar	Shree tupcheswori madhyamik vidhyalaya	Ramati	0.43

343	Shikharbesi	Shree badchala ala nimna madhamik vidhyalaya	Rihatolie	0.47
344	Shikharbesi	Shree chyandada pra vi	Simtang	0.16
345	Shikharbesi	Shree krishna pra vi	Shikar besi	0.18
346	Shikharbesi	Shree nawadaya prathamik vidhyalaya	Silame	0.15
347	Shikharbesi	Shree shikharbesi prathamik vidhyalaya	Manedada	0.23
348	Sikre	Shree chana bhume pra. Vi.	Lapse	0.18
349	Sikre	Shree raktakali pra.vi.	Budathoki gaun	0.16
350	Sikre	Shree shiva puri eka pra. Vi.	Sikre phedi	0.35
351	Sikre	Shree syauri bhume madhyamik vidhyalaya	Dhungedanda	0.69
352	Sikre	Shree syawari vumo pra.vi	Pundi	0.32
353	Sundaradevi	Shree jana jagrat prathamik vidhyalaya	Khahare	0.30
354	Sundaradevi	Shree pancha kanya prathamik vidhyalaya	Kaule	0.19
355	Sundaradevi	Shree sundara devi prathamik vidhyalaya	Tame hugrene chaur	0.34
356	Sundaradevi	Shree sundara madhyamik vidhyalaya	Satabishe	0.63
357	Sundaradevi koi	Shree bhumesthan pra. Vi	Akhaurle	0.18
358	Sundaradevi koi	Shree chan bhume pra. Vi	Phadegaun	0.23
359	Sundaradevi koi	Shree jan prathamik vidyalaya	Kodyok	0.21
360	Sundaradevi koi	Shree jan sahayog pra. Vi	Koldhunga (maghgaun)	0.34
361	Sundaradevi koi	Shree kalika devi pra. Vi	Gurje	0.21
362	Sundaradevi koi	Shree kshetrpa bhume prathamik vidyalaya	Lattedanda	0.22
363	Sundaradevi koi	Shree prithvi jan jagriti prathamik vidyalaya	Bhanjyangthok	0.23
364	Sundaradevi koi	Shree samundra prastabit madhyamik vidhyalaya	Dadathok	0.35
365	Sunkhani	Shree dhyampeswori prathamik vidhyalaya, sunkhani 9	Sunkhani geruwa gaun	0.25
366	Sunkhani	Shree gramin devi nimna madhyamik vidhyalaya	Chyandanda	0.28
367	Sunkhani	Shree jaleswor prathamik vidhyalaya	Gurung gaun	0.28
368	Sunkhani	Shree kumbheswor ni. Ma. Vi.	Geruwa gaun	0.41
369	Sunkhani	Shree pancha kanya bhume prathamik vidhyalaya	Naya gaun ( suere chaur )	0.12
370	Sunkhani	Shree sundara devi pra. Vi. Sunkhani	Sunkhani, bagh chaur	0.25
371	Suryamati	Shree bandevi prathamik vidhyalaya	Nagidanda	0.14
372	Suryamati	Shree ganesh surya prathamik	Malakot	0.13
373	Suryamati	Shree nava prakash prathamik vidhyalaya	Chaukhunda	0.39
374	Suryamati	Shree niranjana prathamik vidhyalaya	Kattchhap	0.30
375	Suryamati	Shree panch kanya pra. Vi.	Pattabari	0.29
376	Suryamati	Shree shakti prathamik vidhyalaya	Belaspor balase danda	0.21
377	Talakh	Shree bachchhala pra. Vi.	Dandakharka	0.10
378	Talakh	Shree bhumedevi ma. Vi.	Talakh	0.63
379	Talakh	Shree bishnu devi prathamik vidhyalaya	Batase	0.25
380	Talakh	Shree hilche prathamik vidhyalaya	Talakh	0.14
381	Talakh	Shree jawlamukhi pra. Vi	Bindada	0.27
382	Talakh	Shree kholkharke pra. Ni.ma.v.	Devisithan	0.26
383	Talakh	Shree shivalaya pra. Ni. Ma. Vi.	Sarvadev	0.21
384	Talakh	Shree sitaram prathamik vidhyalaya	Ramayan	0.08
385	Taruka	Shree b. P. Smriti prathamik vidhyalaya	Arubot	0.15
386	Taruka	Shree ganesh man singha smriti pra. Vi.	Tarukaghat	0.17
387	Taruka	Shree gorakh nath prathamik vidhyalaya	Raiker dhara	0.46
388	Taruka	Shree hastikeswor bayamarja lilanath par. Vi	Taruka	0.18
389	Taruka	Shree krishna ma. Vi.	Thulopani	0.60
390	Taruka	Shree paial danda prastabit nimna madhyamik vidhyalaya	Khani	0.54
391	Taruka	Shree pimaltar pra. Ni. Ma. Vi.	Pimaltar	0.17
392	Taruka	Shree tarkeswor prathamik vidhyalaya	Kauchini	0.15
393	Thanapati	Shree amar prathamik vidhyalaya	Chauju narayan sthan	0.19
394	Thanapati	Shree jan jyoti nicketan ma. Vi	Thapagaun, satdobato	0.51
395	Thanapati	Shree mahendra prathamik vidhyalaya	Khaniya chaur ( kafal danda)	0.29
396	Thanapati	Shree panchkanya pra. Vi	Thapagaun, olitole	0.17
397	Thanapati	Shree ranche prathamik vidhyalaya	Khari bhanjyang	0.11
398	Thanapati	Shree thanapati pra. Vi	Sanipipal	0.14
399	Thansing	Mahendra ma. Vi.	Gaikharka	0.37

400	Thansing	Rashtriya pra. Vi.	Matragau	0.29
401	Thansing	Shree arukharka chaap pra. Vi.	Chapthok	0.39
402	Thansing	Shree arunodaya prathamik vidhyalaya	Matragau, putalichoutara	0.29
403	Thansing	Shree bachchala prathamik vidhyalaya	Faat	0.33
404	Thansing	Shree jal kanya prathamik vidhyalaya	Tindhare	0.40
405	Thansing	Shree kalika devi prathamik vidhyalaya	Chapabot	0.30
406	Thansing	Shree lamagau pra. Vi.	Lamagau	0.44
407	Thansing	Shree sarwa dev pra. Vi.	Belaspur	0.39
408	Thansing	Shree siddhi ganesh prathamik vidhyalaya	Bhattethok	0.33
409	Thaprek	Shree bhumesthan prathamik vidhyalaya, thaprek 2	Dhyangswara	0.12
410	Thaprek	Shree gumbo danda prathamik vidhyalaya	Lama tole	0.15
411	Thaprek	Shree kankeswori pra. Vi. Thaprek 4	Aarukharka	0.21
412	Thaprek	Shree majuwa pra. Vi. Thaprek	Majuwa	0.14
413	Thaprek	Shree mangala devi nimna madhyemik vidhyalaya	Aarukharka	0.31
414	Thaprek	Shree pashupati prathamik vidhyalaya	Pandit tole	0.18
415	Thaprek	Shree puspatal smriti prathamik vidhyalaya	Thaprek	0.14
416	Thaprek	Shree sundara devi pra. Vi. Thaprek 6 kulkule	Thaprek ( kulkule)	0.18
417	Thaprek	Shree tulasa devi prathamik vidhyalaya	Pandit tole	0.23
418	Thaprek	Shree udaya jalpadevi ni.ma.v.	Schooldanda	0.46
419	Tupche	Shree bachchhala devi prastabit ni. Ma. Vidhyalaya	Ratmate tupche	0.46
420	Tupche	Shree bhairav prastabit nimna madhyamic vidhyalaya	Bhairamkot	0.37
421	Tupche	Shree chandeshori uchcha madhyamic vidhyalaya	Akkare bazar	0.59
422	Tupche	Shree hill star prathamik vidhyalaya	Sahugaun	0.14
423	Tupche	Shree janashakti prathamik vidhyalaya	Jafati	0.54
424	Tupche	Shree ratna prastabit ni. Ma .vidhyalaya	Sahugaun	0.36
425	Tupche	Shree sachharata prathamik vidhyalaya	Bahundanda	0.22
426	Tupche	Shree sundara devi a. Pra. Vidhyalaya	Bhandari tole	0.35
427	Tupche	Shree sundara devi prathamik vidhyalaya	Pattiko chautara tupche dandachok	0.35
428	Urleni	Shree gangadevi prathamik vidhyalaya	Urleni	0.19
429	Urleni	Shree mangaleshwori pra. Vi.	Kalche	0.12
430	Urleni	Shree sundara prathamik vidhyalaya	Dhansar	0.19
431	Urleni	Shree sundari devi prathamik vidhyalaya	Bangeshwori	0.36

### Dhading

	VDC	Name of The School	Location	Index
1	Aginchok	Bhimodaya nimna madhyemik vidhyalaya	Golang	0.43
2	Aginchok	Shree tripura prathamik vidhyalaya	Hanse bazaar	0.43
3	Baderi	Annapura pra. V.	Danda gaun	0.18
4	Baderi	Shree arubote prathamik vidhyalaya	Arupote	0.14
5	Baderi	Shree baseri prathamik vidhyalaya	Chhap	0.35
6	Baderi	Shree bhainse prathamik vidhyalaya	Bhainse	0.15
7	Baderi	Shree devasthan pra. V.	Baseri, bhyakure	0.25
8	Baderi	Shree gyan jyoti prathamik vidhyalaya	Odare	0.14
9	Baderi	Shree indrayanipra bi	Gauri bhangan	0.22
10	Baderi	Shree jala kanya prathamik vidhyalaya	Laudanda	0.26
11	Baderi	Shree mahalakshmi (pra) madhyamik vidhyalaya	Sano baseri	0.31
12	Baderi	Shree shivalaya nimna madhyamik vidhyalaya	Hariya	0.35
13	Baireni	Shree amannata devi prathamik vidhyalaya	Birtadada	0.18
14	Baireni	Shree amaleshwor prathamik vidhyalaya	Rahudada	0.22
15	Baireni	Shree bageshwori pra vi	Baireni bazar	0.24
16	Baireni	Shree bageshwori prathamik vidhyalaya	Bahunpalang	0.78
17	Baireni	Shree bageshwori prathamik vidhyalaya	Palangkharka	0.22
18	Baireni	Shree bageshwori prathamik vidhyalaya	Aduwabari	0.32
19	Baireni	Shree baljyoti pra. Vi.	Koilekharka	0.14
20	Baireni	Shree balkumari prathamik vidhyalaya	Bhaltar	0.32
21	Baireni	Shree bandey prathamik vidhyalaya	Bandey	0.14
22	Baireni	Shree jalkanya prathamik vidhyalaya	Palchok	0.17
23	Baireni	Shree janakalyan pra. Ni. Ma. Vidhyalaya	Mastar	0.30

24	Baireni	Shree kiranchok karkidada (pra.) Madhyamik vidhyalaya	Karkidada	0.45
25	Baireni	Shree manakamana prathamik vidhyalaya	Tuktung	0.14
26	Baireni	Shree thatichour pra. Vi.	Jyameerchour thati	0.15
27	Benighat	Shree bageswori ma. V.	Richokatar	0.33
28	Benighat	Shree basanta pra. V.	Swoyal bhanjyanj	0.29
29	Benighat	Shree bhairav pra. V.	Piple choutara	0.20
30	Benighat	Shree chandrodya ma. V.	Bishaltar	0.33
31	Benighat	Shree harkapur ni. Ma. V.	Harkapur	0.40
32	Benighat	Shree jana jagriti sidha pra. V.	Irangtar	0.18
33	Benighat	Shree janagaun prathamik vidhyalaya	Janagaun	0.30
34	Benighat	Shree kalika pra. V.	Ratmate	0.29
35	Benighat	Shree kalika prathamik vidhyalaya, mohoriya	Mohoriya	0.43
36	Benighat	Shree orbang pra. V.	Orbang	0.22
37	Benighat	Shree richok irang pra. V.	Irang , ramche pokhari	0.29
38	Benighat	Shree teen kanya bageswori pra. V.	Khaniboun	0.33
39	Benighat	Shree teen kanya pra. V.	Tallo kattrak	0.24
40	Bhumesthan	Shreeamkhar (pra.) Nimna mydhyamic vidhyalaya	Amkaru	0.40
41	Bhumesthan	Shree bhagwati pra.vi	Dandabari	0.18
42	Bhumesthan	Shree bhairabi prathamik vidhyalaya chanpadada chautara	Malduna	0.16
43	Bhumesthan	Shree gheranu devi nigale pra. Vidhyalaya	Thulopokhari	0.32
44	Bhumesthan	Shree lati devi prathamik vidhyalaya	Devasthan	0.16
45	Bhumesthan	Shree lilakali prathamik vidhyalaya	Chalegharti gano	0.37
46	Bhumesthan	Shree mahakali deisthan pra. Vidhyalaya	Dandakharka, batase lekhamaldugan	0.23
47	Bhumesthan	Shree mahakali madhyamic vidhyalaya	Simle	0.60
48	Bhumesthan	Shree mahankali pra. Vidhyalaya	Arukharaka	0.13
49	Bhumesthan	Shree panchakanya prathamik vidhyalaya	Karkidanda	0.29
50	Bhumesthan	Shree wandevid prathamik vidhyalaya	Khayarghari	0.17
51	Budhathum	Shree badri bishal ma. Vi	Sandpipal	0.83
52	Budhathum	Shree bhabisya nirman pra. Vi	Sukora	0.19
53	Budhathum	Shree janajagriti pra. Vi	Gairi gaun	0.29
54	Budhathum	Shree kalika pra. Vi	Lakuwa	0.25
55	Budhathum	Shree mahendra ratna pra. Vi	Koldanda	0.27
56	Budhathum	Shree pancha kanya pra. Vi	Simle ambote	0.19
57	Budhathum	Shree sathar pra. Vi	Bhorle	0.35
58	Chainpur	Shree bhubaneswori ni. Ma. Vi.	Tallo rampur	0.40
59	Chainpur	Shree esthanpati prathamik vidhyalaya	Mathillo rampur	0.28
60	Chainpur	Shree jalmukhi prathamik vidhyalaya	Ashpatedada sunkhani	0.27
61	Chainpur	Shree nabodit pra. Vi.	Chainpur	0.39
62	Chainpur	Shree paropakar prathamik vidhyalaya	Chainpur besi	0.29
63	Chainpur	Shree salbas madhyamic vidhyalaya	Thatichour, chainpur	0.56
64	Chainpur	Shree salwas prathamik vidhyalaya	Salbas bhanjyang	0.38
65	Chainpur	Shree simalgaire pra. Vi.	Sadhbhanjyang	0.35
66	Chainpur	Shree sunkhani pra. Ni. Mi. Vi.	Sunkhani kahule	0.33
67	Chhatre dyaural	Shree bhadrappuri sanakishan prathamik vidhyalaya	Aanpochour kharka	0.24
68	Chhatre dyaural	Shree chandra prathamik vidhyalaya	Kabre	0.35
69	Chhatre dyaural	Shree dashrath chandra prathamik vidhyalaya	Kukhure chour	0.27
70	Chhatre dyaural	Shree dhungi prathamik vidhyalaya	Thungi	0.15
71	Chhatre dyaural	Shree mahendradaya madhyamik vidhyalaya	Maidan	0.37
72	Chhatre dyaural	Shree mahendrodya prathamik vidhyalaya	Chilaunegaoun	0.24
73	Darkha	Ganesh kunda ma. Vi.	Darkha	0.30
74	Darkha	Shree bhogteni prathamik vidhyalaya	Bhogteni	0.12
75	Darkha	Shree bricheta pra. Vi.	Bricheta-3	0.25
76	Darkha	Shree ganesh himal pra. Vi.	Simle	0.13
77	Darkha	Shree layakche kund prathamik vidhyalaya	Kuri	0.30
78	Darkha	Shree rudra devi prathamik vidhyalaya	Raute	0.27
79	Darkha	Shree singang prathamik vidhyalaya	Singang	0.17

80	Dhola	Ratna jyoti pra. V.	Gairi pusu	0.18
81	Dhola	Shree bal jyoti pra. V.	Danda pursu tin ghare	0.30
82	Dhola	Shree barah kalika (p.) Ma. V.	Pursu	0.36
83	Dhola	Shree bhairabi pra. V.	Jaisindhara	0.15
84	Dhola	Shree gyan jyoti pra. V.	Tari	0.16
85	Dhola	Shree jagriti pra. V.	Bhuwale pani	0.30
86	Dhola	Shree kalika (p.) Ni. Ma. V.	Dhola, maidan	0.33
87	Dhola	Shree mandali pra.v.	Ratmate	0.23
88	Dhuwakot	Shree bal bikash pra. Bi	Aambote	0.18
89	Dhuwakot	Shree gaurishanker pra. Bi	Panle (ganedanda)	0.23
90	Dhuwakot	Shree jana kalayan pra. Bi	Chinnekhanda	0.28
91	Dhuwakot	Shree namrung pra. Bi	Rimaldi	0.24
92	Dhuwakot	Shree sallaghari pra.bi	Danda gau	0.15
93	Dhuwakot	Shree sarawsati ma. Bi.	Guthi bhageristhan	0.57
94	Dhuwakot	Shree tamairmate nimna pra. Bi	Ratmate	0.39
95	Gajuri	Aadarsh madhyamic vidhyalaya	Gajuri	0.51
96	Gajuri	Shree batase prathamic vidhyalaya	Valsing	0.16
97	Gajuri	Shree bhumekeali pra.v.	Balidanda	0.39
98	Gajuri	Shree nava jyoti prathamic vidhyalaya	Gadaal	0.09
99	Ghussa	Shree adarsha pra.v.	Dhussa chanptar	0.27
100	Ghussa	Shree bhag bachala prathamic vidhyalaya	Aadamara	0.16
101	Ghussa	Shree bomrang prathamic vidhyalaya	Bomrang	0.10
102	Ghussa	Shree buddhi bikash prathamic vidhyalaya	Charaundi bazar	0.37
103	Ghussa	Shree dhussa prathamic vidhyalaya	Sambas	0.30
104	Ghussa	Shree gothi bhanyang prathamic vidhyalaya	Gothibhanyang	0.41
105	Ghussa	Shree jaldevi prathamic vidhyalaya	Dumbang	0.15
106	Ghussa	Shree jhagayre danda pra.v.	Jhagayre danda	0.26
107	Ghussa	Shree kalika pra.ni.ma.v.	Bidhang	0.30
108	Ghussa	Shree pancha kanya ni.ma.v.	Warbhanyang	0.25
109	Ghussa	Shree shankha devi pra.m.v	Majhimtar	0.64
110	Ghussa	Shree suryodaya prathamic vidhyalaya	Bhuwa bhanyang	0.10
111	Goganpani	Shree bag bachhala pra.v	Mankhu	0.28
112	Goganpani	Shree gogan pani ni.ma vi	Goganpani	0.35
113	Goganpani	Shree goganpani pra.v.	Chakamake luikil	0.23
114	Goganpani	Shree himalchuli pra.v.	Paire gaon	0.18
115	Goganpani	Shree janasewa pra.v.	Katalgaon, deurali	0.16
116	Goganpani	Shree jwaladevi pra.v.	Katuwalpauwa	0.19
117	Goganpani	Shree nepal rastriya pra. V.		0.14
118	Gumdi	Shree balkalyan pra. Vi	Pokhari	0.10
119	Gumdi	Shree chimchowk pra. Ni. Ma. Vi.	Chimchowk	0.20
120	Gumdi	Shree kalika devi prathamik vidyalaya	Yarsha	0.37
121	Gumdi	Shree kalyan nimna prathamik vidyalaya	Gumdi	0.30
122	Gumdi	Shree kalyan prathamik vidyalaya	Chhelang	0.34
123	Gumdi	Shree netrawoti pra. Vi	Simjang	0.32
124	Gumdi	Shree pancha kanay prathamik vidyalaya	Phalange	0.43
125	Gumdi	Shree ratmata prathamik vidyalaya	Ratmate	0.27
126	Gumdi	Shree salmetar prathamik vidyalaya	Saldum(bhadure)	0.27
127	Gumdi	Shree saraswoti prathamik vidyalaya	Bardhan	0.14
128	Gumdi	Shree tamang kharka madhyamik vidyalaya	Satdobato	0.40
129	Jeewanpur	Shree bhuaneshwor pra.v.	Dharke	0.36
130	Jeewanpur	Shree chandeshwori prathamic vidhyalaya	Dhakalkhola	0.34
131	Jeewanpur	Shree jeewanpur prathamic vidhyalaya	Chandane	0.34
132	Jeewanpur	Shree maheshdharma ma.v.	Purandada	0.46
133	Jeewanpur	Shree sarada prathamic vidhyalaya	Amalaechar	0.38
134	Jharlang	Shree bendi devi prathamik vidhyalaya	Chungla	0.15
135	Jharlang	Shree jharlang prathamik vidhyalaya	Chapchet	0.09
136	Jharlang	Shree jharlang prathamik vidhyalaya	Mengang	0.18
137	Jharlang	Shree kunda devi prathamik vidhyalaya	Akthali panchen tole	0.11

138	Jharlang	Shree lekali pra.vi.	Kokhim	0.12
139	Jharlang	Shree nerkovo pra.vi.	Kyung	0.15
140	Jharlang	Shree singala devi prathamik vidhyalaya	Chyamthali	0.23
141	Jharlang	Shree tashi prathamik vidhyalaya	Ungul	0.10
142	Jogimara	Shree balkantha pra. Vi.	Rewan	0.17
143	Jogimara	Shree bitesh pra. Vi.	Bharpan	0.31
144	Jogimara	Shree chitrakala prathamic vidhyalaya	Chandi sthan	0.12
145	Jogimara	Shree goirang prathamic vidhyalaya	Goirang	0.16
146	Jogimara	Shree kosang prathamic vidhyalaya	Koshran	0.09
147	Jogimara	Shree mahakali prathamic vidhyalaya	Panchalinga sameni	0.18
148	Jogimara	Shree padam chaur prathamic vidhyalaya	Kot thapke	0.26
149	Jogimara	Shree panchyat prathamic vidhyalaya	Kajhimatar	0.17
150	Jogimara	Shree rastriya pra. Nimna ma. Vi.	Khorbhanjyan	0.38
151	Jogimara	Shree rastriya pra.m.v	Jawang	0.20
152	Jogimara	Shree roban prathamic vidhyalaya	Roban	0.15
153	Jyamrung	Shree annapurna prathamic vidhyalaya	Aaldada	0.19
154	Jyamrung	Shree chandeshwori pra.v.	Taribesi	0.20
155	Jyamrung	Shree gola bhanyang pra.v.	Gola banajyang	0.21
156	Jyamrung	Shree jabhawana prathamic vidhyalaya	Jyamrung	0.28
157	Jyamrung	Shree kumari devi prathamic vidhyalaya	Aapatahaaribharmalae	0.40
158	Jyamrung	Shree lamasthan prathamic vidhyalaya	Lamasthan	0.28
159	Jyamrung	Shree manjushree (pra) nimna madhyamic vidhyalaya	Simle	0.34
160	Jyamrung	Shree panchakanya pra.vi	Magargaon	0.44
161	Jyamrung	Shree sankhdevi (pra) ma. V.	Bosi gaun	0.31
162	Jyamrung	Shree sthanpati pra.v.	Kumai	0.33
163	Kalleri	Shree barahi prathamik vidhyalaya	Kalleri tar	0.21
164	Kalleri	Shree beliniyar prathamik vidhyalaya	Belinitar	0.18
165	Kalleri	Shree bhairabi prathamik vidhyalaya	Paharilachap	0.14
166	Kalleri	Shree bhakta bachchala pra.vi.	Baseri	0.24
167	Kalleri	Shree churibhanjang prathamik vidhyalaya	Churibhanjang	0.19
168	Kalleri	Shree dhading (pra) nimna madhyamik vidhyalaya	Mulabari majha gaun	0.24
169	Kalleri	Shree dharmadwar pra.vi.	Ppkhari chaur	0.24
170	Kalleri	Shree hadikhola prathamik vidhyalaya	Hadikhola	0.17
171	Kalleri	Shree jalpa devi pra.vi	Falang	0.46
172	Kalleri	Shree kalleri (pra) nimna madhyamik vidhyalaya	Kalleri maidan	0.48
173	Kalleri	Shree panchakanya prathamik vidhyalaya	Aamdanda	0.23
174	Kalleri	Shree rakta bachchala prathamik vidhyalaya	Keurenitar	0.23
175	Kalleri	Shree saraswoti nimna madhyamik vidhyalaya	Dumrichaur	0.35
176	Kalleri	Shree shivalaya pra.vi.	Changetar	0.22
177	Kalleri	Shree tinkanya prathamik vidhyalaya	Kharidungha	0.14
178	Katunje	Shree bageshori pra.vi	Todke danda	0.16
179	Katunje	Shree bindu keshar prathamik vidhyalaya	Tharpu bazaar	0.21
180	Katunje	Shree gyanodaya prathamik vidhyalaya	Chareng lankure	0.26
181	Katunje	Shree kanya devi prathamik vidhyalaya	Yekle pipal selle	0.29
182	Katunje	Shree kundaladevi (pra) madhyamik vidhyalaya	Siddharthachaur, bhogteni	0.33
183	Katunje	Shree mahendra barahi pra. Ma.vi	Gurung danda	0.46
184	Katunje	Shree namuna pra.vi	Biharthok	0.16
185	Katunje	Shree narayani devi prathamik vidhyalaya	Katunje bazar	0.28
186	Katunje	Shree shanti kali prathamik vidhyalaya	Charangge bhotepadhera, newar tole	0.32
187	Katunje	Shree shantikali pra.vi	Bitini patal	0.15
188	Kebalpur	Shree bagha bhair pra.v.	Chhugdi	0.31
189	Kebalpur	Shree barahi pra.v.	Barahisthan	0.13
190	Kebalpur	Shree jyoti ma. V.	Pandit pouwa	0.50
191	Khalte	Shree annapurna prathamik vidhalaya	Chhapa gaun	0.16
192	Khalte	Shree arunodaya prathamic vidhyalaya	Gairi	0.14
193	Khalte	Shree chakra devi prathamik vidhalaya	Paharechhap	0.14
194	Khalte	Shree gauri shankar pra. V.	Aaldanda	0.18
195	Khalte	Shree ghuseni prathamic vidhyalaya	Ghuseni majha gaun	0.17

196	Khalte	Shree kalika prathamic vidhyalaya	Khalte	0.34
197	Khalte	Shree kanya devi prathamic vidhyalaya	Gairibsaha	0.18
198	Khalte	Shree mahendrodya kalika ni. Ma. Vi	Mathilo dandagaun	0.48
199	Khalte	Shree mahendrodya prathamic vidhyalaya	Danda basaha	0.29
200	Khalte	Shree manakamana devi prathamic vidhyalaya	Deurali khani	0.25
201	Khalte	Shree manakamana prathamik vidhalaya	Shyaldanda	0.17
202	Khalte	Shree pancha ni. Ma. Vi.	Phyakse	0.32
203	Khalte	Shree pateni prathamic vidhyalaya	Pateni	0.21
204	Khalte	Shree prakash (pra) nimna madhyamic vidhyalaya	Kaule	0.26
205	Khalte	Shree saikha devi prathamic vidhyalaya	Patle	0.30
206	Khari	Shree annapurna pra vi	Ghaledada	0.38
207	Khari	Shree baladevi prathamik vidhyalaya	Kumaltari	0.28
208	Khari	Shree devasthan pra vi	Samidada	0.13
209	Khari	Shree dhuseni prathamik vidhyalaya	Khari dhuseni	0.32
210	Khari	Shree manakamana prathamik vidhyalaya	Adhamara	0.38
211	Khari	Shree tripura sundari ma vi	Dhulimaidan, bargaicha	0.38
212	Kiranchok	Ritthabote prathamik vidhyalaya	Majuwa	0.14
213	Kiranchok	Shree kiranchok katunje prathamik vidhyalaya	Dandagaun	0.24
214	Kiranchok	Shree kiranchok pra.ni.ma.vi. Prawang	Prawang	0.29
215	Kiranchok	Shree pancha kanya pra. Vi.	Syangmai danda	0.28
216	Kiranchok	Shree raktakali prathamik vidhyalaya	Spynde	0.39
217	Kiranchok	Shree rithukadevi pra.vi	Kiranchok	0.13
218	Kiranchok	Shree sapta kanya prathamik vidhyalaya	Dovankharka	0.12
219	Kiranchok	Shree seti devi pra.vi.	Chainpur bargaicha	0.16
220	Kiranchok	Shree thumkidanda prathamik vidhyalaya	Thunki danda	0.06
221	Kumpur	Pancha kanya pra. V.	Bhaise pokhari	0.15
222	Kumpur	Shree anapurna prathamic vidhyalaya	Raikur	0.16
223	Kumpur	Shree baag bhairung prathamic vidhyalaya	Chepe	0.16
224	Kumpur	Shree bag bachala pra. Ni. Ma. Vidhyalaya	Chekvang	0.26
225	Kumpur	Shree bhairav prathamic vidhyalaya	Hattisunda	0.16
226	Kumpur	Shree bhumeswor prathamic vidhyalaya	Simalchok	0.16
227	Kumpur	Shree golmarani prathamic vidhyalaya	Parewatar	0.21
228	Kumpur	Shree jalpa pra. Ni. Ma. Vidhyalaya	Bhaaldanda	0.41
229	Kumpur	Shree kalika prathamic vidhyalaya	Amlichap	0.33
230	Kumpur	Shree kumpur prathamic vidhyalaya	Kumpur bhanjyang	0.26
231	Kumpur	Shree mahakali prathamic vidhyalaya	Koldanda gharti gaun	0.29
232	Kumpur	Shree manakamana pra. Vidhyalaya	Kamrang	0.24
233	Kumpur	Shree satyabati (u) ma. V.	Adamar	0.48
234	Lapa	Shree himalaya saraswoti pra.vi	Rawading	0.18
235	Lapa	Shree khangtung pra.vi	Lapangchet	0.14
236	Lapa	Shree lapa pra nimmamadhayamik vidyalaya	Sadachen	0.26
237	Lapa	Shree nevar prathamik vidyalaya	Nevar	0.16
238	Lapa	Shree pancha kanya prathamik vidyalaya	Tir gau	0.17
239	Lapa	Shree sat kanya devi prathamik vidyalaya	Lapchen	0.11
240	Lapa	Shree tengchet prathamik vidyalaya	Tingchet	0.06
241	Lapa	Shree tipla prathamik vidyalaya	Ludae danda	0.20
242	Mahadevsthan	Shree banskharka prathamic vidhyalay	Banskharka	0.23
243	Mahadevsthan	Shree chandi devi prathamic vidhyalay	Lajpur	0.25
244	Mahadevsthan	Shree daeworali prathamic vidhyalaya	Jhirubas	0.15
245	Mahadevsthan	Shree dhairang prathamic vidhyalaya	Dhairang	0.18
246	Mahadevsthan	Shree gauri shanker prathamic vidhyalaya	Chhapdanda	0.20
247	Mahadevsthan	Shree jarung ciremahar pra. Vi.	Jarung	0.13
248	Mahadevsthan	Shree kuyuchurung prathamic vidhyalay	Kuyuchurung	0.10
249	Mahadevsthan	Shree mahadevsthan prathamic vidhyalay	Chimbang	0.17
250	Mahadevsthan	Shree pipalbhangan pra. Ma. Vi.	Mahadevsthan	0.29
251	Mahadevsthan	Shree praja prathamic vidhyalaya	Shingthali	0.14
252	Mahadevsthan	Shree rawal danda p. Ni. Ma vidhyalaya	Rawal danda	0.24
253	Mahadevsthan	Shree simtar prathamic vidhyalaya	Simtar	0.26

254	Maidi	Shree amarawati prathamic vidhyalaya	Amaradh	0.37
255	Maidi	Shree b.p. Smriti prathamic vidhyalaya	Padali	0.28
256	Maidi	Shree baisanabi prathamic vidhyalaya	Devasthan	0.20
257	Maidi	Shree bhanubhakta prathamic vidhyalaya	Kashiramdad	0.19
258	Maidi	Shree bouddha dharma prathamic vidhyalaya	Kafalpani	0.33
259	Maidi	Shree galma prathamic vidhyalaya	Maidi galma	0.37
260	Maidi	Shree kalikakapra vanjang prathamic vidhyalaya	Duwarthock	0.20
261	Maidi	Shree khadka devi prathamic vidhyalaya	Kundbar	0.16
262	Maidi	Shree pipaltar prathamic vidhyalaya	Pipaltar	0.19
263	Maidi	Shree ratmata prathamic vidhyalaya	Ratmata	0.17
264	Maidi	Shree sahide jagat prakash prathamic vidhyalaya	Bhatta gaoe dahine	0.32
265	Maidi	Shree sanskrit madhyamic vidhyalaya	Maidi	0.33
266	Maidi	Shree shami vanjange uchha madhyamic vidhyalaya	Yukhubari	0.37
267	Maidi	Shree thulochoure prastabick nimna madhyamic vidhyalaya	Thulochoure	0.52
268	Marpak	Annapurna pra. Vi	Pohachet	0.14
269	Marpak	Shree duekanya pra. Vi	Bhangataar	0.20
270	Marpak	Shree koshienchel pra. Vi	Yungarchowk	0.17
271	Marpak	Shree mangala devi pra. Ni. Ma. vi	Borang	0.35
272	Marpak	Shree marpak pokhara pra. Vi	Marpak mathilo pokhara	0.27
273	Marpak	Shree nimachark pra. Vi	Nimachark	0.28
274	Marpak	Shree niranjana ma. Vi	Milan bazar	0.40
275	Mulpani	Shakambari prathamic vidhyalaya	Lallo pokhari	0.13
276	Mulpani	Shree kamala devi pra. Ni. Ma. Vidhyalaya	Murchoka	0.32
277	Mulpani	Shree mahendra prathamic vidhyalaya	Mulabari	0.32
278	Mulpani	Shree mahendrodya madhyamik vidhalaya	Bhanjang	0.32
279	Mulpani	Shree nagkanya prathamic vidhyalaya	Dandagaun,kupinde	0.16
280	Mulpani	Shree saraswoti prathamic vidhyalaya	Muryoka beshi	0.19
281	Mulpani	Shree shiwalaya prathamic vidhyalaya	Shiwureni	0.17
282	Murali bhanjyan	Shree chandeshwori madhyamic bidhyalaya	Nigalpani	0.55
283	Murali bhanjyan	Shree deurali pra. Bi.	Duighare	0.38
284	Murali bhanjyan	Shree deurali pra. Ni. Ma. Bi.	Sashaha	0.25
285	Murali bhanjyan	Shree jaldevi prathamic bidhyalaya	Kafalpani	0.18
286	Murali bhanjyan	Shree kalika prathamic bidhyalaya	Muralibhanjyang	0.42
287	Murali bhanjyan	Shree melmilap kankali pra. Bi.	Rambot hatia	0.29
288	Murali bhanjyan	Shree palpa samari bhanjyang pra. Ni. Ma. Bi.	Palpa bhanjyang	0.34
289	Murali bhanjyan	Shree ratna devi prathamic bidhyalaya	Kumal gaun ramkot	0.23
290	Nalang	Shree amrit prathamic vidhyalaya	Archel	0.37
291	Nalang	Shree baldevi prathamic vidhyalaya	Paunetar	0.18
292	Nalang	Shree baldevi prathamic vidhyalaya	Pipal nalang	0.24
293	Nalang	Shree jaleshwori prathamic vidhyalaya	Baajgara	0.15
294	Nalang	Shree jana jagrut prathamic vidhyalaya	Aprachalp	0.31
295	Nalang	Shree kalika devi prathamic vidhyalaya	Fale bargaicha	0.15
296	Nalang	Shree mahadevsthan prathamic vidhyalaya	Hattlisude (chautaradada)	0.23
297	Nalang	Shree minduka pra. Madhyamic vidhyalaya	Baireni	0.47
298	Nalang	Shree nageshwar prathamic vidhyalaya	Bungchung	0.29
299	Nalang	Shree nalang ni ma vi	Nalang	0.37
300	Nalang	Shree nayadevi prathamic vidhyalaya	Patle dumrebot	0.23
301	Nalang	Shree talang patle prathamic vidhyalaya	Khirrre bhangyang	0.41
302	Nalang	Shree talang prathamic vidhyalaya	Nalang sundari pani	0.30
303	Naubise	Mahalaxmi pra. Vi.	Majuwa	0.11
304	Naubise	Seti devi pra. Vi.	Thulogaun	0.23
305	Naubise	Shree brisheshwor prathamik vidhyalaya	Salladanda	0.40
306	Naubise	Shree chandidevi prathamik vidhyalaya	Thali	0.15
307	Naubise	Shree jwalamukhi pra. Vi	Bhandari thok thanti chaur	0.26
308	Naubise	Shree kali devi prathamik vidhyalaya	Gaucharan	0.36
309	Naubise	Shree kuwapani devi pra. Vi.	Khatri thok	0.27
310	Naubise	Shree machchandra uchha ma. Vi.	Khani khola	1.21

311	Naubise	Shree saraswotipra. Vi.	Devisthan	0.16
312	Nilkantha	Bal mandir pra. Vi	Dhading besi	0.29
313	Nilkantha	Raradaha devi pra.vi	Kerabari	0.17
314	Nilkantha	Shree aahal danda pra. Bi	Bhubhule	0.31
315	Nilkantha	Shree aarnapurna pra. Bi	Tinghade aahal danda	0.28
316	Nilkantha	Shree gairi gaun pra. Vi.	Pobo	0.37
317	Nilkantha	Shree ijara prathamic bidhalaya	Ijara	0.30
318	Nilkantha	Shree jal devi pra. Bi	Chisapani	0.11
319	Nilkantha	Shree kaloka pra. Bi	Simle	0.31
320	Nilkantha	Shree khanigau pra. Bi	Khanigau	0.35
321	Nilkantha	Shree lamaguru mahadev pra bi	Jugedhara	0.37
322	Nilkantha	Shree mahanedra ma. Bi	Sankhu panchghare	0.65
323	Nilkantha	Shree mangala devi pra. Bi	Bimire	0.34
324	Nilkantha	Shree nilkantha uchha ma. Bi	Dhading besi	0.48
325	Nilkantha	Shree shoraghar pra. Bi	Olidanda	0.37
326	Nilkantha	Shree sundradevi pra. Bi	Rana danda	0.22
327	Nilkantha	Sungava academy boarding school	Puchar bazar	0.30
328	Phulkhark	Shree ayanna purna pra.v.	Kallare	0.31
329	Phulkhark	Shree baloutte pra.v.	Lapsebot	0.30
330	Phulkhark	Shree dadakhark pra.v.	Dadakhark	0.26
331	Phulkhark	Shree ganga jamuna pra.v.	Dhangsingh	0.23
332	Phulkhark	Shree hille pokhari ni.ma. V.suk bhayanjang	Suk bhayanjang	0.38
333	Phulkhark	Shree jalakayana pra.v.phulkhark	Katike	0.21
334	Phulkhark	Shree kalika devi pra.v.	Mahabhir	0.16
335	Phulkhark	Shree kuwapani pra.v.	Phuyukhark	0.09
336	Phulkhark	Shree mandali ma. v.	Phulkhark	0.66
337	Phulkhark	Shree saraswoti pra.v.	Majuka	0.25
338	Phulkhark	Shree sitala devi pra.v.	Phulkhark	0.19
339	Phulkhark	Shree sundar pra.vi.	Sadan phulkhark	0.14
340	Pida	Shree bhanubhakta pra.ni ma.v.	Jare bagaincha	0.34
341	Pida	Shree dhol bhanjang (pra.) Ni.ma.v.	Chanli	0.33
342	Pida	Shree gujari pida pra. Ni.ma.v.	Bhimenisthan	0.28
343	Pida	Shree indrayani english boarding school	Aadamghat	0.45
344	Pida	Shree jal kanya pra.v.	Churi kharka	0.21
345	Pida	Shree jaldevi pra.v.	Daringal dharmechaour	0.24
346	Pida	Shree mahadev prathamic vidhyalaya	Ramche thanti	0.18
347	Pida	Shree mane bhanjang pra.v.	Mane bhanjang	0.37
348	Pida	Shree pindeshori pra.v.	Gairegaun	0.37
349	Pida	Shree pukun prathamic vidhyalaya	Gayde bisauna	0.15
350	Ree gaun	Lali gurash prathamik vidhyalaya	Tawalbesi	0.17
351	Ree gaun	Shree buddha jyoti prathamik vidhyalaya	Ladab	0.10
352	Ree gaun	Shree buddha pra.vi.	Kutal (garigadh)	0.28
353	Ree gaun	Shree deurali prathamik vidhyalaya	Kichet	0.04
354	Ree gaun	Shree fedi khola pra.vi	Antar	0.13
355	Ree gaun	Shree gyan mandir pra.vi	Ghuseni	0.13
356	Ree gaun	Shree himalaya prathamik vidhyalaya	Choke danda	0.13
357	Ree gaun	Shree pasang chok mahadev prathamik vidhyalaya	Tawal	0.30
358	Ree gaun	Shree re gaun (pra) madhyamik vidhyalaya	Re gaun metho tole	0.19
359	Ree gaun	Shree richet prathamik vidhyalaya	Richet	0.13
360	Ree gaun	Shree shanti prathamik vidhyalaya	Salleri	0.16
361	Ree gaun	Shree sitala devi pra.vi.	Lajimarang gaun	0.37
362	Salang	Shree akaladevi (pra.) Madhyamik vidhyalaya	Kamalawari	0.27
363	Salang	Shree amar adarsha prathamik vidhyalaya	Tallo amalbari	0.29
364	Salang	Shree baraha prathamik vidhyalaya	Basanta	0.20
365	Salang	Shree chakra mahakali	Gaunthale	0.33
366	Salang	Shree jaldevi pra. Vidhyalaya	Kharkagaira	0.15
367	Salang	Shree jaleswori (pra) ni. Ma. V.	Salang ghat	0.36
368	Salang	Shree kalidevi (pra.) Ma. V.	Arubas	0.49

369	Salang	Shree mahakali prathamik vidhyalaya	Aamkot	0.22
370	Salang	Shree malika prathamik vidhyalaya	Salang bhedawari beldada	0.31
371	Salang	Shree panchamukhi prathamik vidhyalaya	Maidan	0.31
372	Salang	Shree rewati prathamik vidhyalaya	Salang kaladandi	0.12
373	Salang	Suryodaya prathamik vidhyalaya	Chao	0.15
374	Salyankot	Namuna prathamik vidhyalaya.	Ringene.	0.12
375	Salyantar	Prerana aawasiya vidhyalaya	Bishalnagar	0.22
376	Salyantar	Shree chakradevi pra. V.	Kholsi	0.28
377	Salyantar	Shree chandeshowri prathamic vidhyalaya	Jarebar	0.30
378	Salyantar	Shree chuladevi prathamic vidhyalaya	Arhughat bishalnagar	0.19
379	Salyantar	Shree janjyoti prathamic vidhyalaya	Argauta	0.24
380	Salyantar	Shree jyamire chaur prathamic vidhyalaya	Buttar	0.13
381	Salyantar	Shree kamaladevi pra. V.	Devisthan	0.25
382	Salyantar	Shree ranipauwa uchha madhyamic vidhyalaya	Ranipauwa	0.40
383	Salyantar	Shree salyantar ni. Ma. Vi.	Majh gaun	0.44
384	Sangkosh	Shree batuwa prathamic vidhyalaya	Madankhark batuwa	0.13
385	Sangkosh	Shree manarupe prathamic vidhyalaya	Bhorle	0.38
386	Sangkosh	Shree navadurga pra. V.	Bagaichapul	0.21
387	Sangkosh	Shree panchkanya pra. Ni. Ma. V.	Madhuban	0.28
388	Sangkosh	Shree panditchaur prathamik vidhyalaya	Panditchaur	0.37
389	Sangkosh	Shree pashupati nimna madhyamic vidhyalaya	Damgade	0.28
390	Sangkosh	Shree randevi prathamic vidhyalaya	Kirakhor	0.33
391	Sangkosh	Shree reshamb marg prathamic vidhyalaya	Belgaira	0.11
392	Sangkosh	Shree rudrakanya prathamic vidhyalaya	Apschowar	0.31
393	Sangkosh	Shree sangkosh madhyamic vidhyalaya	Pachghare	0.60
394	Sangkosh	Shree suryakunda pra.vi.	Darbundada	0.17
395	Satyadevi	Shree bachchala devi ma.v.	Khaniyabas	0.51
396	Satyadevi	Shree kanya devi prathamic vidyalaya	Pati tulo aarchen	0.18
397	Satyadevi	Shree narayani devi pra. Vi	Mahur	0.16
398	Satyadevi	Shree satya devi prathamic vidyalaya	Gunnung	0.24
399	Satyadevi	Shree simal danda prathamic vidhyalaya	Sanoarchet	0.14
400	Satyadevi	Shree sthaniya bhumi pra. Vi	Simlae	0.31
401	Semjong	Shree buddha prathamikvidhyalaya	Semjong	0.24
402	Semjong	Shree chautara pra. Ma. Vidhyalaya	Khattripang	0.58
403	Semjong	Shree divya gyan prathamic vidhyalaya	Uniyachour	0.85
404	Semjong	Shree gaira prathamik vidhyalaya	Gaira	0.26
405	Semjong	Shree indriya devi prathamik vidhyalaya	Kewara	0.15
406	Semjong	Shree shanti prathamik vidhyalayaq	Dharadhiri	0.54
407	Semjong	Shree thala prathamik vidhyalaya	Thika dhunga	0.32
408	Sertung	Hindung pra. V.	Hindung	0.13
409	Sertung	Shree chyamra devi pra. V.	Chyat tole	0.22
410	Sertung	Shree duwang pra. V.	Aboei	0.11
411	Sertung	Shree kanya devi pra. V.	Chalis	0.17
412	Sertung	Shree kharsa gaon pra. V.	Kharsa	0.13
413	Sertung	Shree mukrap devi (pra.) Ma. V.	Borang	0.35
414	Sunaula bazar	Rizalthok prathamic vidhyalaya	Rizalthok	0.31
415	Sunaula bazar	Shree bhairavi ma.vidhyalaya	Sunaula bazar	0.64
416	Sunaula bazar	Shree bhairavi prathamic vidhyalaya	Kafalchaap	0.22
417	Sunaula bazar	Shree bhairavi prathamic vidhyalaya	Tallobesi amaltar	0.67
418	Sunaula bazar	Shree jalkanya prathamic vidhyalay	Jalkeni gaun	0.20
419	Sunaula bazar	Shree jalkanya prathamic vidhyalaya	Taarukharka	0.32
420	Sunaula bazar	Shree kalika pra.v.	Sukaura	0.14
421	Sunaula bazar	Shree karneshwor nimna madhyamic vidhyalayaq	Nibuwa swanra	0.46
422	Sunaula bazar	Shree navalpur prathamic vidhyalaya	Pakhera gaun (navalpur)	0.31
423	Sunaula bazar	Shree newarpani prathamic vidhyalaya	Newarpani	0.35
424	Sunaula bazar	Shree raghu prathamic vidhyalaya	Bhorley	0.40
425	Sunaula bazar	Shree raktakali pra. Vidhyalaya	Dammardanda	0.42
426	Sunaula bazar	Shree saraswati prathamic vidhyalaya	Pipalpani	0.23

427	Sunaula bazar	Shree sitaladevi prathamic vidhyalaya	Deurali chaap	0.16
428	Sunaula bazar	Shree sunkanya prathamic vidhyalaya	Pipalchaap	0.40
429	Sunaula bazar	Sunaula chova samudayik vidhyalaya	Jhingetar	0.17
430	Tasarpu	Shree adrasa pra ni ma	Damechaur	0.30
431	Tasarpu	Shree kamrang prathamic vidhyalaya	Kamrang	0.15
431	Tasarpu	Shree liti mahakal prathamic vidhyalaya	Tasarpu-2 ratmat	0.29
431	Tasarpu	Shree mahakali p ma vi	Bahunsthan	0.22
431	Tasarpu	Shree ra pra vi	Ghairani	0.21
431	Tasarpu	Shree sarada prathamic vidhyalaya	Gahate	0.18
431	Tasarpu	Shree sedeshwori prathamic vidhyalaya	Kamamng palo chap	0.13
431	Tasarpu	Shree sivha shanker prathamic vidhayalaya	Chapdanda	0.16
431	Tasarpu	Shree sundari prathamic vidhyalaya	Dadighat	0.19
431	Thakre	Shree amar jyoti pra. Vi.	Dhumki	0.44
431	Thakre	Shree barahi prathamic vidhyalaya	Khanayokharka	0.28
431	Thakre	Shree jan jagriti pra. Vi.	Mahadev besi	0.25
431	Thakre	Shree jankalyan prathamic vidhyalaya	Ganesh	0.29
431	Thakre	Shree janta prathamic vidhyalaya	Pirle maheshkharka	0.15
431	Thakre	Shree kafe prathamic vidhyalaya	Kaule simalbote	0.13
431	Thakre	Shree kalika pra. Ni. Ma. Vi.	Kalika sthan	0.23
431	Thakre	Shree mahankalshori p. Madhyamic vidhyalaya	Phogarpur	0.46
431	Thakre	Shree seti devi pra. Nimna madhyamic vidhyalaya	Ranibari	0.32
431	Thakre	Shree uduwa devi prathamic vidhyalaya	Mahat danda	0.30
431	Tipling	Shree bong den davi pra. V.	Tipling	0.39
431	Tipling	Shree ganesh himal pra. V.	Lingjo	0.10
431	Tipling	Shree gothan davi prathamic vidhyalaya	Labdhung	0.13
431	Tipling	Shree lashang karpoo prathamic vidhyalaya	Puru	0.12
431	Tripureswor	Shreejalale bhanjyang pra. V.	Tripureswor	0.16
431	Tripureswor	Shree achane uchha ma. Vi	Khabare	0.47
431	Tripureswor	Shree chakreshwori pra. V.	Achane bhanjyang	0.38
431	Tripureswor	Shree janajyoti pra. V.	Sukaura	0.37
431	Tripureswor	Shree yuwa pra.v.	Khet tole	0.10

### Makwanpur

VDC	Name of The School	Location	Index	
1	Agara	Shree bageswori pra. V.	Chisapani	0.45
2	Agara	Shree bal kanya pra. V.	Lapsikholti	0.24
3	Agara	Shree buddha pra. V.	Kavre	0.19
4	Agara	Shree indrene pra. Ma. V.	Moria	0.27
5	Agara	Shree kala ganesh pra. V.	Bahun gaun, lamichour	0.24
6	Agara	Shree mahankal pra. V.	Chhap	0.16
7	Agara	Shree pancha kanya pra. V.	Aiselukharka	0.08
8	Agara	Shree sarashwoti prathamik vidhyalaya	Daekhel,saunepani	0.22
9	Agara	Shree sundari devi pra. Ni. Ma. V.	Danda bas	0.21
10	Agara	Shree surya barahi pra. V.	1	0.13
11	Ambhanjyang	Shree adharbhat shikshya pra. V.	Lingedada	0.23
12	Ambhanjyang	Shree amar shing pra. Vi	Solithom damar	0.32
13	Ambhanjyang	Shree bal joyti prathamic vidhyalaya	Dhulishalle	0.39
14	Ambhanjyang	Shree ishewori prathamik vidhalaya	Gurudhum	0.31
15	Ambhanjyang	Shree jalpa devi pra. Ni. Ma. Vi	Dumrekuna	0.31
16	Ambhanjyang	Shree janak pra. Ma. Vidhyalaya	Ambhanjyang	0.45
17	Ambhanjyang	Shree kali devi pra. V.	Ghonte bashe	0.17
18	Ambhanjyang	Shree nava joyti pra. V.	Sharangpur	0.28
19	Ambhanjyang	Shree saraswati prathamic vidhyalaya	Bungdal	0.27
20	Ambhanjyang	Shree sharda madhyamic vidhyalaya	Dhading	0.48
21	Bajrabarahi	Shree bajrabarahi madhyamic vidhyalaya	Thahachok	0.38
22	Bajrabarahi	Shree bashanta pathamic vidhyalaya	Phurke basanta	0.28
23	Bajrabarahi	Shree durga devi prathamic vidhyalaya	Suntalabari	0.14
24	Bajrabarahi	Shree ganesh pra. Vi.	Lilakhel	0.29

25	Bajrabarahi	Shree himalaya prathamic vidhyalaya	Lamidanda	0.31
26	Bajrabarahi	Shree sunaulo nimna madhamic vidhyalaya	Kunchal	0.33
27	Bajrabarahi	Udhyia prathamic vidhyalaya	Budichour	0.49
28	Basamadi	Araniko pra nima vi	Newarpani	0.33
29	Basamadi	Arniko pra. Vi. Basamadi jyamire	Jyamire	0.22
30	Basamadi	Shree bal ujwal pra. Ni. Ma. Vi.	Lewat	0.46
31	Basamadi	Shree barahi prathamik vidhyalaya	Laljhadi	0.25
32	Basamadi	Shree ganesh pra. Vi. Kuwapani	Kuwapani	0.14
33	Basamadi	Shree kalika prathamik vidhyalaya	Baasghari	0.06
34	Basamadi	Shree kalika prathamik vidhyalaya	Nakauli dhani tole	0.25
35	Basamadi	Shree mahendra kiran madhyemik vidhyalaya	Basamadi	0.52
36	Basamadi	Shree nirmal ma. Vi.	Bastipur	0.40
37	Betini	Shree baag bhairab ni. Ma. V.	Bajh gaun	0.19
38	Betini	Shree bhumi mahadev prathamik vidhyalaya	Ratmato	0.24
39	Betini	Shree janak prathamik vidhyalaya	Ramechap	0.26
40	Betini	Shree sapta kanya prathamik vidhyalaya	Gasteswara	0.24
41	Bhaise	Shree bishnu prathamic vidhyalaya	Chunian	0.40
42	Bhaise	Shree deepak pra. Vi.	Kisedi	0.23
43	Bhaise	Shree janta prathamic vidhyalaya	Salghari	0.24
44	Bhaise	Shree kalika prathamic vidhyalaya	Kalikatar	0.34
45	Bhaise	Shree krishna ma. Vi.	Bhainse bazzar	0.70
46	Bhaise	Shree laxmi prathamic vidhyalaya	Kitini	0.35
47	Bhaise	Shree pokhari prathamic vidhyalaya	Hara bhanjyan	0.14
48	Bhaise	Shree ratriya prathamic vidhyalaya	Sanutar	0.23
49	Bhaise	Shree sishu jagriti prathamic vidhyalaya	Ritthe	0.16
50	Bhaise	Shree surya prathamic vidhyalaya	Nayagaun	0.15
51	Bharta pundyade	Shree dhuwang prathamic vidyalaya	Madal singh	0.14
52	Bharta pundyade	Shree praja bikash prthamic vidhyalaya	Dumre	0.16
53	Bharta pundyade	Shree prathamic vidyalaya	Makawanpur	0.12
54	Bharta pundyade	Shree shaktishali prathamic vidhyalaya	Bharta	0.23
55	Bharta pundyade	Shree shiddhi ganesh prathamic vidhayalaya	Satpur	0.17
56	Bhimfedi	Gorakhnath prathamik vidhyalaya	Jayamire	0.28
57	Bhimfedi	Shree barahi prathamik vidhyalaya	Bhimfedi damar	0.27
58	Bhimfedi	Shree jalaswor prathamik vidhyalaya	Kholam danda	0.47
59	Bhimfedi	Shree kalidevi prathamik vidhyalaya	Dhaddaghari	0.15
60	Bhimfedi	Shree mahalaxmi ni ma vi	Suping	0.49
61	Bhimfedi	Shree mahendra ma. Vidhyalaya	Bhimfedi	0.45
62	Bhimfedi	Shree mahendra saraswoti pra. V.	Ghorsing	0.47
63	Bhimfedi	Shree mandaldevi prathamik vidhyalaya	Mandu	0.28
64	Bhimfedi	Shree satkanya prathamik vidhyalaya	Solabhangang	0.69
65	Budhichaur	Shree bal jagriti prathamik vidhyalaya	Eipkhahare	0.22
66	Budhichaur	Shree rishireswor pra. Vi.	Macchedanda	0.13
67	Budhichaur	Shree rup narayan pra ma. Vi.	Pagdal	0.26
68	Chitlang	Shree champeshor nimna madhamic vidhyalaya	Bisinkhel	0.27
69	Chitlang	Shree jaladevi pra vi	Kakhubirta	0.33
70	Chitlang	Shree janak prathamic vidhyalaya	Kuslechaur	0.54
71	Chitlang	Shree maha laxmi pra vi	Totasi	0.41
72	Chitlang	Shree nateshwor madhamic vidhyalaya	Taukhel	0.35
73	Chitlang	Shree sidhiganesh prathamic vidhyalaya	Kapugaun	0.18
74	Chitlang	Shree swachanda bhairab madhamic vidhyalaya	Bicharithok	0.46
75	Churemai	Deepiyoti pra. V.	Naya basti	0.20
76	Churemai	Shree biswojyoti pra. V.	Chipleti	0.30
77	Churemai	Shree churemai pra. Ni. Ma. V.	Shikharpani	0.27
78	Churemai	Shree janajagriti pra. Ma. V.	Ratotate	0.44
79	Churemai	Shree janajyotima. V.	Mayurdhap	0.43
80	Churemai	Shree pra. V.	Kamane bhorle	0.31
81	Churemai	Shree suprabhat pra. V.	Badeldhap	0.20
82	Churemai	Shree vrikuti pra. V.	Uttarpani	0.30

83	Churemai	Shree bandevi pra. V.	Farline	0.33
84	Dadakharka	Shree gupteswor prathamik vidhyalaya	Kholakharka	0.13
85	Dadakharka	Shree kamala devi pra.ni.ma. Vidhyalaya	Chyangdung	0.27
86	Dadakharka	Shree panchakanya prathamik vidhyalaya	Chapakharka	0.18
87	Dadakharka	Shree phooldevi prathamik vidhyalaya	Keureni	0.16
88	Dadakharka	Shree prathamik vidhyalaya	Alche	0.11
89	Dadakharka	Shree prathamik vidhyalaya	Dadakharka	0.22
90	Dadakharka	Shree prathamik vidhyalaya	Kailash	0.09
91	Dadakharka	Shree saraswoti prathamik vidhyalaya	Baikuntha	0.22
92	Daman	Shree bageswori prathamik vidhyalaya	Sano phakal	0.12
93	Daman	Shree bal kumari prathamik vidhyalaya		0.09
94	Daman	Shree janakalyan madhyamik vidhyalaya	Ghattechaur	
95	Daman	Shree janata prathamik vidhyalaya	Ghartikhola	0.28
96	Daman	Shree kala bhairav prachanda ni. ma. Vi	Ghartikhola	0.61
97	Daman	Shree kalyan pra.vi.	Thulopakal	0.12
98	Daman	Shree krishna pra. Vi.	Nayagau	0.26
99	Daman	Shree kutkuteshwar pra. Vi	Dandagoan	0.42
100	Daman	Shree mahakal pra vi	Rupse	0.17
101	Daman	Shree prathamikvidhyalaya	Kitani	0.42
102	Daman	Shree rishishewor pra.vi.	Daman	0.20
103	Daman	Shree seti ganesh ni.ma.vi.	Shikharkot sarki danda	0.39
104	Dhimal	Shree bal bikash pra. Vi.	Saraswoti	0.21
105	Dhimal	Shree bal bikash prathamik vidhyalaya	Bagfal	0.14
106	Dhimal	Shree bhmeshwori prathamik vidhyalaya	Kalopani	0.15
107	Dhimal	Shree brhama prathamik vidhyalaya	(dovan) chadaisir	0.22
108	Dhimal	Shree kalika prathamik vidhyalaya	Tinvangale dovan	0.17
109	Dhimal	Shree risheshwor prathamik vidhyalaya	Tinthumke school tole	0.21
110	Dhimal	Shree saraswoti pra. Vidhyalaya	Thakal chaur	0.22
111	Fakhel	Shree kalidevi pra. Vi.	Chakhel, thulochaur	0.50
112	Fakhel	Shree kalika ni. Ma. Vi.	Fakhel chaur	0.25
113	Fakhel	Shree mahachuni nimna madhyamik vidhyalaya	Khadawu	0.29
114	Fakhel	Shree manjushree jana prathamik vidhyalaya	Ghattekhola	0.25
115	Fakhel	Shree singhbhairab pra. Vi.	Lapsikhola	0.15
116	Faparbari	Shree bagmati prathamik vidhyalaya	Bagari	0.13
117	Faparbari	Shree bal bikas pra. Vi.	Bakhare	0.11
118	Faparbari	Shree ban devi pra. Vi.	Tallo bhawanipur	0.29
119	Faparbari	Shree bhirav prathamik vidhyalaya	Kharak	0.12
120	Faparbari	Shree chaura prathamik vidhyalaya	Pathibhara deurali	0.27
121	Faparbari	Shree deviki pra. Vi	Liladamar	0.22
122	Faparbari	Shree gita prathamik vidhyalaya	Bholaine	0.25
123	Faparbari	Shree jan hit pra. Vi.	Ratomate	0.29
124	Faparbari	Shree jan kalyan prathamik vidhyalaya	Lamkana	0.19
125	Faparbari	Shree jana jagreti prathamik vidhyalaya	Mansahi	0.14
126	Faparbari	Shree jansewa pra. Vi.	Dhanshahi	0.13
127	Faparbari	Shree lok hit ma. Vi.	Shantinagar	0.64
128	Faparbari	Shree pancha kanya pra. Vi.	Panchpandav	0.26
129	Faparbari	Shree shanti prathamik vidhyalaya	Kayar chok bazar	0.13
130	Faparbari	Shree sita pra. Vi.	Rathbate, thadikhola	0.23
131	Gogane	Shree byas prathamik vidhyalaya	Tallo pakani	0.26
132	Gogane	Shree kali devi prathamik vidhyalaya	Kali khola wange	0.28
133	Gogane	Shree krishna pra. V.	Gogane	0.23
134	Gogane	Shree mahakal pra. V.	Thosne, sakine	0.14
135	Gogane	Shree prathamik vidhyalaya	Katahare	0.27
136	Gogane	Shree shiddhi devi pra. V.	Mathillo pakani	0.14
137	Gogane	Shree sundari devi ni ma vi	Goldunga	0.29
138	Gogane	Shree tileswor mahadev pra. V.	Dumsikharka	0.18
139	Handikhola	Shreemahendra jyoti ma. Vi.	Handikhola	0.40
140	Handikhola	Shreeshrjana prathamik vidhyalaya	Khursanibari	0.29

141	Handikhola	Shree bal jivan jyoti ma. Vi.	Makari	0.35
142	Handikhola	Shree bhoj siddha pra. Ma. Vi.	Basantapur	0.43
143	Handikhola	Shree gramjyoti prathamik vidhyalaya	Dadaro	0.17
144	Handikhola	Shree janajyoti prathamik vidhyalaya	Goganpani	0.25
145	Handikhola	Shree madan ashrit prathamik vidhyalaya	Runchedanda	0.14
146	Handikhola	Shree navajagriti prathamik vidhyalaya	Vikramparta	0.30
147	Handikhola	Shree navajyoti pra. Vi.	Lamitar	0.25
148	Handikhola	Shree pashupatinath pra. Ni. Ma. Vi.	Masine	0.26
149	Handikhola	Shree praja prathamik vidhyalaya	Siddhakala	0.20
150	Handikhola	Shree prathamik vidhyalaya	Chakari bholaitandi	0.28
151	Handikhola	Shree seeta prathamik vidhyalaya	Bhundungtadi makwanpur	0.23
152	Hatiya	Shree aakashdhara panisara prathamik vidhyalaya	Aakashdhara	0.12
153	Hatiya	Shree b.p.pra.vi	Makwanpur	0.12
154	Hatiya	Shree bal bodh pra ma vi	Bhulbhule	0.37
155	Hatiya	Shree divya jyoti ni. Ma. Vi.	Chuchekhola	0.57
156	Hatiya	Shree janapriya ma. Vi.	Chisapani	0.68
157	Hatiya	Shree laxmi prathamik vidhyalaya	Laxmipur	0.30
158	Hatiya	Shree rajdevi prathamik vidhyalaya	Guwabari, rajdevi	0.41
159	Hatiya	Shree tribhuvan ni. Ma. Vi.	Tribhuvan nagar, trishule	0.48
160	Hetauda np	Dolphin international akedemi	He.na.pa.9	0.48
161	Hetauda np	Good fortune english school	Kaliban	0.12
162	Hetauda np	Manakamna shishu sadan	Lamasure pashupati nagar	0.11
163	Hetauda np	Shree adhunik rastriya madhyamik vidhyalaya		0.67
164	Hetauda np	Shree amar ni.ma. Vi	Chinakwatar	0.38
165	Hetauda np	Shree ananda bhairab prastabit ni. Ma. Vi.	Bhairabkung	0.51
166	Hetauda np	Shree bal jyoti ma. Vidhyalaya	Piralee	0.57
167	Hetauda np	Shree baljagriti yuba barsha prastabit nimna madhyamik vidhyalaya	Gauritar	0.51
168	Hetauda np	Shree bansha gopal uchha ma. Vi	Chaugaha	0.49
169	Hetauda np	Shree bhairab prathamik vidhyalaya	Bhairab danda	0.37
170	Hetauda np	Shree bhutan devi ma. Vi.	School road	0.43
171	Hetauda np	Shree chandrodayamadhyamik vidhyalaya	Bahadur gunj -kumane	0.48
172	Hetauda np	Shree devi prathamik vidhyalaya	Shree deviroad	0.28
173	Hetauda np	Shree divyajyoti pra. Vi.	Betkholsi	0.46
174	Hetauda np	Shree gyanda madhyamik vidhyalaya	Mutandevi marg	0.83
175	Hetauda np	Shree jyoti ni. Ma. Vi.	Cahukitole	0.53
176	Hetauda np	Shree laxmi pra. Vi. Ni. Madhyamik vidhyalaya	Chisapani	0.42
177	Hetauda np	Shree nabjyoti pra. Ma. Vi	Nagwasti	0.60
178	Hetauda np	Shree pragati m.v.	Pashupati nagar	0.72
179	Hetauda np	Shree ratnakali prathamik vidhyalaya	Raitole	0.33
180	Hetauda np	Shree saraswoti prathamik vidhyalaya	Navalpur, saraswoti	0.47
181	Hetauda np	Shree shankar jyoti prathamik vidhyalaya	Thanabharyang, simaltar	0.17
182	Hetauda np	Shree sharada prathamik vidhyalaya	Neureli chisapani	0.44
183	Hetauda np	Shree shramik ma vi	Karra	0.47
184	Hetauda np	Shree siddhartha madhyamik vidhyalaya	Sano pokhara	0.71
185	Hetauda np	Shree tribhuvan uchha madhyamik vidhyalaya	Nabalpur	0.64
186	Hetauda np	Shree triveni prathamik vidhyalaya	Pashupatinagar	0.32
187	Hurnamadi	Panchakanya pra. Vi.	Diwaliti (bhalukhola)	0.20
188	Hurnamadi	Shree bhawana pra. V.	Ramdhuni	0.35
189	Hurnamadi	Shree gorasha nath prathamik vidhyalaya	Phukaichour	0.40
190	Hurnamadi	Shree jyoti uchha madhyamik vidhyalaya	Goatdamar (bhubbul)	0.37
191	Hurnamadi	Shree kamala pra. V.	Doban chour	0.38
192	Ipa panchakanya	Prathamik vidhyalaya	Gangare prathap dada	0.25
193	Ipa panchakanya	Shree bagh bhairav pra. Vi.	Sirudada (mahavir) ipa	0.14
194	Ipa panchakanya	Shree natarammeshwor prathamik vidhyalaya	Mahadevtar	0.13
195	Ipa panchakanya	Shree panchakanya madhyamik vidhyalaya	Ipaokhubari	0.34
196	Ipa panchakanya	Shree prathamik vidhyalaya	Swara	0.28
197	Ipa panchakanya	Shree rakas devi pra. Vi.	Khanidada	0.23



198	Kalikatar	Rhisheshwor pra. Vi.	Jyandrun	0.09
199	Kalikatar	Shreedutis prathamik vidhyalaya	Deutis	0.18
200	Kalikatar	Shree bhawani nimna madhyamik vidhyalaya	Kalikatar - devitar	0.25
201	Kalikatar	Shree nandikeshwor prathamik vidhyalaya	Bhaisepal	0.22
202	Kalikatar	Shree praja utthan prathamik vidhyalaya	Dhusrang	0.11
203	Kalikatar	Shree prathamik vidhyalaya	Likache	0.22
204	Kalikatar	Shree sharda pra. Vi.	Aamdanda	0.18
205	Kalikatar	Shree tileshwor prathamik vidhyalaya	Tapkevid	0.18
206	Kankada	Damrangpra.vi	Damrang	0.11
207	Kankada	Shree charimara prathamik vidhyalaya	Chari mara bhanzing	0.20
208	Kankada	Shree praja kalyan prathamik vidhyalaya	Wangrang	0.11
209	Kankada	Shree prathamik vidhyalaya	Davitar	0.33
210	Kankada	Shree prathamik vidhyalaya	Dhusha bagar	0.10
211	Kankada	Shree prathamik vidhyalaya	Jureathum	0.17
212	Kankada	Shree prathamik vidhyalaya	Tholo, todka	0.14
213	Kankada	Shree rastriyaprathamik vidhyalaya	Slinge	0.18
214	Kankada	Shree sata kanya pra.vi.	Tallo garling	0.18
215	Khairang	Shree bageswori pra. Vi.	Kairang	0.22
216	Khairang	Shree barahi pra. Vi.	Manedanda	0.14
217	Khairang	Shree kalika nimna madhyamik vidhyalaya	Atthare	0.29
218	Khairang	Shree kalikadevi prathamik vidhyalaya	Tarling (althan)	0.27
219	Khairang	Shree mahakali prathamik vidhyalaya	Chaurang	0.10
220	Khairang	Shree prathamik vidhyalaya	Simaltar (lauja)	0.12
221	Khairang	Shree tensurang prathamik vidhyalaya	Tensurang	0.09
222	Kogate	Shree bageswori prathamik vidhyalaya	Sanobarghare	0.18
223	Kogate	Shree himalaya prathamik vidhyalaya	Bilaune damar	0.34
224	Kogate	Shree panch kanya prathamik vidhyalaya	Chameli	0.11
225	Kogate	Shree pancha kanya prathamik vidhyalaya	Dharachaur	0.36
226	Kogate	Shree pra nimna madhyamik vidhyalaya	Meltar, hille danda	0.25
227	Kogate	Shree siddha kali prathamik vidhyalaya	Thulo bar ghare	0.15
228	Kulekhani	Shree bal tirtha prathamik vidhyalaya	Golar	0.22
229	Kulekhani	Shree jana shram pra. Vi.	Bhalukharka	0.15
230	Kulekhani	Shree kali devi pra. Vi.	Shukaura	0.16
231	Kulekhani	Shree laxmi prathamik vidhyalaya	Kiteni	0.18
232	Kulekhani	Shree pancha kanaya pra. Vi.	Khanikhet	0.74
233	Kulekhani	Shree prathamik vidhyalaya	Chaapkhoriya	0.09
234	Makwanpurgadhi	Shree bansha gopal prathamik vidhyalaya	Kurle damar	0.46
235	Makwanpurgadhi	Shree banu madhyamik vidhyalaya	Makanchuli	0.55
236	Makwanpurgadhi	Shree chandikamadyamik vidhyalaya	Sikharkateri	0.31
237	Makwanpurgadhi	Shree hemkaran prathamik vidhyalaya	Bhatyari chaur	0.35
238	Makwanpurgadhi	Shree jawala devi prathamik vidhyalaya	Phirkepakh	0.53
239	Makwanpurgadhi	Shree kala devi pra. Vi.	Kalika khola	0.35
240	Makwanpurgadhi	Shree kalidevi prathamik vidhyalaya	Chhap	0.20
241	Makwanpurgadhi	Shree manakamana prathamik vidhyalaya	Kushumtar	0.27
242	Makwanpurgadhi	Shree ranishera prathamik vidhyalaya	Ranishera	0.34
243	Makwanpurgadhi	Shree ratna devi prathamik vidhyalaya	Phulbari	0.20
244	Makwanpurgadhi	Shree sharaswati prathamik vidhyalaya	Devidanda	0.33
245	Manahari	Shree bal jyoti prathamik vidhyalaya	Pratapur	0.16
246	Manahari	Shree bina kalika pra vi	Manahari	0.36
247	Manahari	Shree bramhakali pra. Vi.	Ramouli	0.37
248	Manahari	Shree mahendra kiran ma. Vi	Simpani	0.36
249	Manahari	Shree pragati ra. Pra.vi.	Lothar	0.24
250	Manahari	Shree prathamik vidhyamik	Deukot	0.13
251	Manahari	Shree rastriya prastabit ni. Ma. Vi.	Sunachari	0.25
252	Manahari	Shree rastriya prathamik vidhyalaya	Bijouna	0.17
253	Manahari	Shree rastriya prathamik vidhyalaya	Pharibang	0.11
254	Manahari	Shree rastriya rotari pra.vi.	Manahari bazar	0.34
255	Manahari	Shree sagarmatha prathamik vidhyalaya	Rupachuri	0.27

256	Manahari	Shree yuba barsa ganga pra.vi.	Manahari	0.56
257	Manthali	Shree buddha prathamik vidhyalaya	Gourigau	0.15
258	Manthali	Shree dhuwakot prathamik vidhyalaya	Dhuwakot	0.10
259	Manthali	Shree kankali prathamik vidhyalaya	Ambas besi	0.19
260	Manthali	Shree prasidha pra.nimna madhyamik	Kadam bhangjyang	0.52
261	Manthali	Shree saraswoti pra. Vi.	Noukhame	0.10
262	Manthali	Shree saraswoti prathamik vidhyalaya	Ambas	0.18
263	Manthali	Shree shanker pra.vi. Tin bhangale	Daskare	0.15
264	Manthali	Shree solithum prathamik vidhyalaya	Solithum	0.34
265	Markhu	Shree bal kumari prathamik vidhyalaya	Bhirkhark	0.14
266	Markhu	Shree chandra prathamik vidhyalaya	Simlang	0.35
267	Markhu	Shree mahalaxmi pra. Vidhyalaya	Nayangaun	0.18
268	Markhu	Shree rupa devi pra. Vidhyalaya	Taumat	0.12
269	Markhu	Shree saraswoti bal bodhini madhyamik vidhyalaya	Markhu bazar	0.39
270	Markhu	Shree shakteshori mahadev prathamik vidhyalaya	Sawarn	0.39
271	Namtar	Shree bal jagriti pra. Vi.	Simle namtar	0.31
272	Namtar	Shree bashiphat nimna madhyamik vidhyalaya	Bashiphat	0.55
273	Namtar	Shree bashuki pra. Ni. Ma. Vi.	Bashuki	0.30
274	Namtar	Shree bhabana prathamik vidhyalaya	Mahavir	0.28
275	Namtar	Shree devi prathamik vidhyalaya	Chisapani	0.17
276	Namtar	Shree jaleshor prathamik vidhyalaya	Khaireni	0.20
277	Namtar	Shree jivan joyti prathamik vidhyalaya	Ghairang	0.20
278	Namtar	Shree kalika madhyamik vidhyalaya	Namtar	0.35
279	Namtar	Shree laxmi prathamik vidhyalaya	Bagule	0.26
280	Namtar	Shree lekali prathamik vidhyalaya	Aaghor	0.20
281	Namtar	Shree padam joyti pra. Vi.	Manhari	0.18
282	Namtar	Shree prathamik vidhyalaya	Bardaue	0.13
283	Namtar	Shree prathamik vidhyalaya	Batashe dada	0.16
284	Namtar	Shree ratna joyti nimna madhyamik vidhyalaya	Marengkot	0.27
285	Namtar	Shree shanti shrijana pra. Vi.	Kumaltar	0.17
286	Namtar	Shree shyarshe kali prathamik vidhyalaya	Kuwapani	0.16
287	Nibuwater	Shree bagh bhairab prathamik vidhyalaya	Aamp chaur	0.17
288	Nibuwater	Shree barahi pra. Ni. Ma. Vidhyalaya	Nibuwater	0.51
289	Nibuwater	Shree kali devi prathamik vidhyalaya	Chilaune	0.13
290	Nibuwater	Shree kalidevi prathamik vidhyalaya	Golaping	0.17
291	Nibuwater	Shree lekh pandran pra. Vi.	Lekh pandran	0.09
292	Nibuwater	Shree mahakali prathamik vidhyalaya	Ikchung	0.30
293	Padma pokhari	Shree bal kalyan pra. Vi.	Kunatole,aaldmar	0.16
294	Padma pokhari	Shree bishnujyoti pra. Ni. Ma. V.	Bholai	0.31
295	Padma pokhari	Shree buddha pra. Ni. Ma. V.	Hatti gauda	0.37
296	Padma pokhari	Shree chandrodya pra. V	Tutepani	0.36
297	Padma pokhari	Shree kalika pra. V.	Thulo thali	0.21
298	Padma pokhari	Shree mahendra ma. V.	Padam pokhari	0.43
299	Padma pokhari	Shree pashupati pra. V.	Guraubirta	0.39
300	Padma pokhari	Shree prativa pra. V.	Sigreni	0.32
301	Padma pokhari	Shree yugchetana namuna pra. V.	Brindaban	0.27
302	Padma pokhari	Shree bramhadevi pra. V.	Talloramantar	0.30
303	Palung	Shree ghat devi prathamik vidhyalaya	Phedi gaun	0.39
304	Palung	Shree jhamkeshwori p. Madhyamik vidhyalaya	Okharbazar thulochaur	0.55
305	Palung	Shree kalika devi prathamik vidhyalaya	Khanigaun ramailo dada	0.25
306	Palung	Shree mangaleshowr pra.v	Palung	0.12
307	Palung	Shree matsya narayan p. Madhyamik vidhyalaya	Sothu	0.56
308	Palung	Shree panchakanya prathamik vidhyalaya	Tahakhel	0.36
309	Palung	Shree saraswati p. Nimna madhyamik vidhyalaya	Angare	0.44
310	Raigaun	Shree amar pra. Vi.	Thuteghadi	0.19
311	Raigaun	Shree bagmati pra. Ma. Bi.	Raigaun	0.39
312	Raigaun	Shree bishnu prathamik vidhyalaya	Salleni	0.17
313	Raigaun	Shree budhi siddhi prathamik vidhyalaya	Dote	0.21

314	Raigaun	Shree gyan mandir prathamik vidhyalaya	Chiruwa gadhan	0.37
315	Raigaun	Shree jan prabhat prathamik vidhyalaya	Kuti bhakari	0.10
316	Raigaun	Shree jan shram primary school	Raigaun	0.12
317	Raigaun	Shree janjyoti prathamik vidhyalaya	Bhimbandh	0.12
318	Raigaun	Shree phul mandir prathamik vidhyalaya	Gathansir	0.16
319	Raigaun	Shree pra. Vi.	Shakhatar	0.11
320	Raigaun	Shree surya prathamik vidhyalaya	Maghu goun	0.25
321	Raigaun	Shree tankeshor pra. Vi.	Karounje	0.20
322	Raksirang	Shree bhimsen prathamik vidhyalaya	Bhimaltar	0.15
323	Raksirang	Shree bindeshori prathamik vidhyalaya	Bhindesh	0.09
324	Raksirang	Shree goganadevi prathamik vidhyalaya	Tarsikot	0.15
325	Raksirang	Shree jaisilal pra vi	Jaisilal	0.14
326	Raksirang	Shree kalika pra ni ma vi	Raksirang	0.24
327	Raksirang	Shree lokpriya pra vi	Kuntsingh	0.26
328	Raksirang	Shree praja jagriti prathamik vidhyalaya	Chainpur	0.20
329	Raksirang	Shree praja pragati prathamik vidhyalaya		0.15
330	Raksirang	Shree prathamik vidhyalaya	Bankem	0.48
331	Raksirang	Shree prathamik vidhyalaya	Devitar	0.15
332	Raksirang	Shree prathamik vidhyalaya	Gingu	0.28
333	Raksirang	Shree ra pra vi lapur	Lapur	0.23
334	Raksirang	Shree ratriya prathamik vidhyalaya	Panjani	0.21
335	Raksirang	Shree sunachuri churedanda prathamik vidhyalaya	Churedanda	0.15
336	Sarikhet palase	Shree bhumeswor pra. Vi.	Bhumethum	0.11
337	Sarikhet palase	Shree bindeswori prathamik vidhyalaya	Ramche	0.09
338	Sarikhet palase	Shree kalika prathamik vidhyalaya	Cheuri bhanjang	0.11
339	Sarikhet palase	Shree praja pragati pra. Vi.	Kudale	0.26
340	Sarikhet palase	Shree prathamik vidhyalaya	Alkhop	0.14
341	Sarikhet palase	Shree prathamik vidhyalaya	Lawati	0.27
342	Sarikhet palase	Shree ratriya prathamik vidhyalaya	Jhilkini	0.20
343	Sarikhet palase	Shree suryadaya pra. Ma. Vidhyalaya	Palase	0.47
344	Sarikhet palase	Shree tholo bhawar prathamik vidhyalaya	Tholo bhawar	0.10
345	Sarikhet palase	Shree thumke prathamik vidhyalaya	Bhatti	0.19
346	Shikharpur	Shree bagh bhairab prathamik vidhyalaya	Chaun chaun damar	0.21
347	Shikharpur	Shree bakiya thakur pra. Vi.	Bastipur	0.28
348	Shikharpur	Shree goth danda prathamik vidhyalaya	Goth danda	0.17
349	Shikharpur	Shree gyanodaya pra. Vi.	Bhairung dobhan	0.12
350	Shikharpur	Shree jan jagriti prathamik vidhyalaya	Birefanth	0.30
351	Shikharpur	Shree kalidevi prathamik vidhyalaya	Kusumdamar	0.28
352	Shikharpur	Shree prathamik vidhyalaya	Khajuridamar	0.12
353	Shikharpur	Shree shanti prastabit pra. Vi.	Hilekhola	0.14
354	Shreepur chhati	Shree bagh bhairav pra. V.	Thali	0.22
355	Shreepur chhati	Shree buddha ma. V.	Hattisude	0.51
356	Shreepur chhati	Shree gitawar prastabit pra. Vi.	Pawas	0.14
357	Shreepur chhati	Shree gyan jyoti pra. V.	Champakahare	0.18
358	Shreepur chhati	Shree gyan jyoti pra. V.	Jaljale	0.16
359	Shreepur chhati	Shree gyan prapta pra. Vi	Mamdamar	0.19
360	Shreepur chhati	Shree jaikali pra. V.	Sugha	0.18
361	Shreepur chhati	Shree jan jagriti pra. V.	Gabarsthan	0.15
362	Shreepur chhati	Shree janak prastabit ni. Ma. V.	Bhirkot	0.34
363	Shreepur chhati	Shree karma prapti pra. Ni. Ma. V.	Karmachuli	0.37
364	Shreepur chhati	Shree kisan jagruk siddhartha pra. V.	Bhadaura	0.17
365	Shreepur chhati	Shree mahendrama. Vi	Chhatiban	0.40
366	Shreepur chhati	Shree matokori pra. V.	Harda	0.21
367	Shreepur chhati	Shree navajyoti pra. V.	Tikuli	0.12
368	Shreepur chhati	Shree pashupati pra. V.	Hiramuni	0.25
369	Shreepur chhati	Shree prabhat pra. V.	Shreepur	0.29
370	Shreepur chhati	Shree srjana pra. V.	Ratothali	0.24
371	Shreepur chhati	Shree teen kanya pra. V.	Harda katle khola	0.13

372	Shreepur chhati	Shree uttam bhawana pra. V.	Adheri	0.22
373	Sisneri mahadev	Shree gadeshwor bal bodh pra. Vi	Kaphal danda	0.31
374	Sisneri mahadev	Shree bandevi prathamik vidyalaya	Tekar deuralai(chan danda)	0.24
375	Sisneri mahadev	Shree batsaladevi madhyamik vidyalaya	Tekar	0.42
376	Sisneri mahadev	Shree bhairav pra. Vi	Kaprang	0.17
377	Sisneri mahadev	Shree ram chandra bhanjang pra. Vi	Jatipokhari	0.16
378	Sukaura	Shree buddha dharma pra. V.	Deurali bhangang	0.15
379	Sukaura	Shree gauri shankar mahadev pra. V.	Khorbhangang	0.13
380	Sukaura	Shree gitadharna pra. Vi.	Aambote	0.22
381	Sukaura	Shree himalaya pra. Vi.	Rarsingh kada	0.16
382	Sukaura	Shree janata pra. Ni. Ma. Vi.	Bhude damar	0.38
383	Thingan	Shree kalidevi prathamik vidhyalaya	Mathillo simat	0.24
384	Thingan	Shree kanti pra. Ma. Vidhyalaya	Thingan	0.59
385	Thingan	Shree pra. Vi.	Kolkhop	0.25
386	Thingan	Shree seti devi pra. Vi.	Jitpur	0.14
387	Tistung deurali	Shree bageswori prastabit madhyamik vidhayalaya	Naukhande	0.31
388	Tistung deurali	Shree ganesh prathamik vidhayalaya	Salamapur	0.20
389	Tistung deurali	Shree janata prathamik vidhayalaya	Nagchetra	0.08
390	Tistung deurali	Shree janata prathamik vidhayalaya	Tistung	0.20
391	Tistung deurali	Shree kali devi prathamik vidhayalaya	Malagiri	0.09
392	Tistung deurali	Shree mahankal prathamik vidhayalaya	Mahankal	0.20
393	Tistung deurali	Shree manakamana prathamik vidhayalaya	Tistung	0.27
394	Tistung deurali	Shree nagdaha prathamik vidhayalaya	Kirti	0.13
395	Tistung deurali	Shree pravat prathamik vidhayalaya	Jaganjhal	0.35
396	Tistung deurali	Shree sat kanya prathamik vidhayalaya	Jayadada	0.13
397	Tistung deurali	Shree thade prathamik vidhayalaya	Thade	0.12
398	Tistung deurali	Shree tistung deurali nepal chamber prathamik vidhayalaya	Taruka dada	0.26
399	Tistung deurali	Shree tistung deurali prathamik vidhayalaya	Tallo basanta	0.20

### Dang

VDC	Name of The School	Location	Index	
1	Baghmare	Shree ambikashwori prathamik vidhyalaya	Amuwa (fulwari)	0.28
2	Baghmare	Shree bal kalyan prathamik vidhyalaya	Peda	0.31
3	Baghmare	Shree birendra nimna madhyamik vidhyalaya	Killatpur	0.30
4	Baghmare	Shree jan kalyan ma. Vi.	Simsundarpur	0.51
5	Baghmare	Shree kalika prathamik vidhyalaya	Bishnupur	0.36
6	Baghmare	Shree laxmi pra. Vi.	Harichar	0.40
7	Baghmare	Shree prathamik vidhyalaya	Padekhola	0.33
8	Baghmare	Shree saraswoti prathamik vidhyalaya	Baghmare	0.26
9	Baghmare	Shree shiva prathamik vidhyalaya	Ratipokhari	0.36
10	Bela	Shree bal bisauni pra vi	Pataulinaka	0.22
11	Bela	Shree bal janata prathamik vidhyalaya	Kathaneruwa	0.28
12	Bela	Shree jan joyti madhyamik vidhyalaya	Baluwa dada	0.52
13	Bela	Shree joyti prathamik vidhyalaya	Gurung khola	0.26
14	Bela	Shree rameshowri bal janata prathamik shakha vidhyalaya	Rasarikhola	0.28
15	Bela	Shree ratri pra. Vi.	Materiya	0.39
16	Bela	Shree shankar pri.vi	Karangakhola	0.19
17	Bela	Shree shanker pri.vi karadria	Kharadria	0.35
18	Bela	Somai prathamik vidhyalaya	Bela	0.44
19	Bijauri	Janata sanskrit madhyamik vidhyalaya	Bijauri	0.37
20	Bijauri	Netra lal pra bi	Kamal dhari akkakashi	0.22
21	Bijauri	Shree ganesh prathamik vidhyalaya	Tinukhola	0.31
22	Bijauri	Shree janakalyan madhyamik vidhyalaya	Idharas	0.61
23	Bijauri	Shree nimna madhyamik vidhyalaya	Bahiri sakram	0.42
24	Bijauri	Shree prathamik vidhyalaya	Belghundi	0.44
25	Bijauri	Shree prathamik vidhyalaya	Kutechaur	0.51

26	Bijauri	Shree suvakoti pra. Vi.	Manikapur	0.40
27	Chaulahi	Shree adarsha nimna madhyamik vidhyalaya	Deupur	0.28
28	Chaulahi	Shree bai janata u. Ma. V.	Bangaun	
29	Chaulahi	Shree baltara prathamik vidhyalaya	Uttermaj gaun	0.25
30	Chaulahi	Shree janata ratri prathamik vidhyalaya	Dewkhuri daxim majgaun	0.20
31	Chaulahi	Shree janjyoti prathamik vidhyalaya	Thulo gumna	0.26
32	Chaulahi	Shree parthmik vidhyalaya	Khairi	0.23
33	Chaulahi	Shree pra. V. De. Kolahi	Kolahi	0.20
34	Chaulahi	Shree ratri nimna madhyamik vidhyalaya	Kolahi	0.46
35	Dhanori	Shree adarsh prathamik vidhyalaya	Kansipur	0.32
36	Dhanori	Shree hatikhal janashakti pri. School	Dang	0.15
37	Dhanori	Shree ni. Ma. Vi. Tulsipur	Tulsipur	1.52
38	Dhanori	Shree prathamik vidhyalaya	Sundawori	0.31
39	Dhanori	Shree radha krishna prathamik vidhyalaya	Khairani	0.46
40	Dhanori	Shree ratri prathamik vidhyalaya	Ragaija	0.32
41	Dhanori	Shree shiva shakti madhyamik vidhyalaya	Dhanori dada	0.38
42	Dharna	Nepal rastrya pra. V.	Mannname	0.38
43	Dharna	Shree hari ohm pra. V.	Nninbar	0.35
44	Dharna	Shree janata pra. V.	Dagidada	0.51
45	Dharna	Shree panch mahedra pra. V.	Dharna	0.28
46	Dharna	Shree panch mahendra ni. Ma. V.	Dhaljipur	0.39
47	Dhikpur	Shree nar devi madhyamik vidhyalaya	Tedhara	0.37
48	Dhikpur	Shree nepal rastrya prathamik vidhyalaya	Duncha	0.26
49	Dhikpur	Shree nimna madhyamik vidhyalaya	Dhikpur	0.59
50	Dhikpur	Shree pra vi.	Karmatiya	0.26
51	Dhikpur	Shree prathamik vidhyalaya	Aspari	0.43
52	Diruwa	Shree bal chetana pra vi	Dharmakapur	0.29
53	Diruwa	Shree balmitere madhyamik vidhyalaya	Bhojpur	0.78
54	Diruwa	Shree kishan pra. Vi.	Akamari matora	0.21
55	Diruwa	Shree prathamik vidhyalaya	Dalajeetpur (khausapur)	0.29
56	Diruwa	Shree prathamik vidhyalaya	Kaderi	0.15
57	Diruwa	Shree ratri prathamik vidhyalaya daljeetpur, dang	Dawangpur (khusamatpur)	0.34
58	Gabardiya	Ratri primary school gowardiha	Dang	0.18
59	Gabardiya	Saraswati uccha madhyamik vidyalaya	Vidyanagar	
60	Gabardiya	Shree adarsha ratri prathamik vidyalaya	Gabardiya	0.18
61	Gabardiya	Shree ganesh pra. Vi.	Chimchime	0.22
62	Gabardiya	Shree janamukhi pra. Vi.	Rangsing	0.28
63	Gabardiya	Shree janata ma. Vi.	Kalakot	0.32
64	Gabardiya	Shree namuna prathamik vidy alaya	Mahadeva	0.26
65	Gabardiya	Shree nimna madhyamik vidyalaya	Pachahiya devkhuri	0.26
66	Gabardiya	Shree ratna prathamik vidyalaya	Ratanpur	0.23
67	Gabardiya	Shree ratri prathamik vidyalaya	Pachahiya	0.28
68	Gabardiya	Shree saraswati prathamik vidyalaya	Supaila	0.15
69	Gabardiya	Shree saraswati pra. Vi.	Dang	0.27
70	Gabardiya	Shreenamunaprathamik vidyalaya	Banbari	0.29
71	Gadhawa	Bal kalyan madhyamik vidhyalaya	Bala khutti	0.32
72	Gadhawa	Janata madhyamik vidhyalaya	Ghoraha	0.58
73	Gadhawa	Shreebal buddhi pra.v.	Khabari khutti	0.32
74	Gadhawa	Shree gyan jyoti prathamik vidhyalaya	Manpur	0.29
75	Gadhawa	Shree saraswati prathamik vidhyalaya	Chandanpur	0.26
76	Gangapraspur	Shree dipendra prathamik vidyalaya	Parseni	0.29
77	Gangapraspur	Shree kaalika prathamik vidyalaya	Parseni	0.14
78	Gangapraspur	Shree namuna prathamik vidyalaya	Kakrahawa	0.33
79	Gangapraspur	Shree ni.ma. Vi chainpur	Chainpur	0.25
80	Goltakuri	Shree ni ma bi	Madhapur	0.27
81	Goltakuri	Shree nimna. Madaymik.school	Goltakuri	0.47
82	Goltakuri	Shree prathamik vidhyalaya kauwa ghari	Kauwaghari	0.36
83	Goltakuri	Shree prathamik vidhyalaya malaikhola	Malaithanti	0.29

84	Halwar	Shree banahari pra. V.	Banahari (thulachaur)	0.38
85	Halwar	Shree jana shram ma. V.	Khoriya chaur	0.36
86	Halwar	Shree madhyamik vidhyalaya	Kala khola	0.44
87	Halwar	Shree prathamik vidhyalaya	Ghoraneti	0.61
88	Halwar	Shree prathamik vidhyalaya	Jeetpur	0.26
89	Halwar	Shree prathamik vidhyalaya	Khumkhani	0.41
90	Halwar	Shree shidheswori pra. V.	Mulkot	0.17
91	Hansipur	Shree bal joyti pra. V.	Laharp	0.17
92	Hansipur	Shree balhit prathamik vidhyalaya	Bagarkhuti	0.18
93	Hansipur	Shree devi prathamik vidhyalaya	Bhasheridada	0.14
94	Hansipur	Shree ganesh pra. V.	Gashikochap	0.22
95	Hansipur	Shree gyan joyti prathamik vidhyalaya	Birkhe	0.14
96	Hansipur	Shree jana jagriti prathamik vidhyalaya	Koirale	0.20
97	Hansipur	Shree janakalyan prathamik vidhyalaya	Hanspur	0.21
98	Hansipur	Shree khadak mandir nimna madhyamik vidhyalaya	Hansipur	0.22
99	Hansipur	Shree om pra. V.	Ghoral vhir	0.37
100	Hansipur	Shree pathamic vidhyalaya	Rupakot	0.14
101	Hansipur	Shree saraswati ni. Ma. V.	Jabarkot	0.25
102	Hansipur	Shree saraswati prathamik vidhyalaya	Tikuledhamar	0.15
103	Hapur	Bal kalyan pra bi	Khumkot	0.31
104	Hapur	Shree sadharan madaymik vidhalaya	Bijauri	0.37
105	Hapur	Shree bal kalyan pra. Vidhayalaya	Hapur 7 nayabasti bharratpur	0.47
106	Hapur	Shree gurash prathamik vidhayalaya	Guran	0.14
107	Hapur	Shree hapur madhayamik vidhayalaya	Nidhuwar	0.32
108	Hapur	Shree janapriya prathamik vidhayalaya	Hapur 7 bashgaji	0.31
109	Hapur	Shree laxmi pri. School	Dang	0.40
110	Hapur	Shree madhyamik vidhayalaya	Ratanpur	0.40
111	Hapur	Shree prathamik vidhayalaya	Gurje	0.47
112	Hapur	Shree prathamik vidhayalaya	Shibapur	0.31
113	Hapur	Shree prathamik vidhayalaya	Shree chaur	0.23
114	Hapur	Shree saraswati balkalyan prathamik vidhayalaya	Hapur 1 marakot	0.28
115	Hekuli	Shree birendra ma.vi.	Hekuli	0.26
116	Hekuli	Shree laxmi narayan prathamik vidhyalaya	Saloura	0.35
117	Hekuli	Shree ratri prathamik vidhyalaya	Baibanga	0.36
118	Hekuli	Shree saraswati ni.ma.vi.	Padampur ekali	0.78
119	Hekuli	Shree saraswati pra.vi.	Mirouli	0.31
120	Kabhre	Shree mahendra ma. Vi.	Shreebani	0.33
121	Kabhre	Shree mahendra prathamik vidhyalaya	Baraha than, tapa	0.24
122	Kabhre	Shree prathamik vidhyalaya	Jumlepani	0.23
123	Kabhre	Shree prathamik vidhyalaya	Kavre	0.29
124	Kabhre	Shree prathamik vidhyalaya	Mulabari	0.30
125	Kabhre	Shree suryodaya prathamik vidhyalaya	Jahatera	0.36
126	Kabhre	Shree tribhuvan jan prathamik vidhyalaya	Fhanye	0.29
127	Lalmatiya	Rapti english boarding school	Lalmatiya	0.08
128	Lalmatiya	Shree adarsha madhyamik vidhyalaya	Lalmatiya	0.56
129	Lalmatiya	Shree b. P. Prathamik vidhyalaya	Basantapur	0.14
130	Lalmatiya	Shree durga bhawani prathamik vidhyalaya	Masuria	0.13
131	Lalmatiya	Shree janajyoti prathamik vidhyalaya	Nayagaon sungure	0.30
132	Lalmatiya	Shree madhyamik vidhyalaya	Khinaita (maurighat)	0.37
133	Lalmatiya	Shree nava prativa pra. Vidhyalaya	Pakhapani	0.17
134	Lalmatiya	Shree prathamik vidhyalaya	Bhaluwang	0.37
135	Lalmatiya	Shree rapti ganga prathamik vidhyalaya	Chaito damar	0.18
136	Lalmatiya	Shree ratri prathamik vidhyalaya	Maurighat	0.22
137	Laxmipur	Shree pra. Vid.	Jaspur	0.30
138	Laxmipur	Shree madhyamik vidhyalaya	Sunpur jhumketari	0.43
139	Laxmipur	Shree nimna madhyamik vidhyalaya	Ghingni banjari	0.44
140	Laxmipur	Shree pauprathamik vidhyalaya	Palkthan	0.44
141	Laxmipur	Shree prathamik vidhyalaya	Sunpur	0.27

142	Laxmipur	Shree ratri pr.vi.	Beluwa	0.21
143	Laxmipur	Shree saraswati prathamik vidhyalaya	Susotakhola	0.33
144	Laxmipur	Shree sarayu prathamik vidhyalaya	Bheiskurma	0.38
145	Loharpani	Shree aishworya prathamik vidhyalya	Amare	0.24
146	Loharpani	Shree balbikash prathamik vidhyalya	Temile	0.20
147	Loharpani	Shree baljyoti prathamik vidhyalya	Lapahe	0.13
148	Loharpani	Shree dafe prathamik vidhyalya	Cheauri dada	0.22
149	Loharpani	Shree nava sarswati prathamik vidhyalya	Jhelkhola	0.14
150	Loharpani	Shree navajyoti prathamik vidhyalya	Loharpani	0.20
151	Loharpani	Shree nepal ratriya prathamik vidhyalya	Kudule	0.18
152	Loharpani	Shree sudha madhyamik vidhyalya	Jhelneta	0.21
153	Loharpani	Shree sudha prathamik vidhyalya	Jare	0.20
154	Loharpani	Shree sudha prathamik vidhyalya	Rivan	0.26
155	Manpur	Pra.vi. Bankata dang	Bankatta	0.40
156	Manpur	Shree dipendra ma.vi	Manpur	0.41
157	Manpur	Shree janata pra. Vi	9-maigai	0.41
158	Manpur	Shree pra. Vi.	Laxmipur	0.33
159	Manpur	Shree prathamik vidhyalaya	Bankatta	0.40
160	Manpur	Shree sarswoti pra.vi	Dang	0.21
161	Narayanpur	Shree bal kalyan prathamik vidhyalaya	Khaura	0.34
162	Narayanpur	Shree gyan jyoti prathamik vidhyalaya	Pereni	0.16
163	Narayanpur	Shree jan jagriti prathamik vidhyalaya	Lamdaruwa	0.28
164	Narayanpur	Shree nabodaya bal kalyan prathamik vidhyalaya	Darkshin abhrai	0.18
165	Narayanpur	Shree siddha nath namuna madhyamik vidhyalaya	Narayanpur	0.38
166	Panchakule	Deuti prathamik vidhyalaya	Maajhgaun	0.26
167	Panchakule	Shree bhanu nimna madhyamik vidhyalaya	Kausilapur	0.36
168	Panchakule	Shree panchakule prathamik vidhyalaya	Katkueyan	0.32
169	Panchakule	Shree sarashwoti ma. Vidhyalaya	Chatakmatiya dan	0.42
170	Panchakule	Shree sidheshori prathamik vidhyalaya	Simal kuna	0.30
171	Pawan nagar	Shree srijansil prathamik vidyalaya	Chhote	0.45
172	Pawan nagar	Shree baal prathamik vidyalaya	Kumal gaun	0.49
173	Pawan nagar	Shree bal prathamik vidyalaya	Khoori	0.20
174	Pawan nagar	Shree bhadrakali prathamik vidyalaya	Koirepani dang	0.15
175	Pawan nagar	Shree birendra ma. Vi. Bheudahar sunpur	Bheudahar,sunpur	0.36
176	Pawan nagar	Shree dharapani prathamik vidyalaya	Damaar gaun	0.39
177	Pawan nagar	Shree nimna madhyamik vidyalaya	Balapur	0.50
178	Phulbari	Shree ambashori ne. Ma. V.	Ambapur dada	0.33
179	Phulbari	Shree jana jyoti madhyamik vidhyalaya	Raniapur	0.47
180	Phulbari	Shree prathamik vidhyalaya	Bakhariya	0.26
181	Phulbari	Shree prathamik vidhyalaya	Barahakhuti	0.34
182	Purandhara	Janabikas prathamik vidyalaya	Ghattekhola	0.15
183	Purandhara	Shree jana jyoti pr bi	Khapar bhati	0.37
184	Purandhara	Shree janakalyan madhyamik vidyalaya	Padampur	0.34
185	Purandhara	Shree janashakti prathamik vidyalaya	Vijayanaeta	0.21
186	Purandhara	Shree janasram prathamik vidyalaya	Hastanapur	0.42
187	Purandhara	Shree janta madhyamik vidyalaya	Harsapur	0.49
188	Purandhara	Shree janta prathamik vidyalaya	Babarpur(kumalgaon)	0.25
189	Purandhara	Shree janta pravi	Jila	0.19
190	Purandhara	Shree laxmi prathamik vidyalaya	Kuptate	0.37
191	Purandhara	Shree nepal ratriya ni.ma. Vidyalaya	Baisari bharatpur	0.32
192	Purandhara	Shree nepal ratriya prathamik vidyalaya	Sitapur	0.35
193	Purandhara	Shree saroswoti janta prathamik vidyalaya	Bistachour	0.20
194	Purandhara	Shree siddhi ganesh prathamik vidyalaya	Sundarkhal	0.29
195	Rajpur	Sadharan madhyamik vidhyalaya	Salbhauri (gangadi)	0.26
196	Rajpur	Shree bal kalyan lower secondary school	Rajpur	0.31
197	Rajpur	Shree birendra pri.vi	Gaurinthanaka	0.28
198	Rajpur	Shree deep jyoti pra bi	Jangrahawa	0.19
199	Rajpur	Shree dependra pri.vi phohari naka	Phohari naka	0.25

200	Rajpur	Shree gaurai shanker prathamik vidhyalaya	Bhisahinaka	0.28
201	Rajpur	Shree jaan jothi pri.vi	Mahatinkhola	0.16
202	Rajpur	Shree jana priya primary school	Rajpur	0.23
203	Rajpur	Shree janapriya pri school gangadi khola	Rajpur	0.16
204	Rajpur	Shree krishna pri. School kurua khola	Rajpur	0.36
205	Rajpur	Shree lower secondary school	Rajpra	0.25
206	Rajpur	Shree nimna madhyamik vi	Sikda	0.31
207	Rajpur	Shree ratri prathamik vidhyalaya	De. Gangadi	0.16
208	Rajpur	Shree shiva shakti lo.se.school	Bhouwanaka	0.30
209	Rajpur	Shree suryodaya pra. V.	Bankatti	0.25
210	Rajpur	Shree yugbodh pri.vi	Sunpatharinaka	0.32
211	Rampur	Pra. Vidhyalaya	Dhunga hanne	0.38
212	Rampur	Shree ambika madhyamik vidhyalaya	Hernok	0.41
213	Rampur	Shree baraha prathamik vidhyalaya	Sahipur	0.36
214	Rampur	Shree ganga madhyamik vidhyalaya	Rampur	0.58
215	Rampur	Shree ni. Ma. Vidhyalaya	Buka dang	0.52
216	Rampur	Shree pra. Vidhyalaya	Simaltara	0.39
217	Rampur	Shree prathamik vidhyalaya	Karmakote	0.18
218	Rampur	Shree prathamik vidhyalaya	Soreti-ratamata	0.11
219	Rampur	Shree ratri pra. Vidhyalaya	Palense	0.29
220	Rampur	Shree saryu ratri prathamik vidhyalaya	Surkedagi	0.22
221	Rampur	Shree sidda prathamik vidhyalaya	Hekram	0.40
222	Saidha	Shree amar ratriya yuba barsha pra. Vi.	Tosh	0.23
223	Saidha	Shree baraha chetra pra. Vi	Khanigaun	0.27
224	Saidha	Shree bhagawati ni. Ma. Vi.	Hoadbang	0.23
225	Saidha	Shree bhumi prathamik vidhyalay	Bamla	0.25
226	Saidha	Shree doman prathamik vidhyalaya	Duikhola	0.24
227	Saidha	Shree prithivi prathamik vidhyalaya	Aamdihara	0.35
228	Saidha	Shree rajarajwaji prathamik vidhyalay	Ramche	0.25
229	Saidha	Shree ratriya prathamik vidhyalaya	Lithan	0.31
230	Saidha	Shree sidhartha pra. Vi.	Boldi	0.29
231	Saidha	Shree sunali prathamik vidhyalaya	Damti	0.14
232	Satbariya	Pra. Ne. Ma. Vi.	Amiliya	0.24
233	Satbariya	Shree prathamik vidhyalaya	Mathikapur	0.21
234	Satbariya	Shree arjun prathamik vidhyalaya	Hasanapur	0.23
235	Satbariya	Shree bajar baba prathamik vidhyalaya	Rechar	0.27
236	Satbariya	Shree pra.v.	Hardwa	0.22
237	Satbariya	Shree prathamik vidhyalaya	Vhatrekunda	0.22
238	Satbariya	Shree rapti madhyamik vidhyalaya	Uchanimbu	0.25
239	Saudiyar	Ratri prathamik vidhyalaya	Sukhrabar	0.40
240	Saudiyar	Shree madhamic vi	Saudiyar	0.31
241	Saudiyar	Shree ni. Ma. Vi.	Aghara	0.58
242	Saudiyar	Shree nimna madhyamik vidhyalaya	Lakhubar	0.38
243	Saudiyar	Shree prathamik vidhyalaya	Guruwa gaun	0.36
244	Saudiyar	Shree prathamik vidhyalaya	Pababai	0.28
245	Shantinagar	Saraswati prathamik vidhyalaya	Jhumlekula	0.42
246	Shantinagar	Shree b.p. Koirala ma. Vi.	Bayale, simtara	0.42
247	Shantinagar	Shree buddha ni. Ma. Vi.	Shantipur	0.62
248	Shantinagar	Shree janta pra. Vi.	Bhalaneti	0.41
249	Shantinagar	Shree nimna madhyamik vidhyalaya	Bagdikhola	0.46
250	Shantinagar	Shree prathamik vidhyalaya	Bagkhor	0.47
251	Shantinagar	Shree prathamik vidhyalaya	Keraghari	0.30
252	Shreegaun	Bhanu bhakata nimna madhyamik vidhyalaya	Prashadua	0.51
253	Shreegaun	Shree gayan jyoti pri school	Dang	0.16
254	Shreegaun	Shree janata prathamik vidhyalaya	Butnia	0.15
255	Shreegaun	Shree ratri gaun prathamik vidhyalaya	Simthana	0.26
256	Shreegaun	Shree siddhi prithivijanata madhamik vidhyalaya	Letar	0.52
257	Sisahanaya	Shree balkalyan pra. V.	Pahadwa	0.28

258	Sisahaniya	Shree gyanodaya pra. V.	Pathargadwa	0.32
259	Sisahaniya	Shree hareshawor pra. V.	Bhagawanpur	0.13
260	Sisahaniya	Shree janta pra. V.	Sisahaniya 7 karanga kot deukhari dang	0.18
261	Sisahaniya	Shree pra. V.	Dhakarikot	0.19
262	Sisahaniya	Shree ratri pra. V.	Pipari	0.31
263	Sisahaniya	Shree saraswati pra. V.	Chataki sisahaniya	0.18
264	Sisahaniya	Shree sarbodaya sadaraw ma. V.	Kalapani	0.34
265	Sisahaniya	Shree shankar pra. V.	Pipari	0.25
266	Sonpur	Shree balodaya pra. V.	Sunadbari	0.36
267	Sonpur	Shree himal prathamik vidhyalaya	Sonpur	0.19
268	Sonpur	Shree madhyamik vidhyalaya	Sonpur	0.28
269	Sonpur	Shree nimna madhyamik vidhyalaya	Falkapur	0.29
270	Sonpur	Shree prathamik vi	Bankatna d.	0.19
271	Sonpur	Shree prathamik vidhyalaya	Sitalapur	0.35
272	Sonpur	Shree ratri prathamik vidhyalaya	Raniyapur	0.21
273	Syuja	Shree bhagawati prathamik vidhyalaya	Takura	0.20
274	Syuja	Shree kalika pra. Vi.	Badipokhari	0.29
275	Syuja	Shree mahendra ma. Vi.	Boch pokhari	0.38
276	Syuja	Shree prathamik vidhyalaya	Gothiban	0.33
277	Syuja	Shree prathamik vidhyalaya	Marpes	0.28
278	Syuja	Shree shiddha prathamik vidhyalaya	Rapdhara	0.31
279	Syuja	Shree shiva prathamik vidhyalaya	Khada	0.37
280	Tarigaun	Shree jana mukhi pra bi	Taringai	0.26
281	Tarigaun	Shree janajagriti madhamik vidhyalaya	Panu ban gaun	0.50
282	Tarigaun	Shree pasupati nimna madhamik vidyalaya	Haripauri	0.36
283	Tarigaun	Shree pasupati prathamik vidyalaya	Raikhalian	0.23
284	Tarigaun	Shree prathamik vidyalaya	Gauri gaun	0.28
285	Tribhuvannagar np	Prathamik vidhyalaya	Jogidada	0.24
286	Tribhuvannagar np	Shree bal bikash prathamik vidhyalaya	Naya bazar ghorahi	0.48
287	Tribhuvannagar np	Shree bal kalyan pra. Vi.	Kamalghari	0.48
288	Tribhuvannagar np	Shree barah chhetra ma. V.	Banagaun	0.38
289	Tribhuvannagar np	Shree ganesh prathamik vidhyalaya	Seprar bagol	0.26
290	Tribhuvannagar np	Shree gorakshyaratna nath nimna madhyamik vidhyalaya	Choudhera	0.33
291	Tribhuvannagar np	Shree madhyamik vidhyalaya	Rajhena	0.56
292	Tribhuvannagar np	Shree padmodaya public uccha ma bi	Bharat pur	
293	Tribhuvannagar np	Shree pra. Vi.	Ghorahi	0.50
294	Tribhuvannagar np	Shree prathamik bidhyalaya bahun danda	Dang	0.25
295	Tribhuvannagar np	Shree prathamik vidhyalaya	Belghari ambapur	0.40
296	Tribhuvannagar np	Shree prathamik vidhyalaya	Bhaisaha	0.20
297	Tribhuvannagar np	Shree prathamik vidhyalaya	Gairagaun	0.38
298	Tribhuvannagar np	Shree prathamik vidhyalaya	Ghordaura	0.22
299	Tribhuvannagar np	Shree prathamik vidhyalaya	Haridwar	0.33
300	Tribhuvannagar np	Shree prathamik vidhyalaya	Sani ambapuri sarra	0.26
301	Tribhuvannagar np	Shree prathamik vidhyalaya	Githepani/fursekhole	0.31
302	Tribhuvannagar np	Shree ratri ma. Vi.	Rajhewa	
303	Tribhuvannagar np	Shree ratri prathamik vidhyalaya	Kwadi	0.42
304	Tribhuvannagar np	Shree saraswati nimna madhyamik vidhyalaya	Kathekal	0.36
305	Tulsipur np	Madhyamik vidhyalaya	Ashwara	0.57
306	Tulsipur np	Mahendra madhyamik vidhyalaya	Rajaura	0.48
307	Tulsipur np	Prathamik vidhyalaya	Ranagaun	0.52
308	Tulsipur np	Sahid smirity prithimic vi	Takery	0.22
309	Tulsipur np	Shree bageshwori pra. Vi.	Bhate	0.25
310	Tulsipur np	Shree bal kalyan prathamik vidhyalaya	Dadapatu	0.47
311	Tulsipur np	Shree guru gandur ma. Vi.	Rakshachaur	0.53
312	Tulsipur np	Shree janata prathamik vidhyalaya	Harneti	0.19
313	Tulsipur np	Shree nimna madhyamik vidhyalaya	Dumrigaun dau	0.43

314	Tulsipur np	Shree pra. Vi.	Thapapani	0.30
315	Tulsipur np	Shree prastabit ni.ma.vidhyalaya	Damargaun	0.49
316	Tulsipur np	Shree prathamik vidhyalaya	Dodhare	0.34
317	Tulsipur np	Shree prathamik vidhyalaya	Kalle	0.39
318	Tulsipur np	Shree prathamik vidhyalaya	Pratapkot	0.36
319	Tulsipur np	Shree prathamik vidhyalaya	Rajapur	0.29
320	Tulsipur np	Shree prathamik vidhyalaya	Shriengai	0.45
321	Tulsipur np	Shree saraswati chautara prathamik vidhyalaya	Salliban	0.27
322	Urahari	Shree amar ma. Vi.	Urahari	0.41
323	Urahari	Shree janakalyan prathamik vidhyalaya	Kwangi	0.17
324	Urahari	Shree pra. Vi.	Kataha	0.41
325	Urahari	Shree prathamik vidhyalaya	Peergaun	0.39
326	Urahari	Shree shanti pra. Vi.	Nawalpur	0.39
327	Urahari	Sukeshwori pra. Vi.	Sukaura	0.21